SoftBank 821P

User Guide
取扱説明書

SoftBank

はじめに

このたびは、「SoftBank 821P」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- SoftBank 821Pをご利用の前に、この「取扱説明書」(本書)、「らくらくスタートブック」および「使いこなし読本」をご覧になり、正しくお取り扱いください。
- 本書をご覧いただいたあとは、大切に保管してください。
- 本書を万一紛失または損傷したときは、お問い合わせ先(☞P.17-40)までご連絡ください。
- ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

SoftBank 821Pは、3G方式とGSM方式に対応しております。

ご注意

- 本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
- 本書の内容は将来、予告なしに変更することがございます。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたらお問い合わせ先(☞P.17-40)までご連絡ください。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

「SoftBank 821P」には、この「取扱説明書」(本書)と「らくらくスタートブック」が付属されています。

- 基本的な使いかたや利用方法を知りたい場合は「らくらくスタートブック」をお読みください。
- 各機能の詳しい使いかたを知りたい場合はこの「取扱説明書」をお読みください。
- 各機能のより詳細な内容を参照したい場合は「使いこなし読本」をダウンロードしてください。

・「使いこなし読本」のダウンロード
　パソコンから　http://www.softbank.jp/mb/r/support/821p/
　携帯電話から　http://broadband.mb.softbank.jp/f/manual/821p/

本書の構成と検索方法

知りたいこと	参照先	ページ
機能やサービスの名前がわかっているとき	索引	☞P.17-32
	目次	☞P.vi
したいことや目的が決まっているとき	したいこと検索	☞P.ii
	索引	☞P.17-32
この電話機でできることを知りたいとき	できること検索	☞P.iv
	目次	☞P.vi
画面の表示やマークの意味を知りたいとき	機能一覧	☞P.17-8
	ディスプレイ	☞P.1-8
この取扱説明書の内容を知りたいとき	目次	☞P.vi
	各章目次	☞各章扉
おかしいな…故障かな？と思ったとき	故障かな？と思ったら	☞P.17-15
	保証とアフターサービス	☞P.17-39

したいこと検索

新しいケータイを友達に知らせたい

自分の電話番号を確認したい

自分の電話番号は、本機の画面で簡単に確認できます。

自分の電話番号を確認する☞P.2-11

メールアドレスを変更したい

お好きなメールアドレスに変更できます。

メールアドレスの変更☞P.12-4

自分だけのケータイにカスタマイズしたい

お気に入りの着うた®を入手したい

簡単なメニュー操作で着うた®サイトからダウンロードできます。

音楽のダウンロード☞P.7-3

着うた®などを着信音に設定したい

着信音設定で着うた®を選ぶだけでOKです。着信音Flash®も利用できます。

着信音の設定☞P.16-2

とにかく早く基本操作を覚えたい

操作の基本を覚えたい

メニューからの機能選択が操作の基本です。ボタンの使い方なども覚えておきましょう。

機能の呼び出しかた☞P.1-19
各部の名称と機能☞P.1-5

電話としてすぐに使いたい

音声電話はもちろんテレビ電話も利用できます。

音声電話☞P.2-2
TVコール☞P.5-3

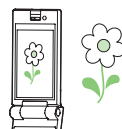
電話やメール以外でも楽しく便利に使いたい

音楽プレイヤーとして使いたい

音楽のダウンロードも簡単にできます。

メディアプレイヤー ☞P.7-2

カメラ／ビデオとして使いたい

内蔵のカメラで静止画や動画を撮影できます。

静止画の撮影☞P.6-6
動画の撮影☞P.6-8

アドレス帳に自分の情報を登録したい

自分のメールアドレスや住所などを登録しておくと、友達に情報を伝えるときなどに便利です。

オーナー情報☞P.4-13

友達に一斉にアドレスを伝えたい

メールを送るだけで伝えられます。複数の人にも、同じメールを同時に送信できます。

メール送信☞P.12-4
宛先を追加／編集する☞P.12-15

近くの友達にアドレスを伝えたい

赤外線通信／Bluetooth®が便利です。オーナー情報に自分のメールアドレスを登録してから操作しましょう。

外部機器送信☞P.4-14

待受画面をアレンジしたい

壁紙を利用しましょう。選んだ壁紙の上に時計やカレンダーを表示できます。

壁紙設定☞P.8-9
画面表示設定☞P.16-4

以前のケータイと同じ感覚で使いたい

S!おなじみ操作を試してみましょう。以前使っていたケータイに近いメニュー操作に変更できます。

S!おなじみ操作☞P.1-21

各機能を手早く使いたい

よく使う機能のショートカットを待受画面上に登録して、すぐに呼び出すことができます。

待受ウィンドウ☞P.1-17

文字入力のしくみを覚えたい

メールやアドレス帳では文字入力が必要です。便利な入力機能も活用しましょう。

文字入力☞P.3-1

メールを使ってみたい

メールを目的に応じて使い分けましょう。表現力豊かなメールも利用できます。

メール☞P.12-2
フィーリングメール☞P.12-6
アレンジメール☞P.12-6

インターネットを利用したい

ソフトバンクならではのYahoo!連動サービスが利用できます。

Yahoo!ケータイ☞P.13-2

ゲーム機として使いたい

S!アプリを使ってみましょう。Yahoo!ケータイからダウンロードもできます。

S!アプリ☞P.14-1

最新ニュースが知りたい

S!速報ニュースを使ってみましょう。さまざまな情報コンテンツの閲覧ができます。

S!速報ニュース☞P.13-15

できること検索

821Pだからできること

シンプルモード
各機能を通常モードより簡単な操作で使用できます。同時に表示文字と受話音量も大きくなります。

☞P.1-22

バーコードリーダー
バーコードやQRコードを本機で読み取れば、いろいろな情報にすぐにアクセスできます。

☞P.11-11

ソフトバンクケータイだからできること

Yahoo!ケータイサイト
ソフトバンクケータイ専用のポータルサイトを提供。インターネットをより便利に利用できます。

☞P.13-2

アレンジメール
メール本文の文字色や背景などをアレンジしたり、画像などを挿入して表現豊かなHTMLメールを作成できます。

☞P.12-6

おなじみの機能もさらに使いやすく

アドレス帳／S!電話帳バックアップ
基本機能が充実した本機のアドレス帳をオンラインサーバーにバックアップ。大切なアドレス帳の控えを保管できます。

☞P.4-1

フィーリングメール
メールを送る人の気持ちを着信音やイルミネーションの変化で表現。
より心が伝わるメールをやりとりできます。

☞P.12-6

パソコンとも親密な関係に

PCサイトブラウザ
パソコン用サイトをフル表示。パソコン並みの情報表示を可能にします。

☞P.13-5

データバックアップ／管理
本機とパソコンの間でデータをやりとり。バックアップや編集に利用できます。

赤外線通信☞P.9-2
Bluetooth®☞P.9-5
USB☞P.9-10

ケータイ書籍／ブックサーフィン®

電子書籍用の便利なビューア。ダウンロードした電子書籍などが閲覧できます。

☞P.7-10

Bluetooth®／ちかチャット

ワイヤレス接続方式Bluetooth®に対応。ちかチャットを利用したメッセージ交換もできます。

☞P.9-5、P.15-4

microSDカード

小型で大容量データの保存が可能なmicroSDカードに対応。パソコンとのやりとりも手軽に行えます。

☞P.8-15

S!おなじみ操作

以前使っていたケータイに近いメニュー操作に変更できます。

☞P.1-21

S!タウン／S!ループ

ソフトバンク独自のコミュニケーションサービス。目的に応じた情報のやりとりができます。

☞P.15-2、P.15-3

カレンダー／アラーム

予定を登録して管理できます。朝の目覚めはアラームで。

☞P.11-2、P.11-6

メディアプレイヤー

本機が携帯音楽／動画プレイヤーに変身。音楽／動画のダウンロードなどが簡単にできます。

☞P.7-2

目次

1. ご利用になる前に

2. 基本的な操作のご案内

3. 文字の入力方法

4. アドレス帳

5. TVコール

6. カメラ

7. エンタテイメント

8. データ管理

9. 通信・外部接続

10. セキュリティ

11. ツール／バーコードリーダー

12. メール

13. インターネット

14. S!アプリ

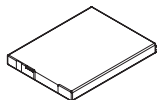
15. コミュニケーション

16. 設定（カスタマイズ）

17. 付録

お買い上げ品の確認

□821P本体

□電池パック（PMBAE1）

□取扱説明書
□First Step Guide
□らくらくスタートブック
□ユーティリティーソフトウェア
（CD-ROM）※

※ ユーティリティーソフトウェアは、予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。なお、ユーティリティーソフトウェアの最新版は、ソフトバンクホームページ「 http://www.softbank.jp 」よりダウンロードいただけます。

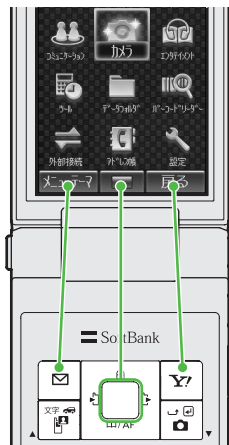
お知らせ

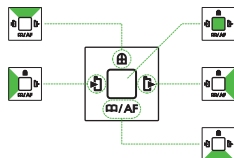
- 本機の充電には、ソフトバンクが指定した充電器（オプション品）を使用してください。
- 本機の充電器および、その他の付属品・オプション品につきましては、お問い合わせ先（☞P.17-40）までご連絡ください。
- 電池パックは、オプション品としても取り扱っています。
- 本機は、microSDカード（以降「メモリカード」と記載します）を利用できますが、本製品にはメモリカードは同梱されていません。メモリカードに関する機能をご利用いただくためには、市販のメモリカードをご購入ください。本機は記憶容量が2Gバイト（※2007年9月現在）までのメモリカードに対応していますが、市販されているすべてのメモリカードの動作を保証するものではありません。あらかじめご了承ください。

本書の見かた

本書では、「SoftBank 821P」を「本機」と表記しています。

ナビゲーションボタン／ソフトボタンについて

画面下部に表示されている内容を実行する場合は、それぞれの表示に対応するボタンを押します。

ナビゲーションボタンの表記について

本書では、ナビゲーションボタンを押す操作を次のように表記しています。

1箇所以上を押す可能性のある場合は、次のように表記しています。

- またはを押す…
- またはを押す…
- 、、またはを押す…

ソフトボタンの表記について

本書では、ソフトボタンを押す操作を次のように表記しています。

左ソフトボタン：**[メニューテーマ]**

右ソフトボタン：**[戻る]**

- **[メニューテーマ]**、**[戻る]**の表示は左記画面の例です。表示は画面によって変わります。

画面表示について

本書で記載されている、イラストや表示画面は実際の形状や字体および表示や画面などと異なる場合があります。また周囲の明るさなどにより、実際の画面の階調と明るさが異なる場合があります。

操作手順の表記について

ここで記載している操作手順の例はイメージです。実際の内容とは異なる場合があります。

基本操作ページ 各機能の基本操作を説明しています。

指定着信拒否設定

《お買い上げ時》許可

メインメニューから 設定 ▶ 通話設定 ▶ 着信拒否 ▶ 電話番号指定 ▶ 指定着信拒否設定

1 拒否／許可→

こんなこともできます！

便利 ●宛先を直接入力する●宛先を送信履歴から選ぶ●宛先を追加／編集する●相手に届いたかどうか確認する（☞P.12-15）●送信するSMSがメールサーバーで保管される期間を設定する●送信せずに保存する（☞P.12-16）

設定 ●常に配信確認をする（☞P.16-14）●送信したSMSを保存しない●送信するすべてのSMSがメールサーバーで保管される期間を設定する●SMSセンター番号を変える●本文は常に半角英数で入力する（☞P.16-17）

読本 ●通話中に作成／送信する

❶ メニュー選択手順

詳細手順を呼び出すまでの操作を簡単に表記しています。

- 操作方法：「機能の呼び出し方」（☞P.1-19）参照

❷ 詳細手順

操作手順では項目の選択に使用するボタン操作 を省略しています。

左記例） で**拒否**または**許可**を選択→

省略　／　省略

- ダイヤルボタンを使って直接項目を選択することもできます。（☞P.1-20）

便利 その章の最後にある「便利な機能」を参照してください。

設定 16章「設定（カスタマイズ）」を参照してください。

読本 本機またはパソコンで「使いこなし読本」をダウンロードし、参照してください。（☞P.xii）

応用操作ページ（便利な機能） 各機能の応用操作を簡単に説明しています。

便利 便利な機能

開始画面はココ！ 【新規作成画面】【本文入力画面】
S!メール：P.12-4～P.12-5／SMS：P.12-8
【メール一覧画面】【本文表示画面】P.12-10

メール作成時に利用できる機能

宛先を直接入力する ［電話番号入力／Eメールアドレス入力］

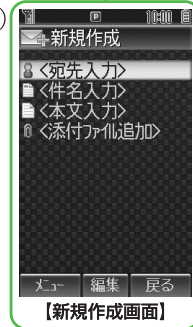
【新規作成画面】 **<宛先入力>→●→電話番号入力／Eメールアドレス入力→●**→電話番号／Eメールアドレスを入力→●

宛先を送信履歴から選ぶ ［送信履歴引用］

【新規作成画面】 **<宛先入力>→●→送信履歴引用→●**→履歴を選択→●

以下は、各操作の開始画面を表示するまでの手順例です。

1. 各機能の開始画面を確認します。
   例）【新規作成画面】はP.12-4を参照
2. 参照先の操作で開始画面を表示します。
   例）【新規作成画面】を表示
3. 開始画面以降の操作を行います。
   例）【新規作成画面】以降の操作を行う

1 待受画面で［✉］（長押し）

【新規作成画面】

設定（カスタマイズ）ページ

本機をカスタマイズする設定操作を表形式で説明しています。

設定 メール設定

S!メール／SMS共通の設定

共通操作▶ メインメニューから メール ▶ 設定 ▶ 共通設定

設定したい内容	操作	お買い上げ時
新着メールがあるときに本機を開くと受信ボックスを直接表示する※1	オープン新着表示→●→ON→●	OFF（表示しない）
文字サイズを変える※2	文字サイズ→●→大／小→●	標準

表内の各操作に共通する操作を示しています。この共通操作を行ったあと、表内の操作を続けて行ってください。

使いこなし読本

本機の画面で読む補足説明書です。本機をより使いこなすための情報を掲載しています。
ソフトバンクの情報サイト（☞右記）からダウンロードし、本機のケータイ書籍（☞P.7-10）を使ってご覧ください。

バーコードリーダーで右記のQRコードを読み取ると、使いこなし読本を無料でダウンロードできます。

http://broadband.mb.softbank.jp/f/manual/821p/

情報サイトの表示には、別途インターネットのご利用契約が必要です。（☞P.13-2）

パソコンでダウンロードする場合は、下記のURLを入力してアクセスしてください。
http://www.softbank.jp/mb/r/support/821p/

安全上のご注意

- ■ ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。
- ■ ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- ■ 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

⚠	危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠	警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠	注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

■ 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。
分解禁止	分解してはいけないことを示します。
水ぬれ禁止	水がかかる場所で使用したり、水にぬらしたりしてはいけないことを示します。
ぬれ手禁止	ぬれた手で扱ってはいけないことを示します。

指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示します。

本機、電池パック、充電器（オプション品）の取り扱いについて（共通）

危険

指示

本機に使用する電池パックおよび充電器は、ソフトバンクが指定したものを使用してください。
指定品以外のものを使用した場合は、電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

水ぬれ禁止

ぬらさないでください。
水やペットの尿などの液体が入ると発熱や感電、故障などの原因となります。風呂場などの湿気の多い場所では、絶対に使用しないでください。

分解禁止

分解、改造をしないでください。
火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。

警告

禁止

電子レンジなどの加熱調理機器や高圧容器に、電池パック、本機や充電器を入れないでください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させたり、本機、充電器の発熱、発煙、発火や回路部品を破壊させたりする原因となります。

禁止

強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。
電池パックの漏液、発熱、破裂、発火や機器の故障、火災の原因となります。

禁止

ガソリンスタンドなど、引火ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前にソフトバンク携帯電話の電源をお切りください。また充電もしないでください。
ガスに引火する恐れがあります。

指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電をやめてください。
電池パックを漏液、発熱、破壊、発火させる原因となります。

注意

禁止

高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で充電・使用・放置しないでください。
また、暖かい場所や熱のこもりやすい場所（こたつや電気毛布の中、携帯カイロのそばのポケット内など）においても同様の危険がありますので、充電・放置・使用・携帯しないでください。
機器の変形・故障や電池パックの漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。

禁止

ほこりの多い所では使用しないでください。
放熱が悪くなり、焼損・発火の原因となります。

指示

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。
感電、けがの原因となります。

指示

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの内容を教えてください。また、使用中においても、指示どおりに使用しているかを注意してください。
けがなどの原因となります。

電池パックの取り扱いについて

危険

電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類を確認してください。

表示	電池の種類
Li-ion	リチウムイオン電池

禁止

火の中に投入しないでください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止

釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしないでください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止

電池パックを本機に接続するときに、うまく接続できない場合は、無理に接続しないでください。電池パックの向きが間違っていることがあります。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

禁止

端子を針金などの金属類で接続しないでください。また、金属製ネックレスなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。
電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

指示

電池パック内部の液が目のなかに入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の診療を受けてください。
失明の原因となります。

警告

指示

電池パックが漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに火気から遠ざけてください。
漏液した液体に引火し、発火、破裂の原因となります。

禁止

電池パックの使用中、充電中、保管時に、異臭、発熱、変色、変形など、いままでと異なるときは、本機から取り外し、使用しないでください。
そのまま使用すると電池パックを漏液、発熱、破裂、発火させる原因となります。

指示

電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、直ちに使用をやめてきれいな水で洗い流してください。
皮膚に傷害をおこす原因となります。

注意

禁止

一般のゴミと一緒に捨てないでください。
発火、環境破壊の原因となることがあります。不要となった電池パックは、端子にテープなどを貼り、絶縁してからソフトバンクショップにお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。

本機の取り扱いについて

警告

禁止

自動車などを運転中に使用しないでください。
交通事故の原因となります。運転をしながら携帯電話を使用することは、法律で禁止されています。運転者が使用する場合は、駐停車を禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。

指示

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。
電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。
※注意していただきたい電子機器の例
補聴器、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他医用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用される方は、当該の各医用電気機器メーカもしくは販売業者に電波による影響について確認してください。

指示

航空機内や病院など、使用を禁止された区域では、本機の電源を切ってください。
電子機器や医用電気機器に影響を及ぼす場合があります。
医療機関内における使用については各医療機関の指示に従ってください。
また、航空機内での携帯電話の使用は法律で禁止されています。

禁止

医用電気機器などを装着している場合は、胸ポケットや内ポケットへの装着はおやめください。
本機を医用電気機器などの近くで使用すると、電波の影響で医用電気機器などの故障の原因となる恐れがあります。

指示

心臓の弱い方は、着信時のバイブレーション（振動）や着信音量の設定に注意してください。

禁止

赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。
目に影響を与える可能性があります。
また、他の赤外線装置に向けて送信すると誤動作するなどの影響を与えることがあります。

指示

屋外で使用中に雷が鳴り出したら、すぐに電源を切って安全な場所に移動してください。
落雷、感電の原因となります。

注意

指示

本機を長時間使用すると、本機が熱くなることがあります。また、本機を長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。気温や室温が高い場所では、特にご注意ください。

禁止

車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。
本機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なうおそれがあります。

禁止

着信音が鳴っているときや、本機でメロディを再生しているときなどはスピーカーに耳を近づけないでください。
難聴になる可能性があります。

指示

ヘッドホンを使用するときは音量に気をつけてください。
長時間使用して難聴になったり、突然大きな音が出て耳をいためたりする原因となります。

指示

お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。異常が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。
本機で使用している各部品の材質は次のとおりです。

使用箇所	材質／表面処理
外装ケース（メインディスプレイ側）	PC樹脂／ アクリル系UV硬化塗装処理
外装ケース（サブディスプレイ側）	PC+ABS樹脂／ アクリル系UV硬化塗装処理
外装ケース（操作ボタン側、 電池側、電池カバー含）	ABS樹脂／ アクリル系UV硬化塗装処理
外装パネル（サブディスプレイ面）	アクリル樹脂／ アクリル系UV硬化塗装処理
ネジカバー（電池カバー面、 ディスプレイ下～ヒンジ面）	ABS樹脂／ アクリル系UV硬化塗装処理
赤外線ポート	アクリル樹脂
メインディスプレイパネル、 外側カメラパネル外周部	ベース：PC樹脂 表面：アクリル樹脂
外側カメラパネル （中心部、レンズ部）	アクリル樹脂
操作ボタン面	ボタン：PC樹脂 外枠パネル：PET樹脂
イヤホンマイク端子キャップ、 外部接続端子キャップ	PC+ABS樹脂、エラストマー樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
メモリカードスロットキャップ	PC+ABS樹脂、エラストマー樹脂／アクリル系UV硬化塗装処理
ワンプッシュオープンヒンジボタン	PC樹脂／ アクリル系UV硬化塗装処理
ヒンジ側面化粧パネル	アルミ／アルマイト着色処理
サイドボタン	PC樹脂／ アクリル系UV硬化塗装処理
充電端子	りん青銅／金メッキ （下地ニッケルメッキ）
操作ボタン面開閉ストッパーシート	アクリルウレタン樹脂
ネジ（電池収納部）	SWCH16A（アルミキルド鋼） ／ニッケルメッキ処理
電池収納面	ステンレス
電池端子 （電池端子コネクター本体）	PPS樹脂
電池端子（電池端子）	ベリリウム銅／金メッキ （下地ニッケルメッキ）
電池パック（電池パック本体）	樹脂部：PC樹脂 ラベル：PET樹脂
電池パック（端子部）	ガラスエポキシ基板／金メッキ （下地ニッケルメッキ）

禁止

磁気カードなどを本機に近づけたり、挟んだりしないでください。
キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

禁止

ストラップなどを持って本機をふり回さないでください。
本人や他の人などに当たったり、ストラップが切れたりして、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。

禁止

人の近くや顔を近づけた状態で、ワンプッシュオープンボタンを使用しないでください。
本人や他の人に当たり、けがの原因となります。

指示

本機を開閉する際は、指やストラップなどを挟まないようご注意ください。
けがなどの事故や破損の原因となります。

指示

ワンプッシュオープンで本機を開く際、本体上側の回転部分とアンテナ部分の間にストラップや指を挟まないようご注意ください。
けがなどの事故や破損の原因となります。

充電器（オプション品）の取り扱いについて

警告

禁止

充電中は、充電器および卓上ホルダー（オプション品）をぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。また、充電器および卓上ホルダーを布や布団でおおったり、包んだりしないでください。
本機が外れたり、熱がこもり、火災、故障の原因となったりします。

ぬれ手禁止

ぬれた手で充電器を抜き差ししないでください。
感電・故障の原因となります。

指示

指定の電源、電圧で使用してください。
誤った電圧で使用すると火災や故障の原因となります。
急速充電器：AC100V～240V
シガーライター充電器：DC12V・24V（マイナスアース車専用）

禁止

雷が鳴り出したら、本機、充電器には触れないでください。
落雷、感電の原因となります。

禁止

充電端子をショートさせないでください。
火災、故障、感電、傷害の原因となります。

禁止

シガーライター充電器はマイナスアース車専用です。プラスアース車には絶対に使用しないでください。
火災の原因となります。

電源プラグを抜く

長時間使用しない場合は、プラグをコンセントから抜いてください。
感電、火災、故障の原因となります。

指示

シガーライター充電器のヒューズが万一切れた場合は、必ず指定のヒューズを使用してください。
誤ったヒューズを使用すると、火災、故障の原因となります。
指定ヒューズに関しては、個別の取扱説明書で確認してください。

電源プラグを抜く

万一、水などの液体が入った場合は、直ちにコンセントやシガーライターソケットからプラグを抜いてください。
感電や発煙、火災の原因となります。

指示

プラグについたほこりは、ふき取ってください。
火災の原因となります。

注意

電源プラグを抜く

お手入れの際は、コンセントやソケットから抜いて、行ってください。
感電の原因となります。

指示

充電器をコンセントやソケットから抜く場合は、充電器コードを引っ張らず、充電器を持って抜いてください。
コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災の原因となります。

禁止

ぬれた電池パックを充電しないでください。
発熱、発火、破裂させる原因となることがあります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

警告

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会［平成9年4月］）に準拠、ならびに「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人 電波産業会」）の内容を参考にしたものです。

指示

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカ等の装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。
電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

指示

医療機関の屋内では次のことを守って使用してください。
- 手術室、集中治療室（ICU）、冠状動脈疾患監視病室（CCU）には携帯電話を持ち込まないでください。
- 病棟内では、携帯電話の電源を切ってください。
- ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は、携帯電話の電源を切ってください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。

指示

満員電車の中など混雑した場所では、付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、携帯電話の電源を切るようにしてください。
電波により植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

指示

自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカなどに確認してください。

お願いとご注意

ご利用にあたって

- 事故や故障などにより本機やメモリカードに登録したデータ（アドレス帳・画像・音楽など）が消失・変化したときの損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。大切なアドレス帳などのデータは、控えをとっておかれることをおすすめします。
- 本機は、電波を利用しているため、特に屋内や地下街、トンネル内などでは電波が届きにくくなり、通話が困難になることがあります。また、通話中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機を公共の場所でご利用いただくときは、周囲の迷惑にならないようにご注意ください。
- 本機は電波法に定められた無線局です。従って、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 一般の電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、雑音が入るなどの影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- メモリカード（市販）をご利用される場合は、あらかじめメモリカードの取扱説明書をよくお読みになり、安全に正しくご使用ください。
- 傍受にご注意ください。
  本機は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法をとられたときは第三者が故意に傍受するケースもまったくないとは言えません。この点をご理解いただいたうえで、ご使用ください。
  傍受（ぼうじゅ）とは
  無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。

お取り扱いについて

- 本機の電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、お客様が登録・設定した内容が消失または変化してしまうことがありますので、ご注意ください。なお、これらに関しまして発生した損害につきましては当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本機は温度：5℃～35℃、湿度：35%～85%の範囲でご使用ください。
  極端な高温や低温環境、直射日光の当たる場所でのご使用、保管は避けてください。
- 使用中や充電中は本機や電池パックが温かくなることがありますが、異常ではありませんので、そのままご使用ください。
- カメラ部分に、直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して、映像が変色することがあります。
- 端子が汚れていると接触が悪くなり、充電不十分の原因となりますので、汚れたときは、端子を乾いた布、綿棒などでふいてください。
- お手入れの際は、乾いた柔らかい布でふいてください。また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。
- 本機のディスプレイを堅いものでこすったり、傷つけたりしないようご注意ください。
- 本機は防水仕様にはなっていません。水にぬらしたり、湿度の高い所に置いたりしないでください。
  - ・雨の日にバッグの外のポケットに入れたり、手で持ち歩いたりしないでください。
  - ・エアコンの吹き出し口に置かないでください。急激な温度変化により結露し、内部が腐食する場合があります。
  - ・洗面所などでは衣服に入れないでください。ポケットなどに入れて、身体をかがめると、洗面所に落としたり、水でぬらしたりする場合があります。
  - ・海辺などに持ち出すときは、バッグなどに入れて、海水がかかったり、直射日光が当たらないようにしてください。

・ 汗をかいた手で触ったり、汗をかいた衣服のポケットに入れたりしないでください。手や身体の汗が本機の内部に浸透し、故障する場合があります。

● 本機に無理な力がかかるような場所には置かないでください。
  ・ 本機をズボンやスカートの後ろのポケットに入れたまま、座席や椅子などに座らないでください。
  ・ 荷物のつまった鞄などに入れるときは、重たいものの下にならないようにご注意ください。
● 銘板をはがさないでください。修理をお受けできないことがあります。
● 電池パックを取り外すときは、必ず本機の電源を切ってから取り外してください。急速充電器を接続して充電しているときは、必ず急速充電器を取り外したあと、本機の電源を切ってから取り外してください。またデータの登録やメールの送信などの動作中に電池パックを取り外すと、データが消失・変化・破損することがあります。
● 液晶ディスプレイは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画素欠けや常時点灯する画素がありますのであらかじめご了承ください。
● 本機のイヤホンマイク端子に指定品以外のものは取り付けないでください。誤動作を起こしたり、本機が破損することがあります。
● USIMカードを乳幼児の手の届く所に置かないでください。誤って飲み込む恐れがあります。万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。
● 歩行中は、周囲の音が聞こえなくなるほど、ヘッドホンの音量を上げないでください。周囲の音が聞こえにくくなり事故の原因となります。
● 本機を手に持って使用するときは、スピーカーをふさがないようにご注意ください。

機能制限について

本機を機種変更、解約したときは、下記の機能が利用できなくなります。また、本機を長時間使用しなかった場合も利用できなくなる可能性があります。

・ カメラ
・ メディアプレイヤー
・ S!アプリ

モバイルカメラについて

● カメラ機能は、一般的なモラルを守ってご使用ください。
● カメラのレンズに太陽の光が進入する状態で放置しないでください。レンズの集光作用により、故障の原因となります。
● 大切なシーン（結婚式など）を撮影される場合は、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
● カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者（撮影者）などの許諾を得ることなく使用したり、転送することはできません。
● 撮影が禁止されている場所での撮影はおやめください。

著作権などについて

肖像権について

他人から無断で写真を撮られたり、撮られた写真を無断で公表されたり、利用されたりすることがないように主張できる権利が肖像権です。肖像権には、誰にでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権（パブリシティ権）があります。したがって、勝手に他人やタレントの写真を撮って公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、適切なカメラ機能のご使用を心がけてください。

著作権について

音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされるときは、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。
また、本製品にはカメラ機能が搭載されていますが、本カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

本製品は、MPEG-4 Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為に係る個人使用を除いてはライセンスされておりません。

- MPEG-4 Visualの規格に準拠する動画（以下、MPEG-4 ビデオ）を記録する場合
- 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたMPEG-4 ビデオを再生する場合
- MPEG-LAよりライセンスをうけた提供者から入手されたMPEG-4ビデオを再生する場合

詳細については米国法人MPEG LA, LLC (http://www.mpegla.com)をご参照下さい。

JavaおよびすべてのJava関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国Sun Microsystems, Inc.の商標または登録商標です。

アプリックス、microJBlend 及びJBlend、並びに、アプリックスまたはJBlendに関連する商標並びにロゴは、米国、日本国及びその他の国における株式会社アプリックスの商標または登録商標です。

BookSurfing®は、株式会社セルシス、株式会社ボイジャー、株式会社インフォシティの登録商標です。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

microSDロゴは商標です。

着うた®、着うたフル®は、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。

下記の一件または複数の米国特許またはそれに対応する他国の特許権に基づき、QUALCOMM社よりライセンスされています。
Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more of the following United States Patents and/or their counterparts in other nations ;

4,901,307 5,490,165 5,056,109 5,504,773 5,101,501
5,506,865 5,109,390 5,511,073 5,228,054 5,535,239
5,267,261 5,544,196 5,267,262 5,568,483 5,337,338
5,600,754 5,414,796 5,657,420 5,416,797 5,659,569
5,710,784 5,778,338

Bluetooth® is a registered trademark of the Bluetooth SIG, Inc.

The Bluetooth word mark and logos are owned by the Bluetooth SIG, Inc. and any use of such marks by Panasonic Mobile Communications Co., Ltd. is under license.
Other trademarks and trade names are those of their respective owners.

Bluetooth QD ID B012255

Powered by MascotCapsule®
MascotCapsule® is a registered trademark of HI CORPORATION
©2007 HI CORPORATION. All Rights Reserved.

NetFront Mobile Client Suite

本製品は、株式会社ACCESSのNetFront Mobile Client Suiteを搭載しています。
ACCESS、NetFrontは株式会社ACCESSの日本またはその他の国における商標または登録商標です。
NetFront Browser v3.4 Copyright© ACCESS, 2007
本製品の一部分にIndependent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。
NetFront Messaging Client v3.4 Copyright© 2000-2007 ACCESS CO., LTD.

macromedia
FLASH
ENABLED

本製品はAdobe Systems IncorporatedのFlash®Lite™テクノロジーを搭載しています。
Copyright© 1996-2006 Adobe Macromedia Software LLC. All rights reserved.
Adobe、FlashおよびFlash LiteはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびにその他の国における商標または登録商標です。

SoftBankおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。

TVコール、S!アプリ、デルモジ、インプットメモリ、ちかチャット、S!メール、アレンジメール、フィーリングメール、S!タウン、S!ループ、PCサイトブラウザ、S!速報ニュース、S!電話帳バックアップ、S!おなじみ操作、安心遠隔ロックはソフトバンクモバイル株式会社の登録商標または商標です。

「Yahoo!」および「Yahoo!」「Y!」のロゴマークは、米国Yahoo! Inc.の登録商標または商標です。

CP8 PATENT

本製品は、InterDigital Technology社からのライセンスに基づき生産・販売されています。

本機のBluetooth®機能の周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器や、工場の製造ライン等で使用されている構内無線局、アマチュア無線局など（以下、「他の無線局」と略す）が運用されています。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記の事項に注意してご使用ください。

1 Bluetooth®機能を使用する前に、近くで同じ周波数帯を使用する「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2 万一、Bluetooth®機能の使用にあたり、本機と「他の無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、Bluetooth®機能の使用を停止（電波の発射を停止）してください。
3 その他不明な点やお困りのことが起きたときには、次の連絡先へお問い合わせください。

連絡先：ソフトバンクお客さまセンター
ソフトバンク携帯電話から　157（無料）
※　一般電話からおかけの場合、「お問い合わせ先」（☞P.17-40）を参照してください。

この無線機器は、2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は10m以下です。

その他、本書に記載されている会社名および製品名は、各社の登録商標または商標です。

本機に搭載のソフトウェアは著作物であり、著作権、著作者人格権などをはじめとする著作者等の権利が含まれており、これらの権利は著作権法により保護されています。ソフトウェアの全部または一部を複製、修正あるいは改変したり、ハードウェアから分離したり、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等は行わないで下さい。第三者にこのような行為をさせることも同様です。

携帯電話機の電波比吸収率(SAR)について

この機種821Pの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。

この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)について、これが2W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。

この携帯電話機821PのSARは、0.714W/kgです。この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、次のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/initiation/sar.html

※ 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。

「ソフトバンクのボディ SARポリシー」について

＊ボディ（身体）SARとは：携帯電話機本体を身体に装着した状態で、携帯電話機にイヤホンマイク等を装着して連続通話をした場合の最大送信電力時での比吸収率（SAR）のことです。

＊＊比吸収率（SAR）：6分間連続通話状態で測定した値を掲載しています。

当社では、ボディ SARに関する技術基準として、米国連邦通信委員会（FCC）の基準および欧州における情報を掲載しています。詳細は「米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報」「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」をご参照ください。

＊＊＊身体装着の場合：一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。

ソフトバンクのホームページからも内容をご確認いただけます。

http://www.softbankmobile.co.jp/corporate/legal/emf/emf03.html

「米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報」

米国連邦通信委員会の指針は、独立した科学機関が定期的かつ周到に科学的研究を行なった結果策定された基準に基づいています。この許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。

携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。FCCで定められているSARの許容値は、1.6W/kgとなっています。

測定試験は機種ごとにFCCが定めた基準で実施され、下記のとおり本取扱説明書の記載に従って身体に装着した場合は0.546W/kgです。

身体装着の場合：この携帯電話機821Pでは、一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。

上記の条件に該当しない装身具は、FCCの電波ばく露要件を満たさない場合もあるので使用を避けてください。

比吸収率（SAR）に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい方は下記のホームページを参照してください。

Cellular Telecommunications & Internet Association (CTIA) のホームページ

http://www.phonefacts.net（英文のみ）

「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」

この携帯電話821Pは無線送受信機器です。本品は国際指針の推奨する電波の許容値を超えないことを確認しています。この指針は、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。

携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR: Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。携帯機器におけるSAR許容値は2W/kgで、身体に装着した場合のSARの最高値は0.487W/kg※です。

SAR測定の際には、送信電力を最大にして測定するため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。これは、携帯電話機は、通信に必要な最低限の送信電力で基地局との通信を行なうように設計されているためです。

世界保健機構は、モバイル機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。また、電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することが出来るハンズフリー用機器の利用を推奨しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機構のホームページをご参照ください。

（http://www.who.int/emf）（和文非対応）

※ 身体に装着した場合の測定試験はFCCが定めた基準に従って実施されています。値は欧州の条件に基づいたものです。

Safety Precautions

- Before use, read these safety precautions carefully and use your handset properly. Keep this manual in a safe place for future reference.
- These safety precautions contain information intended to prevent bodily injury to the user and to surrounding people, as well as damage to property, and must be observed at all times.
- These symbols indicate exposure levels to bodily harm from failure to observe cautions or improper usage:

	Danger	Great risk of death or serious injury from improper use
	Warning	Risk of death or serious injury from improper use
	Caution	Risk of injury or damage to property from improper use

- Symbol Explanations

	Prohibited Action		Avoid Moisture
	Disassembly Prohibited		Always Dry Hands First
	Compulsory Action		Disconnect Power Source

Handset, Battery & Charger (not included)

Danger

Use specified battery, charger and holder.
The use of devices other than those specified may result in malfunction of handset or battery. Leaking, overheating, explosion or fire may occur.

Do not get handset, battery and charger wet.
If liquids such as water or pet urine get into battery and charger, they may cause overheating, electric shock or malfunction. Do not use handset in damp places like bathrooms.

Do not disassemble or modify handset.
May cause accidents such as fire, bodily injury, electric shock or equipment malfunction.

Warning

Do not place handset, battery or charger inside cooking appliances, such as microwave ovens or high-pressure containers.
Battery may leak, overheat, explode or catch fire, and handset and charger may overheat, emit smoke or catch fire. The internal circuit may also be damaged.

Do not throw or otherwise subject to strong force or impacts.
Battery may leak, overheat, explode, catch fire, or cause damage to handset.

Keep handset off and charger disconnected in filling stations or places where flammable gas is generated.
Handset use in such areas may lead to fire.

If battery does not charge after specified time, stop charging.
Battery may leak, overheat, explode or catch fire.

Caution

Do not use or leave handset or related hardware in locations subject to high temperatures, such as near an open flame/heater, in sunlight or inside a car on an extremely hot day. Do not charge, leave, use, or be carrying handset or related hardware in a warm place or where heat collects, such as under a kotatsu (blanketed warming table) or electric blanket, next to a kairo (worn warming patch), etc.
Battery may leak, overheat, explode, or ignite. Handset or related hardware may deform or malfunction. Part of the casing may also become hot and cause burns.

Do not use handset in dusty places.
May hinder heat release, or cause burnout or fire.

Keep handset out of the reach of young children.
May result in electric shock or bodily injury.

If for use by child, guardian should teach proper handling and ensure handset is used as directed.
May result in bodily injury.

Battery

Danger

See battery label to confirm battery type.

Label	Battery Type
Li-ion	Lithium-ion

Do not throw battery into fire.
Battery may leak, overheat, explode or catch fire.

Do not pierce battery with a nail or other sharp object, hit it with a hammer, or step on it.
Battery may leak, overheat, explode or catch fire.

Do not use excessive force to attach battery to handset even when you cannot attach it successfully. Battery may be the wrong way around.
Battery may leak, overheat, explode or catch fire.

Do not touch terminals with metallic objects or carry/store battery with metal jewelry, etc.
Battery may leak, overheat, explode or catch fire.

If battery fluid gets into eyes, do not rub; flush with clean water and see a doctor immediately.
Failure to do so may cause blindness.

Warning

If battery leaks or emits an unusual odor, immediately stop use and move it away as far as possible from any flame or fire.
Battery fluid is flammable and could ignite, causing fire or explosion.

If battery leaks or emits an unusual odor, immediately remove it away from handset.
Battery may leak, overheat, explode or catch fire.

If battery fluid comes into contact with your skin or clothing, stop using handset immediately and rinse it off with clean water.
Battery fluid is harmful to your skin.

Caution

Do not dispose of battery with ordinary refuse.
May cause fire and environmental damage. Place tape over the terminals to insulate battery, and take it to a SoftBank retailer or institution that handles used batteries in your area.

Handset

Warning

Do not use handset while driving a vehicle.
Doing so may interfere with safe driving and cause an accident. Stop your vehicle to park in a safe place before using handset. Drivers using handsets while driving are subject to prosecution.

Turn off handset near high-precision electronic devices or devices using weak electronic signals.
Handset may possibly cause these devices to malfunction.
*Electronic devices that may be affected: Hearing aids, implantable cardiac pacemakers, implantable cardioverter defibrillators, other medical electronic devices, fire alarms, automatic doors and other automatically controlled devices. Persons using an implantable cardiac pacemaker or cardioverter defibrillator, or other electronic medical devices, should consult the device manufacturer or vendor for advice on possible radio wave effects.

Turn off handset where use is prohibited, such as aboard aircraft or in hospitals.
Handset may interfere with the operation of sensitive devices and electronic medical equipment.
Follow the instructions given by the respective medical facilities regarding the use of mobile phones on their premises. In addition, actions such as speaking on a mobile phone aboard aircraft are prohibited and may be punishable by law.

If you are using electronic medical equipment, do not put handset in your breast pocket or in the inside pocket of your jacket.
Using handset in close proximity to electronic medical equipment may cause the equipment to malfunction.

If you have a weak heart, take extra precautions when setting functions such as Vibration or Ringer Volume for incoming transmissions.

Do not aim the infrared port at eyes when using infrared communication.
Doing so may affect eyes. Also, aiming it towards other infrared devices may interfere with the operation of these devices.

In a thunderstorm, immediately turn off handset and seek shelter.
There is a risk of being struck by lightning and suffering electric shock.

Caution

Handset may become hot while in use. Avoid prolonged skin contact that may result in burns.

If handset affects car electronics, stop use.
Handset use may affect electronics in some models. In this case, stop use; could impede safe driving.

Do not place your ear too close to the speaker while ringer sounds or sound files play.
May impair hearing.

Do not turn up the volume unnecessarily high when using headphones.
Using headphones with volume turned up for an extended period may impair hearing or injure ears.

Do not place a magnetic card near or in handset.
The stored magnetic data in cash cards, credit cards, telephone cards and floppy disks, etc. may be erased.

Do not swing handset by its strap, etc.
Handset may strike you or others resulting in injury or damage to handset or other property.

Do not use One-push Open button to open handset near your or another person's face.
Handset may cause accident and injury.

Avoid closing handset on fingers or objects when opening it.
May result in injury or damage to display.

When using One-push Open button, avoid pinching fingers or objects in hinge.
May result in injury or damage to display.

Handset use may cause itching, rashes, eczema or other symptoms depending on the user's physical condition. In this case, immediately stop use and seek medical treatment.

Charger (not included)

Warning

Place charger and Desktop Holder on a stable surface during charging. Do not cover or wrap charger or Desktop Holder.
May cause overheating, fire or malfunction.

Do not handle charger with wet hands.
May result in electric shock or malfunction.

Always use the specified power supply/voltage.
Using incorrect voltage may cause malfunction/fire.
AC Charger: AC100V-240V
In-Car Charger: DC12V, 24V
(vehicles with a negative earth only)

Do not use handset/charger in thunderstorms.
There is a risk of being struck by lightning and suffering electric shock.

Do not short-circuit charging terminals.
May result in fire, electric shock, equipment malfunction or bodily injury.

Use In-Car Charger in vehicles with a negative (-) earth. Do not use In-Car Charger if vehicle has a positive (+) earth.
May cause fire.

Unplug AC Charger during periods of disuse.
May cause electric shock, fire or malfunction.

If In-Car Charger fuse blows, always replace it with specified fuse.
Using the incorrect fuse may cause fire or malfunction. Refer to the respective manuals for information on the correct fuse specifications.

If liquid such as water or pet urine get into charger, unplug it immediately.
May cause electric shock, smoke emission or fire.

Wipe off any dust on the plug.
May cause fire.

Caution

Always unplug charger before cleaning it.
May result in electric shock.

Pull charger (not cord) to unplug charger.
Pulling on the cord may damage the cord and cause electric shock or fire.

Do not charge battery if it is wet.
May cause battery to overheat, catch fire or explode.

Near Electronic Medical Equipment

Warning

This section is based on "Guidelines on the Use of Radio Communications Equipment such as Cellular Telephones and Safeguards for Electronic Medical Equipment" (Electromagnetic Compatibility Conference, April 1997) and "Report of Investigation of the Effects of Radio Waves on Medical Equipment, etc." (Association of Radio Industries and Businesses, March 2001).

If you use an implantable cardiac pacemaker or cardioverter defibrillator, keep handset more than 22 cm away from the implant at all times.
Handset radio waves may affect implantable cardiac pacemaker or cardioverter defibrillator operations.

Observe the following in medical facilities.

- Do not take handset into operating rooms, Intensive Care Units or Coronary Care Units.
- Turn off handset inside hospital wards.
- Turn off handset even outside hospital wards (in hospital lobbies, etc.); electronic medical equipment may be in use nearby.
- Where a medical facility has specific instructions prohibiting the carrying and use of mobile phones, observe those instructions strictly.

Turn off handset in crowded places such as rush hour trains; implantable cardiac pacemakers or cardioverter defibrillators may be in use nearby.
Handset radio waves may affect implantable cardiac pacemaker or cardioverter defibrillator operations.

Persons using electronic medical equipment outside medical facilities should consult the vendor about possible radio wave effects.

Handling Precautions

General Notes

- SoftBank is not liable for damages from accidental loss/alteration of handset/Memory Card information (Phone Book entries, images/sound files, etc.). Back-up important information.
- Handset transmissions may be disrupted inside buildings, tunnels or underground, or when moving into/out of such places.
- Use handset without disturbing others.
- Handsets are radios as stipulated by the Radio Law. Under the Radio Law, handsets must be submitted for inspection upon request.
- Handset use near landlines, TVs or radios may cause interference.
- Read Memory card manual beforehand for proper use.
- Beware of eavesdropping.
  Digital signals reduce interception, however transmissions may be overheard. Deliberate/accidental interception of communications constitutes eavesdropping.
  "eavesdropping" means radio communication is received by another receiver deliberately or accidentally.

Electromagnetic Waves

- For body worn operation, this mobile phone has been tested and meets RF exposure guidelines when used with an accessory containing no metal and positioning the handset a minimum 15 mm from the body. Use of other accessories may not ensure compliance with RF exposure guidelines.

FCC Notice

- This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions:
  (1) This device may not cause harmful interference, and
  (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
- Changes or modifications not expressly approved by the manufacturer responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver. It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.
The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organisations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.
The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg. The tests are performed in positions and locations (e.g. at the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model.
The highest SAR value for this model handset when tested for use at the ear is 0.905 W/kg and when worn on the body, as described in this user guide, is 0.546 W/kg.
Body-worn Operation; This device was tested for typical body-worn operations with the back of the handset kept 1.5 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1.5 cm separation distance between the user's body and the back of the handset. The use of beltclips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly.

The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided. The FCC has granted an Equipment Authorisation for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of http://www.fcc.gov/oet/fccid after searching on FCC ID UCE207003A. Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the Cellular Telecommunications & Internet Association (CTIA) website at http://www.phonefacts.net.

European RF Exposure Information

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were developed by the independent scientific organization ICNIRP and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health.
The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2 W/kg and the highest SAR value for this device when tested at the ear was 0.714 W/kg*. As mobile devices offer a range of functions, they can be used in other positions, such as on the body as described in this user guide**. In this case, the highest tested SAR value is 0.487 W/kg. As SAR is measured utilizing the devices highest transmitting power the actual SAR of this device while operating is typically below that indicated above. This is due to automatic changes to the power level of the device to ensure it only uses the minimum level required to reach the network. The World Health Organization has stated that present scientific information does not indicate the need for any special precautions for the use of mobile devices. They note that if you want to reduce your exposure then you can do so by limiting the length of calls or using a hands-free device to keep the mobile phone away from the head and body.

*The tests are carried out in accordance with international guidelines for testing.
** Please see Electromagnetic Waves on page xxxii for important notes regarding body worn operation.

Declaration of Conformity

CE0168

We, Panasonic Mobile Communications Development of Europe Ltd., declare that SoftBank 821P conforms with the essential and other relevant requirements of the directive 1999/5/EC.
A declaration of conformity to this effect can be found at
http://panasonic.co.jp/pmc/products/en/support/index.html

Handset Care

- If handset is left with no battery or an exhausted one, data may be altered/lost. SoftBank is not liable for any resulting damages.
- Use handset within temperatures of 5°C to 35°C and humidity 35% to 85%. Avoid extreme temperatures/direct sunlight.
- Handset may become warm during use or charging. This is not malfunction.
- Exposing lens to direct sunlight may damage color filter and affect image color.
- Soiled terminals may cause poor connection. If the terminals are dirty, use a dry cloth or cotton swab to wipe them clean.
- Clean handset with dry, soft cloth. Using alcohol, thinner, etc. may damage it.
- Avoid forceful rubbing or scratching handset displays.
- 821P is not water-proof. Avoid exposure to liquids and high humidity.
  - Do not expose handset to precipitation.
  - Air conditioned air may condense causing corrosion.
  - Do not put handset in damp places like bathrooms.
  - On the beach, keep handset away from sun and surf.
  - Perspiration in handset may cause malfunction.

- Do not subject handset to excessive force.
  - Do not sit down with handset in a back pocket.
  - Do not place heavy objects on handset in a bag.
- Do not remove nameplate; doing so invalidates warranty.
- Always turn off handset before removing battery. If battery is removed while saving or sending mail, data may be altered or lost.
- LCD is manufactured with high precision technology, however, some pixels may appear darker/brighter.
- Connect only specified products to Earphone Port.
- Keep USIM Card out of the reach of young children. If swallowed, see a doctor immediately.
- While walking, moderate headphone volume to make sounds around you audible and help avoid accidents.
- When holding handset in use, do not cover Speaker.

Function Usage Limits

These functions are disabled after handset replacement/upgrade or service cancellation: Camera; Media Player; S! Applications.
After a period of disuse, these functions may become unusable.

Mobile Camera

- Be sure to observe proper etiquette when using the camera.
- Do not expose the camera lens to direct sunlight. Concentrated sunlight through the lens may cause the handset to malfunction.
- Be sure to try taking and previewing pictures before using the camera on important occasions like wedding ceremonies.
- Do not commercially use or transfer pictures taken with the camera without the permission of the copyright holder (photographer), except for personal use.
- Do not use the camera in locations where taking photos and recording videos are prohibited.

Copyrights and Others

Right of Portrait

Portrait right is the right of an individual to refuse to be photographed by others and protects from the unauthorized publication or use of an individual's photograph by others. Right of personality is a portrait right applicable to all citizens and right of publicity is a portrait right (property right) designed to protect celebrities' interests. Be careful when taking pictures with the handset camera. Photographing, publicizing and distributing photographs of citizens and celebrities without permission are illegal.

Copyrights

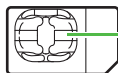
Sounds, images, computer programs, databases, other copyrighted materials, their respective works and copyright holders are protected by copyright laws. Duplicated materials are limited to private use only. If duplications (including conversion of data types), modifications, transfer of duplicates or distribution on networks are made without permission of copyright holders, this constitutes "Literary Piracy" and "Infringement of Copyright Holder Rights" and a criminal action for reparations and criminal punishment may be filed. If duplicates are made using handset, please observe the copyright laws. Materials captured with handset camera are also subject to the above.

ご利用になる前に

USIMカードのお取り扱い

USIMカードをご利用になる前に

USIM（ユーシム）カード（以下「USIMカード」）は、電話番号やお客様情報が入ったICカードです。USIMカード対応のソフトバンク携帯電話に取り付けて使用します。USIMカードが取り付けられていないときは、電話の発着信、メール、インターネットなどの機能が利用できません。

- USIMカードの詳細については、USIMカードに付属の説明書を参照してください。
- USIMカードに保存したデータは、他のUSIMカード対応のソフトバンク携帯電話でもご利用いただけます。
- USIMカードはソフトバンクが指定したものを使用してください。指定以外のものを使用すると、正常に動作しない場合があります。
- 他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入して故障したときは、お客様ご自身の責任となり、当社では一切責任を負いかねますのでご注意ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- IC部分を傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。データの消失、故障の原因となります。
- お手入れは乾いた柔らかい布などでふいてください。
- USIMカードにラベルなどを貼り付けないでください。故障の原因となります。

- 本機を落としたり、強い衝撃を与えると、USIMカードを正しく認識しなくなることがあります。その場合、「USIMをリセットします　お待ちください」と表示され、リセット終了後に待受画面に戻りますが、故障ではありません。また、「USIM未挿入です」と表示された場合は、電源を切り、USIMカードが正しく装着されているか確認のうえ、電源を入れ直してください。

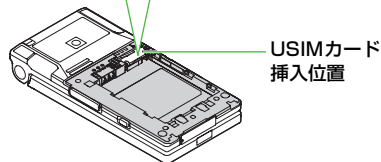
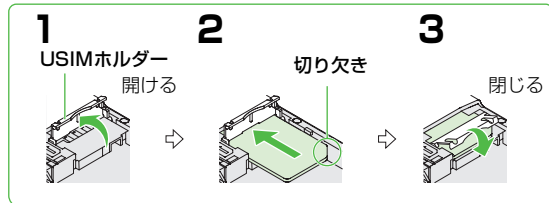
その他ご注意

- USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 解約・休止などの際は、USIMカードを当社にご返却ください。
- 紛失・破損などによるUSIMカードの再発行は有償となります。
- USIMカードや、ソフトバンク携帯電話（USIMカード装着済）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。緊急利用停止の手続きについては、お問い合わせ先（☞P.17-40）までご連絡ください。
- お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報内容は、別途、メモなどに控えて保管することをおすすめします。万一、登録された情報内容が消失した場合でも、当社では一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。
- 別のUSIMカードを挿入すると、お買い上げ時に登録されているS!アプリ／ブックサーフィン®／ちかチャットが利用できなくなる場合があります。
- お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされています。

解約／機種変更をしたときやUSIMカードを変更したとき、本機を修理したときは、本機やメモリカードに保存した着うた®／着うたフル®／音楽／静止画／動画／S!アプリ／ブックなどのファイルが利用できなくなることがあります。あらかじめご了承ください。

USIMカードを取り付ける／取り外す

● 必ず電源を切り、電池パックを取り外してから（☞P.1-13）、行ってください。

取り付ける

1 USIMホルダーを開ける

2 金色のIC部分を下にして、USIMカードの表面を押しながら、ゆっくりと奥まで差し込む

3 USIMホルダーを閉じる

● 上から「カチッ」と音がするまで押さえます。

取り外す

1 取り付けの手順（☞左記）に従ってUSIMホルダーを開け、USIMカードをスライドさせながら、ゆっくりと引き抜く

● 無理な取り付け／取り外しを行うと、USIMカードや本機が破損することがありますので、ご注意ください。
● 取り外したUSIMカードは紛失しないよう、ご注意ください。
● USIMカードの取り付け／取り外しを行うときは、IC部分に不用意に触れたり、傷を付けたりしないでください。IC部分に汚れなどが付着すると、USIMカードを正しく認識しなくなることがあります。
● USIMホルダーを無理に開閉しないでください。USIMカードを破損する恐れがあります。

PINコード

USIMカードには、「PIN1コード」と「PIN2コード」という2つの暗証番号があります。

PIN1コード

《お買い上げ時》9999

第三者によるソフトバンク携帯電話の無断使用を防ぐための4～8桁の暗証番号です。

- PIN1コードを変更するには（☞P.10-3）
- PIN1のON／OFF設定（☞P.10-2）を**ON**にすると、電源を入れたときにPIN1コードを入力しないと本機を使用することができなくなります。

PIN1のON／OFF設定（☞P.10-2）を**ON**にして電源を入れた場合、次のことにご注意ください。

- PIN1コード入力後、待受画面から圏内表示になるまでに30秒程度時間がかかる場合があります。
- PINコード入力画面では、緊急電話番号（110／119／118）への発信はできません。

PIN2コード

《お買い上げ時》9999

通話料金の各設定（☞P.16-9）に使用する暗証番号です。

- PIN2コードを変更するには（☞P.10-3）

PINロック解除コード（PUKコード）

PIN1コードまたはPIN2コードの入力を3回間違えると、PINコードがロックされます。「PINロック解除コード（PUKコード）」は、このPINロックを解除（☞P.10-3）するための暗証番号です。

- PINロック解除コードについては、お問い合わせ先（☞P.17-40）までご連絡ください。

- PINロック解除コードの入力を10回間違えると、USIMカードがロックされ、本機が使用できなくなります。PINロック解除コードはメモに控えるなどして、お忘れにならないようにご注意ください。
- USIMカードがロックされた場合は、所定の手続きが必要となります。お問い合わせ先（☞P.17-40）までご連絡ください。

各部の名称と機能

本体

正面図

受話口

メインディスプレイ

左ソフトボタン

画面左下に表示された操作を行います。待受画面ではメールのメニューを開きます。

TVコール／文字／運転中モードボタン

番号を入力したあと、TVコール発信を行います。文字入力画面では、文字入力モードを切り替えます。また、運転中モードを設定／解除します。

クリア／メモボタン

入力した文字などを消したり、各種メニューをキャンセルします。また、簡易留守録を設定します。

開始ボタン

電話をかける／受けるときに押します。

＊／記号／シンプルモードボタン

「＊」を入力します。文字入力画面では、絵文字／記号一覧を表示します。また、シンプルモードを設定／解除します。

内側カメラ

TVコール中などに自分を撮影するために使用します。

ナビゲーションボタン

で上下左右にカーソルを移動したり、待受画面からショートカット機能を呼び出します。

センターボタンで項目の選択や決定を行います。カメラ使用時は、シャッターや録画スタートボタンとして使用します。

右ソフトボタン

画面右下に表示された操作を行います。待受画面ではYahoo!ケータイに接続します。

カメラ／改行ボタン

カメラを起動します。文字入力画面では、改行したり、文字を逆順に表示します。

電源／終了ボタン

電源を入れる／切るときや通話を終了するとき、待受画面に戻るときに押します。

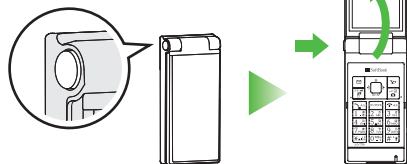
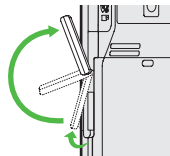
ダイヤルボタン

0～9 電話番号や文字を入力します。

＃／マナーモードボタン

「#」を入力します。また、マナーモードを設定／解除します。

送話口

背面図
赤外線ポート
赤外線通信でデータを送受信するときに使用します。
サブディスプレイ
イルミネーション／充電／カメラモードランプ
電話着信やメール受信を点滅してお知らせします。充電中は点灯します。また、カメラ使用時に点滅します。
内蔵アンテナ部分
ストラップ取り付け穴
メモリカードスロット
microSDカードを挿入します。（☞P.8-15）
スピーカー
サイドボタン
着信音やアラーム音などを消すときに使用したり、設定中のモードとマナーモードを切り替えます。
ワンプッシュオープンボタン
ボタンを押すだけで本機を開くことができます。
● 本機を閉じるときは、手で閉じます。閉じられない場合は一度完全に開いてから閉じてください。
● 本機を開く／閉じるだけで、電話の応答や通話の終了、不在時の着信履歴の表示などを行うように設定できます。（☞P.16-10）
外側カメラ
イヤホンマイク端子
充電端子
外部接続端子
急速充電器などの各種オプション品を接続します。

簡単ボタン操作一覧

待受画面からの操作

	ボタン	操作
1回押し（1秒以下）		メインメニューを開く／誤操作防止解除
		待受ウィンドウを表示／選択する※1
		アドレス帳を開く
		着信履歴を開く
		発信履歴を開く
		メールメニューを開く
		インターネット上のYahoo!ケータイメインメニューに接続する
		番号入力欄を表示する※2
		簡易留守録リストを開く
		カレンダーを開く
		カメラを起動する
	（右側面）	本機を閉じた状態で、サブディスプレイの表示を切り替える

待受画面からの操作（つづき）

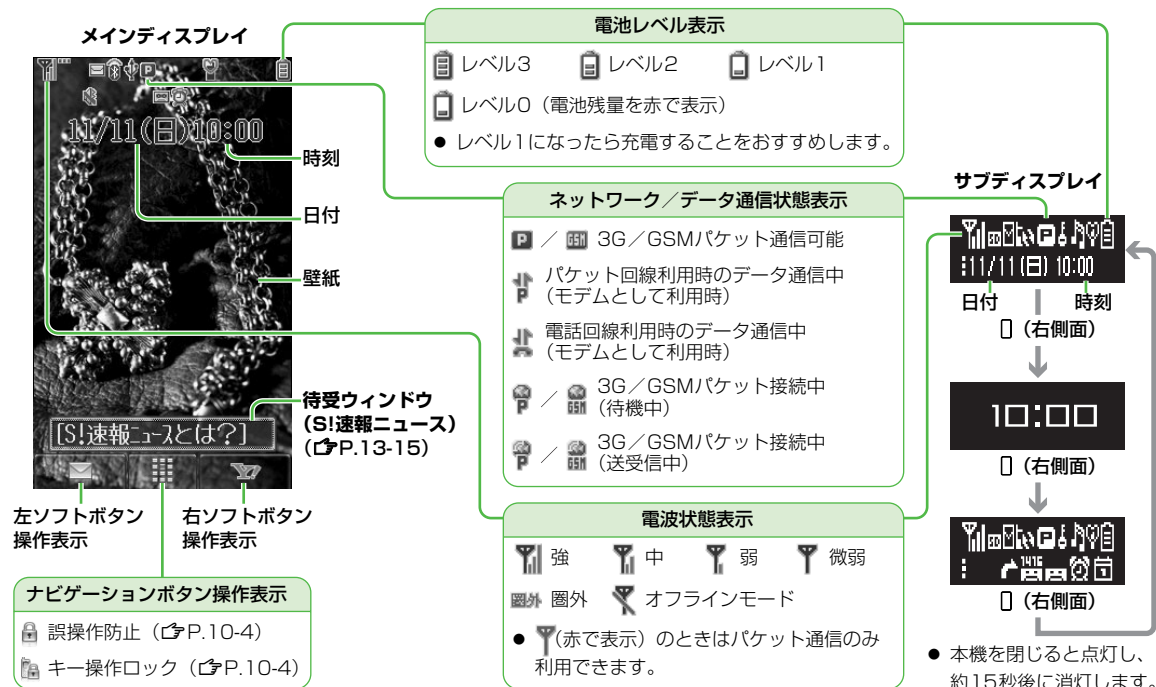
	ボタン	操作
長押し（1秒以上）		誤操作防止設定
	／	受話音量調節画面を開く
		電源を切る（2秒以上）
		S!メール新規作成画面を開く
		Yahoo!ケータイメニュー一覧を開く※1
	0 - 9	それぞれのボタンに割り当てられた行のアドレス帳を開く
		シンプルモードの設定／解除
	／（右側面）	マナーモードの設定／解除
		簡易留守録の設定／解除
		運転中モードの設定／解除
		ビデオカメラを起動する

音声通話中の操作

	ボタン	操作
1回押し（1秒以下）	／	受話音量を上げる
	／	受話音量を下げる
		オプションメニューを開く
	／	通話を終了する
	／（右側面）	相手の声を録音する

※1　シンプルモード設定中は無効
※2　国際電話をかけるときに使用します。（☞P.2-3、P.2-12）

ディスプレイ

ディスプレイ表示

メインディスプレイアイコン

サブディスプレイアイコン

ソフトウェア更新中／開始通知／結果通知

Bluetooth® 設定がON

セキュリティで保護されている情報画面に接続中

S!電話帳バックアップ同期中

メモリカード装着中

使用できないメモリカード（☞P.8-15）

非対応のメモリカード

ライトプロテクトのかかったメモリカード

未読メールあり

メディアプレイヤー再生中／一時停止中

ストリーミング中／一時停止中

スケジュール登録あり

マナーモード

ユーザーモード

運転中モード

シークレットモードがON

アラームがON

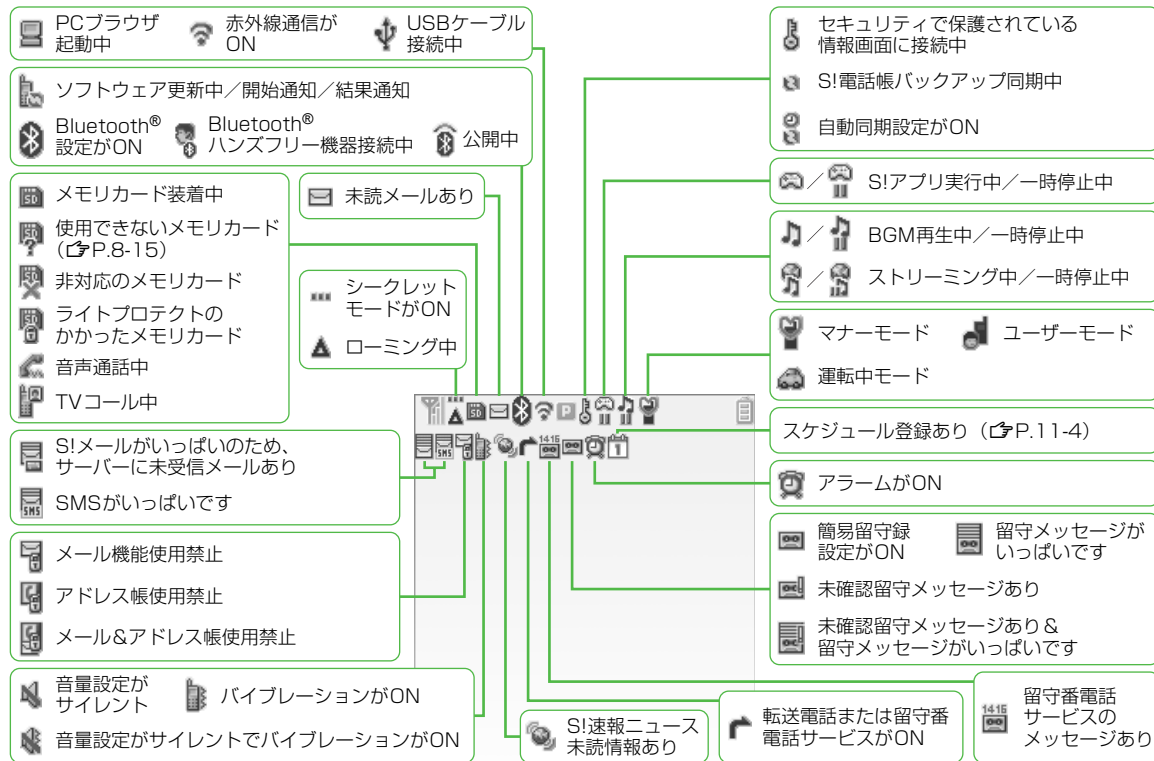
転送電話または留守番電話サービスがON

留守番電話サービスのメッセージあり

簡易留守録設定がON

未確認留守メッセージあり

留守メッセージがいっぱいです

未確認留守メッセージあり＆留守メッセージがいっぱいです

インフォメーション表示と連動するアイコン

メインディスプレイにインフォメーションが表示されたとき（☞P.1-16）、連動してサブディスプレイの下段にもアイコンが表示されます。

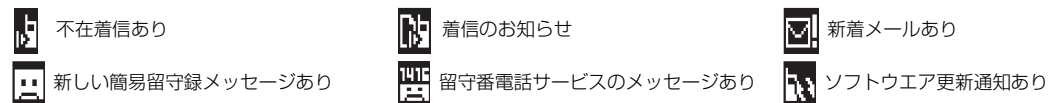
不在着信あり

着信のお知らせ

新着メールあり

新しい簡易留守録メッセージあり

留守番電話サービスのメッセージあり

ソフトウエア更新通知あり

電池パックと充電器のお取り扱い

電池パックと充電器（オプション品）をご利用になる前に

はじめてお使いになるときや、長時間ご使用にならなかったときは、必ず充電してお使いください。

充電時間と利用可能時間の目安

項目		3Gモード	GSMモード
充電時間		約130分	
連続待受時間		約400時間	約300時間
連続通話時間	音声通話	約200分	
	TVコール	約100分	—

- 3Gモード／GSMモードについて（☞P.2-12）
- 上記は、電池パック装着時の数値です。
- 連続通話時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、電波を正常に送受信できる状態で算出した、通話に使用できる時間の目安です。
- 連続待受時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、本機を閉じた状態で通話や操作をせず、電波を正常に受信できる状態で算出した、時間の目安です。
- 電池の充電状態、機能設定状況、気温などの使用環境や利用場所の電波状態などにより、ご利用可能時間が変動します。

電池パックについて

- 電池パックや本機、充電器の金属部分（充電端子）が汚れると、接触が悪くなり、電源が切れたり、充電できないことがあります。汚れたら、乾いたきれいな綿棒で清掃をしてからご使用ください。
- 電池パックは消耗品です。電池パックを完全に充電しても使用できる時間が極端に短くなったら、交換時期です。新しい電池パックをお買い求めください。
- 電池パックを使い切った状態で、保管・放置はしないでください。電池パックが使用できなくなることがあります。長期間保管・放置されるときは、半年に1回程度、電池パックの補充電を行ってください。
- 電池パック単体を持ち運ぶときは、袋などに入れてください。

充電を行うときは

- 電池パック単体で充電することはできません。本機に電池パックを取り付けた状態で充電してください。
- 電源を入れた待受状態でも充電できますが、充電時間は長くなります。
- 充電器を使用中、テレビやラジオなどに雑音が入る場合は、充電器を雑音の入らない場所まで遠ざけてください。

電池パックの持ちについて

- 次のような場合は、電池パックの消耗が早いため、電池パックの利用可能時間が短くなります。
  - ・極端な低温／高温の状態で使用／保存されているとき
  - ・本機や電池パック、充電器の充電端子が汚れているとき
  - ・電波の弱い場所で通話しているときや圏外表示で待受にしているとき
  - ・音楽などを再生したり、S!アプリを起動しているときなど
- 次のような機能を設定することによって、電池パックの消耗を軽減できます。
  - ・メインディスプレイのバックライト点灯時間を短くする（☞P.16-3）
  - ・ボタンの確認音量を**サイレント**にする（☞P.16-3）／キーバックライトを**OFF**にする／点灯時間を短くする（☞P.16-7）

  など

電池が切れたら

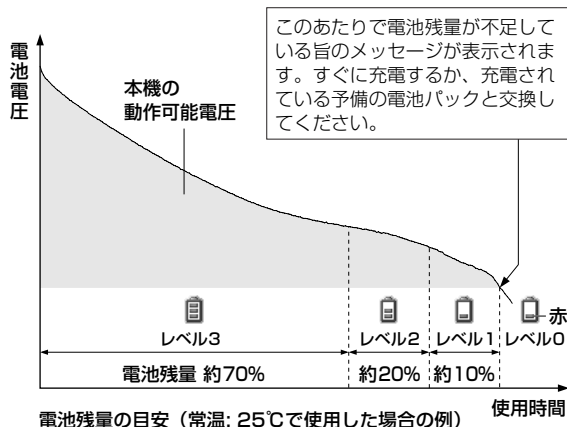
- **通話中以外のとき**

  電池残量が不足している旨のメッセージが表示され、電池アラーム音が「プープー…」と鳴り、約2分後に電源が切れます。電池アラーム音が鳴っているときに[HLD]／[Y!]／[クリアメモ]を押すと、電池アラーム音は鳴りやみます。電池パックを充電してください。
  - ・マナーモード設定中やエラー音設定が**OFF**の場合は、電池アラーム音は鳴りません。
  - ・本機を閉じているときは、[ ]（右側面）を押すと、電池アラーム音は鳴りやみます。
- **通話中のとき（音声電話／TVコール共通）**

  電池残量が不足している旨のメッセージが表示され、受話口またはスピーカーから電池アラーム音が「プープー…」と鳴り、約1分30秒後に通話が切断され、さらに30秒後に電源が切れます。電池パックを充電してください。

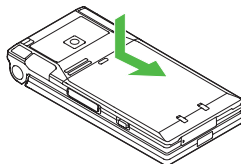
電池レベル表示について

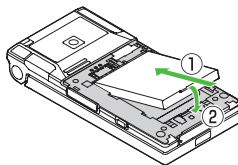
- 電池レベル表示は、ご使用の時間経過とともに変化します。電池レベル表示（☞P.1-8）とメッセージをご確認のうえ、充電または電池パック交換の目安にしてください。

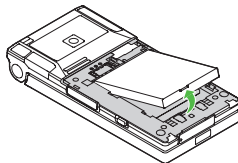
電池残量の目安（常温: 25℃で使用した場合の例）

電池パックを取り付ける／取り外す

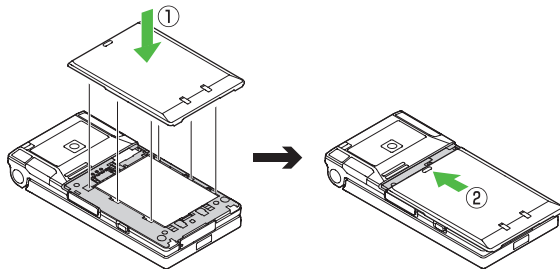
- 電池パックを取り外すときは、必ず電源を切ってから行ってください。

1 電池カバーを外す

電池カバーの上端を押さえながら、矢印方向にカバーをスライドさせ、取り外します。

2 電池パックを取り付ける

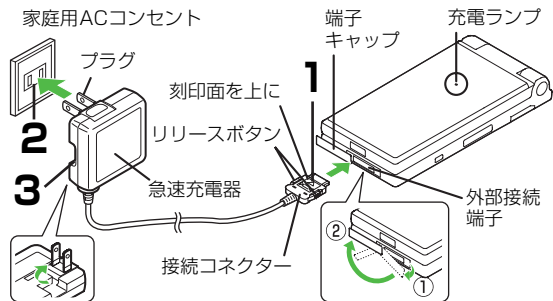
印刷面を上にして、本体と電池パックの端子を合わせてはめ込みます。

電池パックを取り外す

電池パックの下端の引っかけ部を利用して、持ち上げます。

3 電池カバーを取り付ける

本体の溝に電池カバーのツメを合わせて置き、カチッと音がするまでスライドさせます。

- 電池パックを取り外すと、まれに直前に行った設定変更の内容が反映されない場合があります。
- この製品には、リチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
  - ・リサイクルは、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店で行っています。
  - ・リサイクルのときは、分解したり、ショートさせないようにご注意ください。火災や感電の原因となります。

急速充電器（オプション品）を利用して充電する

必ず指定の急速充電器を使用してください。

充電時間：約130分

1 急速充電器の接続コネクターを本機の外部接続端子に差し込む

端子キャップの右端を持ち上げ、下方向に180°回転させます。

コネクターの刻印がある面を上にして、外部接続端子に差し込みます。

2 急速充電器のプラグを家庭用ACコンセントに差し込む

プラグを起こしてからACコンセントに差し込みます。

充電ランプが点灯し、充電を開始します。

充電ランプが消灯すれば、充電は完了です。

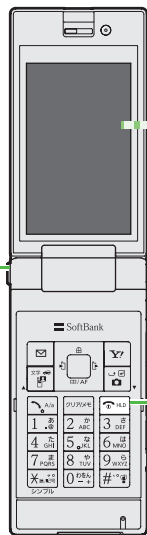
3 充電が完了したら、急速充電器を外す

プラグをACコンセントから抜き、接続コネクターを本機から抜きます。

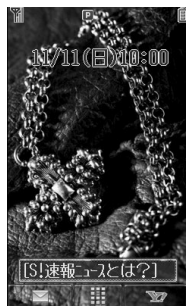
接続コネクターを抜くときは、両側のリリースボタンを押さえながらまっすぐに引き抜いてください。（ご使用後はプラグを倒して保管してください。）

抜いたあとは、本機の外部接続端子のキャップを元に戻してください。

急速充電器の操作方法などについては、急速充電器の取扱説明書を参照してください。

電源を入れる／切る

待受画面

1 本機を開く

ワンプッシュオープンボタンを押すと本機が開きます。(☞P.1-6)

2 HLDを長く押す（3秒以上）

メインディスプレイが点灯し、待受画面が表示されます。

3 電源を切るには HLDを長く押す（2秒以上）

メインディスプレイが消灯します。

初めて電源を入れたとき

日付と時刻の確認画面が表示されます。

日付を入力→→時刻（24時間制）を入力→

曜日は自動的に設定されます。

- 日付と時刻を入力しなかった場合は、自動的に「2007年1月1日 00:00」に設定されます。

お知らせ

- 電源を入れてから待受画面になるまでに30秒程度時間がかかる場合があります。
- USIMカードを装着していても「USIM未挿入です」と表示されるときは、電源を切ったあとUSIMカードが正しく装着されているか、IC部分が汚れていないか確認したうえで、電源を入れ直してください。
- 本機を開いたまま操作しない状態が続くと、電池の消耗を抑えるため、自動的に画面が暗くなります。

こんなこともできます！

●電源を入れたときにPIN1コードを入力して照合を行う（☞P.10-2）

 ●日時を変更する（☞P.16-6）

ネットワーク自動調整について

お買い上げ後、初めて、、を押すと、確認画面が表示されます。を押してネットワーク自動調整を行ってください。

- ネットワーク自動調整をすると、メールやインターネットなどのネットワーク接続を伴うサービスが利用できます。
- ネットワーク情報は、手動で取得することもできます。
  メインメニューから 外部接続 ▶ ネットワーク自動調整

待受画面に表示される情報

インフォメーション表示

待受画面にインフォメーションを表示して、いろいろな情報をお知らせします。

1 内容を確認するには、でインフォメーションの項目を選択→／**[表示]**

■ インフォメーションで表示されるお知らせ内容

不在着信	応答しなかった電話があります。(☞P.2-9)
メール	メールを受信しました。(☞P.12-9) フィーリングメールを受信すると、さらに感情アイコンと送信元が表示されます。
簡易留守録	簡易留守録にメッセージがあります。(☞P.2-7)
留守電メッセージ	留守番電話センターに新しい伝言メッセージがあります。(☞P.17-5)
着信のお知らせ	留守番電話サービスの着信お知らせ機能を**ON**にすると、圏外や電源OFF時、通話中に受けられなかった着信をお知らせします。(☞P.17-5)
ソフトウェア更新結果	ソフトウェア更新の結果をお知らせします。(☞P.17-19)

- インフォメーション表示を消すには：／**[終了]**／

お知らせ
インフォメーション表示中でも発信などの通常の操作はできます。

待受ウィンドウ

S!速報ニュース

お買い上げ時の設定では、S!速報ニュースの待受ウィンドウが常に表示されています。

各機能のショートカットアイコンをS!速報ニュースと同時に、または単独で表示させることもできます。

- 待受ウィンドウは、手動表示にしたり、表示しないようにもできます。(☞P.16-4)
- S!速報ニュースについて(☞P.13-15)

待受ウィンドウの表示を変える(テンプレート変更)

《お買い上げ時》S!速報ニュース

1 [キー]でテロップを選択

選択すると、テロップの色が変わります。

2 **[メール][メニュー]→テンプレート変更→[キー]**

3 **ショートカット+S!速報ニュース/ショートカット/S!速報ニュース→[キー]**

ショートカット+S!速報ニュース

ショートカット

テンプレートパネルの色を変えるには

パネルの背景色を薄くすると、後ろの壁紙が見えやすくなります。

[キー]でテロップを選択→[メール]**[メニュー]→パネル背景表示→**[キー]→**濃い/中間/淡い→**[キー]

待受ウィンドウが手動表示の場合の操作について

手動表示に設定している場合は(☞P.16-4)、[HLD]を押して表示/非表示を切り替えます。非表示の状態で[キー]を押して、表示させることもできます。アイコンやテロップの選択を解除するには[クリア/メモ]を押してください。

ショートカットアイコンから直接機能を呼び出す

1 [キー]で待受ウィンドウに入り、[キー]でアイコンを選択

選択するとアイコンのバックの色が変わり、パネルの上に機能名が表示されます。

- 選択を解除するには:[HLD]/[クリア/メモ]

2 機能を呼び出すには[キー]

ショートカットアイコンを登録する

《お買い上げ時》Panasonicメーカーサイト、音・バイブ設定、ディスプレイ設定、ピクチャー（データフォルダ）**、アラーム、電卓**

よく使う機能やブックマーク、アドレス帳の登録などを登録できます。

1 で待受ウィンドウに入り、で未登録のボックスまたは登録済みのアイコンを選択→ **[メニュー]→ショートカット登録→**

2 **アプリケーション／ブックマーク／アドレス帳→**

3 登録したい機能や登録を選択→ **[登録]**

アイコンの位置を移動するには
手順1で移動したいアイコンを選択して **[メニュー]→ショートカット移動→**→で場所を選択→

アイコンの登録を削除するには
手順1で削除したいアイコンを選択して **[メニュー]→登録解除→**→確認画面で

S!速報ニュースの登録／設定

待受ウィンドウ表示中にS!速報ニュースの登録や設定ができます。

1 でテロップを選択→ **[メニュー]**

2 **S!速報ニュース登録の場合**
S!速報ニュース登録→→S!速報ニュース／S!ループ→→コンテンツを選択→確認画面で
S!速報ニュース設定の場合
S!速報ニュース設定→→自動更新設定／表示設定→
以降の操作について（☞P.16-21）

機能の呼び出しかた

メインメニューから機能を呼び出す

メインメニュー

1 待受画面で[●]を押す

メインメニューが表示されます。

2 [◎]でアイコンを選び、[●]を押す

各項目内のメニューが表示されます。

- 待受画面に戻るには：各画面で[HLD]

こんなこともできます！

設定 ●メインメニューのテーマを変える●メインメニューの背景を好きな画像に変える●メインメニューの各メニューのアイコンを好きな画像に変える（☞P.16-5）

メインメニューの項目について

メール メールの作成や送受信を行います。	**Yahoo!ケータイ** インターネットに接続します。	**S!アプリ** S!アプリの起動、設定を行います。
コミュニケーション S!タウン、S!ループ、ちかチャットが利用できます。	**カメラ** 静止画や動画の撮影を行います。	**エンタテイメント** メディアプレイヤー、電子ブックが利用できます。
ツール アラームやカレンダーなど便利な機能が利用できます。	**データフォルダ** 画像や音楽ファイルなどのデータの保存、管理を行います。	**バーコードリーダー** バーコードリーダーが利用できます。
外部接続 赤外線通信やBluetooth®通信などが利用できます。	**アドレス帳** 電話やメールの相手の情報を登録し、利用できます。	**設定** 各種設定を行います。

メニュー番号で機能を呼び出す

メインメニュー画面から、ダイヤルボタンを使ってすばやく機能や項目を選択できます。

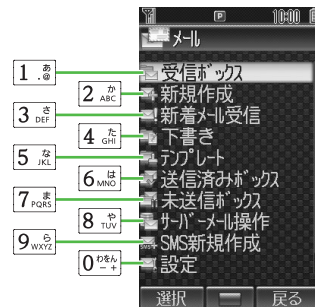
各項目に番号がない場合

各項目に番号がない画面（メインメニューやメインメニューで選んだ項目の最初の画面）でも、その順番でダイヤルボタンが割り当てられています。

例1）メインメニューで**メール**を選ぶには、1を押す

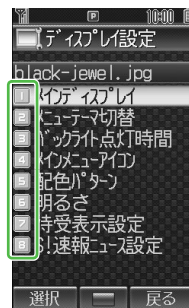
メインメニューの割り当て数字

※ 0を押すと、オーナー情報画面が表示されます。アドレス帳のトップメニューを開く場合は、でアドレス帳を選択してを押してください。

例2）例1で表示されたメール画面で**設定**を選ぶには、0を押す

設定画面（例）の割り当て数字

各項目に番号がある場合

項目に番号が付いている画面（設定画面や[メニュー]を押したあとのサブメニュー画面）では、番号のダイヤルボタンを押すとその項目が選択されます。

例）ディスプレイ設定画面で**配色パターン**を選ぶには、5を押す

他の携帯電話のメインメニューを使用する（S!おなじみ操作）

すでに発売済のソフトバンク携帯電話またはその他の携帯電話の操作イメージに変更できるため、以前お使いの機種と近い操作感覚で本機を利用できます。

S!おなじみ操作をダウンロードする

利用する機種のコンテンツを、S!おなじみ操作提供サイトからダウンロードします。

メインメニューから データフォルダ ▶ S!おなじみ操作

1 **S!おなじみ操作ダウンロード→**

インターネットに接続され、S!おなじみ操作提供サイトの画面が表示されます。

以降は、画面の指示に従って操作してください。

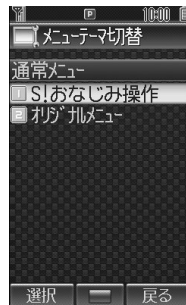
- データフォルダのS!おなじみ操作フォルダ内の操作について（☞P.8-8）

S!おなじみ操作に切り替える

1 待受画面で

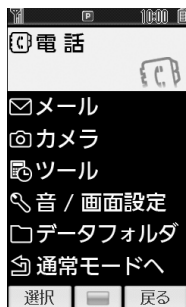
2 **[メニューテーマ]→S!おなじみ操作→**

3 コンテンツを選択→**[決定]**

切り替え中は他の機能を操作できません。完了後も30秒程度電話やメールが利用できない場合があります。

- S!おなじみ操作は、既存機種と完全に同様の操作、画面表示に変更するわけではありません。
- **メインメニューから 設定 ▶ ディスプレイ設定 ▶ メニューテーマ切替 ▶ S!おなじみ操作** でも切り替えられます。

シンプルモード

シンプルモードに設定すると、基本的な機能だけがメニューに表示されるようになります。また、メール、アドレス帳、発着信履歴、ブラウザなどで画面に表示される文字が大きくなり、受話音量が最大になります。

- 各機能内のメニューも基本的なものに限定されています。（☞P.1-23）
- 文字サイズは変更できません。
- 受話音量を変えるには（☞右記）

【通常モード画面】　【シンプルモード画面】

文字サイズ：大
受話音量：レベル6

シンプルモードを設定／解除する

1 待受画面で[*]（1秒以上）→確認画面で[●]

- 解除する場合：もう一度[*]（1秒以上）→確認画面で[●]

受話音量を変えるには

待受画面で[▲]または[▼]を1秒以上（通話中は1秒以下）押すと受話音量を調節できます。

待受画面の時計位置を変えるには

シンプルモードの**メインメニューから** **音/画面設定** ▶ **待受時計** ▶ **中央下**

メインメニューから設定／解除するには

- 通常モードの場合：**メインメニューから** **設定** ▶ **一般設定** ▶ **シンプルモード切替**
- シンプルモードの場合：待受画面で[●]→**通常モードへ**→[●]→確認画面で[●]

- 切り替え中は他の機能を操作できません。完了後も30秒程度電話やメールが利用できない場合があります。
- 電源を切ってもシンプルモードは解除されません。
- シンプルモードを設定すると、待受ウィンドウ（☞P.1-17）は使用できません。

シンプルモード設定中のメニューについて

待受画面で[key]を押すと、シンプルモードメニューが表示されます。

■ シンプルモードメニュー一覧

電話	アドレス帳を見る	☞P.4-9
	アドレス帳に登録	☞P.4-4
	通話履歴	☞P.2-9
	簡易留守録リスト	☞P.2-7
	留守番電話	☞P.17-4
	自分の電話番号	☞P.2-11
メール	受信ボックス	☞P.12-9
	S!メール新規作成	☞P.12-4
	下書き	☞P.12-18
	新着メール受信	☞P.12-17
	送信済みボックス	☞P.12-14
	未送信ボックス	☞P.12-14
	SMS新規作成	☞P.12-8
カメラ	写真をとる	☞P.6-7
	写真を見る	☞P.6-14
	動画をとる	☞P.6-9
	動画を見る	☞P.6-14
ツール	カレンダー	☞P.11-2
	アラーム	☞P.11-6
	バーコードリーダー	☞P.11-11
	電卓	☞P.11-9
	テキストメモ	☞P.11-9
	ボイスレコーダー	☞P.11-10
音/画面設定	着信音量	☞P.16-2
	着信メロディ	☞P.16-2
	バイブレーション	☞P.16-2
	壁紙	☞P.16-3
	待受時計	☞P.1-22
	日時	☞P.16-6
データフォルダ	ピクチャー	☞P.8-5
	ムービー	☞P.8-5
	着うた･メロディ	☞P.8-5
	お楽しみ機能（S!アプリ／ミュージック／Flash(R)／ブック／テンプレート）	☞P.8-5
	S!おなじみ操作	☞P.1-21
	その他ファイル	☞P.8-5
	メモリ容量確認	☞使いこなし読本
通常モードへ	ー	☞P.1-22

暗証番号

本機のご使用にあたっては「操作用暗証番号」と「交換機用暗証番号」、「発着信規制用暗証番号」が必要になります。

操作用暗証番号

《お買い上げ時》9999

4桁の暗証番号で、本機の各機能を操作するときに使用します。

- 入力した操作用暗証番号は「＊」で表示されます。
- 操作用暗証番号を変更するには（☞P.10-2）
- 入力を3回間違えると、警告画面が表示されます。いったん電源を切ると、再び入力できるようになります。

交換機用暗証番号

ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作するときや、インターネットの有料情報の申し込みの際に使用します。

- 交換機用暗証番号は本機の操作では変更できません。交換機用暗証番号を変更するときは、手続きが必要となります。詳しくは、お問い合わせ先（☞P.17-40）までご連絡ください。

発着信規制用暗証番号

ご契約時の4桁の暗証番号で、本機で発着信規制サービス（☞P.17-6）の設定を行うときに使用します。

- 入力を3回間違えると、発着信規制サービスの設定変更ができなくなります。この場合、発着信規制用暗証番号と交換機用暗証番号の変更が必要となりますので、ご注意ください。詳しくは、お問い合わせ先（☞P.17-40）までご連絡ください。
- 発着信規制用暗証番号を変更するには（☞P.17-7）

- 操作用暗証番号や交換機用暗証番号、発着信規制用暗証番号は、お忘れにならないようご注意ください。また、他人に知られないようご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 暗証番号について詳しくは、お問い合わせ先（☞P.17-40）までご連絡ください。

基本的な操作のご案内

電話をかける

日本国内で音声電話をかける

まず待受画面で確認！

- 電波状態を確認する。（☞P.1-8）
- 表示を確認する。
  「圏外」「」「（赤で表示）」「」「」
  →ご利用になれません。（☞P.1-8、P.17-17）

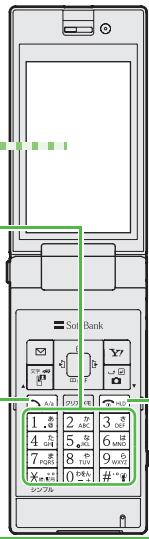
1 市外局番から電話番号を入力する

- 同一市内でも必ず市外局番から入力してください。
- ポーズダイヤルを入力するには：（長押し）

2 電話番号を確認し、 を押す

電話がかかります。

3 通話が終わったら、 を押す

通話時間の目安が表示されます。

電話番号通知／非通知の設定

電話番号を入力したあとに**[メニュー]→発信者番号設定→→通知／非通知→**

- 常に通知／非通知にするときは（発信者番号通知サービス☞P.17-7）

電話番号を間違えたとき

でカーソルを消したい数字の後ろに移動してを押し、正しい数字を入力します。を長押し（1秒以上）すると、入力した数字がすべて消えます。

お知らせ

- ポーズダイヤルとは、プッシュトーン（☞P.2-8）をアドレス帳に登録するときに、番号を区切るために入力する記号です。
- 内蔵アンテナ部分（☞P.1-6）を手やシールなどで覆わないでください。電波感度が弱まり、通話、通信のご利用ができなくなる場合があります。

こんなこともできます！

●日本国内から国際電話をかける（☞P.2-3）●海外で電話をかける（☞P.2-12）●TVコールをかける（☞P.5-3）

設定 ●本機を閉じるだけで通話や発着信を終了する（☞P.16-10）●通話時間・料金に関する設定（☞P.16-9）

以前かけた電話番号にもう一度かける（発信履歴）

以前かけた電話の日時や電話番号を最新の50件まで記憶しています。発信履歴を使って電話をかけられます。

- 発信の状態を表すアイコンについて（☞P.2-9）

1 待受画面で

新しい履歴から順に一覧表示されます。アドレス帳に登録されているときは、相手の名前が表示されます。

2 電話番号を選択→

音声電話がかかります。

- TVコールや国際電話をかける、または電話番号の通知／非通知を選択してかけるには（☞P.2-10 手順2以降）

- 同じ番号に2回以上電話をかけたときは、最後にかけた日時のデータだけが記憶されます。
- 電源を切っても発信履歴の記憶は消えません。
- 50件を超えたときは、古いものから削除されます。

日本国内から国際電話をかける

- 国際電話の利用には、別途お申し込みが必要です。詳しくは、「サービスガイド（3G）」を参照してください。
- ソフトバンク携帯電話にかけるときは、相手のいる国にかかわらず、ソフトバンク携帯電話番号だけでかけられます。
- 海外で電話をかけるには（☞P.2-12）

1 電話番号を入力

2 **[メニュー]→国際発信→**

国名リストが表示されます。

3 相手の国を選択→→

国番号などを直接入力する場合

→0（1秒以上）で「＋（国際コード）」を表示させる→国番号を入力→電話番号を入力（先頭の「0」を除く）→

- 国際コードは、お買い上げ時は「0046010」に設定されていますが、変更することもできます。（☞P.16-8）
- イタリア（国番号39）にかける場合は、電話番号の先頭の「0」は省かずに入力してください。

国名リストにない国にかける場合

利用したい国番号がリストにない場合、その場で追加できます。

手順3で**[メニュー]→追加**→→国名を入力→→国番号を入力→

緊急電話（110／119／118）発信について

本機の各機能を利用して発信を制限しているときでも、110番（警察）、119番（消防・救急）、118番（海上保安庁）へは発信できます。

次の場合は発信できませんので、ご注意ください

- オフラインモードが**ON**のとき（☞P.2-14）
- PINコード入力画面が表示されているとき（PIN1設定が**ON**で電源を入れたとき）（☞P.10-2）
- USIMカードが挿入されていないとき（発信してもつながりません）

緊急通報位置通知について

緊急通報位置通知とは、本機から緊急通報を行った場合、発信した際の位置の情報を緊急通報受理機関（警察など）に対して通知するシステムです。
本機では受信している基地局測位情報をもとに算出した、位置情報を通知します。

- 発信場所や電波の受信状況により、正確な位置が通知されないことがあります。緊急通報受理機関に対して、必ず口頭で発信場所や目標物をお伝えください。
- 基地局測位情報の精度は、数100m～10km程度となります。また、実際の位置とは異なった位置情報が通知される場合があります（遠方の基地局電波を受信した場合など）。
- 緊急通報位置通知機能は、接続先となる緊急通報受理機関が、位置情報を受信できるシステムを導入した後にご利用いただけるようになります。
- 「184」を付けて、「110」、「119」、「118」の緊急通報番号をダイヤルした場合などは、緊急通報受理機関に位置情報は通知されません。ただし、緊急通報受理機関が人の生命等に差し迫った危険があると判断した場合には、同機関が発信者の位置情報を取得する場合があります。
- 海外ローミングを使用している場合は対象外となります。
- 申込料金、通信料は一切必要ありません。

海外でのご利用にあたっては、無線ネットワークや無線信号、本機の機能設定状態、USIMの状態によって動作が異なるため、すべての国や地域での接続を保証するものではありません。

電話を受ける

電話がかかってくると

着信音が鳴り、イルミネーションが点滅します。

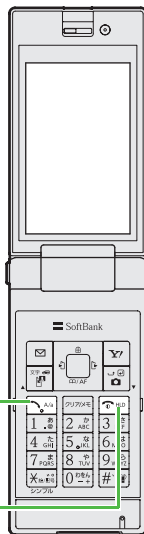
相手が電話番号を通知してきたときは、サブディスプレイとメインディスプレイに電話番号が表示されます。アドレス帳に登録されているときは、相手の名前が表示されます。

1 を押し、相手と話す

- 相手の声の大きさを調節するには：
  通話中にまたは

2 通話が終わったら、を押す

通話時間の目安が表示されます。

お知らせ 相手の電話番号が通知されてこなかったときは、「非通知」と表示されます。

すぐに電話に出られないときなどに、着信を保留にするには（応答保留）

着信中にを押すと、保留状態になり、相手には電話に出られない旨のガイダンスが流れます。電話に出るには、**[応答]**を押してください。

- 応答保留中でも通話料金がかかります。

着信を転送するには

あらかじめ転送電話サービス(☞P.17-2）を開始しておけば、着信中に**[転送]**を押すと登録した電話番号に転送できます。転送電話サービスを開始していない場合は、**[転送]**を押すと着信は拒否されます。

着信を拒否するには

着信中に**[拒否]**を押します。

着信音を消すには

着信中に、**[ミュート]**／（右側面）を押します。

こんなこともできます！

●特定の種類の着信を拒否する（☞P.10-5）●特定の電話番号からの着信を拒否する（☞P.10-6）

設定 ●いろいろなボタンで着信に応答できるようにする●本機を開くだけで着信に応答する（☞P.16-10）

かけてきた相手にかけ直す（着信履歴）

以前かかってきた電話の日時や電話番号を最新の50件まで記憶しています。着信履歴を使って電話をかけられます。

- 着信の状態を表すアイコンについて（☞P.2-9）

1 待受画面で

新しい履歴から順に一覧表示されます。アドレス帳に登録されているときは、相手の名前が表示されます。

2 電話番号または名前を選択 →

音声電話がかかります。

- TVコールや国際電話をかける、または電話番号の通知／非通知を選択してかけるには（☞P.2-10 手順2以降）

- 電源を切っても着信履歴の記憶は消えません。
- 50件を超えたときは、古いものから削除されます。

メッセージを録音する（簡易留守録）

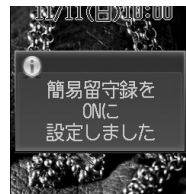
あらかじめ設定しておくと、かけてきた相手のメッセージを最大8件まで本機に録音できます。

- 簡易留守録を設定すると、待受画面に「」が表示されます。
- 簡易留守録は、電源が切れているとき、オフラインモード設定中や「圏外」の表示が出ているときは使用できません。このときは、オプションサービスの留守番電話サービスをご利用ください。（☞P.17-4）

簡易留守録を設定／解除する

《お買い上げ時》OFF

1 待受画面で クリア/メモ （1秒以上）

- 解除するときは、もう一度 クリア/メモ （1秒以上）

電話がかかってきたときに設定するには

簡易留守録が**OFF**の状態で電話がかかってきたときに クリア/メモ を押すと、簡易留守録が**ON**になり、録音を開始します。その後も設定は保持されます。

- メインメニューから ツール ▶ 簡易留守録 ▶ 設定 ▶ **ON/OFF** でも設定／解除できます。
- 録音件数がいっぱいの状態で簡易留守録を**ON**にしても、簡易留守録は動作しません。不要なメッセージは削除してください。
- TVコール着信は簡易留守録を利用できません。

応答時間を設定する

《お買い上げ時》18秒

電話がかかってきてからガイダンスが流れるまでの時間を設定します。

メインメニューから ツール ▶ 簡易留守録 ▶ 設定 ▶ 応答時間

1 応答時間を入力→

応答時間とサービスの優先順位

- 簡易留守録をオプションサービスの留守番電話サービス、または転送電話サービスと合わせてご利用になるときは、応答時間の設定により、優先順位が変わります。
  例）簡易留守録の応答時間…18秒／
  　　各サービスの応答時間…20秒
  と設定すると、簡易留守録が優先されます。（ただし、電波状況により優先順位が変わることがあります。）
- 簡易留守録を優先していても、録音件数がいっぱいになると転送電話／留守番電話サービスが優先されます。

録音されたメッセージを聞く

新しいメッセージが録音されると、待受画面にインフォメーション（☞P.1-16）と「 」が表示されます。

1 インフォメーションの**簡易留守録**を選択→

2 メッセージを選択→
メッセージが再生されます。
再生が終わると、インフォメーションと「 」は消えます。

録音した相手に電話をかけるには
メッセージを選択→ **[メニュー]→発信→**

メッセージを消去するには
メッセージを選択→ **[メニュー]→削除／全件削除→** →確認画面で **[YES]→全件削除**を選択した場合は、操作用暗証番号（4桁）（☞P.1-24）を入力→

録音した相手をアドレス帳に登録するには
メッセージを選択→ **[メニュー]→アドレス帳へ登録→** →登録の操作を行う（☞P.4-4 手順1以降）

待受画面で クリア/メモ を押す、または メインメニューから **ツール ▶ 簡易留守録 ▶ 簡易留守録リスト** でも再生できます。

通話中の操作

音声通話中の操作を説明します。

- TVコール通話中の操作（☞P.5-5）

お知らせ
通話中は消費電力を抑えるために、約1分で通話画面を消灯します。（通話は継続されます。）消灯中でも で通話を終了できますが、その他のボタンは画面を再度点灯させるだけの動作となります。通話中の操作は、画面を点灯させてから行ってください。

相手の声の大きさを調節する（受話音量）

《お買い上げ時》レベル4

1 通話中に または で音量を調節

- 通話終了後や電源を切っても、変更した音量は保持されます。

お知らせ
通話中でなくても、待受画面で または を長押し（1秒以上）すると受話音量調節画面が表示され、音量を変更できます。

ハンズフリー通話に切り替える

スピーカーから相手の声が聞こえるように切り替えることによって、ハンズフリーで通話ができます。

1 通話中に、 **[メニュー]→スピーカーオン→**

ハンズフリー通話ができます。

- 元に戻すには： **[メニュー]→スピーカーオフ→**

お知らせ
Bluetooth®対応機器でハンズフリー通話中は、次の操作で切り替えられます。
[メニュー]→Bluetoothへ切替／本体（スピーカーオン）へ切替／本体（スピーカーオフ）へ切替→

通話を録音する（ボイスレコーダー）

通話内容を録音できます。（1件あたり最大60秒）

1 通話中に、 ／ （右側面）

「ピー」と鳴って、録音が始まります。

2 録音を終了するときは、 ／ （右側面）

録音した音声は着うた・メロディフォルダに保存されます。

お知らせ
通話中に **[メニュー]→録音→** でも録音できます。

その他通話中にできること

プッシュトーンを送信する

通話中にダイヤルボタンを押すと、プッシュトーンが送信されます。自動音声応答サービスなどの各種プッシュホンサービスがご利用になれます。

1 通話中に 0 ～ 9 、 * または #

アドレス帳を確認する

通話中にアドレス帳を確認できます。

1 通話中に、✉ **[メニュー]→アドレス帳→**[センターキー]

アドレス帳が開きます。

通話を保留にする

通話を保留にすると、相手には保留音が流れます。

- 保留の利用には、割込通話サービス（☞使いこなし読本）または多者通話サービス（☞使いこなし読本）のお申し込みが必要です。

1 通話中に、[通話キー]

通話が保留され、相手に保留音が流れます。

- 保留を解除するには：もう一度[通話キー]

お知らせ ✉ **[メニュー]→保留／保留解除→**[センターキー]でも保留／解除できます。

こんなこともできます！

読本 ●通話中にSMSを作成／送信する

通話履歴の確認／利用

以前かけた電話、かかってきた電話、応答しなかった電話などの日時や電話番号を記憶しています。

着信／発信の状態を表すアイコン

応答した音声電話着信	応答したTVコール着信
応答しなかった音声電話着信	応答しなかったTVコール着信
拒否した音声電話着信	拒否したTVコール着信
発信した音声電話	発信したTVコール

通話履歴を確認する

1 待受画面で →履歴の種類を選択

2 個々の履歴の詳細を確認するには、 で履歴を選択→

通話履歴を消去するには

手順2で履歴を選択→ **[メニュー]**→**削除**→ →**1件**／**全件**→ →確認画面で **[YES]**→**全件**を選択した場合は、操作用暗証番号（4桁）（☞P.1-24）を入力→

お知らせ

- 同じ番号に2回以上電話をかけたときは、最後にかけた日時のデータだけが全通話履歴と発信履歴に記憶されます。
- 電源を切っても通話履歴の記憶は消えません。
- 最大件数を超えたときは、古いものから削除されます。
- 通話履歴は **メインメニューから アドレス帳 ▶ 通話履歴** でも表示できます。

通話履歴を利用する

履歴を利用して電話をかける

1 で履歴の種類を選択

2 で利用する履歴を選択→ **[メニュー]**→**発信**→

3 **音声**／**TVコール**／**国際発信**→

4 手順3で**国際発信**を選択した場合は、相手の国を選択→ →

電話番号の通知／非通知を選択してから電話をかけるときは

手順3で**番号通知**／**番号非通知**→ → **[メニュー]**→**発信**→ →**音声**／**TVコール**→

履歴を利用してメールを作成する

- ソフトバンク携帯電話からの電話の場合のみ利用できます。

1 で履歴の種類を選択

2 で利用する履歴を選択→ **[メニュー]**→**メール新規作成**→

3 **S!メール**／**SMS**→→メール作成の操作を行う（S!メール☞P.12-5 手順4以降／SMS☞P.12-8 手順4以降）

履歴を利用してアドレス帳に登録する

1 で履歴の種類を選択

2 で利用する履歴を選択→ **[メニュー]**→**アドレス帳へ登録**→

3 **新規登録**／追加登録する相手を選択→→登録の操作を行う（☞P.4-4 手順1以降）

自分の電話番号を確認する

オーナー情報（☞P.4-13）を呼び出し、自分の電話番号を確認できます。名前やメールアドレスなど、登録している情報も同時に確認できます。

1 待受画面で 0

オーナー情報が表示されます。

2 基本的な操作のご案内

海外での利用（国際ローミング）

日本以外の国や地域でも、音声通話などが利用できます。

- 国際ローミングのしくみ、使用できる国や地域、料金などの詳細については、「国際ローミングガイド」を参照してください。また、使用できる機能や制限などについては、お問い合わせ先（☞P.17-40）までご連絡ください。
- 国際ローミングのご利用には、別途お申し込みが必要です。
- 海外にお出かけになるときは、「国際ローミングガイド」を携帯してください。

ネットワークモードを切り替える

《お買い上げ時》自動

国や地域によっては、ネットワークモードを切り替える必要があります。

3G/GSM	日本国内と海外の3G／GSMサービスエリアで使用できます。3GとGSMの両方を検索します。
3G	日本国内と海外の3Gサービスエリアで使用できます。
GSM	海外のGSMサービスエリアで使用できます。日本国内では使用できません。
自動	日本国内と海外の3G／GSMサービスエリアで使用できます。日本国内では3Gのみ、海外では3GとGSMの両方を検索します。

メインメニューから **設定** ▶ **通話設定** ▶ **通話サービス** ▶ **国際設定** ▶ **3G/GSM選択**

1 **3G/GSM／3G／GSM／自動→**

海外で電話をかける

滞在国内から日本や他国に電話をかける

1 待受画面で →0（1秒以上）

「+（国際コード）」が表示されます。

2 国番号と電話番号（市外局番の「0」を除く）を入力→

- イタリア（国番号39）にかける場合は、電話番号の先頭の「0」は省かずに入力してください。

お知らせ　国際コードは、お買い上げ時は「0046010」に設定されていますが、変更することもできます。（☞P.16-8）

滞在国内の一般電話／携帯電話に電話をかける

1 待受画面で電話番号を入力→

設定　●国際コードを変える●国番号リストの国番号を編集／追加／削除する●使用する通信事業者を選択する●通信事業者を自動で選択する場合の優先度を設定する（☞P.16-8）

マナーモード

マナーについて

携帯電話をお使いになるときは、周囲への気配りを忘れないようにしましょう。

- 劇場や映画館、美術館などでは、周囲の迷惑にならないように電源を切りましょう。
- レストランやホテルのロビーなど、静かな場所では周囲の迷惑にならないように気をつけましょう。
- 新幹線や電車の中などでは、車内のアナウンスや掲示に従いましょう。
- 街の中では、通行の妨げにならない場所で使いましょう。

マナーを守るための機能

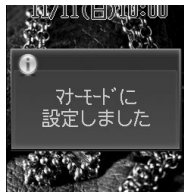
マナーモード (☞P.2-14)	着信音やボタン確認音を鳴らさないよう、簡単な操作で設定できます。また、簡易留守録を同時に設定します。電話がかかってくると、振動でお知らせします。
バイブレーションの設定 (☞P.16-2)	電話がかかってきたときやメールを受信したときなどに、振動でお知らせします。
音量の設定	着信音を**サイレント**に設定すると、電話がかかってきたときやメールを受信したときの音を鳴らさないようにできます。(☞P.16-2) S!アプリ実行中の音も鳴らさないようにできます。(☞P.16-22)
オフラインモード (☞P.2-14)	電源を入れたままで、電波の送受信を停止します。この場合、電話の発着信、メールやデータの送受信、インターネットなど、電波のやりとりを行う機能は利用できなくなります。
簡易留守録 (☞P.2-6)	電話に出られないときに、相手の用件を本機に録音できます。
運転中モード (☞P.2-15)	運転中に着信音を鳴らさないよう、簡単な操作で設定できます。また、簡易留守録を同時に設定します。電話がかかってくると、着信画面でお知らせします。

マナーモードを設定／解除する

着信音やボタン確認音を鳴らさないよう、簡単な操作で設定できます。また、簡易留守録を同時に設定します。電話がかかってくると、振動でお知らせします。

- マナーモード設定中の動作は変更できます。（☞P.16-11）
- マナーモードを設定すると、「」が表示されます。

1 待受画面で[#]／右側面の[]（1秒以上）

- 解除する場合：もう一度[#]／右側面の[]（1秒以上）

お知らせ
- **メインメニューから 設定 ▶ モード設定 ▶ マナーモード** でも設定できます。
- マナーモードを設定しても、次の音は鳴ります。
静止画撮影時のシャッター音、動画撮影時の開始／停止音、自動応答での応答音、イヤホンからの着信音（**レベル1**で鳴ります）
- マナーモード設定中にメディアプレイヤーを起動すると音は鳴りませんが、再生中に音量を変更できます。
- アラーム登録の優先設定で**アラーム優先**を選択すると（☞P.11-6）、マナーモード設定中でもアラーム音は鳴ります。

オフラインモードを設定／解除する

《お買い上げ時》OFF

電源を入れたままで、電波の送受信を停止します。この場合、電話の発着信、メールやデータの送受信、インターネットなど、電波のやりとりを行う機能は利用できなくなります。

- オフラインモードを**ON**にすると、電波状態表示が「」に変わります。

メインメニューから 設定 ▶ 通話設定 ▶ オフラインモード

1 **ON／OFF→**

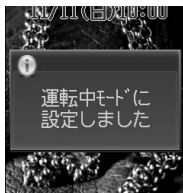
お知らせ
- オフラインモードを**ON**にすると、自動的にBluetooth®と赤外線通信が無効になります。
- オフラインモード設定中は、ヘッドセットなどのBluetooth®通信を使用するハンズフリー機器は利用できません。
- オフラインモード設定中は緊急電話番号（110／119／118）への発信はできません。

運転中モードを設定／解除する

運転中に着信音を鳴らさないよう、簡単な操作で設定できます。また、簡易留守録を同時に設定します。電話がかかってくると、着信画面でお知らせします。

- 運転中モード設定中の動作は変更できます。（☞P.16-11）
- 運転中モードを設定すると、「🚗」が表示されます。

1 待受画面で[文字]（1秒以上）

- 解除する場合：もう一度[文字]（1秒以上）

メインメニューから 設定 ▶ モード設定 ▶ 運転中モード でも設定できます。

文字の入力方法

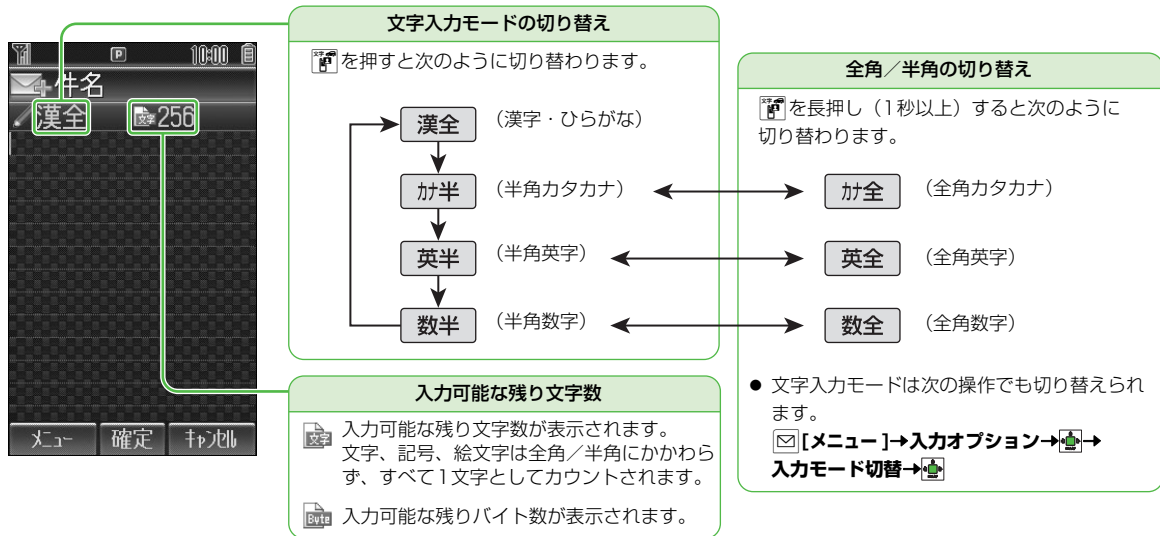
文字入力について

本機では、ひらがな、漢字、カタカナ、英数字、記号、絵文字などが入力できます。

ヘルプ機能を利用するには

文字の入力方法の詳細を項目ごとに文章で説明しています。文字の入力画面上で参照できます。

文字の入力画面で ✉ **[メニュー]→ヘルプ→**●→項目を選択→●

文字入力画面と文字入力モード

ダイヤルボタンの割り当て

文字入力中のダイヤルボタンには次の文字や記号などが割り当てられています。

- 文字入力モードまたは全角／半角の切り替えについて（☞P.3-2）
- 0～9を長押し（1秒以上）すると、文字入力モードにかかわらず、そのボタンの数字が半角で入力されます。（漢字・ひらがなモードでは確定していない文字がない状態で行ってください。）ただし、半角数字モードで0を長押し（1秒以上）すると「+」が入力されます。

ボタン	文字入力モード			
	漢字・ひらがな [全角]	カタカナ [全角／半角]	英字 [全角／半角]	数字 [全角／半角]
1	あいうえおぁぃぅぇぉ1	アイウエオァィゥェォ1	. - @ _ / : ˜ 1	1
2	かきくけこ2	カキクケコ2	a b c A B C 2	2
3	さしすせそ3	サシスセソ3	d e f D E F 3	3
4	たちつてとっ4	タチツテトッ4	g h i G H I 4	4
5	なにぬねの5	ナニヌネノ5	j k l J K L 5	5
6	はひふへほ6	ハヒフヘホ6	m n o M N O 6	6
7	まみむめも7	マミムメモ7	p q r s P Q R S 7	7
8	やゆよゃゅょ8	ヤユヨャュョ8	t u v T U V 8	8
9	らりるれろ9	ラリルレロ9	w x y z W X Y Z 9	9
0	わをんゎー（半角スペース）0	ワヲンヮ※1ー（半角スペース）0	（半角スペース）0	0 【長押し】+※2

※1「ヮ」は全角カタカナモードでのみ入力できます。
※2「+」は半角数字モードでのみ入力できます。

<table>
<tr><th rowspan="2">ボタン</th><th colspan="4">文字入力モード</th></tr>
<tr><th>漢字・ひらがな
[全角]</th><th>カタカナ
[全角／半角]</th><th>英字
[全角／半角]</th><th>数字
[全角／半角]</th></tr>
<tr><td rowspan="2">＊ 絵/記号</td><td>゛ ゜
絵文字一覧／記号一覧</td><td>゛ ゜</td><td>絵文字一覧／記号一覧※3</td><td>＊</td></tr>
<tr><td colspan="2">【長押し】テキストメモ一覧</td><td>【長押し】メールアドレス
／URL一覧※4</td><td>【長押し】P（ポーズ）※5</td></tr>
<tr><td>#</td><td colspan="2">、。・！？</td><td>，！？￥＆（）＊＃”’＝
＾＋；</td><td>＃-，！？￥＆（）”’＝
＾＋；</td></tr>
<tr><td rowspan="2">文字</td><td colspan="4">文字入力モード切替</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="3">【長押し】全角／半角切替</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="3">改行／逆順表示※6</td><td>改行</td></tr>
<tr><td>A/a</td><td colspan="3">大文字／小文字切替※7</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">クリア/メモ</td><td colspan="4">カーソルが文中の場合、カーソル後1文字消去／カーソルが文末の場合、カーソル前1文字消去</td></tr>
<tr><td colspan="4">【長押し】カーソルが文頭・文中の場合、カーソル後全消去／カーソルが文末の場合、全消去</td></tr>
</table>

※3 半角英字モードでは半角の記号一覧から先に表示されます。
※4 メールアドレスやURLの一部が表示されます。
※5 アドレス帳登録などの電話番号入力時のみ入力できます。
※6 入力直後の文字を逆順に表示します。（例：「え」にカーソルが当たっている場合、「え」→「う」→「い」→「あ」…）
※7 カーソルが当たっている文字を大文字／小文字に切り替えます。

文字の入力方法

漢字／ひらがな／カタカナを入力する

例）「鈴木」と入力する

1 文字入力画面で「すずき」と入力

- 次のように入力します。

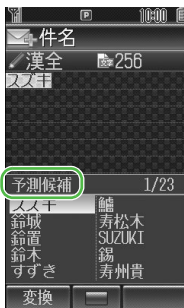
「す」：[3]（3回）

「ず」：[◎]※→[3]（3回）→[＊]（1回）

「き」：[2]（2回）

※ 同じボタンに割り当てられた文字を続けて入力する場合は、[◎]でカーソルを移動させます。

2 [◎]で予測候補リストに入る

- 変換する前に文字を追加したり修正したい場合は、[クリア/メモ]を押して予測候補リストから出ます。
- 漢字・ひらがな変換時に表示される候補には、**予測候補**、**変換候補**、**関係予測候補**があります。詳しくはP.3-8を参照してください。

3 [◎]で「鈴木」を選択→[◎]

文字を逆順で表示するには

例）「え」にカーソルが当たっているときに[■]を押すと、「え」→「う」→「い」→「あ」…

カタカナを入力するには

- 半角カタカナモード切替：漢字・ひらがなモードで[文字]
- 全角カタカナモード切替：半角カタカナモードで[文字]（1秒以上）
- 漢字・ひらがなモードのままカタカナに変換するには（☞P.3-6）

小文字（っ、ッなど）を入力する

例）「っ」を入力する

手順	1	2
ボタン	[4]（3回）	[A/a]
表示	つ	っ

- 入力を確認したら[◎]で確定してください。
- 小文字のある行のボタンを押し続けると大文字に続いて小文字も表示されます。

濁点（゛）／半濁点（゜）を入力する

例）「ば」または「ぱ」を入力する

手順	1	2	3	4
ボタン	[6]	[＊]	[＊]	[＊]
表示	は	ば	ぱ	は

- 入力を確認したら[◎]で確定してください。
- 半角カタカナモードでは濁点／半濁点が半角で入力されます。

3 文字の入力方法

改行を入力する

1 改行したい位置で[改行]

スペースを入力する

文末に半角スペースを入れる	[決定]
文中に半角スペースを入れる	半角スペースが表示されるまで[0]を押す※→[決定]で確定

※ [0]を押す回数は入力モードによって違います。

- 記号一覧を利用して、全角スペース（全角1）または半角スペース（半角1）を入れることもできます。（☞P.3-7）
- 数字モードでは、上記の手順で文中にスペースを入力することはできません。記号一覧（☞P.3-7）から入力してください。

英字／数字／カタカナに変換する（英数カナ候補）

漢字・ひらがなモードのまま、カタカナやそのボタンに割り当てられている英数字に変換できます。日付や時刻を簡単に入力することもできます。

例1）「OK」を入力する

手順	1	2	3	4
ボタン	[6]（3回）	[5]（2回）	[Y!][英数カナ]	[決定]
表示	ふ	ふに	英数カナ候補リスト	OK

- 英数カナ候補リストでの選択を確認したら[決定]で確定してください。

例2）「10:30」または「10/30」を入力する

- 「：」や「／」に変換するためには、[#]で「、」を入力します。

手順	1	2	3	4	5
ボタン	[1] [0]	[#]	[3] [0]	[Y!][英数カナ]	[決定]
表示	あわ	あわ、	あわ、さわ	英数カナ候補リスト	10:30または10/30

- 英数カナ候補リストでの選択を確認したら[決定]で確定してください。

英数字を入力する

英字モードまたは数字モードで、全角または半角での入力ができます。

- 文字入力モードまたは全角／半角の切り替えについて（☞P.3-2）

例）英字モードで「Call」を入力する

手順	1	2	3	4	5	6
ボタン	[2]（3回）	[A/a]	[2]	[5]（3回）	[決定]※	[5]（3回）
表示	c	C	Ca	Cal	Cal	Call

※ 英字モードで同じボタンに割り当てられた文字を続けて入力する場合は、[決定]で前の一文字を確定してから次の文字を入力します。

絵文字／記号を入力する

- 絵文字を入力したメールなどを送信した場合、絵文字非対応のソフトバンク携帯電話やEメールでは表示されません。

1 漢字・ひらがなモードまたは英字モードで[*絵/記号]

ソフトバンク対応の絵文字一覧が表示されます。

[*絵/記号]を押すたびに絵文字一覧と記号一覧が切り替わります。

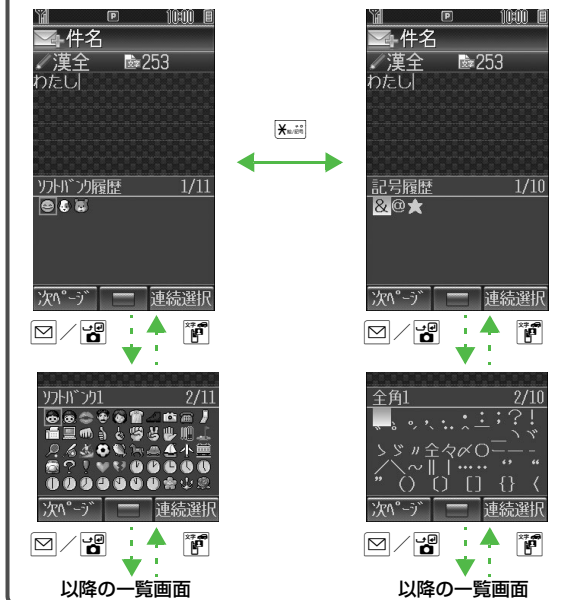
これまでに入力した絵文字／記号がある場合はそれぞれの履歴一覧がまず表示されます。

2 [✉]で一覧を選択→[◎]で絵文字／記号を選択→[●]

- 絵文字一覧（☞P.17-28）
- 記号一覧（☞P.17-29）
- [文字]／[📷]で一覧を前後に切り替えることもできます。
- 同じ絵文字／記号を連続して入力するには：絵文字／記号を選択→[Y!][**連続選択**]→一覧を閉じるには[クリア/メモ]

お知らせ　絵文字／記号一覧は、[✉]**[メニュー]→絵文字／記号→**[●]でも表示できます。

他社携帯電話に送るメールに絵文字を入力するには

[✉]**[メニュー]→絵文字→**[●]**→携帯3社共通／ドコモ対応／au対応→**[●]

こんなこともできます！

便利　●顔文字を入力する●メールアドレス／URLの一部を簡単に入力する●アドレス帳データを利用して入力する●オーナー情報を利用して入力する（☞P.3-11）●自分で登録したテキストメモを利用して入力する●区点コードで入力する（☞P.3-12）

文字の変換機能

変換機能を利用する

下記の候補リストが、文字の変換中または確定後に表示されます。

変換中に表示	予測候補	入力した文字で始まると予測される候補（予測候補）と完全一致した候補（変換候補）の混在リスト 予測候補の例）「わ」→「私」「わたし」等 変換候補の例）「わ」→「和」「輪」等
	変換候補	入力した文字と完全一致した候補リスト 例）「わ」→「和」「輪」等
確定後に表示	関係予測候補	文字確定後に予測される候補リスト 例）「私」で確定した場合、それに続くと予測される「です」「の」「は」等

- 単語入力を繰返すことにより、候補リストの順番は変化します。
- 予測候補リストと変換候補リストは✉**[予測]**／**[変換]**で切り替えられます。

こんなこともできます！

読本　●変換機能で学習した内容を消去する●関係予測候補リストを表示しない

変換機能を利用して入力する

例）「私の鼻」と入力する

1 漢字・ひらがなモードで 0

「わ」が入力され、予測候補リストが表示されます。

2 で予測候補リストの「私」を選択→

「私」が入力され、関係予測候補リストが表示されます。

3 で関係予測候補リストの「の」を選択→

「の」が入力され、関係予測候補リストが表示されます。

4 6 → 5

「はな」が入力され、予測候補リストが表示されます。

5 ✉**[変換]**

変換候補リストが表示されます。

6 で変換候補リストの「鼻」を選択→

目的の漢字に変換されないときは

でひらがなに戻り、文字の区切りを変更して変換し直します。

例）「はるか」を「はる」と「か」で区切って「春香」に変換する場合

① 「る」にカーソルを移動して「はる」を「春」に変換→

② 「か」を「香」に変換→

一度入力した文字を利用するには

一度入力した文字は、最初の1～2文字を入力すると候補リストに表示されます。

漢字・ひらがなモードのままで英数字に変換するには

ひらがなを入力してを押すと予測候補リストが最後から表示されます。

例）「a」を入力する場合、2→で予測候補リストを表示→で「a」を選択→

よく使う言葉を登録する（ユーザー辞書）

ユーザー辞書には、特殊な読みかたの漢字やよく使う略語などを最大100語登録できます。登録した語句を呼び出すには、文字の入力画面でユーザー辞書に登録した読みを入力し、変換します。

ユーザー辞書に登録する

1 文字入力画面で **[メニュー]→入力オプション→→ユーザー辞書→**

2 **[メニュー]→新規登録→**

● 登録がない場合： **[新規登録]**

3 単語を入力→

● 記号や絵文字も入力できます。

4 読みを入力→

ユーザー辞書を編集する

1 文字入力画面で[メニュー]→**入力オプション**→→**ユーザー辞書**→

2 編集したい語句を選択→[メニュー]→**編集**→

3 単語を編集→→読みを編集→

登録した語句を削除するには

手順2で[メニュー]→**削除**→

- 1件または全件削除する場合は、**1件**／**全件**→→確認画面で[YES]→**全件**を選択した場合は、操作用暗証番号（4桁）（☞P.1-24）を入力→
- 複数選択して削除する場合は、**複数選択**→→（語句を選択→）※→[OK]→確認画面で

※ 選択された語句の左端のマークが「 」に変わります。この手順を繰返して複数選択してください。（もう一度を押すと選択が解除されます。）

お知らせ　**メインメニューから** **設定** ▶ **一般設定** ▶ **ユーザー辞書** でも登録／編集できます。

文字の編集

入力した文字を消去／修正する

1 **文中の文字を消去する場合**

消去したい文字の前にカーソルを移動→クリア/メモ

カーソルの後ろの1文字を消去します。

- クリア/メモを長押し（1秒以上）すると、カーソルから後ろの文字をすべて消去します。

文末から文字を消去する場合

カーソルが文末にある状態でクリア/メモ

カーソルの前の1文字を消去します。

- クリア/メモを長押し（1秒以上）すると、カーソルから前の文字をすべて消去します。

2 正しい文字を入力

コピー／切り取り／貼り付けをする

指定した範囲の文字列を、コピーし、または切り取って、他の場所に貼り付けることができます。

1 文字の入力画面で[メール]**[メニュー]→コピー／切り取り→**[決定]

2 **部分的に範囲を選択する場合**
コピー／切り取りを行いたい文字列の先頭（最後）へカーソルを移動→[決定]→コピー／切り取りを行いたい文字列の最後（先頭）へカーソルを移動→[決定]
すべてを選択する場合
[Y!]**[全選択]→**[決定]

3 貼り付ける位置へカーソルを移動して、[メール]**[メニュー]→貼り付け→**[決定]

便利 便利な機能

開始画面はココ！ 【文字入力画面】各機能参照（例：S!メールの場合はP.12-5 手順5）

文字の入力方法に関する機能

顔文字を入力する［顔文字］

【文字入力画面】[メール]**[メニュー]→顔文字→**[決定]→顔文字を選択→[決定]

メールアドレス／URLの一部を簡単に入力する

【文字入力画面】英字モードで[＊]（1秒以上）→文字列を選択→[決定]

アドレス帳データを利用して入力する［挿入：アドレス帳データ］

【文字入力画面】[メール]**[メニュー]→挿入→**[決定]→**アドレス帳データ→**[決定]→アドレス帳を選択→[決定]→項目を選択→[決定]

オーナー情報を利用して入力する［挿入：オーナー情報］

【文字入力画面】[メール]**[メニュー]→挿入→**[決定]→**オーナー情報→**[決定]→項目を選択→[決定]

自分で登録したテキストメモを利用して入力する [挿入：テキストメモ]

【文字入力画面】 [**メニュー**]→**挿入**→→**テキストメモ**→→テキストメモを選択→

- 新しい文章を登録するには（P.11-9）
- 漢字・ひらがなモードまたは全角／半角カタカナモードの場合は（1秒以上）→テキストメモを選択→でも入力できます。

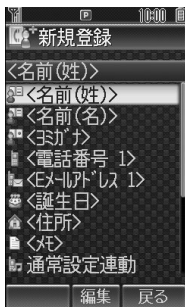
区点コードで入力する [入力オプション：区点入力]

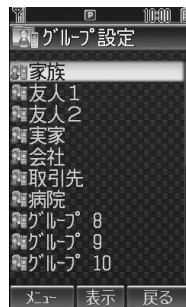
【文字入力画面】 [**メニュー**]→**入力オプション**→→**区点入力**→→区点コードを入力（P.17-20）→

アドレス帳

アドレス帳について

よく電話をかけたり、メールをやりとりする相手の名前や電話番号、メールアドレスなどをアドレス帳に登録しておくと、簡単な操作で発信や送信ができます。

電話番号やメールアドレスの他にも、誕生日や住所など、たくさんの情報が登録できます。

登録した相手の着信音や画像表示を個別に設定でき、だれからの着信かすぐにわかります。

アドレス帳をグループごとに管理できます。

大切なデータを失わないために

アドレス帳に登録した電話番号や名前は、電池パックを長い間外していたり、電池残量のない状態で放置したりすると、消失または変化することがあります。また、事故や故障でも同様の可能性があります。大切なアドレス帳などは、控えをとっておくことをおすすめします。なお、アドレス帳が消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

S!電話帳バックアップ

本機のアドレス帳をサーバーで管理できるサービスです。本機の破損時や紛失時の備えとして、便利にお使いいただけます。

こんなこともできます！

●メモリカードにデータをバックアップする（☞P.8-17）

読本 ●アドレス帳の使用を禁止する●アドレス帳データを赤外線通信／Bluetooth®通信で送信する

アドレス帳の登録

アドレス帳に登録できる項目

本機には、本体のメモリに登録する本体アドレス帳と、USIMカードのメモリに登録するUSIMアドレス帳があります。

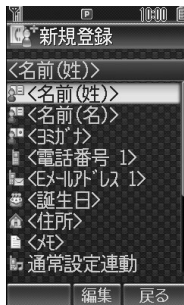
- 本体アドレス帳には最大1000件の登録ができます。USIMアドレス帳に登録できる件数はUSIMカードによって異なります。
- アドレス帳1件に登録できる項目は、登録先（本体／USIMカード）によって異なります。

項目	内容	本体	USIMカード
名前（姓）／（名）	姓・名を登録します。（各最大25文字）USIMアドレス帳には**姓名**に姓と名の両方を入力します。	○	○
ヨミガナ	名前を入力すると自動的にヨミガナが登録されます。（最大25文字）編集もできます。登録されたヨミガナをヨミガナ検索に使用します。	○	○
電話番号	電話番号を登録します。（1件あたり最大40桁、「+（国際コード）」を含めた場合は最大41桁）。緊急電話番号（110／119／118）は登録できません。	○（最大3件）	○（最大2件）
Eメールアドレス	Eメールアドレスを登録します。（1件あたり最大60文字）	○（最大3件）	○（1件）
誕生日	生年月日を登録します。	○	－
住所	郵便番号、国名、都道府県、市区町村、番地、付加情報を登録します。	○	－
メモ	個人情報などのメモを登録します。（最大32文字）	○	－
音声着信音	登録した相手からの音声電話の着信音を設定します。	○	－
TVコール着信音	登録した相手からのTVコールの着信音を設定します。	○	－
メール着信音	登録した相手からのメールの着信音を設定します。	○	－
イルミネーション	登録した相手からの電話やメールをお知らせするイルミネーションを設定します。	○	－
画像	静止画を登録します。静止画を撮影して登録することもできます。登録した相手から電話がかかると、着信画面に静止画が表示されます。（他の機能を操作しているときなどには、表示されない場合があります。）	○	－
グループ	グループに登録します。アドレス帳から相手を呼び出すときに、グループ単位で検索できます。グループごとに着信音やイルミネーションを設定できます。（☞P.4-7）	○	○
シークレット	登録した相手をアドレス帳に表示するかどうかを設定します。**表示しない**に設定している場合は、シークレットモード設定を**ON**にしたときだけアドレス帳に表示されます。（☞P.10-7）	○	－

アドレス帳に登録する

本体アドレス帳に登録する

メインメニューから アドレス帳 ▶ 新規登録

1 項目を選択→

2 次の各項目の操作を行う

	名前（姓）※1	姓を入力→
	名前（名）※1	名を入力→
	ヨミガナ	変更する場合は、修正→
	電話番号1～3 ※1	電話番号を入力→→アイコンを選択→
	Eメールアドレス 1～3※1	Eメールアドレスを入力→→アイコンを選択→
	誕生日	生年月日を入力→
	住所	**郵便番号**／**国名**／**都道府県**／**市区町村**／**番地**／**付加情報**→→それぞれの必要事項を入力→→住所以外の登録に移る場合は**[確定]**
	メモ	メモを入力→
	音声着信音	**通常設定連動**※2→ または データフォルダ内のフォルダを選択→→ファイルを選択→**[決定]**
	TVコール着信音	
	メール着信音	
	イルミネーション	**通常設定連動**※3／色を選択→
	画像	**ピクチャー**→→ファイルを選択→**[決定]** または **カメラ撮影**→→で撮影する→ （削除するには：**画像なし**→）
	グループ	グループを選択→
	シークレット	**表示する**／**表示しない**→

※1 いずれかを入力しないとアドレス帳に保存できません。
※2 通常の着信音の設定（☞P.16-2）に従います。
※3 通常のイルミネーション設定（☞P.16-7）に従います。

3 必要事項の入力が終了したら、**[保存]**

USIMアドレス帳に登録する

- まず保存先を**USIM**または**毎回確認**に設定してから行ってください。（☞P.16-12）

メインメニューから アドレス帳 ▶ 新規登録（ ▶ USIM）

1 項目を選択→[決定]

2 次の各項目の操作を行う

	名前（姓名）※1	名前を入力→[決定]
	ヨミガナ	変更する場合は、修正→[決定]
	電話番号1～2※1	電話番号を入力※2 →[決定]
	Eメールアドレス※1	Eメールアドレスを入力→[決定]
	グループ	グループを選択→[決定]

※1 いずれかを入力しないとアドレス帳に保存できません。
※2 ご利用のUSIMカードによっては最大20桁、「+（国際コード）」を含めた場合は最大21桁となることがあります。

3 必要事項の入力が終了したら、[✉]**[保存]**

こんなこともできます！

便利 ●通話履歴の電話番号を登録する●メールを受信した相手の電話番号／メールアドレスを登録する●アドレス帳の登録状況を確認する（☞P.4-13）

設定 ●新規登録時の保存先を変える（☞P.16-12）

読本 ●アドレス帳／オーナー情報の内容をメール本文／件名に引用する●アドレス帳に登録した電話番号をスピードダイヤルに登録する

アドレス帳の編集

アドレス帳を修正する

1 待受画面で →修正したいアドレス帳を選択 → **[メニュー]**→**編集**→

2 項目を選択→ →修正する→

- 続けて他の項目を修正するときは、この手順を繰返します。

3 **[保存]**

上書き保存されます。

誕生日を削除するときは

手順2で誕生日の項目を選択後、 **[メニュー]**→**誕生日をクリア**→

住所の全項目を削除するときは

手順2で住所の項目を選択後、 **[メニュー]**→**住所をクリア**→

画像を削除するときは

手順2で画像の項目を選択後、 →**画像なし**→

アドレス帳を削除する

1件ずつ削除する

1 待受画面で →削除したいアドレス帳を選択

2 **[メニュー]**→**削除**→ →確認画面で

すべて削除する

メインメニューから **アドレス帳** ▶ **メモリ管理** ▶ **本体全件削除**／**USIM全件削除**

1 確認画面で **[YES]**→操作用暗証番号（4桁）を入力→

- 操作用暗証番号について（☞P.1-24）

グループ設定

アドレス帳のグループ名を変更したり、グループごとに着信音やイルミネーションを設定します。

- 表示切替（☞P.16-12）で設定されているメモリのグループが表示されます。
- アドレス帳の登録時にグループを選択すると、グループに登録されます。（☞P.4-4）
  グループを選択しなかった場合は、自動的に**グループ未設定**に登録されます。

本体とUSIMカードのグループ表示を切り替える
表示切替設定が**本体とUSIM**の場合（☞P.16-12）、次の操作で表示を切り替えられます。
メインメニューから **アドレス帳** ▶ **グループ設定**
✉**[メニュー]**→**グループ（本体）へ切替**／**グループ（USIM）へ切替**→●

グループ名を変更する

- **グループ未設定**の名称は変更できません。

メインメニューから **アドレス帳** ▶ **グループ設定**

1 グループを選択→✉**[メニュー]**→**名称変更**→●
- 表示切替設定が**USIM**の場合（☞P.16-12）：
  グループを選択→✉**[名称変更]**

2 グループ名を入力→●

グループごとに着信音／イルミネーションを設定する

- USIMカードのグループには設定できません。
- 個別の相手に着信音やイルミネーションを設定している場合は、個別の設定が優先されます。

メインメニューから **アドレス帳** ▶ **グループ設定**

1 グループを選択→✉**[メニュー]**→**着信音／イルミネーション設定**→●

2 **着信音の設定**
音声着信音／**TVコール着信音**／**メール着信音**→●→**通常設定連動**／データフォルダ内のフォルダを選択→●→ファイルを選択→✉**[決定]**
- **通常設定連動**は通常の着信音の設定（☞P.16-2）に従います。

イルミネーションの設定
イルミネーション→●→**通常設定連動**／色を選択→●
- **通常設定連動**は通常のイルミネーション設定（☞P.16-7）に従います。

グループごとに設定をリセットするには
グループを選択→✉**[メニュー]**→**設定リセット**→●→確認画面で●

アドレス帳の検索／利用

アドレス帳の検索方法について

お買い上げ時の設定でアドレス帳を呼び出すと、本体アドレス帳があかさたな検索の画面で表示されます。

アドレス帳の検索方法を変える

《お買い上げ時》あかさたな

アドレス帳は3つの方法（あかさたな別、ヨミガナ入力、グループ別）で検索できます。

メインメニューから アドレス帳 ▶ 設定 ▶ 検索方法

1 あかさたな／ヨミガナ／グループ→[キー]

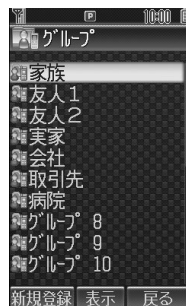
ヨミガナ検索でアドレス帳を呼び出す

待受画面で[キー]→登録されているヨミガナを入力→相手を選択

- 入力した文字で始まるアドレス帳が選択されます。

グループ検索でアドレス帳を呼び出す

待受画面で[キー]→グループを選択→[キー]→相手を選択

- グループの名前は変更できます。（☞P.4-7）

アドレス帳から電話をかける

- 検索方法を変更するには（☞P.4-8）

1 待受画面で

2 で相手のヨミガナの行を選択

- 先頭の一文字を入力して行を移動することもできます。（例：3を押すと「さ行」に移動）

3 相手を選択→

4 電話番号を選択→

待受画面から必要な行のアドレス帳を開く（クイック電話帳）

待受画面で0～9を長押し（1秒以上）すると、ボタンに割り当てられた行の検索画面が呼び出せます。

例）「な行」：5長押し（1秒以上）

- 登録のない行のボタンを押すと、次に登録のある行の検索画面が表示されます。

こんなこともできます！

設定 ●USIMアドレス帳を表示させる（☞P.16-12）

●TVコール／国際電話をかける●電話番号の通知／非通知を選択してから電話をかける●アドレス帳データを本体とUSIMカードの間でコピーする

アドレス帳からメールを送る

1 **メールアドレスを利用する場合**

左記手順4で、メールアドレスを選択→

電話番号を利用する場合

左記手順4で、電話番号※を選択→→**メール新規作成**→→**S!メール／SMS**→

※ ソフトバンク携帯電話番号のみ

2 本文など他の項目を入力し、送信する（S!メール☞P.12-5 手順4以降／SMS☞P.12-8 手順4以降）

- 左記手順3で、相手を選択→**[メニュー]**→**メール新規作成**→→**S!メール／SMS**→→宛先を選択→でもメールを作成できます。
- 上記手順1で、メールアドレスを選択→**[メニュー]**→**メール新規作成**→→**S!メール**→でもS!メールを作成できます。

S!電話帳バックアップ

S!電話帳バックアップとは、本機のアドレス帳をネットワーク内のサーバーにバックアップしたり、本機のアドレス帳とサーバー内のアドレス帳を同期させる（同じ状態にする）ことができるサービスです。本機の破損時や紛失時の備えとして、便利にお使いいただけます。

- S!電話帳バックアップのご利用には、別途お申し込みが必要です。（有料）
- S!電話帳バックアップの詳細については、下記のURLを参照してください。
  http://www.softbank.jp/SAB

S!電話帳バックアップ利用時のご注意

- S!電話帳バックアップは、電池がフル充電の状態（「▯」表示）でご利用ください。
- 同期やバックアップ／読み込みを行うと、パケット通信料がかかります。
- アドレス帳の次の項目は同期できません。**サーバーから読込**を行うと、本機のアドレス帳の設定がすべて消去されますのでご注意ください。
  着信音／イルミネーション／画像／シークレット
- **S!電話帳バックアップを解約すると、サーバー内のアドレス帳は削除されます。**

■ バックアップ／読み込みのタイミングや同期の方向にご注意ください

- 本機のアドレス帳をすべて消去したあとに**通常同期**、**本体変更データ送信**、**サーバーへバックアップ**を行うと、サーバーのアドレス帳もすべて消去されます。
- サーバーのアドレス帳をすべて消去したあとに**通常同期**、**サーバー変更データ受信**、**サーバーから読込**を行うと、本機のアドレス帳もすべて消去されます。

■ 複数登録できる項目は少ない方の件数に統一されます

- 電話番号など、複数登録できる項目の登録可能件数が本機（または機種変更後の機種）とサーバーとで異なる場合に同期を行うと、両方とも少ない方の件数に統一されます。

■ 機種変更時のサービスの継続について

- 3Gシリーズ（S!電話帳バックアップ対応）：サーバーのアドレス帳は保持され、そのままお使いいただけます。
- 3Gシリーズ（S!電話帳バックアップ非対応）：S!電話帳バックアップの契約は継続され、サーバーのアドレス帳は保持されます。ただし、携帯電話からの操作はできません。（パソコンからの操作だけになります。）
- V3、V4、V5、V6、V8シリーズ：S!電話帳バックアップは自動的に解約され、サーバーのアドレス帳は消去されます。

アドレス帳をバックアップする

本機のアドレス帳をサーバーにバックアップする

メインメニューから アドレス帳 ▶ S!電話帳バックアップ ▶ 同期開始

1 確認画面で→操作用暗証番号（4桁）を入力→

- 操作用暗証番号について（☞P.1-24）

2 **サーバーへバックアップ→**

サーバーに接続され、バックアップを開始します。

完了すると、バックアップの詳細が表示されます。

サーバー内のアドレス帳を本機に読み込む

メインメニューから アドレス帳 ▶ S!電話帳バックアップ ▶ 同期開始

1 確認画面で→操作用暗証番号（4桁）を入力→

- 操作用暗証番号について（☞P.1-24）

2 **サーバーから読込→**

サーバーに接続され、読み込みを開始します。

完了すると、読み込みの詳細が表示されます。

アドレス帳を同期させる

手動で同期させる

メインメニューから アドレス帳 ▶ S!電話帳バックアップ ▶ 同期開始

1 確認画面で→操作用暗証番号（4桁）を入力→

- 操作用暗証番号について（☞P.1-24）

2 同期タイプを選択→

3 確認画面で

サーバーに接続され、同期を開始します。

完了すると、同期結果の詳細が表示されます。

自動で同期させる

《お買い上げ時》ON/OFF：OFF

メインメニューから アドレス帳 ▶ S!電話帳バックアップ ▶ 自動同期設定

1 操作用暗証番号（4桁）を入力→

● 操作用暗証番号について（☞P.1-24）

2 **自動同期を有効／無効にするには**

ON/OFF→→**ON**／**OFF**→

3 **開始時刻を設定するには**

開始時刻→→開始時刻を入力→

4 **繰返しタイプを設定するには**

繰返し設定→→次の繰返しタイプから選択→

1回のみ	1回のみ自動同期させます。
毎日	毎日自動同期させます。
曜日設定	設定した曜日に自動同期させます。 曜日を選択→
日付指定	毎月指定した日に自動同期させます。 日付を入力→
アドレス帳編集後	アドレス帳を編集してから10分後に毎回自動同期させます。

5 **同期タイプを設定するには**

同期タイプ→→同期タイプを選択→→確認画面で

6 [保存]

同期の履歴を確認する

同期やバックアップ、読み込みの履歴を確認できます。

メインメニューから アドレス帳 ▶ S!電話帳バックアップ ▶ 同期ログ

1 同期ログを選択→

オーナー情報

自分の電話番号、メールアドレス、住所などの情報をオーナー情報に登録できます。

オーナー情報を確認する

1 待受画面で[●] [0]

お知らせ　メインメニューから **アドレス帳** ▶ **オーナー情報** でも表示できます。

オーナー情報を編集する

● 電話番号1は編集／削除できません。

1 オーナー情報画面で、[✉]**[メニュー]**→**編集**→[●]

2 編集する→[✉]**[保存]**

電話番号1以外の項目を消去するには
手順1で[✉]**[メニュー]**→**リセット**→[●]→確認画面で[●]

便利 便利な機能

アドレス帳登録に関する機能

通話履歴の電話番号を登録する

待受画面で[●]→履歴の種類を選択→[●]で履歴を選択→[✉]**[メニュー]**→**アドレス帳へ登録**→[●]→**新規登録**／追加登録する相手を選択→[●]→他の必要項目を入力→[✉]**[保存]**

メールを受信した相手の電話番号／メールアドレスを登録する

待受画面で[✉]**[**[✉]**]**→**受信ボックス**→[●]→フォルダを選択→[●]→メールを選択→[✉]**[メニュー]**→**送信元をアドレス帳へ登録**→[●]→**新規登録**／追加登録する相手を選択→[●]→他の必要項目を入力→[✉]**[保存]**

アドレス帳の登録状況を確認する［メモリ容量確認］

メインメニューから **アドレス帳** ▶ **メモリ管理** ▶ **メモリ容量確認**

オーナー情報に関する機能

オーナー情報のデータを赤外線通信／Bluetooth®通信で送信する［外部機器送信］

待受画面で［センターキー］［0］→［メール］［メニュー］→**外部機器送信**→［センターキー］→**赤外線通信**／**Bluetooth**→［センターキー］

- 画像は送信できません。
- 赤外線通信について（☞P.9-2）
- Bluetooth®通信について（☞P.9-5）

4 アドレス帳

TVコール

TVコールをご利用になる前に

TVコール対応機どうしで、お互いの画像を見ながら通話できます。

- 外側カメラを使って、風景などの画像を送信することもできます。

TVコールご利用時の注意

- TVコールは3Gサービスエリア内でのみ使用できます。
- 本機は国際標準の3G-324M規格に準拠しています。異なる方式の携帯電話と接続したときは、TVコール通話が切れることがあります。このときは、通話が切れるまでの通話料金が課金されます。
- スピーカーホンをご利用のときは、受話音量を大きくすると会話しづらくなることがあります。このときは、音量を下げて通話することをおすすめします。
- TVコール通話中は本機の温度が上がりますが、故障ではありません。

TVコールのディスプレイ表示

設定／通話状態を表すアイコン

- 音声送受信中
- 音声送信成功／受信失敗
- 音声送信失敗／受信成功
- 音声送受信失敗
- 画像送受信中
- 画像送信成功／受信失敗
- 画像送信失敗／受信成功
- 画像送受信失敗
- 送話マイクがON
- 送話マイクがOFF
- カメラ画像送信中
- 代替画像送信中
- \- 送信画像のズームレベル（1～25）

※ ハンズフリー（Bluetooth®）通話中の場合は「」が表示されます。

TVコールをかける

まず待受画面で確認！

- 電波状態を確認する。（☞P.1-8）
- 他の表示を確認する。
  「圏外」「（アイコン）」「（アイコン）（赤で表示）」「（アイコン）」「（アイコン）」
  →ご利用になれません。（☞P.1-8、P.17-17）

1 電話番号を入力する

2 電話番号を確認し、（文字キー）を押す

相手が電話に出ると、内側カメラからの画像と相手の画像が表示されます。相手の声はスピーカー（本体裏側）から聞こえます。

- TVコールのディスプレイ表示について（☞P.5-2）
- TVコール通話中の操作について（☞P.5-5）

3 通話が終わったら、（HLDキー）を押す

> **お知らせ**
> マナーモード設定中は、相手の声は受話口から聞こえます。スピーカーから聞こえるようにするには、スピーカーをオンにしてください。（☞P.5-5）

こんなこともできます！

●通話履歴を利用してかける（☞P.2-10）

TVコールを受ける

TVコールがかかってくると

相手が電話番号を通知してきたときは、サブディスプレイとメインディスプレイに電話番号が表示されます。アドレス帳に登録されているときは、相手の名前が表示されます。

1 [発信キー] ／ [文字キー]

2 **相手に画像を送信する場合**

[メールキー] **[YES]**

内側カメラからの画像が相手に送信されます。

相手に画像を送信しない場合

[Y!キー] **[NO]**

代替画像が相手に送信されます。

3 通話が終わったら、[終話キー]

すぐに電話に出られないときなどに、着信を保留にするには（応答保留）

TVコール着信中に[終話キー]を押すと、保留状態になります。その間、相手の画像は表示されていますが、相手には保留を示す代替画像が送信されます。電話に出るには、[メールキー]**[応答]**を押してください。

着信を転送するには

転送電話サービス(☞P.17-2）開始後は、TVコール着信中に[メールキー]**[転送]**を押して転送できます。サービスを開始していない場合は、[メールキー]**[転送]**を押すと着信は拒否されます。

着信を拒否するには

TVコール着信中に[Y!キー]**[拒否]**を押します。

着信音を消すには

TVコール着信中に**[ミュート]**／[サイドキー]（右側面）を押します。

お知らせ

- 手順2で相手に送信する画像を選択しなかった場合は、代替画像が送信されます。
- マナーモード設定中は、相手の声は受話口から聞こえます。スピーカーから聞こえるようにするには、スピーカーをオンにしてください。（☞P.5-5）

こんなこともできます！

設定 ●相手に送信する代替画像を変える（☞P.16-12）

TVコール通話中の操作

- 次の設定は、通話中でなくても、あらかじめ変更できます。（☞P.16-12）
  スピーカー、画像／音声設定、バックライト設定、受信画質設定

受話音量調節

《お買い上げ時》音量4

相手の声の大きさを6段階で調節します。

1 通話中に（大きくする）／（小さくする）

画面左下に設定音量が表示されます。

スピーカーの設定

スピーカーのオン／オフを切り替えます。

- スピーカーオフ時は、相手の声は受話口から聞こえます。

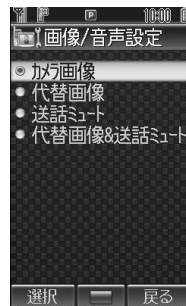
1 通話中に **[メニュー]→スピーカーオン／スピーカーオフ→**

Bluetooth®対応機器でハンズフリー通話中は、次の操作で切り替えられます。
[メニュー]→Bluetoothへ切替、**本体（スピーカーオン）へ切替／本体（スピーカーオフ）へ切替→**

画像／音声設定

《お買い上げ時》カメラ画像

相手に送信する画像と音声の設定を変更します。

1 通話中に

2 項目を選択→

カメラ画像	カメラからの画像を送信します。
代替画像	代替画像を送信します。
送話ミュート	カメラからの画像だけを送信し、音声は送信しません。
代替画像&送話ミュート	代替画像を送信し、音声は送信しません。

カメラ切替

《お買い上げ時》内側カメラ

相手に送信する画像を撮影するカメラ（内側⇔外側）を切り替えます。

1 通話中に[文字]

内側カメラ使用中　外側カメラ使用中

画面切替

《お買い上げ時》相手画像大

TVコール中の画面に表示される双方の画像の大小を切り替えます。

1 通話中に[✉]**[メニュー]→画面切替→**[●]

2 **相手画像大／自画像大→**[●]

相手画像大　自画像大

こんなこともできます！

読本　●マイクの設定 [送話ミュート]●カメラズーム●アドレス帳の確認●バックライト設定●受信画質設定●ホワイトバランス設定

カメラ

カメラをご利用になる前に

本機はオートフォーカス機能に対応した2メガピクセルCMOSカメラを搭載し、静止画や動画の撮影ができます。撮影した画像はS!メールに添付したり壁紙などに使用できます。

画像データの保存形式／保存場所

撮影画像	保存形式	保存場所
静止画	JPEG (.jpg)	データフォルダの ピクチャーフォルダ
動画	MPEG-4 (.3gp)	データフォルダの ムービーフォルダ

こんなこともできます！

●メモリカードに直接保存する［保存先］●保存容量を確認する［保存容量確認］（☞P.6-12）

カメラご利用時の注意

- レンズが指紋や油脂などで汚れているとピントが合わなくなります。汚れたら柔らかい布できれいにふいてください。
- 手ぶれにご注意ください。画像が乱れる原因となります。本機が動かないようにしっかり持って撮影してください。
- 本機を暖かい場所に長時間置いていたあとで、撮影したり画像を保存したときは、画質が劣化することがあります。
- カメラ部分に直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して、映像が変色することがあります。
- カメラ起動中はイルミネーションが点滅します。点滅は消せません。

カメラ撮影中の撮影音について

- マナーモードやその他のモード設定にかかわらず、撮影時は音（シャッター音やセルフタイマー音）が鳴ります。音量は変更できません。

カメラ利用時の着信／アラーム動作／電池残量不足について

- 電池残量が不足していると、カメラは起動できません。
- カメラ起動時に着信やアラーム動作があった場合、または電池残量が不足すると、カメラは終了します。撮影後（保存前）に終了した場合、撮影した静止画／動画データは保存されます。動画撮影中に終了した場合、カメラ終了までの動画データは保存されます。

カメラの自動終了について

- 静止画撮影画面または動画撮影画面で、撮影／録画前に約3分間何も操作しないと、自動的に終了し、カメラを起動する前の画面へ戻ります。

こんなこともできます！

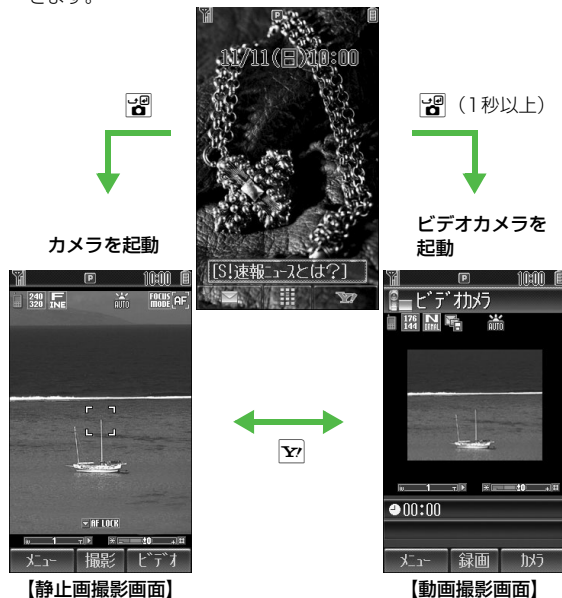
●シャッター音を変える［シャッター音］（☞P.6-12）

カメラについて

カメラ／ビデオカメラの起動について

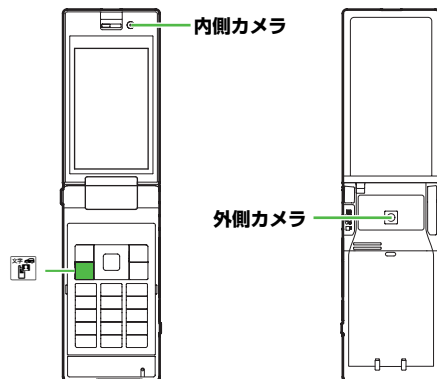
待受画面からワンタッチでカメラまたはビデオカメラを起動できます。

- 撮影画面で[Y!]を押すと、カメラとビデオカメラの切り替えができます。

【静止画撮影画面】　【動画撮影画面】

> お知らせ
> メインメニューから **カメラ** ▶ **カメラ**／**ビデオカメラ** でも起動できます。

内側カメラ／外側カメラについて

内側カメラまたは外側カメラを使って撮影できます。

- [文字]を押すと内側カメラと外側カメラを切り替えて使用できます。

> お知らせ
> - 内側カメラと外側カメラを同時に使用することはできません。
> - [✉]**[メニュー]→内側／外側カメラ切替→**[●]でも切り替えられます。

6 カメラ

ディスプレイ

静止画撮影画面とボタン操作

● 0 を押すと、ボタン操作のヘルプ画面が表示されます。

連写モード（☞P.6-10）

ナイトモード（☞P.6-12）

4 ON/OFF切替 6

撮影サイズ（☞P.6-6）

- UXGA
- SXGA
- ／※VGA
- ／※QVGA
- QQVGA
- 壁紙

※ 内側カメラ使用中のみ

2 撮影サイズ切替

保存先

- 本体
- メモリカード

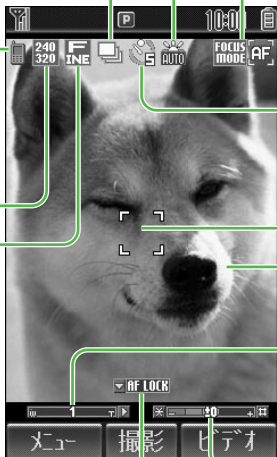
1 保存先切替

画質

- スーパーファイン
- ファイン
- ノーマル

3 画質切替

オートフォーカスロック（☞P.6-10）

オートフォーカスロック開始

ホワイトバランス（☞P.6-12）

自動　晴天　曇天　電球（白熱灯）

8 モード切替

フォーカス設定（☞P.6-6）

- オートフォーカス
- 接写
- 風景

設定切替

セルフタイマー（☞P.6-11）

- 5秒後に撮影
- 10秒後に撮影

5 設定切替

フォーカスガイド

効果（☞P.6-12）

7 設定切替

ズームレベル（☞P.6-6）

レベル 1～25

拡大　縮小

明るさ

レベル −2～+2

明るく　* 暗く

動画撮影画面とボタン操作

- 設定の変更は撮影前に行ってください。撮影中はズームレベルのみ変更できます。
- 0 を押すと、ボタン操作のヘルプ画面が表示されます。

静止画の撮影

静止画撮影モード

各種撮影方法や画像の設定など目的に応じた設定を選んで撮影できます。

<table>
<tr><th rowspan="2"></th><th rowspan="2">撮影サイズ（ドット数）</th><th colspan="2">ズーム</th><th rowspan="2">画質</th><th rowspan="2">フォーカス設定</th><th rowspan="2">S!メール添付</th><th rowspan="2">ファイル形式</th><th rowspan="2">保存可能数</th></tr>
<tr><th>レベル</th><th>最大倍率</th></tr>
<tr><td rowspan="6">外側カメラ</td><td>UXGA (1200x1600)</td><td>－</td><td>－</td><td rowspan="8">スーパーファイン／ファイン／ノーマル</td><td rowspan="8">オートフォーカス／接写／風景※1</td><td rowspan="8">可能（290KBまで）</td><td rowspan="8">JPEG形式(.jpg)※2</td><td rowspan="8">約1000ファイル※3</td></tr>
<tr><td>SXGA (960x1280)</td><td>1～2</td><td>約1.25倍</td></tr>
<tr><td>VGA (480x640)</td><td>1～25</td><td>約2.5倍</td></tr>
<tr><td>QVGA (240x320)</td><td>1～25</td><td>約5.0倍</td></tr>
<tr><td>QQVGA (120x160)</td><td>1～25</td><td>約10.0倍</td></tr>
<tr><td>壁紙 (240x400)</td><td>1～25</td><td>約4.0倍</td></tr>
<tr><td rowspan="2">内側カメラ</td><td>VGA (640x480)</td><td>－</td><td>－</td></tr>
<tr><td>QVGA (320x240)</td><td>1～2</td><td>約2.0倍</td></tr>
</table>

※1　外側カメラ使用時のみ設定できます。
※2　本体への保存時は「yy-mm-dd_001.jpg」、「yy-mm-dd_002.jpg」と順にファイル名が付きます。（yy：西暦年の下2桁、mm：月、dd：日）
※3　お買い上げ時の状態（撮影サイズ：QVGA／画質：ファイン）で撮影して、本体のピクチャーフォルダに保存できる最大画像数です。

- 暗い場所で撮影するときは、ナイトモードを使用してください。（☞P.6-12）
- 撮影した静止画が保存されるピクチャーフォルダは、ムービー、着うた・メロディ、S!アプリなどの他のフォルダとメモリを共用しているため、他のデータの登録状況によっては保存できる画像数が少なくなります。
- メモリカードに保存できる画像数は、メモリカードの容量によって変動します。

静止画の撮影方法について（フォーカス設定）

オートフォーカス機能を利用し、自動的にピントを合わせて静止画を撮影できます。また、撮影する被写体によって最適な撮影ができます。被写体との距離が近い場合は接写モード、風景を撮りたいときは風景モードにフォーカス設定を切り替えてください。（☞P.6-4）

静止画を撮影する

1 待受画面で［カメラキー］を押し、カメラを起動する

2 被写体を画面に表示する

- 内側カメラを使用するには：［文字キー］
- 撮影方法の内容を確認／設定するには：（☞P.6-4）

3 ［決定キー］を押し、撮影する

自動的にピントを合わせて撮影します。（ピントが合うとフォーカスガイドが緑色に変わります。）

撮影するとシャッター音が鳴ります。

- ピントを固定して撮影するには：（☞P.6-10）

4 保存するには、［決定キー］[保存]を押す

- 撮影をやり直すには：［Y!キー］**[削除]**

5 カメラを終了するときは、［終話キー］を押す

待受画面に戻ります。

お知らせ

- 本体メモリがいっぱいになると保存時にデータフォルダが開きます。不要なファイルを削除すると自動的に新しいファイルが保存されます。
- 保存先をメモリカードに設定している場合は（☞P.6-12）、メモリがいっぱいになると自動的に本体に保存されます。

こんなこともできます！

便利

●撮影した静止画を自動的に保存する［自動保存］（☞P.6-12）

●撮影した静止画をS!メールで送る（☞P.6-14）

動画の撮影

動画撮影モード

長時間の動画やS!メール添付用の短い動画を、用途に応じて撮影できます。

	設定	録画時間		画質（ドット数）	ズーム		ファイル形式	保存可能数
		本体	メモリカード		レベル	最大倍率		
外側カメラ	S!メール添付用	約30秒	約30秒	ノーマル（176x144）	1～25	約6.8倍	MPEG-4 (.3gp)※1	約140ファイル※2
	長時間撮影	約160秒	約60分	ノーマル（176x144）	1～25	約6.8倍		
		約85秒	約60分	ファイン（176x144）	1～25	約6.8倍		
		約30秒	約45分	スーパーファイン（352x288）	1～25	約3.4倍		
内側カメラ	S!メール添付用	約30秒	約30秒	ノーマル（176x144）	1～3	約3.3倍		
	長時間撮影	約160秒	約60分	ノーマル（176x144）	1～3	約3.3倍		
		約85秒	約60分	ファイン（176x144）	1～3	約3.3倍		
		約30秒	約45分	スーパーファイン（352x288）	1～2	約1.7倍		

※1 本体への保存時は「yy-mm-dd_001.3gp」、「yy-mm-dd_002.3gp」と順にファイル名が付きます。（yy：西暦年の下2桁、mm：月、dd：日）ただし、ムービーフォルダで動画ファイルを選択したときの表示は「yyyy/mm/dd hh:mm」となり、ファイルの名称を変更しても表示は変わりません。（yyyy：西暦年、mm：月、dd：日、hh：時、mm：分）

※2 お買い上げ時の状態（外側カメラ／S!メール添付用）で撮影して、本体のムービーフォルダに保存できる最大画像数です。

- 動画を撮影するときは、なるべく明るい状態で撮影することをおすすめします。
- 撮影した動画が保存されるムービーフォルダは、ピクチャー、着うた・メロディ、S!アプリなどの他のフォルダとメモリを共用しているため、他のデータの登録状況によっては保存できる画像数が少なくなります。
- メモリカードに保存できる長時間撮影の録画時間は、メモリカードの容量によって変動します。

動画を撮影する

● ご利用前に電池残量（☞P.1-8）とメモリ容量（☞使いこなし読本）をご確認ください。電池残量が不足しているときは撮影できません。

1 待受画面でを長く押し（1秒以上）、ビデオカメラを起動する

2 被写体を画面に表示する

● 内側カメラを使用するには：[文字]

● 撮影方法の内容を確認／設定するには：（☞P.6-5）

3 [●]を押し、撮影を開始する

撮影開始音が鳴ります。

4 [●]を押し、撮影を終了する

撮影停止音が鳴ります。

● 記録可能時間を超えると、撮影は自動的に終了します。

5 データフォルダへ保存を選択して[●]を押す

● 撮影をやり直すには：[Y!]**[戻る]**

● 撮影した動画を再生するには：**再生**→[●]

6 ビデオカメラを終了するときは、[HLD]を押す

待受画面に戻ります。

お知らせ

● 撮影中はズームレベルのみ変更できます。

● 本体メモリがいっぱいになると保存時にデータフォルダが開きます。不要なファイルを削除すると自動的に新しいファイルが保存されます。

● 保存先をメモリカードに設定（☞P.6-12）している場合は、撮影後に動画を自動的に保存します。保存した動画は**削除**→[●]で削除できます。

こんなこともできます！

●撮影した動画を本体メモリに自動的に保存する［自動保存］（☞P.6-12）

便利 ●撮影した動画をS!メールで送る（☞P.6-14）

特殊な撮影方法

ピントを固定して静止画を撮影する（オートフォーカスロック）

画面中央にない被写体にピントを合わせて撮影したいときは、被写体に合わせたピントを固定してから構図を変えます。

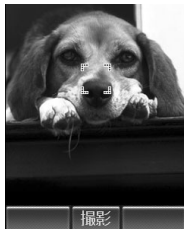
- フォーカス設定が**オートフォーカス**に設定されていることを確認してください。（☞P.6-4）
- 内側カメラではオートフォーカスロック機能は使用できません。

1 静止画撮影画面で、ピントを合わせたい被写体にフォーカスガイドを合わせる→[キー]

ピントが合うと「ピピッ」と鳴り、フォーカスガイドが緑色に変わります。

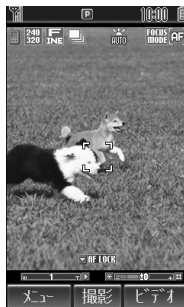
- もう一度やり直すには：[キー]

2 カメラを動かして構図を決める→[キー]

3 保存するには[キー]

連写で静止画を撮影する

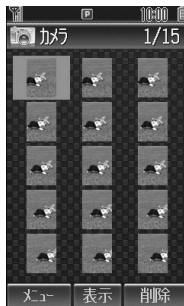
15枚の静止画を連続して撮影できます。

- 画像サイズは**QVGA（240x320）**に固定されます。
- 連写モードに設定するとナイトモードは**OFF**になります。

1 静止画撮影画面で[4 たGHI]

2 被写体を画面に表示→[キー]

連続で15枚撮影されます。

撮影した画像がサムネイルで表示されます。

- 撮影をやり直すには：[Y!][削除]→手順1へ

3 撮影した画像を確認するには、[□]で確認したい画像を選択→[●]

選択した画像が拡大表示されます。

- [□]で拡大表示のまま、残りの画像が確認できます。

4 **画像を拡大表示中に保存する場合**

[✉][全保存]／[●][保存]

- [●]**[保存]**を押すと、表示されている画像のみが保存されます。

サムネイル画面表示中に保存する場合

[✉][メニュー]→全画像保存／この画像だけ保存→[●]

セルフタイマーで撮影する

1 静止画／動画撮影画面で[5]

[5]を押すと5秒、10秒、OFFの順に設定が切り替わります。

2 被写体を画面に表示する→[●]

セルフタイマー音が鳴り、5秒または10秒後、静止画撮影モードでは撮影され、動画撮影モードでは録画が始まります。

- 動画の撮影を終了するには：[●]

3 **静止画を保存する場合**

[●][保存]

動画を保存する場合

データフォルダへ保存→[●]

お知らせ

- タイマー動作中に[Y!]**[キャンセル]**を押すと撮影画面に戻ります。タイマーは解除されません。
- タイマー動作中に着信やアラーム動作があると、撮影は中止されます。(タイマーは解除され、カメラを起動する前の画面に戻ります。)

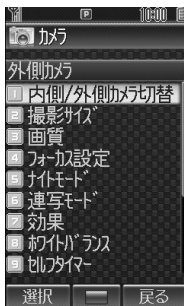
6 カメラ

画像／撮影に関する設定

● 設定の変更は撮影前に行ってください。簡単なボタン操作で切り替えられる機能もあります。（☞P.6-4、P.6-5）

項目	機能	お買い上げ時	
		静止画	動画
内側／外側カメラ切替	内側カメラ／外側カメラを切り替えます。（☞P.6-3）	**外側カメラ**	**外側カメラ**
撮影サイズ	撮影する静止画のサイズを設定します。（☞P.6-6）	**QVGA (240x320)**	※
画質	画質を設定します。動画の場合は、録画時間の設定が**長時間撮影**の場合のみ変更できます。（☞P.6-8）	**ファイン**	**ノーマル (176x144)**
フォーカス設定	撮影する被写体によって設定を切り替えます。（☞P.6-6）	**オートフォーカス**	※
録画時間	動画の録画時間を設定します。（☞P.6-8）	※	**S!メール添付用**
ナイトモード	露光時間を長くして、夜間などの周囲が暗い状態でも撮影できます。	**OFF**	※
連写モード	15枚の写真を連続して撮影できます。（☞P.6-10）	**OFF**	※
効果	画質の色調効果を選択します。	**ノーマル**	**ノーマル**
ホワイトバランス	天候や場所によって画像の発色を調整し、自然な色合いにします。	**自動**	**自動**
セルフタイマー	設定時間後に自動的に撮影できます。（☞P.6-11）	**OFF**	**OFF**
シャッター音	撮影時のシャッター音を選択できます。 ● 音量を変更したり、音が鳴らないようにすることはできません。	**パターン1**	※
保存先	保存先（本体／メモリカード）を選択します。	**本体**	**本体**
自動保存	撮影後、静止画や動画を自動的に保存するかどうかを設定します。	**OFF**	**OFF**
保存容量確認	現在の保存先（本体／メモリカード）にあとどれくらい保存できるかの目安を確認できます。 静止画の場合は、指定した撮影サイズと画質で保存できるファイル数を表示します。動画の場合は、指定した録画時間（**長時間撮影**／**S!メール添付用**）と画質で保存できる時間の合計と、1ファイルあたりの最大録画時間を表示します。	－	－
設定リセット	カメラとビデオの設定をお買い上げ時の状態にします。	－	－
ヘルプ	撮影時に利用できるボタン操作を表示します。	－	－

※ 設定できません。

1 静止画／動画撮影画面で、
✉**[メニュー]**

例）カメラの場合

2 項目を選択→●→次のそれぞれの操作を行う

内側／外側カメラ切替	**外側カメラ**／**内側カメラ**→●
撮影サイズ	サイズを選択→●
画質	**スーパーファイン**／**ファイン**／**ノーマル**→●
フォーカス設定	**オートフォーカス**／**接写**／**風景**→●
録画時間	**長時間撮影**／**S!メール添付用**→●
ナイトモード	**ON**／**OFF**→●
連写モード	**ON**／**OFF**→●
効果	**ノーマル**／**セピア**／**白黒**／**ネガポジ**（外側カメラのみ）→●
ホワイトバランス	**自動**／**晴天**／**曇天**／**電球（白熱灯）**→●
セルフタイマー	**OFF**／**5秒**／**10秒**→●
シャッター音	パターンを選択→●
保存先	**本体**／**メモリカード**→●
自動保存	**ON**／**OFF**→●
保存容量確認	◎で項目を選択 ● ✉**[画質変更]**を押すと、**ノーマル**、**スーパーファイン**、**ファイン**の順に保存画質設定が変わります。（動画で**S!メール添付用**を選択した場合は変更できません。）
設定リセット	確認画面で●
ヘルプ	ボタン操作が表示されます。

6 カメラ

撮影した静止画／動画の確認

メインメニューから データフォルダ

1 **静止画の場合**
ピクチャー →
動画の場合
ムービー →

2 画像を選択→
選択した画像が表示されます。

例）ピクチャーフォルダ

メモリカードに保存されている静止画を確認するには
手順1のあとで、デジタルカメラフォルダ（）を選択→→フォルダを選択→
メモリカードに保存されている動画を確認するには
手順1のあとで、ビデオカメラフォルダ（ ）を選択→→PRLフォルダを選択→

こんなこともできます！
●撮影した静止画を編集する（☞P.8-10）
読本 ●データフォルダに保存されているファイルをS!メールで送る

便利 便利な機能

カメラに関する機能

撮影した静止画をS!メールで送る

待受画面で→被写体を画面に表示→で撮影→**[S!メール]**→宛先など他の項目を入力し、送信する（☞P.12-4 手順2以降）

撮影した動画をS!メールで送る

● 録画時間が**S!メール添付用**に設定されていることを確認してください。（☞P.6-5）

待受画面で長押し（1秒以上）→被写体を画面に表示→で撮影開始→で撮影終了→**S!メールに添付**→→宛先など他の項目を入力し、送信する（☞P.12-4 手順2以降）

お知らせ
- データサイズが290KB以上の場合は添付できません。添付できなかった場合はデータフォルダに保存されます。静止画の場合、290KB以下にリサイズすると（☞P.8-10）添付できます。
- 外側カメラで撮影した画像で、壁紙サイズ以外のものは、他社携帯電話やパソコンなどで再生した場合、90度回転して表示される場合があります。

エンタテイメント

7

メディアプレイヤー

本体やメモリカードに保存した音楽や動画は、メディアプレイヤーで再生します。プレイリストを使って、お好みの選曲集を作ることもできます。

- プレイリストについて（☞P.7-9）

ご利用時の注意

- ファイルの形式やメモリカードの状態、保存方法などによって再生できないことがあります。
- 電池残量が不足していると再生できません。
- 再生中はイルミネーションが点滅します。点滅は消せません。
- 再生中に電話がかかってきたりアラームの設定時刻になったり電池残量が不足すると、再生は停止します。
- 再生中にメールを受信しても着信音は鳴りません。1秒間の振動とともにイルミネーションが点滅し、画面に「✉」を表示してお知らせします。
- 再生中に充電すると、充電ランプが点灯し、再生中イルミネーションは点灯しなくなります。

パソコンでの音楽データ保存について

パソコンを使ってメモリカードまたは本体に音楽データを保存し本機で利用するときは、次の点にご注意ください。

- 著作権などにご注意ください。
  - ・ご利用にあたっては、著作権などの第三者知的財産権その他の権利を侵害しないようご注意ください。
  - ・メモリカード内に保存した音楽は、個人使用の範囲だけでご使用ください。
- メモリカードに音楽データを保存するときは、指定のフォルダに保存してください。（☞P.8-20）

パソコンでの音楽データ保存についての詳細は、ユーティリティーソフトウェア（CD-ROM）に収録されているヘルプを参照してください。

音楽（着うた®／着うたフル®）／動画のダウンロード

メディアプレイヤーからインターネットに接続して、音楽（着うた®／着うたフル®）や動画をダウンロードできます。

- ご利用にあたっては、音楽や動画の提供サイトの情報（料金や有効期限など）を必ずご確認ください。

メインメニューから **エンタテイメント**
▶ **メディアプレイヤー**

1 音楽（着うた®／着うたフル®）のダウンロード
オーディオ→[■]→**ミュージックダウンロード**→[■]→確認画面で[■]
動画のダウンロード
ムービー →[■]→**ムービーダウンロード**→[■]→確認画面で[■]
インターネットに接続され、ダウンロードサイトが表示されます。

- 以降はジャンルやサイトなどを選択し、ダウンロードしてください。

ミュージックサーチで音楽を検索する

曲名やアーティスト名で検索して、音楽をダウンロードできます。

メインメニューから **エンタテイメント**
▶ **メディアプレイヤー** ▶ **オーディオ**
▶ **ミュージックサーチ**

1 確認画面で[■]

- 以降は画面指示に従って音楽ファイルを検索し、ダウンロードしてください。

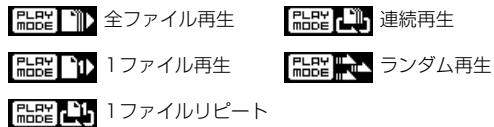
著作権保護ファイルの利用について
ダウンロードした音楽／動画ファイルには、著作権保護設定により再生や転送、保存などが制限されているものがあります。著作権保護ファイルの利用には、コンテンツ・キーの取得が必要な場合があります。（☞P.8-6）
有効期限や使用可能回数などの著作権保護に関する制限を持つ場合、ファイル情報の詳細（☞使いこなし読本）で確認できます。

再生中のディスプレイ表示

再生モードアイコン

再生モード設定の確認ができます。

- PLAY MODE 全ファイル再生
- PLAY MODE 連続再生
- PLAY MODE 1ファイル再生
- PLAY MODE ランダム再生
- PLAY MODE 1ファイルリピート

お知らせ

ファイルによって、タイトルやアーティスト名を表示できない場合があります。

音楽を再生する（オーディオプレイヤー）

■ 再生できるファイル

ファイルの種類		拡張子
MPEG-4ファイル	AMR-NB	.3gp .mp4 .m4a
	AAC-LC	
	aacPlus	
	Enhanced aacPlus	
	SMC	.smc

- 上記のファイルでも、ファイルによって再生できない場合があります。
- 著作権保護ファイルには、拡張子が上記とは異なるものがあります。
- 著作権保護ファイルで、コンテンツ・キーの有効期限や使用可能回数が切れているものは再生できません。（コンテンツ・キーを取得する☞P.8-6）

メインメニューから エンタテイメント ▶ メディアプレイヤー ▶ オーディオ

1 項目を選択→[決定キー]

全曲リスト	保存されているすべてのオーディオプレイヤー対応音楽ファイルから選択します。
ミュージック	ミュージックフォルダに保存されているすべてのオーディオプレイヤー対応音楽ファイルから選択します。
着うた	着うた・メロディフォルダに保存されているすべてのオーディオプレイヤー対応音楽ファイルから選択します。
プレイリスト	お好みで選択し、分類した音楽ファイルから選択します。

- メモリカード内の音楽を再生する場合は、[キー]で**メモリカード**タブを選択します。

2 音楽ファイルを選択→[決定キー]

選択した音楽ファイルが再生されます。

- 再生中の操作について（☞P.7-7）

3 終了するときは、[終話キー]／[Y!]**[戻る]**→確認画面で[Y!]**[NO]**

- 確認画面で[クリア/メモ]を押すと、再生画面に戻ります。

【オーディオ再生画面】

再生方法を変更するには

手順2でファイルを選択する前に[メールキー]**[メニュー]→再生モード設定**→[決定キー]→再生方法（☞P.7-8）を選択→[決定キー]

こんなこともできます！

読本 ●音楽を聴きながら他の機能を利用する [バックグラウンド再生]

SMCファイルを再生する

SMC (Softbank Music Content) ファイルは、再生と同時にCDジャケットや歌詞の表示ができます。
SMCファイルを再生すると、1枚目のジャケットが表示されます。

- 画面に[アイコン]が表示されている場合は、[0キー]でジャケット画面と歌詞画面を切り替えられます。
- [#キー]／[*キー]で2枚目以降のジャケット画面や歌詞画面を前後に切り替えられます。

再生位置を変えるには

再生中に[メールキー]**[メニュー]→再生位置指定**→[決定キー]→再生位置の時間を入力→[決定キー]

動画を再生する（ムービープレイヤー）

■ 再生できるファイル

ファイルの種類	拡張子
MPEG-4	.3gp .mp4
H.263	

- Sub-QCIF, QCIF, QVGA, CIFサイズと、ソフトバンク携帯電話で撮影したS!メール添付用動画ファイルが再生できます。
- QVGAサイズの動画を再生すると、フルスクリーン表示（☞P.7-7）になり、画像が右に90度回転します。0わをん を押すと、通常の再生画面になります。
- 上記のファイルでも再生できない場合があります。
- 著作権保護ファイルには、他の拡張子のものもあります。
- 著作権保護ファイルで、コンテンツ・キーの有効期限や使用可能回数が切れているものは再生できません。（コンテンツ・キーを取得する☞P.8-6）

メインメニューから エンタテイメント
▶ メディアプレイヤー ▶ ムービー

1 項目を選択→●

全ムービーリスト	保存されているすべてのムービープレイヤー対応動画ファイルから選択します。
ムービーフォルダ	ムービーフォルダに保存されているすべてのムービープレイヤー対応動画ファイルから選択します。
プレイリスト	お好みで選択し、分類した動画ファイルから選択します。

- メモリカードやビデオカメラフォルダ内の動画を再生する場合は、◐でそれぞれのタブを選択します。

2 動画ファイルを選択→●

選択した動画ファイルが再生されます。

- 再生中の操作について（☞P.7-7）

3 終了するときは、☎HLD

【ムービー再生画面】

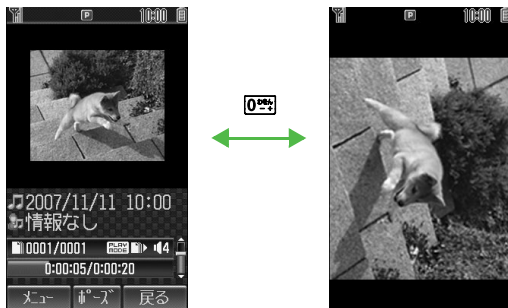
再生方法を変更するには

手順2でファイルを選択する前に✉**[メニュー]→再生モード設定**→●→再生方法（☞P.7-8）を選択→●

7 エンタテイメント

フルスクリーンで動画を再生する

動画再生中に0を押すと表示が90度回転し、フルスクリーン（全画面）で再生されます。

- もう一度0を押すと、通常の再生画面に戻ります。

- フルスクリーン表示中に5を押すと、画面が180度回転します。もう一度5を押すと元に戻ります。
- フルスクリーン表示された方向は記憶されます。最後にフルスクリーン表示された方向で次回も表示を開始します。

再生中の操作

音量調節※1	（上げる）／（下げる）
再生中のファイルを最初から再生する	
前のファイルを再生する	2回（再生開始から3秒以内の場合は1回）
次のファイルを再生する	
早戻しする※2	を押し続ける
早送りする※2	を押し続ける
一時停止／再開する	
再生を終了する	音楽：2回／→ 動画：／
次のジャケット／歌詞を見る※3	#
前のジャケット／歌詞を見る※3	*
ジャケット／歌詞の表示を切り替える※3	0
画像をフルスクリーン表示する※4	0
フルスクリーン表示中に画面を180度回転させる※4	5

※1 音量を変更すると、次回起動したときも変更した音量で再生を行います。

※2 早戻し／早送りができるファイルはMPEG-4ファイル（.3gp、.mp4、.m4a、.smc）です。（☞P.7-4）ただし、データフォルダなどの他の機能から再生した場合は、MPEG-4ファイルでも早戻し／早送りができない場合があります。

※3 SMCファイルの再生中のみ操作できます。

※4 動画の再生中のみ操作できます。

オプションメニュー

再生中に✉[メニュー]を押すと、次の操作ができます。

再生／一時停止	ファイルを再生／一時停止します。
再生モード設定	再生方法を選択します。(☞右記)
歌詞表示／ジャケット表示※1	歌詞またはジャケットを表示します。
ジャケット送り／歌詞送り※1	次のジャケット／歌詞を表示します。
ジャケット戻し／歌詞戻し※1	前のジャケット／歌詞を表示します。
再生位置指定※2	入力した再生時間の位置から再生します。
フルスクリーン（ムービー）／ノーマルスクリーン※3	動画ファイルを再生するときの表示サイズを選択します。
上下反転（フルスクリーン時）※3	動画ファイルをフルスクリーン表示中に画面を180度回転します。
URLに接続※4	インターネットに接続します。音楽ファイル再生中は、接続中にバックグラウンド再生を行います。
プロパティ	ファイル情報の詳細を表示します。
ヘルプ	再生中のボタン操作を表示します。

※1　SMCファイルの再生中のみ操作できます。
※2　MPEG-4ファイルの再生中のみ操作できます。
※3　動画の再生中のみ操作できます。
※4　ファイルによっては選択できません。

再生方法の設定（再生モード設定）

《お買い上げ時》全ファイル再生

- 設定した再生モードは再生画面で確認できます。（再生モードアイコン☞P.7-4）

メインメニューから エンタテイメント ▶ メディアプレイヤー ▶ オーディオ／ムービー ▶ 再生モード設定

1 再生方法を選択→●

全ファイル再生	選択したフォルダ／プレイリスト内すべての音楽または動画ファイルのうち、選択したファイルからリストの末尾のファイルまでを再生します。
1ファイル再生	選択した1つの音楽または動画ファイルを再生します。
1ファイルリピート	選択した1つの音楽または動画ファイルを繰返し再生します。
連続再生	選択したフォルダ／プレイリスト内すべての音楽または動画ファイルを繰返し再生します。
ランダム再生	選択したフォルダ／プレイリスト内すべての音楽または動画ファイルを無作為に選択して再生します。

変更した再生モード設定は保存され、次回メディアプレイヤーを起動したときも同じ設定で再生を行います。

7 エンタテイメント

プレイリストを利用する

メディアプレイヤーで再生可能な音楽／動画ファイルを、プレイリストを使ってお好みで分類できます。
プレイリストは、ムービー／着うた・メロディ／ミュージック、それぞれのフォルダ内に保存されているファイルを選択し、作成します。プレイリストには分類したファイルを呼び出して再生するのに必要な情報のみが保存され、ファイルの保存場所は変わりません。

- 音楽ファイルと動画ファイルが混在するプレイリストは作成できません。また、本体とメモリカードそれぞれに保存されているファイルが混在するプレイリストを作成することもできません。
- ファイルによって、プレイリストに登録できない場合があります。

新しいプレイリストを作成する

- 本体とメモリカードにそれぞれ最大30件まで作成できます。
- 1つのプレイリストには最大99曲まで登録できます。

メインメニューから エンタテイメント ▶ メディアプレイヤー ▶ オーディオ／ムービー ▶ プレイリスト

1 [メニュー]→プレイリスト作成→

2 プレイリスト名を入力→
プレイリスト一覧の先頭に追加されます。

3 プレイリストを選択→→
[メニュー]→追加→

4 **音楽プレイリストにファイルを追加する**
ミュージック／着うた
→→ファイルを選択→
動画プレイリストにファイルを追加する
ファイルを選択→

【プレイリスト一覧画面】

こんなこともできます！

読本 ●プレイリスト名を変える●プレイリストの再生方法を変える●プレイリストの再生順序を変える●プレイリストを削除する●プレイリスト内のファイルを削除する

電子ブックを読む

「ブックサーフィン®」「ケータイ書籍」は電子コミック、電子写真集、電子書籍（小説など）の電子ブックを閲覧するためのビューアです。

- 電子ブックを閲覧するにはコンテンツ・キー（☞P.8-6）が必要な場合があります。
- ブックサーフィン®とケータイ書籍はS!アプリです。
- 各ビューアで閲覧可能なファイル形式は次のとおりです。ただし、著作権保護ファイルには、下記の拡張子とは異なるものがあります。

ビューア	ファイル形式
ブックサーフィン®	CCF (.ccf)
ケータイ書籍	XMDF (.zbf、.zbk、.zbs)

- ケータイ書籍は、一部PCコンテンツを閲覧できない場合があります。

メインメニューから エンタテイメント

1 ブックサーフィン／ケータイ書籍→

- 以降の操作方法については、ブックサーフィン®／ケータイ書籍のヘルプを参照してください。

- 一時停止中のS!アプリがあるときはS!アプリを終了するかどうかの確認画面が表示されます。**[YES]**を押すと、一時停止中のS!アプリは終了し、ブックサーフィン®／ケータイ書籍が起動します。
- ブックサーフィン®／ケータイ書籍はS!アプリからも起動できます。また、データフォルダ内のブックフォルダに保存されているファイルを選択してを押すと、ファイル形式に応じたビューアが起動して、選択されたファイルを開きます。
- ブックフォルダ内は作品名で表示されますが、いずれのビューアにも対応していないファイル形式のデータは「」とファイル名で表示されます。
- ブックフォルダ内を表示しているときのオプションメニューについては、P.8-8を参照してください。
- 機種変更などを行った場合、本体に保存しているCCF/XMDFファイルは通常はメモリカードを使って移動できます。ただし、CCF/XMDFファイルが著作権保護ファイルのときは、コンテンツ・キーのバックアップも必要となることがあります。（☞P.8-18）コンテンツによっては、新機種への移動／コピー後にコンテンツ・キーの再取得が必要なものや、新機種への移動／コピーができないものもあります。

データ管理

データフォルダについて

本機で撮影した画像やインターネットからダウンロードしたデータは、データフォルダに保存し、管理できます。

- ピクチャー、マイ絵文字、着うた・メロディ、S!アプリ、ミュージック、ムービー、ブック、S!おなじみ操作、テンプレートの各本体フォルダからインターネットへ直接アクセスし、データをダウンロードできます。

データフォルダの構成

フォルダ名	保存されるデータ	保存できるファイル形式	保存先
ピクチャー	本機で撮影した静止画やダウンロードした静止画など	JPEG(.jpg、.jpeg、.jpe、.jfif)／GIF(.gif)／PNG(.png)／BMP(.bmp)／WBMP(.wbmp)、デジタルカメラフォルダに格納されたJPEG(.jpg)	本体 メモリカード※ デジタルカメラ※
	マイ絵文字フォルダにダウンロードしたマイ絵文字など	GIF(.gif)、GPK(.gpk)	本体 メモリカード※
着うた・メロディ	ダウンロードした着うた®やボイスレコーダーで録音した音声など	SMAF(.mmf)／SP-MIDI(.mid、.midi)／Mobile XMF(.mxmf)、AMR-NB(.amr)、MPEG-4(.3gp、.mp4、.m4a)	本体 メモリカード※
S!アプリ	S!アプリ（☞P.14-1）	Java	本体 メモリカード※
ミュージック	ダウンロードした音楽ファイルなど	MPEG-4(.3gp、.mp4、.m4a、.smc)	本体 メモリカード※
ムービー	本機で撮影した動画やダウンロードした動画など	MPEG-4(.3gp、.mp4)	本体 メモリカード※ ビデオカメラ※

フォルダ名	保存されるデータ	保存できるファイル形式	保存先
ブック	ダウンロードした電子コミックなど	CCF(.ccf)／XMDF(.zbf、.zbk、.zbs)	本体 メモリカード※
S!おなじみ操作	S!おなじみ操作のコンテンツ（☞P.1-21）	UIE(.uie)	本体 メモリカード※
テンプレート	メールテンプレート（☞P.12-16）	HTML(.hmt)	本体
テキストメモ	テキストメモ（☞P.11-9）	テキスト	本体
Flash(R)	ダウンロードしたFlash®画像ファイル **着信音Flash(R)**フォルダにはダウンロードした着信音Flash®	SWF(.swf)	本体 メモリカード※
その他ファイル	上記以外のファイル	上記以外	本体 メモリカード※

※ メモリカード装着時のみ利用可能

マイ絵文字とは

インターネットからダウンロードできるGIF画像ファイルです。アレンジメール作成時に絵文字として利用できます。（☞P.12-16）

Flash®とは

インターネットからダウンロードできる動画アニメーション（Flash®ファイル）です。壁紙などに設定できます。（☞P.8-9）

着信音Flash®とは、着信音として設定可能な、Flash®ファイルです。（☞P.8-10）

- データフォルダ内の次のフォルダは他のメニューからも操作できます。詳しくはそちらを参照してください。
  - **S!アプリ**：メインメニューから **S!アプリ**（☞P.14-1）
  - **テンプレート**：メインメニューから **メール** ▶ **テンプレート**（☞P.12-6）
  - **テキストメモ**：メインメニューから **ツール** ▶ **テキストメモ**（☞P.11-9）
- プログレッシブJPEGは非対応です。

著作権保護ファイルの利用について

ダウンロードした音楽や静止画／動画、電子ブックなどのファイルには、著作権保護設定により、再生や転送、保存などが制限されているものがあります。著作権保護ファイルの利用には、コンテンツ・キーの取得が必要な場合があります。（☞P.8-6）

有効期限や使用可能回数などの著作権保護に関する制限を持つ場合、ファイル情報の詳細（☞使いこなし読本）で確認できます。

- コンテンツ・キーを必要とする著作権保護ファイルには鍵マーク「🔒／🔒（銀色）」が付いています。「🔒」はコンテンツ・キーの取得が必要な状態です。
- 本機でダウンロードした著作権保護ファイルは、パソコンではご利用になれません。
- 著作権保護ファイルを利用する際に、ネットワーク設定が必要な場合があります。
- 著作権保護ファイルによっては、ダウンロードしたときと同じUSIMカードを使用する必要があります。
- コンテンツ・キーは本体メモリに最大1000件まで保存できます。1つの著作権保護ファイルに対して複数のコンテンツ・キーが保存される場合があります。有効期限が切れたコンテンツ・キーは自動的に削除されます。

こんなこともできます！

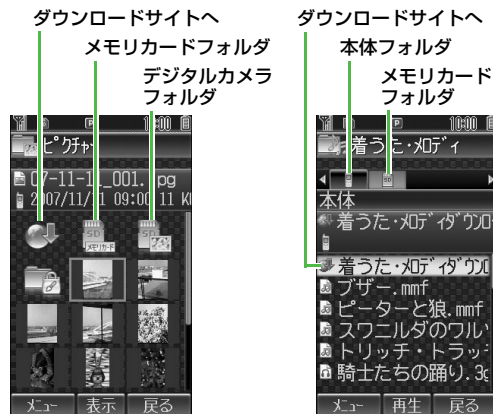
読本　●本体とメモリカードのメモリ使用状況を確認する

データフォルダを表示する

メインメニューから データフォルダ

1 フォルダを選択→[CD/AF]

ピクチャーフォルダとムービーフォルダはサムネイルで表示されます。それ以外のフォルダはリストで表示されます。

- ピクチャーフォルダとムービーフォルダをリスト表示に切り替えるには（☞P.8-5）

例）ピクチャーフォルダ
（サムネイル表示）

例）着うた・メロディフォルダ
（リスト表示）

本体メモリとメモリカードの表示切替

- フォルダ内の表示形式がリスト表示の場合、で**本体**、**メモリカード**、**デジタルカメラ**※1、**ビデオカメラ**※2のタブを切り替えます。
- フォルダ内の表示形式がサムネイル表示の場合、「 」（メモリカード）、「 」（デジタルカメラ）※1、「 」（ビデオカメラ）※2を選択してを押します。本体メモリに戻るときは、「 」（本体）を選択してを押します。

※1　ピクチャーフォルダ内のみ
※2　ムービーフォルダ内のみ

ピクチャー／ムービーフォルダ内の表示切替

《お買い上げ時》サムネイル

ピクチャーとムービーフォルダ内のファイルの表示形式をサムネイル表示とリスト表示に切り替えられます。

メインメニューから データフォルダ ▶ ピクチャー／ムービー

1 **[メニュー]→サブ機能→**

2 **表示切替→→サムネイル／リスト→**

保存されているファイルの確認

データフォルダ内のファイルを表示／再生する

メインメニューから データフォルダ

1 フォルダを選択→

- 各フォルダ内の表示形式や表示切替について（☞P.8-4）

2 ファイルを選択→

ファイルの種類によって、表示または再生されます。

- 静止画ファイルによっては、画像サイズやデータサイズにより、表示できない場合や縮小表示される場合があります。
- 本機で再生できる動画は、Sub-QCIF、QCIF、QVGA、CIFサイズのMPEG-4またはH.263形式の動画ファイルとソフトバンク携帯電話で撮影したS!メール添付用動画ファイルです。動画ファイルによっては、これらの形式でも再生できない場合があります。

こんなこともできます！

●音楽／動画ファイル再生中の操作について（☞P.7-7）●ブックファイルの利用について（☞P.7-10）●S!アプリの利用について（☞P.14-3）

読本　●静止画を等倍で表示する●静止画を回転表示する●ファイルの詳細情報を確認する

音楽／動画ファイルを連続して再生する

メインメニューから データフォルダ ▶ 着うた・メロディ／ミュージック／ムービー

1 ファイルを選択→[✉][**メニュー**]→**再生方法**→[●]

2 再生方法を選択→[●]

連続再生	選択したフォルダ内すべての音楽または動画ファイルを繰返し再生します。
ランダム再生	選択したフォルダ内すべての音楽または動画ファイルを無作為に選択して再生します。
1ファイルリピート	選択した1つの音楽または動画ファイルを繰返し再生します。

- 選択した再生方法は再生画面で確認できます。（再生モードアイコン☞P.7-4）

お知らせ
連続再生、ランダム再生の場合は、手順1で選択したファイルから再生を開始します。

コンテンツ・キーを取得する

著作権保護ファイルの使用期限が切れている場合、そのファイルを引き続き使用するにはコンテンツ・キーを取得する必要があります。ファイルを開こうとすると警告メッセージが表示されますので、取得する場合は[✉][YES]を押してください。インターネットに接続し、情報画面からコンテンツ・キーの取得手続きができます。

- 著作権保護ファイルの利用について（☞P.8-4）
- コンテンツ・キーを必要とする著作権保護ファイルには鍵マーク「／（銀色）」が付いています。「」はコンテンツ・キーの取得が必要な状態です。期限切れのファイルのサムネイルは「」と表示されます。

- ファイルを選択後、[✉][**メニュー**]→**サブ機能**→[●]→**コンテンツ・キー取得**→[●]でもコンテンツ・キーを取得できます。
- コンテンツによっては、コンテンツ・キーを取得することができないものがあります。その場合、使用期限切れの警告メッセージのみ表示されます。
- コンテンツ・キーを1000件を超えて取得しようとすると警告メッセージが表示されます。この場合、保存されている不要なコンテンツ・キーを削除してください。削除しない場合、コンテンツ・キーの取得がキャンセルされ、情報料がかかる場合があります。

こんなこともできます！

●コンテンツ・キーをメモリカードにバックアップする（☞P.8-18）

データフォルダでできること一覧

データフォルダの各フォルダ内のファイルを選択中に[メニュー]を押すと、次の操作ができます。

■ ピクチャーフォルダ

表示	ファイルを画面に表示します。
送信※1	ファイルをS!メールや赤外線通信、Bluetooth®通信で送信します。（☞使いこなし読本）
S!メール送信※2	ファイルをS!メールで送信します。
登録※1	ファイルを壁紙（☞P.8-9）、アドレス帳のイメージ画像やメインメニューアイコン（☞使いこなし読本）などに登録します。
編集※1	リサイズ（☞P.8-10）、トリミング（☞P.8-11）、回転、フレーム追加、スーパークリアシャドウ（☞使いこなし読本）などでファイルを編集します。
名称変更	ファイルの名称変更をします。（☞P.8-12）
新規フォルダ作成※1	新しいフォルダを作成します。（☞P.8-12）
移動	ファイルを移動します。（☞P.8-14）
コピー	ファイルをコピーします。（☞P.8-14）
削除	ファイルを削除します。（☞P.8-13）
サブ機能	サムネイル／リスト表示の切替※1（☞P.8-5）、コンテンツ・キーの取得※1（☞P.8-6）、メモリカードフォルダ表示、本体フォルダの表示、デジタルカメラフォルダ表示※1、ファイルの詳細表示（☞使いこなし読本）を行います。

※1　ピクチャーファイルのみ
※2　マイ絵文字ファイルのみ

■ 着うた・メロディ／ミュージック／ムービーフォルダ

再生	ファイルを再生します。
送信	ファイルをS!メールや赤外線通信、Bluetooth®通信で送信します。（☞使いこなし読本）
登録※1	ファイルを着信音（音声、TVコール、メール）（☞P.8-10）やアドレス帳のメロディ（☞使いこなし読本）に登録します。
再生方法	ファイルの再生方法を設定します。（☞P.8-6）
名称変更	ファイルの名称変更をします。（☞P.8-12）
新規フォルダ作成	新しいフォルダを作成します。（☞P.8-12）
移動	ファイルを移動します。（☞P.8-14）
コピー	ファイルをコピーします。（☞P.8-14）
削除	ファイルを削除します。（☞P.8-13）
サブ機能	サムネイル／リスト表示の切替※2（☞P.8-5）、コンテンツ・キーの取得（☞P.8-6）、メモリカードフォルダ表示、本体フォルダの表示、ビデオカメラフォルダ表示※2、ファイルの詳細表示（☞使いこなし読本）を行います。

※1　着うた・メロディ／ミュージックフォルダのみ
※2　ムービーフォルダのみ

■ ブック／S!おなじみ操作フォルダ

再生※1	ファイルを再生します。
インターネット接続	ファイルに関連付けられた情報画面に接続します。
送信	ファイルをS!メールや赤外線通信、Bluetooth®通信で送信します。(☞使いこなし読本)
登録※2	ファイルをメニューテーマに登録します。
名称変更	ファイルの名称変更をします。(☞P.8-12)
新規フォルダ作成※1	新しいフォルダを作成します。(☞P.8-12)
移動	ファイルを移動します。(☞P.8-14)
コピー	ファイルをコピーします。(☞P.8-14)
削除	ファイルを削除します。(☞P.8-13)
サブ機能	コンテンツ・キーの取得(☞P.8-6)、メモリカードフォルダ表示、本体フォルダの表示、ファイルの詳細表示(☞使いこなし読本)を行います。

※1 ブックフォルダのみ
※2 S!おなじみ操作フォルダのみ

■ Flash(R)フォルダ

再生	ファイルを再生します。
送信	ファイルをS!メールや赤外線通信、Bluetooth®通信で送信します。(☞使いこなし読本)
壁紙登録※1	ファイルを壁紙に登録します。(☞P.8-9)
登録※2	ファイルを着信音(音声、TVコール)(☞P.8-10)やアドレス帳のメロディ(☞使いこなし読本)に登録します。
名称変更	ファイルの名称変更をします。(☞P.8-12)
新規フォルダ作成	新しいフォルダを作成します。(☞P.8-12)
移動	ファイルを移動します。(☞P.8-14)
コピー	ファイルをコピーします。(☞P.8-14)
削除	ファイルを削除します。(☞P.8-13)
サブ機能	コンテンツ・キーの取得(☞P.8-6)、メモリカードフォルダ表示、本体フォルダの表示、ファイルの詳細表示(☞使いこなし読本)を行います。

※1 Flash®ファイルのみ
※2 着信音Flash®ファイルのみ

その他フォルダ

名称変更	ファイルの名称変更をします。(☞P.8-12)
新規フォルダ作成	新しいフォルダを作成します。(☞P.8-12)
移動	ファイルを移動します。(☞P.8-14)
コピー	ファイルをコピーします。(☞P.8-14)
削除	ファイルを削除します。(☞P.8-13)
サブ機能	メモリカードフォルダ表示、本体フォルダの表示、ファイルの詳細表示(☞使いこなし読本)を行います。

ファイルの利用

著作権保護ファイルについて

- 著作権保護ファイルを壁紙や着信音などに設定した場合、ファイルの有効期限が切れたり、設定時とは別のUSIMカードを装着すると、お買い上げ時の設定に戻る場合があります。
- 使用可能回数に制限のある著作権保護ファイルは、壁紙や着信音などに設定できません。

壁紙に設定する

メインメニューから データフォルダ ▶ ピクチャー/Flash(R)

1. ファイルを選択→✉**[メニュー]**
2. **ピクチャーフォルダから選択する場合**
   登録→●→**壁紙**→●
   Flash(R)フォルダから選択する場合
   壁紙登録→●

着信音に設定する

メインメニューから データフォルダ

1 **着うた・メロディ／ミュージックフォルダから選択する場合**

着うた・メロディ／ミュージック→

Flash(R)フォルダから選択する場合

Flash(R)→ →着信音Flash(R)→

2 ファイルを選択→ **[メニュー]→登録→**

3 **音声着信音／TVコール着信音／メール着信音→**

- SMCファイルを選択した場合は、さらに再生開始ポイントを選択して **[決定]**を押してください。
- 着信音Flash®は**メール着信音**には登録できません。

こんなこともできます！

読本 ●アドレス帳に静止画を登録する●アドレス帳に音楽ファイルを登録する●メインメニューアイコンに設定する●ファイルをS!メール／赤外線通信／Bluetooth®通信で送信する

静止画の編集

サイズを変更する（リサイズ）

静止画の全体の大きさを、QQVGA（120x160ドット）、壁紙、メインメニューアイコンのサイズにあわせて変更できます。

メインメニューから データフォルダ ▶ ピクチャー

1 ファイルを選択→ **[メニュー]→編集→ →リサイズ→**

2 画像サイズを選択→

リサイズされた画像が表示されます。

- リサイズをやり直すには：
  [戻る]

3 →ファイル名を入力→

新しい画像としてデータフォルダに保存されます。

例）QQVGA

切り出しをする（トリミング）

静止画の一部をお好みの範囲で切り出せます。

固定サイズに切り出す

静止画の一部を、QQVGA（120x160ドット）、壁紙、メインメニューアイコンのサイズにあわせて切り出せます。

メインメニューから データフォルダ ▶ ピクチャー

1 ファイルを選択→[メニュー]→**編集**→→**トリミング**→

2 **QQVGA(120x160)／壁紙（240x400）／メインメニュー（80x76）**→
画像上に切り出す部分を示す枠が表示されます。

3 で枠を切り出す部分へ移動→
トリミングされた画像が表示されます。
● トリミングをやり直すには：
[戻る]

4 →ファイル名を入力→
新しい画像としてデータフォルダに保存されます。

例）QQVGA

好みの大きさに切り出す

メインメニューから データフォルダ ▶ ピクチャー

1 ファイルを選択→[メニュー]→**編集**→→**トリミング**→→**フリーサイズ**→

2 で「┌」を切り出す部分の左上角に移動させる→
画像上に切り出す部分を示す枠が表示されます。

3 で切り出す部分を調節→
トリミングされた画像が表示されます。
● トリミングをやり直すには：
[戻る]

4 →ファイル名を入力→
新しい画像としてデータフォルダに保存されます。

こんなこともできます！

読本 ●回転させる●フレームを付ける●影をとる

フォルダ／ファイルの管理

新しいフォルダを作成する

ピクチャー、着うた・メロディ、ミュージック、ムービー、ブック、Flash(R)、その他ファイルの各フォルダに、新しいフォルダを作成できます。

- ピクチャー、着うた・メロディ、ミュージック、ムービー、ブック、Flash(R)、着信音Flash(R)の各フォルダは本体フォルダに10個まで、その他ファイルフォルダは本体フォルダに100個まで新しいフォルダを作成できます。
- 1つのフォルダ内に同じ名前のフォルダ／ファイルは作成できません。
- デジタルカメラ、ビデオカメラ、S!アプリ、テキストメモ、マイ絵文字、S!おなじみ操作、テンプレートの各フォルダ内に新しいフォルダは作成できません。

メインメニューから データフォルダ

1. フォルダを選択→[●]
2. [✉]**[メニュー]→新規フォルダ作成→**[●]
3. フォルダ名を入力→[●]

フォルダ名／ファイル名を変更する

- 自分で新規作成したフォルダ／ファイルのみ名前を変更できます。
- 同じ階層にすでに存在しているフォルダ名／ファイル名には変更できません。
- デジタルカメラフォルダ、ビデオカメラフォルダ、S!アプリフォルダ内のフォルダ名／ファイル名は変更できません。

メインメニューから データフォルダ

1. フォルダを選択→[●]
2. フォルダまたはファイルを選択→[✉]**[メニュー]→名称変更→**[●]
3. フォルダ／ファイル名を入力→[●]

フォルダ／ファイルを削除する

- 自分で新規作成したフォルダのみ削除できます。
- ファイルの種類によっては削除できないものがあります。
- フォルダ内に削除できないファイルがある場合、フォルダを削除できません。
- 鍵マーク「」が付いているファイルは、対応するコンテンツ・キーが存在するファイルです。鍵マーク「」が付いているファイル、またはそれを含むフォルダを削除しようとすると対応するコンテンツ･キーも同時に削除されるため、同じコンテンツ･キーを必要とするファイルが利用できなくなる場合がありますので、ご注意ください。コンテンツ･キー削除の確認画面で[NO]を押した場合は、コンテンツ・キーは削除されません。
- フォルダの複数選択はできません。

メインメニューから データフォルダ

1 フォルダを選択→

2 フォルダまたはファイルを選択→
[メニュー]→削除→

3 **1件ずつ削除する場合**
1件→→確認画面で**[YES]**
- コンテンツ・キー削除の確認画面が表示された場合、**[YES]**または**[NO]**→フォルダの場合、操作用暗証番号（4桁）を入力→

複数選択して削除する場合
複数選択→→（ファイルを選択→）※
[メニュー]→削除→→確認画面で
[YES]→確認画面で**[YES]**
- コンテンツ・キー削除の確認画面が表示された場合、**[YES]**または**[NO]**

※ 選択されたファイルに「」が付きます。この手順を繰返して複数選択してください。（もう一度を押すと選択が解除され、チェックマークが消えます。）
- すべてのファイルを選択／選択解除するには：ファイルを選択中に**[メニュー]→全件選択**／**全件選択解除→**

フォルダ内のフォルダ／ファイルをすべて削除する場合
全件→→確認画面で**[YES]**→コンテンツ・キー削除の確認画面で**[YES]**または**[NO]**→操作用暗証番号（4桁）を入力
→
- 操作用暗証番号について（☞P.1-24）

ファイルを移動／コピーする

- 転送不可ファイルはコピーできません。
- お買い上げ時に登録されているS!アプリには移動できないものもあります。
- デジタルカメラフォルダに移動／コピーできるのは、本体に保存されているJPEGファイルのみです。
- ビデオカメラフォルダに移動／コピーできるのは、本体に保存されているムービーファイルのみです。
- その他ファイルフォルダでは著作権保護ファイルのコピーができますが、著作権の認識は行いません。
- ファイルの種類やデータの内容によっては、移動／コピーできないことがあります。
- 転送不可ファイルは、ネットワーク自動調整（☞P.1-16）を行うと移動できる場合があります。

メインメニューから データフォルダ

1 フォルダを選択→●

2 ファイルを選択→✉[メニュー]→**移動／コピー**→●

3 **1件ずつ移動／コピーする場合**

1件→●

複数選択して移動／コピーする場合

複数選択→●→（ファイルを選択→●）※→✉[メニュー]→**移動／コピー**→●

※ 選択されたファイルに「☑」が付きます。この手順を繰返して複数選択してください。（もう一度●を押すと選択が解除され、チェックマークが消えます。）

- すべてのファイルを選択／選択解除するには：ファイルを選択中に✉[メニュー]→**全件選択／全件選択解除**→●

フォルダ内のファイルをすべて移動／コピーする場合

全件→●

4 移動先／コピー先のフォルダを選択→●

> お知らせ
> メモリカードとの間でコピー／移動したファイルは、ファイルの種類やデータの内容によっては、他のソフトバンク携帯電話やパソコンなどで利用できないことがあります。

8 データ管理

メモリカードの利用

本機はmicroSDカードに対応しています。

- 「microSDカード」を、以降「メモリカード」と記載します。
- 本機は2Gバイトまでのメモリカードに対応しています。(2007年9月現在、松下製、東芝製、サンディスク社製：2Gバイトまでの動作確認を行っております）ただし、各社のメモリカードの動作を保証するものではありません。
- 市販のメモリカードを使用するときは、本機でフォーマットしてください。（☞P.8-16）

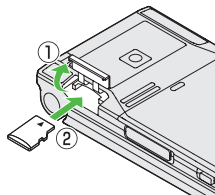
- メモリカードの登録内容は、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- メモリカードには、書き込み禁止スイッチはありません。データの消去や上書きなどにご注意ください。
- メモリカードにはカード用のシステムファイルが内蔵されています。また、本機は、メモリカードの PRIVATE - MEIGROUP - PMC - FS_TEMP フォルダ内にファイルリストを高速に表示するための一時ファイルを作成します。従って、実際にご利用可能な容量は、メモリカードに記載されている容量よりも少なくなります。

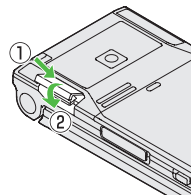
メモリカードを取り付ける／取り外す

- 必ず電源を切った状態で行ってください。

取り付ける

1 メモリカードスロットのカバーを開け、図の向きでメモリカードを差し込む

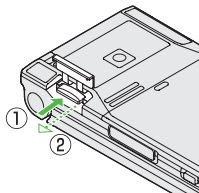
- 「カチッ」と音がするまでゆっくり奥に差し込みます。

2 カバーを閉じる

- カバーを持ち上げたまま奥まで突き当て、上から「カチッ」と音がするまで押さえます。

正常に取り付けが完了したかどうか確認する

正常に取り付けが完了した場合は、電源を入れると「 」が表示されます。「 」が表示された場合はメモリカードを使用できません。メモリカードを取り外して、再度取り付けてください。再度取り付けても「 」が表示される場合は、メモリカードチェック（☞使いこなし読本）またはメモリカードのフォーマット（☞P.8-16）を行ってください。（その他のアイコン表示について☞P.1-9）

取り外す

1 メモリカードスロットのカバーを開け、メモリカードを指先で軽く押し込む

- 軽く押し込んでから手を離すと、メモリカードが少し飛び出てきます。

2 メモリカードを取り出し、カバーを閉じる

- カバーを閉じるには（☞P.8-15）

- 「SD」が点滅しているときに、電源を切ったりメモリカードや電池パックを取り外したりしないでください。メモリカードが故障したりデータが壊れたり不正なファイルが作成される可能性があります。
- 取り付け／取り外しを行うときに、メモリカードが飛び出すことがありますのでご注意ください。

メモリカードをフォーマット（初期化）する

- フォーマットすると、メモリカード内のすべてのデータが消去されます。

メインメニューから 設定 ▶ メモリカード管理 ▶ メモリカードフォーマット

1 確認画面で●→操作用暗証番号（4桁）を入力→●

- 操作用暗証番号について（☞P.1-24）

- フォーマット中は、絶対に電源を切ったりメモリカードや電池パックを取り外したりしないでください。メモリカードまたは本機が故障する恐れがあります。
- パソコンなどの他機器でフォーマットしたメモリカードは、本機では使用できないことがあります。使用できる場合でも、動作が遅くなったりメモリカードの寿命を縮めることがあります。必ず本機でフォーマットしてから使用してください。
- 非対応のメモリカードはフォーマットできません。
- フォーマットが正常に行われなかった場合は、本機の電源を切ってメモリカードを取り外し、もう一度取り付けてから再度フォーマットしてみてください。

保存されているデータを確認する

メモリカード内のファイルはデータフォルダから確認できます。本体メモリとメモリカードの表示切替については、「データフォルダを表示する」（☞P.8-4）を参照してください。

- メモリカードに保存したファイルやフォルダは、1フォルダあたり1000件までしか表示されません。1001件目以降のファイルやフォルダを表示するには、不要なファイルを削除してから電源を入れ直してください。削除したファイルの数だけ、かくれていたファイルやフォルダが表示されます。
- ファイル名／フォルダ名が32文字を超えるデータや拡張子が6文字を超えるファイルは表示されません。
- 本機で非対応のファイル形式（拡張子）のファイルは表示されないことがあります。

こんなこともできます！

●本体とメモリカードのメモリ使用状況を確認する●メモリカード内のデータを修復する

メモリカードにデータをバックアップする

本体からメモリカードへデータをバックアップできます。バックアップしたファイルはメモリカードから本体に読み込むこともできます。

バックアップできるデータ

アドレス帳	本体のアドレス帳をバックアップできます。 ● シークレットモードの設定にかかわらず、すべてのアドレス帳データがバックアップされます。 ● 着信音やイルミネーション、画像などの設定内容はバックアップ／読み込みともにできません。
メール	受信ボックス、下書き、送信済みボックス、未送信ボックスをそれぞれバックアップできます。 ● S!メール通知は通常のS!メールとして読み込まれます。読み込み後は続き受信などの操作はできません。 ● 受信ボックスの場合、フォルダ振り分けの設定内容はバックアップ／読み込みともにできません。バックアップファイルをメモリカードから読み込むと、すべて受信メールフォルダに格納されます。
カレンダー	カレンダーに登録しているスケジュールをバックアップできます。 ● スケジュール通知、スケジュール通知音、イルミネーションなどの設定内容はバックアップ／読み込みともにできません。 ● 本機に登録できる日時（☞P.11-3）の範囲外のスケジュールは、読み込みを行っても登録されません。 ● 開始日時のないスケジュールの読み込みはできません。

8 データ管理

ブックマーク	Yahoo!ケータイとPCサイトブラウザ両方のブックマークをバックアップできます。
コンテンツ·キー	取得したコンテンツ·キーをバックアップできます。 ● 有効期限や使用可能回数に制限があるコンテンツ・キーはバックアップできません。 ● 機種変更などを行う場合、メモリカードからコンテンツ・キーを読み込めるのは対応機種のみです。詳しくは、お問い合わせ先（☞P.17-40）までご連絡ください。 ● 読み込むときは、バックアップ時に装着されていたUSIMカードが必要となります。 ● コンテンツ・キーのバックアップはコピーではなく移動です。バックアップしたコンテンツ・キーは本体内からはなくなります。また、読み込んだコンテンツ・キーはメモリカードからはなくなります。本体から移動したコンテンツ・キーを必要とする著作権保護ファイルは再生できなくなります。再び読み込んで元に戻すと再生可能になります。 ● コンテンツ・キーのバックアップは、先に保存されているバックアップファイルを消去してから行われます。1回バックアップしたあとに新しく取得したコンテンツ・キーも合わせてバックアップしたい場合、前回のバックアップファイルをいったん本体に転送し、再度バックアップすると、すべてのコンテンツ・キーをバックアップできます。

バックアップ／読み込み時のご注意

- 電池残量が少ないときは利用できません。電池パックを交換するか、充電してからご利用ください。
- バックアップや読み込み中はオフラインモードになります。完了するまで電話やメールは利用できません。（着信もできません。）オフラインモード中にバックアップや読み込みを行った場合は、完了してもオフラインモードは解除にはなりません。
- コンテンツ・キー以外のデータを読み込む場合は、本体内の選んだ種類のデータをすべて消去してから読み込みを開始します。あらかじめ本体内のデータをバックアップしておくことをおすすめします。
- アドレス帳、メール、スケジュール、ブックマークのデータの内容によっては、それぞれの条件以外にもバックアップ／読み込みができないことがあります。また、データの内容を自動的に修正して読み込むことがあります。
- 他のソフトバンク携帯電話でバックアップしたデータを本機で読み込んだ場合、データの項目や長さによっては、読み込めなかったりデータの一部が欠落することがあります。

メモリカードにバックアップする／メモリカードから読み込む

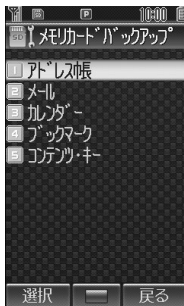
- 事前にメモリカードの空き容量を確認してください。（☞使いこなし読本）

メインメニューから 設定 ▶ メモリカード管理 ▶ メモリカードバックアップ

1 操作用暗証番号（4桁）を入力→●

- 操作用暗証番号について（☞P.1-24）

2 項目を選択→●

- **メール**を選択した場合は、さらにメールボックスの種類を選択して●を押します。

3 **バックアップする場合**

メモリカードへコピー／メモリカードへ移動→●→確認画面で●→確認画面で●

- **メモリカードへ移動**は、コンテンツ・キーをバックアップする場合のみ表示されます。

読み込む場合

本体へ上書コピー／本体へ移動→●→確認画面で●→ファイルを選択→●→確認画面で●

- **本体へ移動**は、コンテンツ・キーを読み込む場合のみ表示されます。
- ファイル名でバックアップした日付がわかります。
  例）07121500.vcf：2007年12月15日に初めてバックアップしたファイル名

バックアップファイルを削除するには

手順3で**本体へ上書コピー**→●→確認画面で●→削除したいファイルを選択→✉**［メニュー］**→**削除**→●→確認画面で●

- コンテンツ・キーのバックアップファイルは削除できません。

メモリカードを使ってパソコンなどとデータをやりとりする

本体からメモリカードに保存されたデータは次のようにフォルダ管理されています。

- パソコンなどでメモリカードにデータを書き込んで本機で利用する場合は、PRIVATE - MYFOLDER - My Itemsフォルダ内のフォルダに保存します。データの種類によって保存するフォルダを選択してください。データの利用については、ファイルの利用（☞P.8-9）などを参照してください。

<table>
<tr><td colspan="5">DCIM</td><td>● 保存先をメモリカードに設定して撮影した静止画
● 本体メモリからデジタルカメラへ移動／コピーした静止画</td></tr>
<tr><td rowspan="16">PRIVATE</td><td rowspan="16">MYFOLDER</td><td rowspan="3">Utility</td><td>Calendar</td><td>Calendar.BCK</td><td>スケジュールのバックアップ</td></tr>
<tr><td>Contacts</td><td>Contacts.BCK</td><td>アドレス帳のバックアップ</td></tr>
<tr><td colspan="2">Rights</td><td>コンテンツ・キーのバックアップ</td></tr>
<tr><td rowspan="4">Mail</td><td>Drafts</td><td>Drafts.BCK</td><td>メールの下書きのバックアップ</td></tr>
<tr><td>Inbox</td><td>Inbox.BCK</td><td>受信ボックスのバックアップ</td></tr>
<tr><td>Outbox</td><td>Outbox.BCK</td><td>未送信ボックスのバックアップ</td></tr>
<tr><td>Sent Messages</td><td>Sent Messages.BCK</td><td>送信済みボックスのバックアップ</td></tr>
<tr><td rowspan="9">My Items</td><td colspan="2">Book</td><td>電子ブックなど</td></tr>
<tr><td>Bookmarks</td><td>Bookmarks.BCK</td><td>ブックマークのバックアップ</td></tr>
<tr><td colspan="2">Custom Screens</td><td>S!おなじみ操作のデータ</td></tr>
<tr><td colspan="2">Flash(R)</td><td>Flash®</td></tr>
<tr><td colspan="2">Flash(R) Ringtones</td><td>着信音Flash®</td></tr>
<tr><td colspan="2">Games and More</td><td>S!アプリ</td></tr>
<tr><td colspan="2">Music</td><td>拡張子が次のいずれかの音楽ファイル
.3gp、.mp4、.m4a、.smc</td></tr>
<tr><td colspan="2">Other Documents</td><td>その他のファイル</td></tr>
<tr><td colspan="2">Pictograms</td><td>マイ絵文字</td></tr>
</table>

PRIVATE	MYFOLDER	My Items	Pictures	本体メモリからメモリカードのメインフォルダへ移動・コピーした静止画
			Sounds & Ringtones	拡張子が次のいずれかの音楽ファイル .3gp、.mp4、.m4a、.mid、.midi、.amr、.mmf、.mxmf
			Videos	本体メモリからメモリカードのメインフォルダへ移動／コピーした動画
			Virtual Space	S!タウンの機能などを拡張するS!アプリ
SD_VIDEO				● 保存先をメモリカードに設定して撮影した動画 ● 本体メモリからビデオカメラへ移動／コピーした動画

- 本機は、メモリカードのPRIVATE - MEIGROUP - PMC - FS_TEMPフォルダ内に一時ファイルを作成します。メモリカード挿入時にこのフォルダ内に保存されたファイルやフォルダはすべて削除されますので、このフォルダ内にパソコンなどでファイルやフォルダを保存しないでください。
- 本機で認識できるフォルダ階層はPRIVATE - MYFOLDER - My Itemsフォルダ内の各保存先フォルダ（Musicフォルダなど）内で1階層までです。
- DCIMフォルダ内に同じ番号のフォルダやファイルが存在する場合、本機ではそれらのフォルダやファイルを表示できません。
- 著作権保護ファイルには、拡張子が上記とは異なるものがあります。
- 外側カメラで撮影した画像で、壁紙サイズ以外のものは、他社携帯電話やパソコンなどで再生した場合、90度回転して表示される場合があります。

通信・外部接続

赤外線通信

赤外線通信をご利用になる前に

アドレス帳やスケジュール、メール、ブックマーク、撮影した画像などのデータを他の赤外線通信対応機器（パソコンや携帯電話など）とやりとりできます。

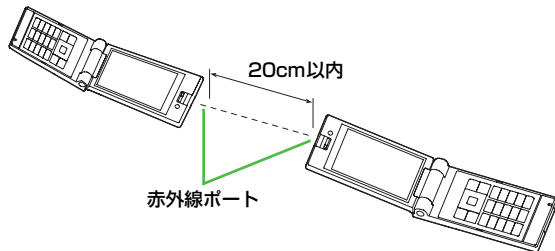
- 本機の赤外線通信機能は、IrMC1.1規格に準拠しています。ただし、相手側の機器がIrMC1.1に準拠していても、送受信できないデータがあります。

赤外線通信で送受信できるデータ

アドレス帳	アドレス帳の登録を1件ずつ、または全件送受信します。 ● 着信音やイルミネーション、画像などの設定内容は送受信できません。1件送受信の場合は、グループやシークレットなどの設定内容も送受信できません。
カレンダー（スケジュール）	カレンダーに登録しているスケジュールを1件ずつ送受信します。 ● スケジュール通知、スケジュール通知音、イルミネーションなどの設定内容は送受信できません。 ● 本機に登録できる日時（☞P.11-3）の範囲外のスケジュールは、受信しても登録されません。 ● 開始日時のないスケジュールは受信できません。
データフォルダ内のファイル	画像や音楽など、データフォルダに保存されているファイルを1件ずつ送受信します。 ● 著作権保護ファイルは送受信できない場合があります。
メール	メールを1件ずつ送受信します。 ● 受信ボックス、下書き、送信済みボックス、未送信ボックス内のメールを送信できます。
ブックマーク	ブックマークを1件ずつ送受信します。

- 受信したアドレス帳、スケジュール、メール、ブックマークのデータの内容によっては、それぞれの条件以外にも登録できないことがあります。また、データの内容を自動的に修正して登録することがあります。
- データ受信中に本機に保存できるそれぞれの最大数に達すると、それ以上受信できません。（メモリ容量一覧☞P.17-30）
- 外側カメラで撮影した画像で、壁紙サイズ以外のものは、他社携帯電話やパソコンなどで再生した場合、90度回転して表示される場合があります。

赤外線通信利用時の注意

- 赤外線ポートが汚れていると、通信失敗の原因になることがあります。汚れているときは、傷がつかないように柔らかい布でふいてください。
- 直射日光が当たる場所や蛍光灯の真下、赤外線装置の近くでは、これらの影響によって正常に通信できない場合があります。
- 通信中やメールの送受信中、インターネット利用中は、赤外線通信を利用できません。
- 通信を中断する操作を行った場合、実際に中断が完了するまでに時間がかかる場合があります。
- 本機と赤外線通信対応機器の赤外線ポートを20cm以内に近づけてください。このとき、両方の赤外線ポートがまっすぐに向き合うようにし、データの送受信が終わるまで動かさないでください。また、間に物を置かないようにしてください。

データを1件ずつ送受信する

- 赤外線通信で送受信できるデータについて（☞P.9-2）

データを送信する

1 送信するデータを選択→[✉]**[メニュー]**→**送信／外部機器送信**→[●]

2 受信側をデータ受信待機状態にする

3 **赤外線通信**→[●]

データの送信を開始します。

データを受信する

メインメニューから 外部接続 ▶ 赤外線通信 ▶ ON

1 [☎HLD]で待受画面に戻る

「 」が表示され、待機状態になります。3分以内に送信側からデータを送信してください。

2 送信側から受信要求を受けると、データ受信の確認画面が表示される

ファイル名とサイズが表示されます。

3 受信を開始するには[●]

4 **データフォルダ内に登録されるデータを受信する場合**

本体／メモリカード→[●]

データの受信を開始します。

アドレス帳／スケジュールデータを受信した場合

[✉][保存]

メール／ブックマークデータを受信した場合

メールはメールフォルダへ、ブックマークはブックマークリストへ自動的に保存されます。

- 待受画面以外ではデータの受信はできません。
- 待機状態で3分以内にデータを受信しなかったり、本機の電源を切ると、待機状態が解除されます。

アドレス帳データを全件送受信する

データを送信する

メインメニューから アドレス帳 ▶ メモリ管理 ▶ 赤外線全件送信

1 確認画面で[●]→操作用暗証番号（4桁）を入力→[●]

- 操作用暗証番号について（☞P.1-24）

2 認証コードを入力→[●]

相手側で同じ認証コードを入力すると、データの送信を開始します。

データを受信する

メインメニューから 外部接続 ▶ 赤外線通信 ▶ ON

1 [HLD]で待受画面に戻る

「[icon]」が表示され、待機状態になります。3分以内に送信側からデータを送信してください。

2 送信側から受信要求を受けると、データ受信の確認画面が表示される

3 接続を許可するには[●]→確認画面で[●]

4 操作用暗証番号（4桁）を入力→[●]

- 操作用暗証番号について（☞P.1-24）

5 認証コードを入力→[●]

データの受信を開始します。完了するとデータを自動的に保存します。

認証コードについて

認証コードは赤外線通信で全件送受信を行う際に任意に設定する4桁の数字です。受信側／送信側とも同じ認証コードを入力する必要があります。

Bluetooth®

アドレス帳やスケジュール、メール、ブックマーク、撮影した画像などのデータを、Bluetooth®通信を利用して他の対応機器（パソコンや携帯電話など）とやりとりできます。また、Bluetooth®通信対応のハンズフリー機器が利用できます。本機をパソコンの外部モデムのように使って、インターネットに接続することもできます。

Bluetooth®通信をご利用になる前に

本機のBluetooth®の主な仕様

通信方式	Bluetooth®標準規格 Ver 1.2
対応プロファイル※1	HSP (Headset Profile) HFP (Hands-Free Profile) OPP (Object Push Profile) SPP (Serial Port Profile) DUN (Dial-up Network Profile)
出力	Bluetooth® Power Class2
使用周波数帯※2	2.4GHz (2.402GHz～2.480GHz)
通信距離※3	約10m

※1 接続する相手機器もBluetooth®対応機器であり、同じプロファイルに対応している必要があります。

※2 Bluetooth®対応機器が使用する電波帯（2.4GHz帯）は、さまざまな機器が共有しています。それらの影響によって、通信速度／通信距離が低下したり、通信が切断されることがあります。

※3 機器間の距離や障害物、電波状況、相手機器などにより変化します。

本機のデバイス名や対応プロファイルなどの詳細を確認するには

メインメニューから **外部接続** ▶ **Bluetooth** ▶ **詳細**

Bluetooth®通信で送受信できるデータ

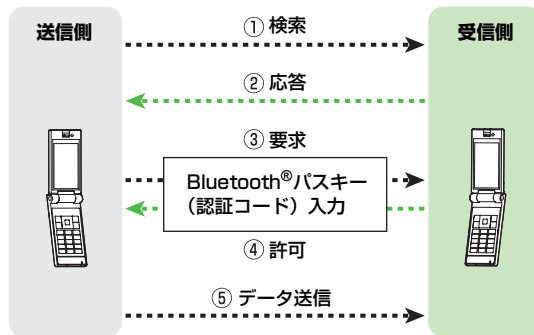
アドレス帳	アドレス帳の登録を1件ずつ送受信します。 ● 着信音やイルミネーション、画像、グループ、シークレットなどの設定内容は送受信できません。
カレンダー（スケジュール）	カレンダーに登録しているスケジュールを1件ずつ送受信します。 ● スケジュール通知、スケジュール通知音、イルミネーションなどの設定内容は送受信できません。 ● 本機に登録できる日時（☞P.11-3）の範囲外のスケジュールは、受信しても登録されません。 ● 開始日時のないスケジュールは受信できません。
データフォルダ内のファイル	画像や音楽など、データフォルダに保存されているファイルを1件ずつ送受信します。 ● 著作権保護ファイルは送受信できない場合があります。
メール	メールを1件ずつ送受信します。 ● 受信ボックス、下書き、送信済みボックス、未送信ボックス内のメールを送信できます。
ブックマーク	ブックマークを1件ずつ送受信します。

- 受信したアドレス帳、スケジュール、メール、ブックマークのデータの内容によっては、それぞれの条件以外にも登録できないことがあります。また、データの内容を自動的に修正して登録することがあります。
- データ受信中に本機に保存できるそれぞれの最大数に達すると、それ以上受信できません。(☞P.17-30)
- 外側カメラで撮影した画像で、壁紙サイズ以外のものは、他社携帯電話やパソコンなどで再生した場合、90度回転して表示される場合があります。

Bluetooth®通信利用時の注意

- 本機はすべてのBluetooth®対応機器との接続／動作を保証するものではありません。
- 接続するBluetooth®機器は、Bluetooth®SIGの定めるBluetooth®標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。
- 接続するBluetooth®機器が上記Bluetooth®標準規格に適合していても、相手機器の特性や仕様によっては接続できない、操作方法や表示・動作が異なる、データのやりとりができないなどの現象が発生することがあります。
- 通信を中断する操作を行った場合、実際に中断が完了するまでに時間がかかる場合があります。
- ワイヤレス通話やハンズフリー通話をするとき、接続機器や通信環境により雑音が入ることがあります。
- ハンズフリー機器との通信接続中は、画面に「 」が表示されますが、他のBluetooth®通信接続中（ダイヤルアップ接続、データ送受信等）であることを示すアイコンは表示されません。
- ヘッドセット機器／ハンズフリー機器の使いかたについては、各機器の取扱説明書をご覧ください。

Bluetooth®接続について

Bluetooth®対応機器と接続するときは、受信側のBluetooth®機能を有効にし、公開しておく必要があります。送信側からの接続要求を受け、受信側が接続許可を送ると接続が完了します。接続時にBluetooth®パスキー（認証コード）が必要な場合があります。
接続するまでの動作の流れは次のようになります。
例）

Bluetooth®パスキー（認証コード）について

Bluetooth®パスキーはBluetooth®対応機器どうしを接続する際に任意に設定する4～16桁の数字です。機器登録を行うときには、受信側／送信側とも同じパスキーを入力する必要があります。

- すでに登録済みの機器の場合、パスキーの入力は必要ありません。

9 通信・外部接続

Bluetooth®機能を有効／無効にする

《お買い上げ時》OFF

データを受信するときやハンズフリー機器などと接続するときには、ONに設定してください。

- **ON**に設定すると、「 」が表示されます。

メインメニューから 外部接続 ▶ Bluetooth ▶ 設定 ▶ ON/OFF

1 **ON**（有効）／**OFF**（無効）を選択→

ONにすると、お買い上げ時の設定では、自動的に本機が公開されます。（公開設定☞P.16-13）

Bluetooth®対応機器を検索して登録する

近くにあるBluetooth®対応機器を検索し、接続します。接続した機器は自動的に登録済みデバイスリストに登録されます。

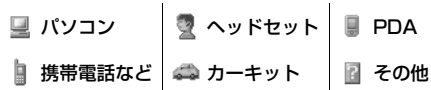
- 登録した機器は、次回からBluetooth®パスキー（認証コード）を入力する必要がなくなります。
- 一度に最大20件まで検索でき、最大10件まで登録済みデバイスリストに登録できます。
- 登録する機器のBluetooth®機能を有効にしておいてください。

メインメニューから 外部接続 ▶ Bluetooth

1 **周辺デバイス検索→**

検索が始まり、本機に応答してきた機器の機器種別アイコンと機器名称が表示されます。

- 機器種別アイコンは次のとおりです。

パソコン	ヘッドセット	PDA
携帯電話など	カーキット	その他

- 再度検索するには：**[メニュー]→検索→**

2 機器を選択→

3 Bluetooth®パスキー（4～16桁の数字）を入力→

- 30秒以内に相手側で同じパスキーを入力すると、登録が完了します。
- 相手がハンズフリー機器などのときは、ハンズフリー機器側で決められているパスキーを入力すると、登録が完了します。

登録が完了すると、機器種別アイコンに「 」のようにペアリングマークが付きます。

登録済みの機器をリストから削除するには
削除したい機器を選択→✉[メニュー]→**削除**を選択→●→
確認画面で●

登録した機器からの自動接続を承認するには
✉[メニュー]→**自動接続承認**を選択→●
- 自動接続を承認すると、機器種別アイコンに「✓」のようにチェックマークが付きます。
- 自動接続を承認した機器からデータを受信すると、接続要望画面は表示されず、直接受信確認画面が表示されます。

登録済み機器を確認するには
メインメニューから **外部接続** ▶ **Bluetooth** ▶ **登録済みデバイス**

■ オプションメニュー

登録済みデバイスリスト上で機器を選択して✉[メニュー]を押すと、次の操作ができます。

周辺デバイス検索	近くにあるBluetooth®対応機器を検索します。
自動接続承認／自動接続未承認	選択した機器からの自動接続を承認する／承認しないを切り替えます。
接続／切断	選択した機器と接続／切断します。
名称変更	選択した機器の、登録済みデバイスリストに表示される機器名を変更します。
削除	選択した機器を登録済みデバイスリストから削除します。
対応プロファイル	選択した機器のプロファイル情報を確認します。

Bluetooth®通信でデータを送受信する

- Bluetooth®通信で送受信できるデータについて（☞P.9-5）

データを送信する

1 送信するデータを選択→✉[メニュー]→**送信**／**外部機器送信**→●→**Bluetooth**→●
登録済みデバイスリストが表示されます。登録済みデバイスリストがない場合は、検索が自動的に開始されます。

2 受信側をデータ受信待機状態にする

3 送信先を選択→●
データの送信を開始します。
- まだ登録していない機器を選択した場合：Bluetooth®パスキー（4～16桁の数字）を入力→●→30秒以内に相手側で同じパスキーを入力→登録が完了し、送信を開始します。

データを受信する

メインメニューから **外部接続** ▶ **Bluetooth** ▶ **設定** ▶ **ON/OFF** ▶ **ON**

1 ☎HLDで待受画面に戻る
「Bluetooth」が表示され、待機状態になります。

9 通信・外部接続

2 送信側が送信の操作を行うと、接続要望画面が表示される

3 接続要望を許可するには

ファイル名とサイズが表示されます。

4 受信を開始するには

5 **データフォルダ内に保存されるデータを受信する場合**

本体／メモリカード→

データの受信を開始します。

アドレス帳／スケジュールデータを受信した場合

[保存]

メール／ブックマークデータを受信した場合

メールはメールフォルダへ、ブックマークはブックマークリストへ自動的に保存されます。

- 送信側が本機を検索／登録できない場合は、公開設定を確認してください。（☞P.16-13）
- 自動接続を承認した機器（☞P.9-8）からデータを受信した場合は、接続要望画面は表示されません。
- 相手機器からの受信動作は、待受画面以外では受け付けられません。また、キー操作ロック設定中やソフトウェア更新中も、受け付けられません。

Bluetooth®を使って外部機器と接続する

ハンズフリー対応機器などと接続する

- あらかじめハンズフリー機器などを登録しておいてください。（☞P.9-7）

メインメニューから 外部接続 ▶ Bluetooth ▶ 登録済みデバイス

1 機器を選択→**[接続]**

接続が完了すると、機器種別アイコンに「」のように接続中マークが付きます。

- 接続を解除するには：**[切断]**

電話発信ができるハンズフリー機器から発信するときは、待受画面で行ってください。

こんなこともできます！

●ハンズフリー機器使用時に自動応答する（☞P.16-10）●ハンズフリー機器を接続していても、本機の操作で発信／着信応答した場合は本機を使って通話する（☞P.16-13）

●Bluetooth®通信を使ってダイヤルアップ接続をする●パソコンからのインターネット接続について●カーナビやPDAなどからのインターネット接続について

USB

本機とパソコンを当社指定のUSBケーブルで接続すると、次のようなことができます。

データ転送	本機のアドレス帳や音楽ファイル、静止画などをパソコンにバックアップしたり、パソコンで編集／作成した静止画を本機に取り込んで利用したりできます。 ● 本機で利用できるのは、データフォルダに保存できるファイル形式のデータだけです。（☞P.8-2） ● 著作権保護ファイルは送受信できない場合があります。
データ通信	本機をパソコンの外部モデムのように使って、インターネット接続ができます。 ● インターネット接続の確立については、ユーティリティーソフトウェア（CD-ROM）に収録されているヘルプを参照してください。 ● データ通信を開始する前に、本機のアプリケーションをすべて終了させてください。

- USBケーブルを使用する場合は、パソコンに「820P_821P USB-Handset Manager」とUSBドライバをインストールする必要があります。ご利用いただけるパソコンの動作環境やインストール手順などの詳細については、ユーティリティーソフトウェア（CD-ROM）に収録されているセットアップガイドを参照してください。
- USBケーブルの接続は、本機の電源を入れた状態で行ってください。
- USB利用中は、Bluetooth®通信や赤外線通信を起動したり、設定することができません。

こんなこともできます！

読本 ●パソコンからのインターネット接続について●カーナビやPDAなどからのインターネット接続について●USB充電について

簡易位置情報

インターネットを通じて本機の位置情報を測位し、送信することによってさまざまなコンテンツを利用できます。

- 簡易位置情報サービスは日本国内の3Gサービスエリア内でのみ使用できます。

お知らせ
緊急通報位置通知について
本機から緊急電話番号（110／119／118）への発信を行った場合は、ここでの設定に関わらず、発信した際の位置の情報を緊急通報受理機関（警察など）に対して通知します。（☞P.2-4）

こんなこともできます！

読本 ●測位機能をロックする●位置情報の送信を設定する

セキュリティ

操作用暗証番号の変更

《お買い上げ時》9999

現在使用している操作用暗証番号を、新しい操作用暗証番号に変更します。

- 操作用暗証番号の詳細について（☞P.1-24）

メインメニューから 設定 ▶ セキュリティ設定 ▶ 暗証番号変更

1. 現在の操作用暗証番号（4桁）を入力→[●]
2. 新しい操作用暗証番号（4桁）を入力→[●]
3. もう一度新しい操作用暗証番号を入力→[●]

お知らせ
操作用暗証番号の入力を3回間違えると、警告画面が表示されます。いったん電源を切ると、再び入力できるようになります。

PINコード設定

- PINコードの詳細について（☞P.1-4）

PIN1コードを有効／無効にする

《お買い上げ時》OFF

電源を入れたときにPIN1コードを入力して照合を行うかどうかを設定します。

メインメニューから 設定 ▶ セキュリティ設定 ▶ PIN1 ON/OFF

1. **ON**（有効）／**OFF**（無効）→[●]
2. PIN1コードを入力→[●]

PIN1のON／OFF設定を**ON**にして電源を入れた場合、次のことにご注意ください。

- PIN1コード入力後、待受画面から圏内表示になるまでに30秒程度時間がかかる場合があります。
- PINコード入力画面では、緊急電話番号（110／119／118）への発信はできません。

PINコードを変更する

《お買い上げ時》9999

PIN1コードまたはPIN2コードを変更します。

- PIN1コードを変更するときは、あらかじめPIN1コードを**ON**に設定してください。（☞P.10-2）

メインメニューから 設定 ▶ セキュリティ設定 ▶ PIN1変更／PIN2変更

1 現在のPIN1／PIN2コードを入力→

2 新しいPIN1／PIN2コードを入力→

3 もう一度新しいPIN1／PIN2コードを入力→

PINロックを解除する

PIN1コードまたはPIN2コードの入力を3回間違えると、PINコードがロックされ、本機の使用が制限されます。PINロック解除コード（PUKコード）を入力して、PINロックを解除してください。

- PINロック解除コード（PUKコード）については、お問い合わせ先（☞P.17-40）までご連絡ください。

1 PINロックの状態で→PINロック解除コード（PUKコード）を入力→

2 新しいPIN1／PIN2コードを入力→

3 もう一度新しいPIN1／PIN2コードを入力→

- PINロック解除コードの入力を10回間違えると、USIMカードがロックされ、本機が使用できなくなります。（途中で電源を切っても連続として数えます。）PINロック解除コードはメモに控えるなどして、お忘れにならないようにご注意ください。
- USIMカードがロックされたときは、所定の手続きが必要となります。お問い合わせ先（☞P.17-40）までご連絡ください。

ロック機能

誤ってボタンを押すのを防ぐ（誤操作防止）

誤操作を防ぐためにボタン操作ができないようにします。

● 設定すると待受画面に「🔒」が表示されます。

誤操作防止を設定する

1 待受画面で[●]（1秒以上）→確認画面で[✉][YES]

誤操作防止を解除する

1 「🔒」が表示されている画面で[●]→確認画面で[✉][YES]

● **メインメニューから 設定 ▶ 一般設定 ▶ 誤操作防止** でも設定できます。
● 誤操作防止設定中も緊急電話番号（110／119／118）への発信はできます。ただし、番号を入力しても表示されません。番号を間違えた場合、[HLD]を押して最初から入力し直してください。
● 誤操作防止中は電源を切ることができません。解除してから操作を行ってください。

他の人が使用できないようにする（キー操作ロック）

《お買い上げ時》OFF

電源を入れたときや、待受画面のままで2分経過したときに、操作用暗証番号を入力しないと本機を使用できないように設定します。

● 設定すると待受画面に「🔒」が表示されます。
● 操作用暗証番号について（☞P.1-24）

メインメニューから 設定 ▶ セキュリティ設定 ▶ キー操作ロック

1 **ON／OFF**→[●]

● **ON**を選択した場合は、さらに確認画面で[●]を押します。

2 操作用暗証番号（4桁）を入力→[●]

キー操作ロックを一時的に解除するには

「🔒」が表示されている画面で、操作用暗証番号（4桁）を入力→[●]

● キー操作ロック設定中でも緊急電話番号（110／119／118）へは発信できます。
● 誤操作防止とキー操作ロックを両方設定した場合は、誤操作防止が優先されます。誤操作防止を解除後、待受画面のままで2分経過するとキー操作ロック状態になります。

本機の使用を離れた場所から禁止する（安心遠隔ロック）

安心遠隔ロックサービスを利用することで、本機を紛失したときなど、パソコンや携帯電話からの遠隔操作により、本機の操作をロック（禁止）することができます。ロックを設定すると、電源を入れること以外の操作ができなくなります。

- 「安心遠隔ロック」の詳細とご利用規約については、ソフトバンクホームページ（http://www.softbank.jp）もしくは携帯電話よりMy SoftBankへアクセスし、ご覧ください。

■ 携帯電話からMy SoftBankにアクセスする

メインメニューから Yahoo!ケータイ ▶ Yahoo!ケータイ ▶ メニューリスト ▶ My SoftBank

- 以降は、画面の指示に従って操作してください。

着信拒否

特定の種類の着信を拒否する

《お買い上げ時》許可

アドレス帳に登録されていない番号や番号非通知での着信など、特定の種類の着信を拒否できます。

メインメニューから 設定 ▶ 通話設定 ▶ 着信拒否

1 アドレス帳以外／非通知／公衆電話／通知不可→[●]

2 拒否／許可→[●]

特定の電話番号からの着信を拒否する

受けたくない電話番号を拒否リストに登録して、着信を拒否できます。登録したら、**指定着信拒否設定**を**拒否**にしてください。

拒否リストに登録する

メインメニューから **設定** ▶ **通話設定** ▶ **着信拒否** ▶ **電話番号指定** ▶ **拒否リスト編集**

1 **[メニュー]→追加→→アドレス帳／発着信履歴から選択／直接入力→**

2 アドレス帳／発着信履歴から選択→**[選択]**、または直接電話番号を入力→

拒否リストの番号を編集／削除するときは
拒否リスト画面で番号を選択→**[メニュー]→編集／削除→**

指定着信拒否設定

《お買い上げ時》許可

メインメニューから **設定** ▶ **通話設定** ▶ **着信拒否** ▶ **電話番号指定** ▶ **指定着信拒否設定**

1 **拒否／許可→**

拒否した相手から電話がかかってきたら
着信動作は行わずに不在着信のインフォメーションが表示されます。を押すと、着信履歴を確認できます。
- 非通知着信拒否の場合は、非通知解除の旨を、音声通話は音声ガイダンスで、TVコールは画像で相手にお知らせします。

お知らせ
すべての着信を拒否したり、日本以外で電話を受けられないようにも設定できます。（発着信規制サービス☞P.17-6）

シークレットモードの設定

《お買い上げ時》OFF

<シークレット>を**「表示しない」**に設定して本体アドレス帳に登録したデータは、本機をシークレットモードに設定したときにのみ表示されます。シークレットモード中は画面に「 」が表示されます。

- アドレス帳の登録（☞P.4-3）

メインメニューから 設定 ▶ セキュリティ設定 ▶ シークレットモード

1 **ON／OFF**→

2 操作用暗証番号（4桁）を入力→

- 操作用暗証番号について（☞P.1-24）

シークレットモードが**OFF**のとき、シークレットメモリとして登録した相手との電話の発着信やメールの送受信時は、電話番号やメールアドレスのみが表示されます。

お買い上げ時の設定に戻す

設定内容をお買い上げ時の状態に戻す（設定リセット）

各種設定内容をお買い上げ時の状態に戻します。

メインメニューから 設定 ▶ セキュリティ設定 ▶ リセット ▶ 設定リセット

1 確認画面で→確認画面で

2 操作用暗証番号（4桁）を入力→

自動的に電源が切れたあと、再び電源が入ります。

- 操作用暗証番号について（☞P.1-24）

設定内容によっては、お買い上げ時の状態に戻らないことがあります。

登録内容をお買い上げ時の状態に戻す（オールリセット）

設定リセットに加えてアドレス帳やデータフォルダなどの登録内容をすべて消去し、お買い上げ時の状態に戻します。

メインメニューから 設定 ▶ セキュリティ設定 ▶ リセット ▶ オールリセット

1 確認画面で●→確認画面で●

2 操作用暗証番号（4桁）を入力→●

自動的に電源が切れたあと、再び電源が入ります。

- 操作用暗証番号について（☞P.1-24）

3 日付を入力→●→時刻を入力→●

- オールリセットは、電池がフル充電の状態（「▯」表示）で行ってください。
- 操作用暗証番号もお買い上げ時の状態に戻ります。
- USIMカードやメモリカードに登録されているデータは消去されません。
- オールリセットすると、以下のデータは削除されます。元に戻すことはできませんので、あらかじめご了承ください。
  - ・お客様が登録した内容や履歴、ダウンロードしたS!アプリなど
  - ・お客様が登録したS!タウンデータ
- 本機にあらかじめ登録されていたS!アプリ、Flash®ファイル、書籍ファイルデータでお客様が削除したものは、オールリセットしてもお買い上げ時の状態には戻りません。

ツール／バーコードリーダー

カレンダー

カレンダーを表示します。スケジュールを登録することもできます。

カレンダーを表示する

1 待受画面で[文字]

月単位のカレンダーが表示されます。

- スケジュールが登録されている日にカーソルを当てると、カレンダーの下に登録内容が5件まで表示されます。

【月表示画面】

■ 月表示画面での操作

項目	ボタン操作
カーソルの移動	[十字キー]
先月を表示	[文字]
翌月を表示	[カメラ]

お知らせ　メインメニューから **ツール** ▶ **カレンダー** でも表示できます。

カレンダーの表示を週表示に切り替える

《お買い上げ時》月表示

1日のスケジュールの時間割を確認するのに便利です。

1 月表示で[メール] **[メニュー]→表示形式→**[決定]

2 **週表示→**[決定]

【週表示画面】

■ 週表示画面での操作

項目	ボタン操作
カーソルの移動	[上下キー]
一時間ずつ画面表示を移動	[左右キー]
前の時間帯を表示	[文字]
次の時間帯を表示	[カメラ]

こんなこともできます！

読本 ●指定した日を表示する●週の開始曜日を変える●休日を設定する

スケジュールを登録する

最大100件までスケジュールを登録できます。各スケジュールには次の項目を登録できます。

項目	内容
用件	スケジュール内容を登録します。
カテゴリ	用件の分類を設定します。設定した分類のアイコンが「スケジュールアイコン」として待受画面に表示されます。
開始日時	開始日時を設定します。
終了日時	終了日時を設定します。
繰返し設定	スケジュールの繰返しパターンを設定します。
スケジュール通知	スケジュールの開始日時またはその事前にスケジュール通知音で通知するように設定します。
場所	場所を入力します。
スケジュール通知音	スケジュール通知音を設定します。
スケジュール通知音量	スケジュール通知音の音量を設定します。
イルミネーション	スケジュール通知起動時に点滅するイルミネーションのパターンを設定します。

2007年1月1日00時00分から2099年12月31日23時59分までのスケジュールを登録できます。

1 待受画面で

2 で登録する日を選択→**[メニュー]→新規登録→**

3 項目を選択→

4 次の各項目の操作を行う

	用件	タイトルや内容などを入力→
	カテゴリ	カテゴリを選択→
	開始日時	日付を入力→→時刻を入力→
	終了日時	
	繰返し設定	繰返し頻度を選択→→繰返し回数を入力→
	スケジュール通知	**OFF／開始時刻／5～90分前→**
	場所	場所を入力→

	スケジュール通知音	**<スケジュール通知音>**→ または **着うた・メロディ／ミュージック** →→ファイルを選択→**[決定]**
	スケジュール通知音量	で音量を選択→
	イルミネーション	色のパターン／**OFF**を選択→

5 必要事項の入力が終了したら、**[保存]**

スケジュールアイコンについて

スケジュールを登録すると、カテゴリで設定した分類のアイコンが「スケジュールアイコン」として待受画面に表示されます。
例）「」（会議）、「」（記念日）、「」（誕生日）など

- カテゴリで分類を設定しなかった場合は、「」が表示されます。

お知らせ **著作権保護ファイルについて**

- 著作権保護ファイルをスケジュール通知音に設定した場合、ファイルの有効期限が切れたり、設定時とは別のUSIMカードを装着すると、お買い上げ時の設定に戻る場合があります。
- 使用可能回数に制限のある著作権保護ファイルは、スケジュール通知音に設定できません。

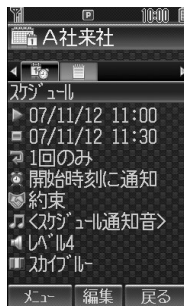
スケジュールの詳細を確認する

1 待受画面で→詳細を表示する日を選択→

2 表示するスケジュールを選択→

スケジュールの詳細が表示されます。

- でスケジュールタブと用件・場所タブを切り替えられます。

3 確認を終了したら、**[戻る]**

【詳細表示画面】

こんなこともできます！

便利 ●スケジュールの登録状況を確認する（☞P.11-13）

読本 ●スケジュールデータを赤外線通信／Bluetooth®通信で送信する

11 ツール／バーコードリーダー

スケジュール通知を設定した時刻になると

設定した内容に従って、スケジュール通知音やイルミネーションでお知らせします。スケジュール通知音を止めると同時にスケジュールの内容を確認できます。

1 スケジュール通知音が鳴ったら、[決定]

スケジュール通知音が止まり、その日のスケジュール一覧画面が表示されます。

2 さらに詳細を確認するには、[決定]

スケジュール通知音のみを止めるには（すぐに内容を確認しないとき）

- [終話]を押すと、待受画面に戻ります。
- [Y!]**[停止]**を押すと、スケジュール通知音が鳴る前の画面に戻ります。
- [終話]／[Y!]**[停止]**／[メール]**[表示]**／[決定]以外のボタンを押すと、画面はそのままでスケジュール通知音のみ止まります。[決定]を押すと内容を確認できます。

お知らせ

次の場合は設定した時刻になってもスケジュール通知音は鳴りません。

- 通話中（スケジュール通知画面と振動でお知らせ）
- マナーモード設定中（マナーモードの設定内容でお知らせ）
- 電源を切っているとき（スケジュール通知は起動しません。）
- 時刻補正が行われた結果、設定した時刻が過ぎてしまったとき

スケジュールを編集する

1 待受画面で[文字]

2 スケジュールを編集する日を選択→[決定]

3 編集するスケジュールを選択→[メール]**[メニュー]**→**編集**→[決定]

4 項目を選択→[決定]→編集する

- 編集方法は登録時と同様です。（☞P.11-3）

5 編集を終了したら、[メール]**[保存]**

スケジュールを削除する

スケジュールを1件ずつ削除する

1 待受画面で[文字]

2 スケジュールを削除する日を選択→[決定]

3 削除するスケジュールを選択→[メール]**[メニュー]**→**削除**→[決定]→確認画面で[決定]

スケジュールをまとめて削除する

- 当日または前日までのスケジュールを削除する場合、繰返し設定されているものは削除できません。

1 待受画面で[文字]

2 スケジュールを削除する日を選択→[✉]**[メニュー]**→**削除**→[●]

3 **当日のスケジュールを削除する場合**

当日→[●]→確認画面で[●]→確認画面で[●]

前日までのスケジュールを削除する場合

前日まで→[●]→確認画面で[●]→確認画面で[●]

登録されているすべてのスケジュールを削除する場合

すべて→[●]→確認画面で[✉]**[YES]**→操作用暗証番号（4桁）を入力→[●]

- 操作用暗証番号について（☞P.1-24）

アラーム

指定した時刻にアラーム音を鳴らしてお知らせします。

アラームを登録する

アラームは最大5件まで登録できます。毎日、または指定した曜日の同じ時刻にアラーム音を鳴らすことができます。

- アラームを設定すると、待受画面に「[アラームアイコン]」が表示されます。

項目	内容
アラームON/OFF	アラームを設定／解除します。
時刻	アラームを鳴らす時刻を設定します。
繰返し設定	繰返しの種類を設定します。
アラーム音	アラーム音を設定します。
スヌーズ設定	**ON**に設定すると、アラーム音は60秒間鳴ったあと、設定したスヌーズ間隔で5回繰返し鳴ります。
アラーム音量	アラーム音の音量を設定します。
画像登録	アラーム音と同時に表示される静止画を設定します。
バイブレーション設定	アラーム音と同時に振動するパターンを設定します。
イルミネーション	アラーム音と同時に点滅するイルミネーションのパターンを設定します。
優先設定	マナーモード設定中にアラームが起動した場合、どちらの設定内容を優先するかを設定します。

メインメニューから ツール ▶ アラーム

1 登録するアラームを選択
→

2 項目を選択→

3 次の各項目の操作を行う

	アラーム ON/OFF	**ON**／**OFF**→
	時刻	アラームを鳴らす時刻を入力→
	繰返し設定	**1回のみ**／**毎日**／**曜日設定**→→**曜日設定**の場合、曜日を選択→（複数選択可）→[OK]
	アラーム音	**<アラーム音>**→ または **着うた・メロディ**／**ミュージック**→→ファイルを選択※→[決定]
	スヌーズ設定	**ON**／**OFF**→→**ON**の場合、スヌーズ間隔を入力→
	アラーム音量	で音量を選択→
	画像登録	静止画を選択→**[決定]**
	バイブレーション設定	バイブパターン／**OFF**を選択→
	イルミネーション	色のパターン／**OFF**を選択→
	優先設定	**マナーモード優先**／**アラーム優先**→

※ SMCファイルを選択した場合は、さらに再生開始ポイントを選択して**[決定]**を押してください。

4 必要事項の入力が終了したら、**[保存]**

著作権保護ファイルについて

- 著作権保護ファイルをアラーム音に設定した場合、ファイルの有効期限が切れたり、設定時とは別のUSIMカードを装着すると、お買い上げ時の設定に戻る場合があります。
- 使用可能回数に制限のある著作権保護ファイルは、アラーム音に設定できません。

アラームを設定した時刻になると

設定した内容に従って、アラーム音やイルミネーション、画像表示などでお知らせします。

1 アラーム音が鳴ったら、いずれかのボタンを押す

アラーム音が止まり、確認画面が表示されます。
（HLDを押した場合、確認画面は表示されません。）

- アラーム音を止めなくても、60秒後にアラームは止まり、確認画面が表示されます。

スヌーズが設定されている場合は
いずれかのボタンを押してアラーム音を止めると、スヌーズを停止するかどうかの確認画面が表示されます。停止する場合は **[停止]** を押してください。
- HLDを押してアラーム音を止めた場合、確認画面は表示されません。（スヌーズ設定は**ON**のままです。）

お知らせ
次の場合は設定した時刻になってもアラーム音は鳴りません。
- 通話中（アラーム通知画面と振動でお知らせ）
- **マナーモード優先**に設定中（マナーモードの設定内容でお知らせ）
- 電源を切っているとき（アラームは起動しません。）
- 時刻補正が行われた結果、設定した時刻が過ぎてしまったとき

アラームを解除／再起動する

登録内容は保持したまま、起動中のアラームを解除、または停止中のアラームを再起動できます。

メインメニューから ツール ▶ アラーム

1 アラーム登録を選択

起動中のアラーム登録には「 」、停止中のアラーム登録には「 」が表示されています。

2 **[メニュー]→アラームON／アラームOFF→**

11 ツール／バーコードリーダー

電卓

簡単な数値計算（加減乗除）ができます。

● 小数点を含む10桁まで表示できます。

メインメニューから ツール ▶ 電卓

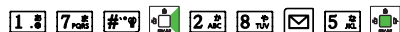
項目	ボタン操作
数字の入力	0 〜 9
＋	
－	
×	
÷	
＝	
小数点	✉
クリア	Y! ／ クリア/メモ
＋／－切替	#

負の数を入力するには

数字を入力したあとに # を押してください。もう一度押すと、正の数に戻ります。

■ **計算例（-17+28.5を計算する場合）**

-17+28.5=11.5

1 7 # 2 8 ✉ 5

テキストメモ

メモ帳として文章を登録できます。登録した文章はメールなどの文字入力画面に挿入することもできます。

新しい文章を登録する

メインメニューから ツール／データフォルダ ▶ テキストメモ

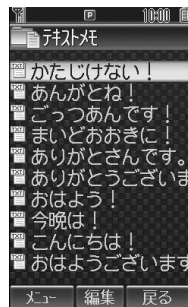
1 ✉ **[メニュー]→新規→**

2 文章を入力する→

テキストメモ一覧の一番上に挿入されます。

● 最大64文字まで入力できます。

【テキストメモ一覧画面】

11 ツール／バーコードリーダー

テキストメモを編集する

メインメニューから ツール／データフォルダ ▶ テキストメモ

1 編集したいテキストメモを選択→●

2 編集する→●

上書き保存されます。

テキストメモを削除するには

手順1で削除したいメモを選択→✉**[メニュー]**→**削除**→●→**1件**／**全件**→●→確認画面で✉**[YES]**→**全件**を選択した場合は、操作用暗証番号（4桁）（☞P.1-24）を入力→●

こんなこともできます！

便利 ●登録した文章の詳細を確認する（☞P.11-13）

読本 ●テキストメモをメールの文字入力画面に挿入する

ボイスレコーダー

自分の声などを録音したり、通話内容を録音して、音声メモを作成できます。（1件あたり最大60秒）

- 通話中の録音方法について（☞P.2-8）

メインメニューから ツール ▶ ボイスレコーダー

1 ●

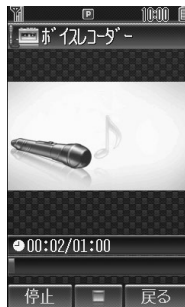
録音が始まります。

2 録音を終了するときは、●

- 録音した音声を再生して確認するには：●

3 ✉**[保存]**

録音した音声は着うた・メロディフォルダに保存されます。

11

ツール／バーコードリーダー

バーコードリーダー

印刷されたバーコードをカメラで撮影して読み取り、保存できます。読み取った情報を利用して、URLへの接続、メールの送信、アドレス帳の登録などができます。

- バーコード（JANコード）またはQRコードを自動的に判別して読み取ります。
- 読み取ったデータは最大10件まで保存できます。
- 読み取ったバーコードが分割データの場合は連続して読み取れます（最大16分割）。読み取り完了後は1件のデータとして保存できます。

- JANコードとは、幅の異なるバーとスペースを組み合わせた一次元コードの種類です。JANコード以外の一次元バーコード（ITFコード、Code39、Codabar/NW-7など）は、読み取ることができません。
- QRコードとは縦横に情報を持った二次元コードの種類です。

- バーコードが汚れていたり、かすれていたり、薄いときなどは、読み取れないことがあります。
- 画面内に複数のバーコードを表示すると、読み取れないことがあります。

バーコードを読み取る

メインメニューから バーコードリーダー ▶ コード読取り

1 バーコードを画面中央に表示する

- 明るさを調節するには：[*]／[#]
- ズームを利用するには：[上]
- ピントを合わせて固定するには：[下]

2 [中央]

読み取りを開始し、完了すると認識結果が表示されます。

- 読み取ったバーコードが分割データの場合：確認画面で[中央]→手順1、2を繰返す

3 [Y!] **[保存]**

- 保存せずに読み取り直すには：[クリア/メモ]→確認画面で[中央]→手順2へ

【認識結果表示画面】

お知らせ

- バーコードが読み取りにくい場合、明るさを変更すると読み取れることがあります。
- 読み取り中でも明るさの調節はできますが、ズームレベルの変更はできません。
- 保存メモリがいっぱいの場合は、保存時に確認画面が表示されます。不要なデータを削除すると自動的に新しいデータが保存されます。

認識結果を利用する

読み取ったデータ内のURLやメールアドレス、電話番号など選択して を押すと、以下の操作ができます。

URL（「http://」、「https://」から始まる）	URLに接続、ブックマークに追加（☞P.13-9）
URL（「rtsp://」から始まる）	ストリーミング再生、ブックマークに追加
メールアドレス	S!メール新規作成（☞P.12-4）、アドレス帳へ登録（☞P.4-4）
電話番号	発信、メール新規作成※（S!メール☞P.12-4／SMS☞P.12-8）、アドレス帳へ登録（☞P.4-4）
アドレス帳データ（「MEMORY:」から始まる）	アドレス帳登録 ●「MEMORY:」は文字列の先頭にある必要があります。文字列の途中や改行後にあっても認識されません。 ●「MEMORY:」が文字列にない場合はアドレス帳データとして認識されません。 ●保存先設定に関わらず、本体アドレス帳に保存されます。

※ ソフトバンク携帯電話番号のみ

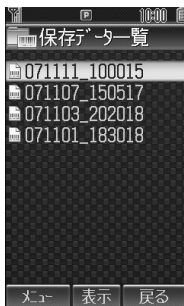
こんなこともできます！

便利 ●認識結果内の文字データをメール本文に貼り付ける●認識結果内の文字データをコピーする（☞P.11-14）

保存したデータを確認する

メインメニューから バーコードリーダー ▶ 保存データ一覧

1 データを選択→[CD/AF]

- 保存したデータには「yymmdd_hhmmss」という形式で保存日時を示すタイトルが付きます。（yy：西暦年の下2桁、mm：月、dd：日、hh：時、mm：分、ss：秒）

【保存データ一覧画面】

データのタイトルを変更するには

保存データ一覧でデータを選択→[✉]**[メニュー]**→**名称変更**→[CD/AF]→タイトルを編集→[CD/AF]

データを削除するには

保存データ一覧でデータを選択→[✉]**[メニュー]**→**1件削除**→[CD/AF]→確認画面で[CD/AF]

便利 便利な機能

カレンダーに関する機能

スケジュールの登録状況を確認する［メモリ容量確認］

待受画面で[文字]→[✉]**[メニュー]**→**メモリ容量確認**→[CD/AF]

テキストメモに関する機能

開始画面はココ！▶ 【テキストメモ一覧画面】P.11-9

登録した文章の詳細を確認する［プロパティ］

【テキストメモ一覧画面】テキストメモを選択→[✉]**[メニュー]**→**プロパティ**→[CD/AF]

バーコードリーダーに関する機能

開始画面はココ! ▶ 【認識結果表示画面】P.11-11

認識結果内の文字データをメール本文に貼り付ける[メール本文へ添付]

【認識結果表示画面】 [メニュー]→**メール本文へ添付**→→**S!メール**／**SMS**→

認識結果内の文字データをコピーする[コピー]

■ すべてコピーする

【認識結果表示画面】 [メニュー]→**コピー**→→[全選択]→

■ 部分的にコピーする

【認識結果表示画面】 [メニュー]→**コピー**→→コピーしたい文字列の先頭（最後）へカーソルを移動→→文字列の最後（先頭）へカーソルを移動→

11
ツール／バーコードリーダー

メール

メールについて

本機では、次の2つのメッセージサービスが利用できます。

S!メール【別途お申し込みが必要です】	ソフトバンク携帯電話やパソコン、Eメールに対応している携帯電話などとの間で、長いメッセージや画像、音楽ファイルなどを送受信できます。 ● アレンジメール（☞P.12-6）、フィーリングメール（☞P.12-6）に対応しています。
SMS	ソフトバンク携帯電話どうしでご契約の電話番号を宛先として、短い文字メッセージを送受信できます。

● メールの通信料など詳しくは、ソフトバンクホームページ「http://www.softbank.jp」でご案内しています。

こんなこともできます！

読本　●メールの使用を禁止する

入力できる項目と送信できる文字数

項目		S!メール		SMS	
宛先	メールアドレス	○	半角で246文字／最大20件	×	−
宛先	電話番号 ※1	○	半角で246文字／最大20件	○	半角で20文字／最大10件
件名		○	全角または半角で256文字	×	−
本文		○	30KB※2	○	全角または半角で70文字※3
添付ファイル		○	最大20ファイル	×	−

※1 ソフトバンク携帯電話番号のみ
※2 添付／挿入したファイルが260KB以上になると、30KBより少なくなります。
※3 本文入力設定を**半角英数入力(160文字)**にしている場合（☞P.16-17）は、半角英数字を160文字まで入力できます。

● S!メールは1件につき、件名、本文、添付ファイルなどを合わせて最大約300KBです。（添付ファイルのデータ量によって、最大送信可能文字数は異なります。）
● SMSは作成中にS!メールに切り替えられます。（☞P.12-8）ただし、次の場合は切り替えられません。
  ・ S!メールの蓄積メモリがいっぱいの場合（☞P.12-3）
  ・ 通話中（S!メールの作成／送信はできません）
● S!メールはSMSに切り替えられません。

メールボックスと蓄積メモリについて

送受信したメールは、次のようにフォルダで管理されます。

- 各メールボックスのメモリ容量について（☞P.17-30）

※ 振り分け設定（☞P.12-13）をすると、受信メールを指定したフォルダに自動的に振り分けます。

メールの自動削除について

送信済みメールは、下書き／送信済みボックス／未送信ボックスの空き容量が不足すると、古いものから順に自動的に削除されます。削除したくないメールは保護してください。（☞P.12-17）
送信済みメール以外は自動削除されません。

メールの蓄積メモリがいっぱいになると

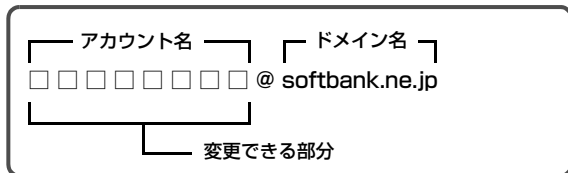
待受画面に「」（S!メールがいっぱい）または「」（SMSがいっぱい）が表示され、それ以上は受信できません。不要なメールを削除してください。（☞P.12-17）S!メールを削除したあとは、新着メール受信を行ってください。（☞P.12-17）

こんなこともできます！

設定 ●メールセキュリティを設定する（☞P.16-14）●送信したSMSを保存しない（☞P.16-17）

読本 ●メールの蓄積メモリを確認する

メールアドレスの変更

メールアドレスのアカウント名（@の前の部分）をお好きな文字列に変更できます。ご契約時はランダムな英数字が設定されています。迷惑メール防止のためにも、メールアドレスを他人に容易に推測されない文字列に変更することをおすすめします。

- 詳しくは「サービスガイド（3G）」を参照してください。
- オフラインモード中は変更できません。
- インターネット接続後の画面操作について（☞P.13-7）

1 ✉[✉]→**設定**→●

2 **メール・アドレス設定**→●

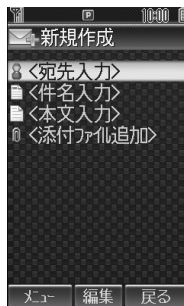
インターネットに接続します。

以降は画面の指示に従って操作してください。

メール送信

S!メールを送信する

例）アドレス帳に登録している相手にS!メールを送ってみましょう。

1 待受画面で✉[✉]（長押し）

【新規作成画面】

2 **<宛先入力>**→●→**アドレス帳**→●

3 送信相手を選択→●→メールアドレス／電話番号を選択→●

4 **＜件名入力＞→→**
件名を入力→

5 **＜本文入力＞→**

【本文入力画面】

6 本文を入力→

7 **[送信]**

こんなこともできます！

便利 ●宛先を直接入力する●宛先を送信履歴から選ぶ●宛先を追加／編集する●相手に届いたかどうか確認する●相手にS!メールの重要度を知らせる（☞P.12-15）●送信せずに保存する（☞P.12-16）

設定 ●常に配信確認をする（☞P.16-14）

画像などのファイルを添付する

例）S!メールに画像を添付してみましょう。

1 ☞左記 手順6のあと、
＜添付ファイル追加＞→

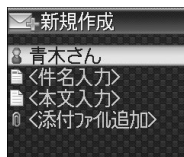
2 フォルダを選択→→
ファイルを選択→ **[決定]**

3 **[送信]**

- ファイルの種類や容量によっては添付できない場合があります。
- 著作権保護ファイルは送信できない場合があります。

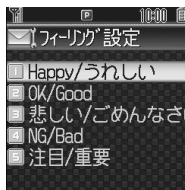
こんなこともできます！

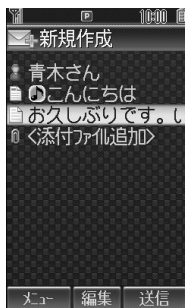
便利 ●添付ファイルを追加／削除する（☞P.12-15）

12 メール

フィーリングメールを送信する

フィーリング設定をしたメールを送信すると、受信した相手に感情アイコンに連動した着信音、バイブ、イルミネーションでお知らせします。

- フィーリング設定に対応していない携帯電話に送信した場合は、通常の絵文字として件名に表示されます。
- 感情アイコンに連動する着信音、バイブ、イルミネーションは、受信側の携帯電話で設定します。（☞P.16-16）

1 P.12-5 手順6のあと、 **[メニュー]→送信設定→ →フィーリング設定→**

2 感情の種類を選択→ →感情アイコンを選択→

選択したアイコンが件名の先頭に挿入されます。

3 **[送信]**

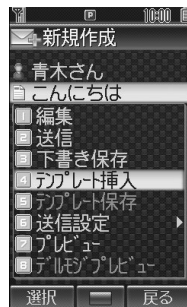
アレンジメールを送信する

本文の文字色、文字サイズや背景色などを変更したり、文字に動きをつけたり、区切り線や画像などを挿入して表現豊かなHTMLメールを作成できます。

例）テンプレート（ひな形）を使って、次のアレンジをしてみましょう。

- 文字サイズを変更
- 文字をテロップ表示（スクロール）

1 P.12-5 手順4のあと、 **[メニュー]→テンプレート挿入→ →**テンプレートを選択→ **[決定]**

- 表示内容を確認するには：テンプレートを選択→ →確認したら **[戻る]**

2 本文欄を選択→ →「ここに本文を入れてね」などを消去

3 →**文字サイズ**→

4 サイズを選択→[決定]→本文を入力→[決定]

5
[A/a]→**範囲選択**→[決定]

6 テロップ表示をしたい文章の先頭にカーソルを移動→[✉]**[始点]**→文章の最後にカーソルを移動→[✉]**[終点]**

7 **スクロール開始**→[決定]→[Y!]**[閉じる]**

8 [ ]（右側面）で表示を確認→[Y!]**[戻る]**

9 [決定]→[Y!]**[送信]**

操作をやりなおすには

- 1つ前の状態に戻すには：アレンジパレットを閉じた状態で[✉]**[メニュー]**→**やりなおし**→[決定]
- アレンジをすべてやり直すには：[A/a]→**アレンジ全解除**→[決定]

お知らせ

シンプルモードでは、作成画面の文字は文字サイズの設定にかかわらず、すべて**大**で表示されます。このとき、作成画面の文字にカーソルを当てると、設定されている文字サイズが画面にアイコン（[L A]：大、[S A]：小）で表示されます。（**標準**はアイコン非表示）
また、プレビュー画面の文字は、設定されている文字サイズで表示されます。

こんなこともできます！

便利 ●その他のアレンジを利用する●編集したテンプレートを保存する●テンプレートをダウンロードする（☞P.12-16）

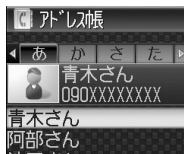
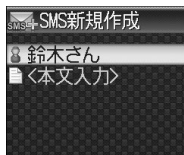
12 メール

SMSを送信する

例）アドレス帳に登録している相手にSMSを送ってみましょう。

1 待受画面で[✉]→**SMS新規作成**→●

【新規作成画面】

2 **<宛先入力>→●→アドレス帳→●**

3 送信相手を選択→●→電話番号を選択→●

4 **<本文入力>→●**

5 本文を入力→●

- 本文が送信できる文字数を超えると、S!メールに切り替えるかどうかの確認画面が表示されます。

6 **[送信]**

【本文入力画面】

作成中のSMSをS!メールに切り替えるには

新規作成画面で✉**[メニュー]→メールタイプ切替→●**

こんなこともできます！

便利 ●宛先を直接入力する●宛先を送信履歴から選ぶ●宛先を追加／編集する●相手に届いたかどうか確認する（☞P.12-15）●送信するSMSがメールサーバーで保管される期間を設定する●送信せずに保存する（☞P.12-16）

設定 ●常に配信確認をする（☞P.16-14）●送信したSMSを保存しない●送信するすべてのSMSがメールサーバーで保管される期間を設定する●SMSセンター番号を変える●本文は常に半角英数で入力する（☞P.16-17）

メール受信／確認

新着メールを確認する

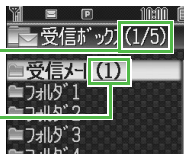
新しいメールを受信すると、待受画面に「✉」とインフォメーションが表示されます。

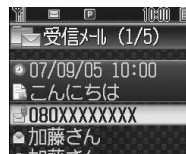
- S!メールは、添付ファイルを含む全文が自動的に受信されます。お客様のご契約内容に応じて、所定の料金が発生いたしますので、ご注意ください。（自動受信しないようにするには☞P.16-15）

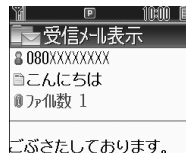
フィーリングメールを受信すると
送信側で設定された感情アイコンに応じてイルミネーションとバイブレーションが動作し、インフォメーション表示の下段に感情アイコンと送信元が表示されます。

1 **メール→**

未読件数／全受信件数

未読件数

【受信ボックス】

2 フォルダを選択→

【メール一覧画面】

3 未読のメールを選択→

【本文表示画面】

> お知らせ
> 待受画面以外でメールを受信した場合、メール受信音やイルミネーション点滅がないことがありますが、「✉」の点滅で確認できます。通話中は受話口から電子音が「プープー」と鳴ります。

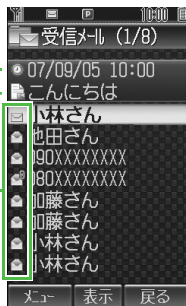
こんなこともできます！

便利 ●新着メールを手動で受信する（☞P.12-17）

設定 ●着信音を変える●着信音量を変える●着信音の鳴動時間を変える（☞P.16-2）●メール着信中のイルミネーション点滅の色を変える／点滅させない（☞P.16-7）●新着メールがあるときに本機を開くと受信ボックスを直接表示する（☞P.16-14）●フィーリングメールに関する設定（☞P.16-16）

メール画面の見かた

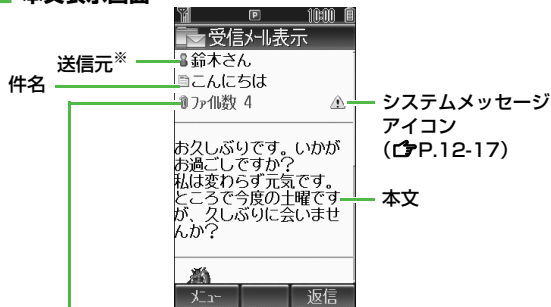
メール一覧画面

リストで選択されているS!メールの送受信日時と件名、またはSMSの送受信日時と本文

例）受信ボックスの受信メールフォルダ

メールの種類／状態アイコン

メールの種類と状態のアイコンが組み合わせで表示されます。

メールの種類	メールの状態
／ 未読／既読のS!メール	添付ファイルがあります
／ 未読／既読のS!メール通知	（金色）保護されています
／ 未読／既読のSMS（本体）	転送済みメール
／ 未読／既読のSMS（USIM）	返信済みメール
	優先順位 高
	優先順位 低

本文表示画面

例）受信メール表示の場合

添付ファイルの数

画像、音声、動画、テキストなどの添付ファイルの数が表示されます。

※ 送信メール表示の場合、送信先を表示します。

お知らせ

- USIMカードに保存されたSMSには、保護／転送済み／返信済みアイコンは表示されません。
- 「（転送済み）」や「（返信済み）」が表示されているS!メール通知の続きを受信すると、アイコンが「／（未読／既読のS!メール）」に変わります。
- 保護されたS!メール通知は、続きを受信しても保護された状態のままです。

こんなこともできます！

便利 ●メールを並べ替える●システムメッセージを確認する●文字サイズを変える（☞P.12-17）

S!メールの続きを受信する

待受画面以外では自動受信できないことがあります。その場合、サービスセンターに蓄積されたS!メールの一部（先頭部分）をS!メール通知として受信します。続きは手動で受信してください。

1 本文表示画面で、本文一番下の**続きあり**を選択→●

メール一覧画面からS!メールの続きを受信するには

メール一覧画面で✉**[メニュー]→受信**→●→**1件**→●

複数のS!メールの続きを受信するには

メール一覧画面でS!メール通知を選択→✉**[メニュー]→受信**→●→**複数選択**→●→（メールを選択→●を繰返す）※→✉**[受信]**→確認画面で●

※ もう一度●を押すと選択が解除されます。

添付ファイルを確認／保存する

1 本文表示画面で✉**[メニュー]→添付ファイル一覧**→●

2 ファイルを選択→●→Y!**[戻る]**

3 保存するには、ファイルを選択→✉**[保存]→本体／メモリカード**→●

- 添付されてきた画像ファイルは、自動的に本文表示画面で表示／再生されます。
- 「🔒（銀色）」が表示されているファイルはコンテンツ･キー（コンテンツの使用権）を取得しないと表示や再生ができません。その場合、ファイルを開こうとすると警告メッセージが表示されます。（コンテンツ･キーを取得する☞P.8-6）

自動再生可能なファイル形式について

- 画像ファイル（JPG、GIF、PNG）
- 音楽ファイル（SMAF、AMR、MIDI、SP-MIDI）

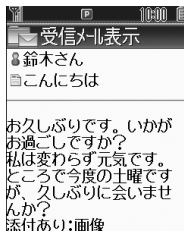
こんなこともできます！

●添付画像を自動的に表示しない●添付サウンドを自動的に再生する（☞P.16-15）

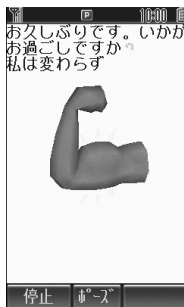
デルモジ表示にする

メール本文内の単語や絵文字、顔文字などに対応して3Dアニメーションが表示されます。

- S!メール通知の本文はデルモジ表示されません。

1 本文表示画面で
[メニュー]

2 **デルモジプレビュー→**

先頭の150文字までがデルモジ表示されます。

- 一時停止／再開するには：
- 中止するには：**[停止]**

こんなこともできます！

設定 ●受信メールをデルモジ表示にする●文字色・背景色を変える（☞P.16-17）

サーバーメールを確認する

サービスセンターに一時蓄積されているS!メール（サーバーメール）の一覧を入手して、サーバーメールを確認できます。

1 **[メニュー]→サーバーメール操作→→メールリスト→**

2 **[更新]**→確認画面で

こんなこともできます！

読本 ●サーバーメール操作に関する機能

12 メール

受信メールの管理

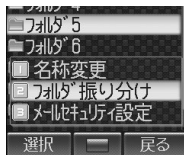
受信メールを振り分ける

● 設定後に受信したメールが振り分けの対象になります。
● 同じ宛先や件名が登録されている場合、フォルダ番号の小さい方への振り分けが優先されます。
● 宛先と件名は、ひとつのフォルダにつきどちらか一方しか設定できません。

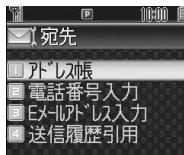
相手によって振り分ける

● 1つのフォルダにつき最大10件の宛先を登録できます。

1 待受画面で **[ ]→受信ボックス→**

2 フォルダ1〜10を選択→ **[メニュー]→フォルダ振り分け→**

3 **[メニュー]→宛先追加** →

4 宛先選択方法を選択→ → 宛先を選択／入力→

● 削除するには：宛先を選択→ **[メニュー]→削除→**

5 **[戻る]**

件名によって振り分ける

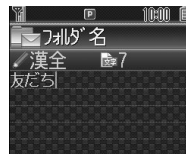
● 1つのフォルダにつき1件の件名を登録できます。
● SMSは件名では振り分けできません。

1 左記手順2のあと、 **[メニュー]→件名追加** →→件名を入力→

● 削除するには： **[メニュー]→削除→**

フォルダ名を変更する

1 左記手順1のあと、フォルダ1〜10を選択→ **[メニュー]→名称変更→**

2 フォルダ名を入力→

読本 ●フォルダ間でメールを移動する●SMSをUSIM／本体にコピーする

メールの利用

メールボックス内のメールを確認する

1 ✉[✉]→**受信ボックス**／**下書き**／**送信済みボックス**／**未送信ボックス**→●

● 受信ボックスの場合はさらにフォルダを選択→●

● メールボックスについて（☞P.12-3）

2 メールを選択→●

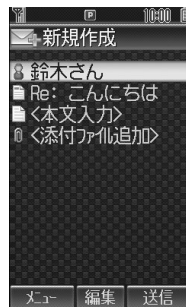
こんなこともできます！

便利 ●メールを削除する●メールを保護する（☞P.12-17）●メールを転送する●保存メールを利用する●メール本文内の情報を利用する●送信元／送信先の相手の情報を利用する●未送信のメールを送信する●送信済みのメールを再利用する（P.12-18）

メールを返信する

1 本文表示画面で Y! **[返信]**

● S!メールを返信する場合は、件名の先頭に返信を示す「Re:」が付きます。

2 返信メールを作成→ Y! **[送信]**

宛先に含まれている全員に返信するには

本文表示画面で✉**[メニュー]**→**返信**→●→**全員に返信**→●→返信メールを作成→ Y! **[送信]**

お知らせ

● メール一覧画面で返信したいメールを選択→✉**[メニュー]**→**返信**→●→**送信元に返信**／**全員に返信**→●でも返信できます。

● 返信／転送時には、元の受信メールに含まれている単語を優先して予測候補リスト（☞P.3-8）に表示します。

こんなこともできます！

設定 ●返信／転送時に元の受信メールの単語を優先させない（☞P.16-14）●返信時に本文を引用する（☞P.16-15）

12 メール

便利 便利な機能

開始画面はココ！ 【新規作成画面】【本文入力画面】
S!メール：P.12-4～P.12-5／SMS：P.12-8
【メール一覧画面】【本文表示画面】P.12-10

メール作成時に利用できる機能

宛先を直接入力する [電話番号入力／Eメールアドレス入力]

【新規作成画面】**＜宛先入力＞**→●→**電話番号入力／Eメールアドレス入力**→●→電話番号／Eメールアドレスを入力→●

宛先を送信履歴から選ぶ [送信履歴引用]

【新規作成画面】**＜宛先入力＞**→●→**送信履歴引用**→●→履歴を選択→●

宛先を追加／編集する

■ 宛先を追加する

【新規作成画面】宛先欄を選択→●→✉**[メニュー]**→**追加**→●→宛先を選択／入力→✉**[選択]**

■ 宛先を編集する

【新規作成画面】宛先欄を選択→●→宛先を選択→✉**[メニュー]**→**編集**→●→編集する→●

■ 宛先を削除する

【新規作成画面】宛先欄を選択→●→宛先を選択→✉**[メニュー]**→**削除**→●

■ 宛先を「To」「Cc」「Bcc」に指定する（S!メールの場合のみ）

【新規作成画面】宛先欄を選択→●→宛先を選択→✉**[メニュー]**→**To/Cc/Bcc変更**→●→**To／Cc／Bcc**→●

添付ファイルを追加／削除する

■ 添付ファイルを追加する

【新規作成画面】添付ファイル欄を選択→●→✉**[メニュー]**→**追加**→●→フォルダを選択→●→ファイルを選択→✉**[決定]**

■ 添付ファイルを削除する

【新規作成画面】添付ファイル欄を選択→●→添付ファイルを選択→✉**[メニュー]**→**削除**→●

メール送信時に利用できる機能

相手に届いたかどうか確認する [送信設定：配信確認]

【新規作成画面】✉**[メニュー]**→**送信設定**→●→**配信確認**→●→**ON**→●

設定 ●常に配信確認をする（☞P.16-14）

相手にS!メールの重要度を知らせる [送信設定：優先順位設定]

【新規作成画面】✉**[メニュー]**→**送信設定**→●→**優先順位設定**→●→優先順位を選択→●

送信するSMSがメールサーバーで保管される期間を設定する［送信設定：有効期限］

【新規作成画面】［メニュー］→**送信設定**→→**有効期限**→→期限を選択→

設定 ●送信するすべてのSMSがメールサーバーで保管される期間を設定する（☞P.16-17）

送信せずに保存する［下書き保存］

【新規作成画面】［メニュー］→**下書き保存**→

アレンジメールに関する機能

その他のアレンジを利用する

【本文入力画面】→アレンジ項目を選択→→各項目の操作

■ アレンジ項目

範囲選択	入力済みの文字の装飾をします。 最初の文字の前にカーソルを移動→**［始点］**→範囲を指定（反転）→**［終点］**→他の装飾アイコンを選択→それぞれの操作を行う ● 範囲選択を解除するには：反転中に
文字色	文字色を変更します。 色を選択→
点滅開始	文字を点滅させます。
背景色	背景色を変更します。 背景色を選択→
ファイル挿入	画像／BGM／Flash®を挿入します。 **ファイル選択**→→フォルダを選択→→ファイルを選択→**［決定］** ● BGMを削除するには：**BGM削除**→
アレンジ全解除	装飾をすべて解除します。 確認画面で
文字サイズ	文字サイズを変更します。 文字サイズを選択→
行揃え	行を揃えます。 行揃えを選択→
スクロール開始	文字がテロップ表示されます。
スウィング開始	文字がスウィングします。
ライン挿入	区切り線を挿入します。
マイ絵文字	マイ絵文字を挿入します。 マイ絵文字を選択→**［決定］**

- 1件のアレンジメールにつき、BGM／Flash®は1ファイル、マイ絵文字／画像は最大40種類挿入できます。
- 挿入した画像やライン、マイ絵文字などを削除するには：アレンジパレットを閉じた状態で画像などの前にカーソルを移動→

編集したテンプレートを保存する［テンプレート保存］

【新規作成画面】［メニュー］→**テンプレート保存**→

テンプレートをダウンロードする

［］→**テンプレート**→→**テンプレートダウンロード**→

メール受信／確認に関する機能

新着メールを手動で受信する［新着メール受信］

[ ]→新着メール受信→
- 圏外時に届いているメールを確認するときなどに便利です。

システムメッセージを確認する

システムメッセージとは、受信時の不具合（添付ファイルが一部受信できなかったなど）をお知らせするメッセージです。受信したS!メールにシステムメッセージが付加されている場合、本文表示画面の添付ファイル欄の右側に「」が表示されます。

【本文表示画面】 [メニュー]→システムメッセージ→

画面表示に関する機能

メールを並べ替える［ソート］

【メール一覧画面】 [メニュー]→ソート→→並べ替え方法を選択→

文字サイズを変える［文字サイズ］

【本文表示画面】 [メニュー]→文字サイズ→→サイズを選択→

メール管理に関する機能

メールを削除する［削除］

■ 1件だけ削除する

【メール一覧画面】 メールを選択→**[メニュー]→削除→→1件→**→確認画面で

■ 複数削除する

【メール一覧画面】 [メニュー]→削除→→複数選択→→（メールを選択→を繰返す）※→**[削除]**→確認画面で

※ もう一度を押すと選択が解除されます。

■ すべて削除する

【メール一覧画面】 [メニュー]→削除→→全件→→
[YES]→操作用暗証番号を入力→

メールを保護する［保護］

■ 1件だけ保護／保護解除する

【メール一覧画面】 メールを選択→**[メニュー]→保護／保護解除→→1件→**

■ 複数保護／保護解除する

【メール一覧画面】 メールを選択→**[メニュー]→保護／保護解除→→複数選択保護／複数選択保護解除→**（メールを選択→を繰返す）※→**[保護]**／**[保護解除]→**

※ もう一度を押すと選択が解除されます。

12
メール

メール利用に関する機能

メールを転送する［転送］

【本文表示画面】 [メニュー]→**転送**→→**<宛先入力>**→→宛先入力方法を選択→→宛先を選択／入力→→**[送信]**

- S!メールを転送する場合は、件名の先頭に転送を示す「Fw:」が付きます。本文が引用され、先頭に「>」が付きます。
- 添付ファイルも転送されます。（著作権保護ファイルの場合、そのメールは転送できないことがあります。）

保存メールを利用する［下書き］

[ ]→**下書き**→→メールを選択→→**[送信]**

メール本文内の情報を利用する［電話番号／メールアドレス／URL利用］

■ 電話をかける

【本文表示画面】電話番号を選択（反転表示）→→**発信**→→**音声**／**TVコール**→→確認画面で

■ メールを送信する

【本文表示画面】電話番号／メールアドレスを選択（反転表示）→→**メール新規作成**→→**S!メール**／**SMS**→→メールを作成→**[送信]**

- メールアドレスを利用するときは、**S!メール**／**SMS**の選択はありません。

■ アドレス帳に登録する

【本文表示画面】電話番号／メールアドレスを選択（反転表示）→→**アドレス帳へ登録**→→**新規登録**／追加登録する相手を選択→→登録の操作を行う（☞P.4-4 手順1以降）

■ インターネットにアクセスする

【本文表示画面】URLを選択（反転表示）→→**URLに接続**→→確認画面で

■ ブックマークに登録する

【本文表示画面】URLを選択（反転表示）→→**ブックマークに追加**→→**<タイトル>**→→タイトルを入力→→フォルダ欄を選択→→フォルダを選択→→**[保存]**

送信元／送信先の相手の情報を利用する［電話番号／メールアドレス利用］

■ 電話をかける

【本文表示画面】 **[メニュー]**→**発信**→→**音声**／**TVコール**→

■ アドレス帳に登録する

【本文表示画面】 **[メニュー]**→**送信元をアドレス帳へ登録**／**送信先をアドレス帳へ登録**→→**新規登録**／追加登録する相手を選択→→登録の操作を行う（☞P.4-4 手順1以降）

未送信のメールを送信する［未送信ボックス］

[ ]→**未送信ボックス**→→メールを選択→**[メニュー]**→**送信**→

送信済みのメールを再利用する

[ ]→**送信済みボックス**→→メールを選択→**[メニュー]**→**編集**→→メールを編集→**[送信]**

インターネット

インターネットについて

本機では、インターネットに接続して、ソフトバンク携帯電話で利用できる携帯電話専用のポータルサイト「Yahoo!ケータイ」またはPCサイトブラウザを利用した情報の閲覧などができます。

本書では、携帯電話専用ポータルサイトを「Yahoo!ケータイ」、PCサイトブラウザを利用して閲覧できるサイトを「PCサイト」、これらの総称を「インターネット」と表記しています。

- 「Yahoo!ケータイ」と「PCサイト」では、それぞれ次のようなことができます。

インターネット

Yahoo!ケータイ

＜携帯電話専用ポータルサイト＞

- Yahoo!ケータイの情報画面の閲覧（☞P.13-3）
- 画像などのデータのダウンロード（☞P.13-11）
- 動画／音楽のストリーミング（☞P.13-13）
- S!速報ニュースへの登録（☞P.13-15）

PCサイト

＜パソコン向けサイト＞

- PCサイトブラウザを利用したPCサイトの情報画面の閲覧（☞P.13-5）
- 静止画のダウンロード（☞P.13-11）

- インターネットの利用には、別途ご契約が必要です。
- インターネットのサービス内容や通信料などの詳細は、ソフトバンクホームページ「http://www.softbank.jp」でご案内しています。
- インターネット利用中はTVコール着信はできません。

情報の保存について

インターネットで入手した情報はキャッシュメモリに一時保管されます。

キャッシュメモリに保存されている情報は、メモリがいっぱいになると古い情報から順に自動的に消去されます。

- 一度見た情報画面を再度表示すると、サービスセンター内の情報ではなく、キャッシュメモリに一時保存されている情報が表示されることがあります。最新の内容を見るには、情報を更新してください。（☞P.13-14）
- 有効期限が指定されている情報は、有効期限を過ぎるとキャッシュメモリから自動的に消去されます。
- 保存された情報はインターネットを終了したり、電源を切っても消去されません。

こんなこともできます！

●キャッシュメモリに一時保存された情報を消去する●サーバー側でお客様を識別するための情報（Cookie）を消去する●ブラウザを初期化する（☞P.16-19）

SSL/TLSについて

SSL（Secure Socket Layer）とTLS（Transport Layer Security）とは、インターネット上でデータを暗号化して送受信する通信方法です。一般的に、クレジットカードの番号や個人情報など、大切な情報を送受信する際に使用されます。本機にはあらかじめ認証機関から発行された電子的な証明書が登録されており、この証明書の内容を確認することもできます。（☞P.16-20）

SSL/TLS利用に関するご注意

セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合、お客様は自己の判断と責任においてSSL/TLSを利用することに同意されたものとします。お客様自身によるSSL/TLSの利用に際し、ソフトバンクおよび認証会社である日本ベリサイン株式会社、グローバルサイン株式会社、RSAセキュリティ株式会社、サイバートラスト株式会社、セコムトラストシステムズ株式会社、エントラストジャパン株式会社は、お客様に対しSSL/TLSの安全性などに関して何ら保証を行うものではありません。万一、何らかの損害がお客様に発生した場合でも一切責任を負うものではありませんので、あらかじめご了承願います。

こんなこともできます！

設定 ●セキュリティに関する設定（☞P.16-20）

Yahoo!ケータイに接続する

メニューから接続する

Yahoo!ケータイのメインメニューから項目を選び、情報を入手します。

メインメニューから Yahoo!ケータイ

1 **Yahoo!ケータイ→**

Yahoo!ケータイのメインメニューが表示されます。

2 項目を選択→

- 閲覧する項目が表示されるまで繰返します。
- 情報画面での操作のしかたについて（☞P.13-7）

待受画面で[Y!]を押すと、インターネット上のYahoo!ケータイのメインメニューが直接表示されます。

URLを入力して接続する

URL（「http://」／「https://」で始まるアドレス）を直接入力して、情報画面を表示します。また、これまでに入力した情報画面のURLの履歴を利用して、同じ情報画面へもう一度簡単にアクセスできます。

- Yahoo!ケータイのURL履歴一覧には、入力した情報画面のURLが新しいものから最大20件まで保存されます。

メインメニューから Yahoo!ケータイ ▶ URL入力

1 **URLを直接入力する場合**

直接入力→決定→URLを入力→決定

URL履歴一覧を利用する場合

URL履歴一覧→決定→URLを選択→決定

【URL履歴一覧画面】

こんなこともできます！

便利 ●URL履歴を編集する●URL履歴を削除する（☞P.13-17）

アクセス履歴を使って接続する

これまでに表示したYahoo!ケータイの情報画面の履歴を利用して、情報画面を表示します。

- Yahoo!ケータイのアクセス履歴一覧には、これまでに表示した情報画面のURLが新しいものから最大100件まで保存されます。（保存可能件数はURLの長さにより変動します。）

メインメニューから Yahoo!ケータイ ▶ アクセス履歴一覧

1 履歴を選択→決定

【アクセス履歴一覧画面】

こんなこともできます！

便利 ●アクセス履歴を削除する（☞P.13-17）

Yahoo!ケータイを終了する

1 閲覧中に終話→確認画面で決定

お知らせ 本機を閉じても通信は終了しません。

13 インターネット

PCサイトに接続する

メニューから接続する

PCサイトブラウザでパソコン向けサイトを閲覧できます。

- PCサイトブラウザ起動中は「 」が表示されます。
- サイトによってはうまく表示されない場合があります。
- データ量の多い情報画面を表示するときは通信料が高額になりますので、ご注意ください。

メインメニューから Yahoo!ケータイ ▶ PCサイトブラウザ

1 **ホームページ→**

警告文が表示され、[OK]を押すとホームページが表示されます。以後警告文は表示されません。

- 警告文を毎回表示させたい場合：**この画面を毎回表示**→

2 項目を選択→

閲覧する項目が表示されるまで繰返します。

こんなこともできます！

設定 ●PCサイトブラウザ起動時やYahoo!ケータイブラウザとの切替時に警告画面を表示しない（☞P.16-18）

URLを入力して接続する

URL（「http://」／「https://」で始まるアドレス）を入力して、情報画面を表示します。また、これまでに入力した情報画面のURLの履歴を利用して、同じ情報画面へもう一度簡単にアクセスできます。

- PCサイトのURL履歴一覧には、入力した情報画面のURLが新しいものから最大20件まで保存されます。

メインメニューから Yahoo!ケータイ ▶ PCサイトブラウザ ▶ URL入力

1 **URLを直接入力する場合**

直接入力→→URLを入力→

URL履歴一覧を利用する場合

URL履歴一覧→→URLを選択→

【URL履歴一覧画面】

こんなこともできます！

便利 ●URL履歴を編集する●URL履歴を削除する（☞P.13-17）

13 インターネット

アクセス履歴を使って接続する

これまでに表示したPCサイトの情報画面の履歴を利用して、情報画面を表示します。

● PCサイトのアクセス履歴一覧には、これまでに表示した情報画面のURLが新しいものから最大100件まで保存されます。（保存可能件数はURLの長さにより変動します。）

メインメニューから Yahoo!ケータイ ▶ PCサイトブラウザ ▶ アクセス履歴一覧

1 履歴を選択→

【アクセス履歴一覧画面】

こんなこともできます！

便利 ●アクセス履歴を削除する（☞P.13-17）

PCサイトブラウザを終了する

1 閲覧中に→確認画面で

本機を閉じても通信は終了しません。

13 インターネット

情報画面での操作のしかた

基本的な操作

カーソルを移動する	画面内に選択可能な項目がある場合、カーソルを移動します。 ：右の項目に移動 ：左の項目に移動 ：前の行の項目に移動 ：次の行の項目に移動
画面のスクロール	上下や左右に画面の続きがある場合、画面の右または下にスクロールバーが表示されます。 ：上下の画面の続きを表示 ：左右の画面の続きを表示 ：一画面分上にスクロール ：一画面分下にスクロール ● 長押しすると、連続してスクロールできます。
前の画面に戻る／次の画面に進む	表示した画面はキャッシュメモリ（P.13-2）に一時的に保存されています。 **[戻る]**：前の画面に戻る **[メニュー]→進む→**：次の画面を表示 ● 情報画面によっては、**[戻る]**が表示されなかったり、**[メニュー]→進む**が選択できないことがあります。

情報画面表示中の音量について

- マナーモード設定中や音声着信の音量が**サイレント**の場合は、情報画面表示中のBGMなどの音は鳴りません。
- 情報画面表示中にBGMなどの音量の調節はできません。あらかじめ音声着信の音量を調節してください。（☞P.16-2）
- 音楽再生などでメディアプレイヤーが起動した場合は調節できます。
- モード設定やメール着信音量の設定に関係なく、情報画面表示中はメール着信音は鳴りません。

セキュリティで保護されている情報画面を表示するには

SSL/TLSに対応している情報画面を表示しようとすると、確認画面が表示されます。その場合は**[YES]**を押してください。

認証要求時の操作

情報画面によっては、接続のために認証（ユーザー認証要求時の操作）を要求されることがあります。このときは、ユーザーID／パスワード入力→を行ってください。

こんなこともできます！

設定 ●表示画面の文字サイズを変える●情報画面をスクロールする単位を変える●画像を表示しないようにする●サウンドを取得しないようにする（☞P.16-18）●以前の認証要求時に入力したユーザーID／パスワードを消去する（☞P.16-19）

情報画面内の文字入力や項目選択

文字入力欄や選択項目が表示された場合は、次のように操作します。

例）

文字入力欄
ラジオボタン
セレクトメニュー
チェックボックス
実行ボタン

お名前
性別
男 女
お住まい
東京
資料請求
送信
メニュー 戻る

● 実際の画面とは異なる場合があります。

文字入力欄	ボックスにカーソルを合わせてを押すと、文字を入力できます。 入力が終わったら、もう一度を押します。
セレクトメニュー	メニューボックスにカーソルを合わせてを押すと、メニュー項目がリストで表示されます。 選択する項目にカーソルを合わせてを押します。複数選択できる場合は、選択された項目の背景色が変化して、選択されていることを示します。
ラジオボタン	選択する項目の「 ○ 」にカーソルを合わせてを押すと、「 ◉ 」に変わり、選択されていることを示します。
チェックボックス	選択する項目の「 □ 」にカーソルを合わせてを押すと、「 ▣ 」に変わり、選択されていることを示します。
実行ボタン	ボタンにカーソルを合わせてを押すと、ボタン上に表示されている操作を行います。

こんなこともできます！

設定 ●情報画面の文字入力欄に入力した文字情報を消去する
（☞P.16-19）

情報の利用

ブックマーク／お気に入りを利用する

よく利用するURLや情報画面を「ブックマーク」、「お気に入り」に登録しておくと、簡単な操作で表示できます。

- 著作権などで保護されている情報は保存できないことがあります。

ブックマーク	情報画面のURLを登録します。情報は、インターネットに接続することで確認できます。フォルダで管理できます。
お気に入り	情報画面そのものが登録されます。情報は、インターネットに接続せずに確認できます。

情報画面を登録する

1 情報画面を表示する→[メニュー]→**ブックマーク／お気に入り**→

2 **登録**→

3 **ブックマークを登録する**

タイトル欄を選択→→タイトルを編集→→[保存]

- フォルダ内に保存するには：フォルダ欄を選択→→保存先フォルダを選択→（フォルダが存在しない場合は、フォルダ欄を選択できません。）

お気に入りを登録する

タイトルを編集→

登録した情報画面を表示する

メインメニューから Yahoo!ケータイ（▶ PCサイトブラウザ）

1 **ブックマーク／お気に入り**→

例）Yahoo!ケータイブラウザの場合

【ブックマーク一覧画面】

【お気に入り一覧画面】

2 タイトルを選択→

こんなこともできます！

便利 ●URLを入力してブックマークを登録する●情報画面表示中にブックマーク／お気に入り一覧を表示する（☞P.13-17）

ブックマーク／お気に入りを管理する

Yahoo!ケータイとPCサイトブラウザ共通の操作です。それぞれのブックマーク／お気に入り画面に入ってから、各操作を行ってください。

■ Yahoo!ケータイブラウザのブックマーク／お気に入り

メインメニューから Yahoo!ケータイ
▶ ブックマーク／お気に入り

■ PCサイトブラウザのブックマーク／お気に入り

メインメニューから Yahoo!ケータイ
▶ PCサイトブラウザ ▶ ブックマーク／お気に入り

お知らせ
- ブックマーク一覧画面にあらかじめ登録されているPanasonicのサイトへアクセスできるブックマークは編集／削除できません。
- 登録時とは別のUSIMカードを装着すると、そのお気に入りの表示や名称変更はできません。

ブックマークフォルダを新規作成する

- フォルダ内にフォルダは作成できません。

1. ブックマーク一覧画面で✉**[メニュー]**→**新規作成**→●→**フォルダ**→●
2. タイトルを入力→●

ブックマークをフォルダに移動するには
手順1でブックマークを選択→✉**[メニュー]**→**フォルダ移動**→●→移動先のフォルダを選択→●

フォルダのタイトルを変えるには
手順1でフォルダを選択→✉**[メニュー]**→**編集**→●→タイトルを編集→●

ブックマークのタイトル／URLを変える

1. ブックマーク一覧画面でブックマークを選択→✉**[メニュー]**→**編集**→●
2. 編集する→✉**[保存]**

お気に入りのタイトルを変える

1. お気に入り一覧画面で項目を選択→✉**[メニュー]**→**名称変更**→●
2. タイトルを選択→●

こんなこともできます！

便利 ●ブックマーク／フォルダを削除する（☞P.13-17）●お気に入りを削除する●ブックマーク／フォルダの表示順を変える●ブックマークのURLをメールで送信する●ブックマークデータを赤外線通信／Bluetooth®通信で送信する（☞P.13-18）

情報画面の画像や音楽をダウンロードして保存する

情報画面の画像や音楽ファイルなどをダウンロードして、データフォルダに保存します。

- PCサイトブラウザでは、静止画のみ保存できます。（動画や音楽データの保存はできません。）

1 情報画面を表示する→✉**[メニュー]**→**ファイル選択**→●

2 保存するファイルを選択→●

ファイルの詳細情報が表示されます。

3 ✉**[保存]**

4 **本体／メモリカード**→●

保存したファイルの内容によっては、保存後に利用できるメニューが表示される場合があります。

リンクされているファイルを保存するには

情報画面によっては、文字列などに設定されているリンクからファイルをダウンロードできるものもあります。

情報画面で、リンクを含む文字列を選択→●→詳細情報画面で✉**[保存]**→**本体／メモリカード**→●

- プログレッシブJPEGは非対応です。
- 保存先をメモリカードに設定し、ファイルをダウンロード中に、メモリカードを取り外したり取り付けたりしないでください。
- 情報画面またはリンクからファイルをダウンロード／保存中に電源を切らないで下さい。ファイルが壊れる可能性があります。
- 著作権保護ファイルは保存できないことがあります。

情報画面の電話番号／メールアドレス／URLを利用する

情報画面にある電話番号やメールアドレス、URLのリンクを利用して、電話をかけたり、メールを送信したり、インターネットに接続して情報画面を表示できます。また、情報画面から直接アドレス帳に登録することもできます。

- アンダーラインが付いていないときは、利用できません。

1 電話番号、メールアドレスまたはURLが含まれる情報画面を表示する

2 **電話番号を利用する**

電話番号を選択→[ボタン]→**音声**／**TVコール**／**アドレス帳**→[ボタン]

音声／**TVコール**を選択した場合、電話がかかります。

アドレス帳を選択した場合、アドレス帳登録画面が表示されます。（☞P.4-4）

メールアドレスを利用する

メールアドレスを選択→[ボタン]→**S!メール**／**SMS**／**アドレス帳**→[ボタン]

S!メール／**SMS**を選択した場合、新規作成画面が表示されます。（S!メールの場合☞P.12-4／SMSの場合☞P.12-8）

アドレス帳を選択した場合、アドレス帳登録画面が表示されます。（☞P.4-4）

URLを利用する

URLを選択→[ボタン]

インターネットに接続します。

動画／音楽をストリーミングする

動画や音楽のデータをダウンロードしながら同時に再生します。（ストリーミング）

- ストリーミングできるのは、Yahoo!ケータイ情報画面のストリーミング対応データだけです。
- ダウンロードしたデータは、本体やメモリカードには保存されません。

メインメニューから Yahoo!ケータイ ▶ Yahoo!ケータイ

1 情報画面を表示する→データを選択→[●]

メディアプレイヤーが起動し、動画や音楽のストリーミングが始まります。

- 一時停止するには：[●]→再開するには[●]
- その他再生中の操作について（☞P.7-7）
ただし、次の操作はできません。
「再生中のファイルを最初から再生する」「前のファイルを再生する」「次のファイルを再生する」

2 ストリーミングを終了するときは、[HLD]／[Y!]**[戻る]**

- ストリーミング中はインターネットに接続しています。一時停止中もインターネットへの接続は切断されません。（一時停止中でも通信料は発生します。）
- ストリーミングとインターネット接続の状態は、画面に表示されるアイコン（☞P.1-9）で確認できます。
- 一時停止が3分以上続くと、自動的にストリーミングが終了することがあります。
- 海外のネットワーク（GSM／GPRS）においては、ネットワーク状況により再生されないことや動作に制限が出る場合があります。

表示サイズの変更

動画のストリーミング中に、画像の表示サイズを変更できます。[0]を押すとフルスクリーン（全画面）表示になり、画像が右に90度回転します。もう一度[0]を押すと通常表示に戻ります。

- ストリーミング中の操作については、メディアプレイヤーの再生中の操作（☞P.7-7）を参照してください。

ストリーミング中に着信があると

音声電話がかかってくるとストリーミングは一時停止します。

- ストリーミング中はTVコール着信はできません。

情報表示中の操作

情報画面表示中に[✉][メニュー]を押すと、次の操作ができます。

操作	説明
進む	次の画面に進みます。(☞P.13-7)
ブックマーク	情報画面のURLをブックマークに登録します。また、登録されているブックマークを一覧表示から選んで情報画面へアクセスできます。
お気に入り	情報画面そのものをお気に入りに登録します。また、登録されているお気に入りを一覧表示から選んで情報画面を表示できます。
テキストコピー	情報画面の文字をコピーできます。ページ全体または画面に表示されている領域を選択後、始点と終点を決定します。
更新	表示中の情報画面を最新の内容に更新します。
スモールスクリーン／PCスクリーン※1	PCサイトの情報画面を縮小表示と等倍表示に切り替えます。
ページ操作	**フレームイン／フレームアウト**：複数のフレームで作成された情報画面で、フレームを選択して全画面表示に切り替えます。 **文頭ジャンプ**：表示中の情報画面の文頭にジャンプします。 **文末ジャンプ**：表示中の情報画面の文末にジャンプします。 **拡大縮小表示**：情報画面を拡大／縮小します。
ファイル選択	選択したファイルの保存や再生を行います。(☞P.13-11)
便利機能	**検索**：情報画面の文字列を検索します。 **アクセス履歴一覧**：アクセス履歴一覧から履歴を選択して接続します。 **URLメール送信**：情報画面のURLをメールの本文に挿入して送信します。 **URL入力**：URLを直接入力するかURLの履歴を利用して、情報画面へアクセスします。 **プロパティ表示**：情報画面の詳細情報やサーバー証明書を表示します。サーバー証明書は、セキュリティで保護されている情報画面を表示中に使用されている証明書の内容を確認できます。 **Flash(R)メニュー**：Flash®を再生／一時停止します。
PCサイトブラウザ切替※2 **／ブラウザ切替**※1	Yahoo!ケータイとPCサイトを切り替えます。
Yahoo!ケータイ※2 **／ホームページ**※1	トップメニューを表示します。
設定	文字サイズや文字コードの変換方式を変更します。

※1　PCサイト閲覧中のみ
※2　Yahoo!ケータイ閲覧中のみ

S!速報ニュース

S!速報ニュースとは、さまざまな情報コンテンツやS!ループ（☞P.15-3）の項目を登録して、最新情報を待受画面上にテロップで表示させる待受ウィンドウのサービスです。

- 待受ウィンドウについて(☞P.1-17)
- S!速報ニュースリストやS!ループリストから情報を見るには（☞P.13-16）

こんなこともできます！

設定 ●S!速報ニュースリスト／S!ループリストを自動更新する（☞P.16-21）

情報コンテンツを登録する

- S!速報ニュースリストには**速報**が1件、**一般**が最大4件まで登録できます。
- S!ループリストには最大5件まで登録できます。

メインメニューから Yahoo!ケータイ ▶ S!速報ニュース

1 **S!速報ニュースリストに登録する場合**
S!速報ニュースリスト→●→コンテンツリスト→●
インターネットに接続後、コンテンツリストが表示されます。
S!ループリストに登録する場合
S!ループリスト→●→S!ループ→●
S!ループに接続後、情報画面が表示されます。

2 コンテンツを選択→●→確認画面で●

更新情報を確認する

待受ウィンドウで更新情報を確認する

新着情報を受信すると、待受画面に「 」が表示され、テロップ表示で自動的に情報が流れます。

1 ▼でテロップを選択
- 選択するとテロップの色が変わり、テロップの上に3行まで情報を表示します。

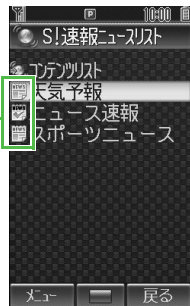
2 内容を確認するには●
内容一覧画面が表示されます。

3 新着情報を選択→●
情報の詳細内容が表示されます。

こんなこともできます！

設定 ●既読のS!速報ニュースを表示しない●テロップの速度を変える●画像データを表示しない（☞P.16-21）

S!速報ニュース／S!ループリストで更新情報を確認する

S!速報ニュースリストとS!ループリストでは、情報や項目の内容、状態がアイコンでわかります。

【S!速報ニュースリスト画面】　【S!ループリスト画面】

情報や項目の内容／状態アイコン

速報未読　一般／S!ループ未読

速報既読　一般／S!ループ既読

自動更新一時停止

メインメニューから Yahoo!ケータイ ▶ S!速報ニュース ▶ S!速報ニュースリスト／S!ループリスト

1 コンテンツを選択→

内容一覧画面が表示されます。

2 更新情報を選択→

情報の詳細内容が表示されます。

3 インターネットに接続するには、タイトルを選択→

手動で情報を更新するには

手順1で **[メニュー]→更新→ →1件／全件→** →確認画面で

こんなこともできます！

便利 ●情報の受信日時／概要を確認する●情報を削除する
（☞P.13-18）

13 インターネット

便利 便利な機能

URL履歴／アクセス履歴に関する機能

開始画面はココ! 【URL履歴一覧画面】P.13-4、P.13-5
【アクセス履歴一覧画面】P.13-4、P.13-6

URL履歴を編集する［編集］

【URL履歴一覧画面】URLを選択→**［メニュー］→編集**→→編集する→

URL履歴を削除する［削除］

■ **1件ずつ削除する**

【URL履歴一覧画面】URLを選択→**［メニュー］→削除**→→**1件**→→確認画面で**［YES］**

■ **すべて削除する**

【URL履歴一覧画面】**［メニュー］→削除**→→**全件**→→確認画面で**［YES］**

アクセス履歴を削除する［削除］

■ **1件ずつ削除する**

【アクセス履歴一覧画面】URLを選択→**［メニュー］→削除**→→**1件**→→確認画面で

■ **すべて削除する**

【アクセス履歴一覧画面】**［メニュー］→削除**→→**全件**→→確認画面で**［YES］**→操作用暗証番号を入力→

ブックマーク／お気に入りに関する機能

開始画面はココ! 【ブックマーク一覧画面】【お気に入り一覧画面】P.13-9

URLを入力してブックマークを登録する

【ブックマーク一覧画面】**［新規作成］**※→ブックマーク→→**<タイトル>**→→タイトルを入力→→**<URL>**→→URLを入力→→フォルダ内に保存するには、フォルダ欄を選択→→保存先フォルダを選択→→**［保存］**

※ すでに登録がある場合：**［メニュー］→新規作成**→

情報画面表示中にブックマーク／お気に入り一覧を表示する

情報画面で**［メニュー］→ブックマーク／お気に入り**→→**一覧表示**→

ブックマーク／フォルダを削除する［削除］

■ **1件ずつ削除する**

【ブックマーク一覧画面】ブックマーク／フォルダを選択→**［メニュー］→削除**→→**1件**→→確認画面で

■ **すべて削除する**

【ブックマーク一覧画面】**［メニュー］→削除**→→**全件**→→確認画面で**［YES］**→操作用暗証番号を入力→

お気に入りを削除する [削除]

■ 1件ずつ削除する

【お気に入り一覧画面】項目を選択→ **[メニュー]→削除**→ →**1件**→ →確認画面で

■ すべて削除する

【お気に入り一覧画面】 **[メニュー]→削除**→ →**全件**→ →確認画面で **[YES]**→操作用暗証番号を入力→

ブックマーク／フォルダの表示順を変える [並び替え]

【ブックマーク一覧画面】ブックマーク／フォルダを選択→ **[メニュー]→並び替え**→ → で場所を選択→

ブックマークのURLをメールで送信する [URLメール送信]

【ブックマーク一覧画面】ブックマークを選択→ **[メニュー]→URLメール送信**→ →**S!メール／SMS**→

ブックマークデータを赤外線通信／Bluetooth®通信で送信する [外部機器送信]

【ブックマーク一覧画面】ブックマークを選択→ **[メニュー]→外部機器送信**→ →**赤外線通信／Bluetooth**→

S!速報ニュースに関する機能

開始画面はココ! 【S!速報ニュース／S!ループリスト画面】P.13-16

情報の受信日時／概要を確認する [概要表示]

【S!速報ニュース／S!ループリスト画面】情報を選択→ **[メニュー]→概要表示**→

情報を削除する [削除]

■ 1件ずつ削除する

【S!速報ニュース／S!ループリスト画面】情報を選択→ **[メニュー]→削除**→ →**1件**→ →確認画面で

■ すべて削除する

【S!速報ニュース／S!ループリスト画面】 **[メニュー]→削除**→ →**全件**→ →確認画面で **[YES]**→操作用暗証番号を入力→

S!アプリ

S!アプリをご利用になる前に

S!アプリはソフトバンク携帯電話専用に開発されたJava™アプリケーションです。S!アプリを提供する情報画面からゲームなどをダウンロードして本機で楽しむことができます。

- S!アプリの利用には、別途ご契約が必要です。(お買い上げ時に登録されているS!アプリは、そのまま利用できます。)
- 登録されているS!アプリの操作方法については、各S!アプリのヘルプを参照してください。

お知らせ　通信料など詳細については、ソフトバンクホームページ「http://www.softbank.jp」でご案内しています。

ネットワーク接続型S!アプリについて

S!アプリには本機にダウンロードすれば利用できるものと、利用時にネットワーク(インターネット)に接続する必要があるもの(**ネットワーク接続型S!アプリ**)があります。

- ネットワーク接続型S!アプリは利用するたびにインターネットの通信料がかかります。

ライセンス情報を確認するには

メインメニューから S!アプリ ▶ インフォメーション

S!アプリをダウンロードする

S!アプリは本体とメモリカードに各最大100件までダウンロードできます。

メインメニューから S!アプリ ▶ S!アプリライブラリ

1 **S!アプリダウンロード**→[●]

インターネットに接続後、S!アプリを提供する情報画面が表示されます。

2 S!アプリを選択→[●]

選択したS!アプリの情報が表示されます。

3 画面の表示に従ってダウンロードの操作をする

4 保存先として**本体**／**メモリカード**→[●]

- ダウンロードには多少時間がかかる場合があります。
- ダウンロードが完了すると自動的に保存されます。

5 起動するには[✉]**[YES]**

ダウンロードしたS!アプリが起動します。

- 起動しない場合：[Y!]**[NO]**

14 S!アプリ

S!アプリの利用

S!アプリを起動する

メインメニューから S!アプリ ▶ S!アプリライブラリ

1 S!アプリを選択→

S!アプリが起動し、「 」が表示されます。

- 操作方法については、ダウンロードしたインターネットの情報画面などを参照してください。

【S!アプリライブラリ画面】

- ネットワーク型S!アプリを選択した場合は、ネットワーク接続の確認画面が表示されます。
- メモリカード内のS!アプリを選択する場合は、手順1の前にでメモリカードタブを選択してください。

- データフォルダからもS!アプリを起動できます。
  メインメニューから データフォルダ ▶ S!アプリ
  ▶ S!アプリを選択する
- S!アプリ起動中に電話などの着信があると、S!アプリは一時停止し、着信画面が表示されます。
- Bluetooth®通信を利用したS!アプリで一時停止した場合や、周囲の通信環境によっては、エラーメッセージが表示されることがあります。いったんS!アプリを終了し、再起動してください。

S!アプリを終了／一時停止／再開する

S!アプリを終了／一時停止する

1 S!アプリ利用中に

2 **終了／一時停止**→

一時停止した場合は、「 」が表示されます。

一時停止中のS!アプリを再開／終了する

メインメニューから S!アプリ ▶ S!アプリライブラリ

1 **再開／終了**→

再開すると一時停止したところから続けることができます。

こんなこともできます！

便利 ●S!アプリを本体とメモリカード間で移動する●S!アプリを削除する●S!アプリの詳細情報を確認する●S!アプリ実行中の他機能利用のセキュリティレベルを変える（☞P.14-4）

設定 ●効果音などの音量を変える●起動中はバックライトを常に点灯／消灯する●S!アプリのバイブレーション動作を無効にする●操作を中断すると一時停止するように設定する●他の携帯電話などで利用したメモリカードのS!アプリ情報を更新する（☞P.16-22）

便利 便利な機能

開始画面はココ!▶【S!アプリライブラリ画面】P.14-3

S!アプリの管理に関する機能

S!アプリを本体とメモリカード間で移動する [移動]

【S!アプリライブラリ画面】S!アプリを選択→✉[メニュー]→**移動**→●

- S!アプリによっては、メモリカードに移動できないものがあります。

S!アプリを削除する [削除]

【S!アプリライブラリ画面】S!アプリを選択→✉[メニュー]→**削除**→●→確認画面で●

- お買い上げ時に登録されているS!タウン、ちかチャット、ブックサーフィン®、ケータイ書籍、Gガイドモバイルは削除できません。

S!アプリの詳細情報を確認する [プロパティ]

【S!アプリライブラリ画面】S!アプリを選択→✉[メニュー]→**プロパティ**→●

S!アプリのセキュリティに関する機能

S!アプリ実行中の他機能利用のセキュリティレベルを変える [セキュリティレベル設定]

【S!アプリライブラリ画面】S!アプリを選択→✉[メニュー]→**セキュリティレベル設定**→●→項目を選択（下記参照）→●→**全て許可**／**初回要求時確認**※／**毎回確認**／**許可しない**→●

※ 設定したS!アプリの初回起動時だけ確認画面を表示します。

セキュリティ項目

ネットワークアクセス	ネットワークへの接続
メール	メールの自動起動登録の利用
アプリケーション自動起動	アプリケーションの起動
録画／録音	カメラの起動
ユーザデータ読込	データフォルダ内のデータの読み込み
ユーザデータ書込／削除	データフォルダ内のデータの書き込み／削除
位置情報取得	位置情報の取得
Bluetooth	Bluetooth®通信の利用

- S!アプリによってはセキュリティレベルを設定できないことがあります。

14 S!アプリ

コミュニケーション

S!タウン

S!タウンは、オンライン・コミュニケーション・アプリです。お客様の分身となるキャラクターを選んで操作できます。3D空間の街を歩きながら、街中で起こるさまざまなイベントを楽しんだり、他の気の合う仲間とコミュニケーションができます。

- S!タウンの利用には、S!タウン専用のS!アプリが必要です。本機にはあらかじめ登録されています。
- あらかじめ登録されているS!アプリ「S!タウン」は削除できません。
- S!タウンの利用には、パケット通信料が発生します。パケット通信料が高額となることがありますのでご注意ください。
- インターネット利用制限を申し込まれた場合はS!タウンを利用できません。

オールリセットすると、お客様が登録したS!タウンデータは削除されます。オールリセット後にS!タウンを起動する場合は、再度ネットワークから必要なデータをダウンロードしてください。

S!タウンを利用する

- S!タウンをはじめて利用するときは、必ず利用規約に同意いただいたうえで、ユーザー登録（無料）およびプロフィール登録が必要です。

メインメニューから コミュニケーション

1 S!タウン→

S!アプリ「S!タウン」が起動します。

- 使い方の詳細については、S!アプリ「S!タウン」のヘルプを参照してください。

お知らせ
- S!タウンの登録状態確認や登録解除はYahoo!ケータイから行えます。詳しくは、S!アプリ「S!タウン」のヘルプを参照してください。
- S!タウン起動時にバージョンアップ通知が表示される場合があります。画面の指示に従ってバージョンアップを行い、引き続きS!タウンを利用してください。

ライブラリを利用する

S!タウンの機能などを拡張するS!アプリをライブラリに保存できます。

- お買い上げ時には、ライブラリにS!アプリは保存されていません。
- S!タウンに対応するS!アプリをダウンロードした場合は、自動的にライブラリに保存されます。

メインメニューから コミュニケーション

1 S!タウン→[ライブラリ]

- ライブラリに保存されたS!アプリを直接起動できます。このとき、S!アプリの種類によっては、S!アプリ「S!タウン」が起動する場合があります。

S!ループ

S!ループはコミュニケーションサービスです。

メインメニューから コミュニケーション

1 S!ループ→

インターネットに接続し、S!ループが表示されます。

- 使い方の詳細については、S!ループの「ヘルプ」を参照してください。

ちかチャット

ちかチャットは、半径約10mの範囲内にあるちかチャット対応機と、文字メッセージのやりとりを可能にするS!アプリです。Bluetooth®通信を利用するので、通信料はかかりません。

- 通信可能範囲は、環境により変動することがあります。
- ちかチャットには、18歳未満のお子さまによるちかチャットの利用を保護者の方が制限することができる「利用制限機能」を搭載しています。
  なお、操作用暗証番号を用いてオールリセット（☞P.10-8）を行うと、利用制限機能で設定している暗証番号もリセットされ、利用制限機能が解除されますので、操作用暗証番号の管理はくれぐれもご注意ください。

お知らせ

- ちかチャット起動中はBluetooth®の公開設定に関わらず、周辺のBluetooth®対応機器に本機の機器名を公開します。このため、意図しない相手から接続を要求されることがありますが、拒否することもできます。
- 一時停止した場合や周囲の通信環境によっては、ちかチャット通信中に「エラーが発生しました　アプリを終了します」と表示される場合があります。いったんちかチャットを終了し、再起動してください。

ちかチャットを開始する

メインメニューから コミュニケーション

1 ちかチャット→

ちかチャットが起動し、起動時確認メッセージが表示されます。

- Bluetooth®の設定が**OFF**の場合は、ちかチャットが起動する前に、**ON**にするかどうかの確認画面が表示されます。
- 使い方の詳細については、ちかチャットのトップメニューから「使い方」を参照してください。

2 終了するときは、→一時停止／終了→

- 一時停止後、再開するには：もう一度ちかチャットを起動→再開確認画面で**再開**→

- ちかチャットはS!アプリからも起動できます。
- ちかチャットを起動していないと、相手からの開始要求を受けられません。
- Bluetooth®の設定を**ON**にしてちかチャットを起動すると、公開設定は**常時公開**になります。ちかチャットを終了してもBluetooth®の設定は**ON**のままですが、公開設定はちかチャットを起動する前の設定に戻ります。

設定（カスタマイズ）

設定 音・バイブ設定

着信音に関する設定

共通操作 ▶ メインメニューから **設定** ▶ **音・バイブ設定**

設定したい内容	操作	お買い上げ時
着信音を変える（音声電話／TVコール）※1※2※3	**メロディ選択**→●→**音声着信**／**TVコール着信**→●→データフォルダ内のフォルダを選択→●→着信音を選択→✉**[決定]**	**ブザー.mmf**
着信音を変える（メール／S!速報ニュース）※1※2	**メロディ選択**→●→**メール着信**／**S!速報ニュース着信**→●→データフォルダ内のフォルダを選択→●→着信音を選択→✉**[決定]**	**効果音（キラキラ）.mmf**
着信音量を変える（音声電話／TVコール／メール）※4	**着信音量**→●→**音声着信**／**TVコール着信**／**メール着信**→●→音量を調節→●	**レベル3**
着信音量を変える（S!速報ニュース）	**着信音量**→●→**S!速報ニュース着信**→●→音量を調節→●	**サイレント**
着信音の鳴動時間を変える（メール／S!速報ニュース）	**鳴動時間**→●→**メール着信**／**S!速報ニュース着信**→●→鳴動時間を入力→●	**5秒**
着信を振動でお知らせする（音声電話／TVコール／メール／S!速報ニュース）※5	**バイブレーション**→●→**音声着信**／**TVコール着信**／**メール着信**／**S!速報ニュース着信**→●→バイブパターンを選択→●	**OFF**

※1 ファイルによっては、着信音として設定できない場合があります。（著作権保護ファイルについて☞P.8-4）
※2 アドレス帳に登録されている相手やグループに着信音が設定されている場合は（☞P.4-4、P.4-7）、アドレス帳の設定が優先されます。
※3 ファイルのダウンロード中やストリーミング中などに音声着信があると、お買い上げ時の設定音が鳴ることがあります。
※4 音声着信の音量を変更すると、インターネットの情報画面表示中のBGMなどの音量も変更されます。（**エスカレーティングトーン**に設定した場合は、インターネット情報画面表示中の音は**レベル6**で鳴ります。）
※5 バイブレーションに設定した本機を机の上や滑りやすい場所などに置くと、着信したときに振動で落下することがあります。特に充電するときは、落下防止のためにも**OFF**にすることをおすすめします。

エラー音／ボタンの音に関する設定

共通操作 ▶ メインメニューから 設定 ▶ 音・バイブ設定

設定したい内容	操作	お買い上げ時
エラー音を鳴らさない	**エラー音**→●→**OFF**→●	**ON**（鳴らす）
ボタンを押したときの音を変える	**キー確認音**→●→**音選択**→●→音を選択→●	**サウンド1**
ボタンを押したときの音の音量を変える	**キー確認音**→●→**音量**→●→音量を調節→●	**レベル1**

設定 ディスプレイ設定

メインディスプレイに関する設定

共通操作 ▶ メインメニューから 設定 ▶ ディスプレイ設定

設定したい内容	操作	お買い上げ時
壁紙を変える※	**メインディスプレイ**→●→データフォルダ内のフォルダを選択→●→画像を選択→✉**[決定]**	**black-jewel.jpg**
画面のバックライトの点灯時間を変える	**バックライト点灯時間**→●→時間を選択→●	**15秒**
画面の配色を変える	**配色パターン**→●→色を選択→●	**Black**
画面照明の明るさを変える	**明るさ**→●→レベルを選択→●	**レベル3**

※ 画像によっては、うまく表示されなかったり、設定できないこともあります。（著作権保護ファイルについて☞P.8-4）

画面表示に関する設定

共通操作▶ **メインメニューから 設定**

設定したい内容	操作	お買い上げ時
英語表示／日本語表示に変える	**一般設定→●→Language→●→English／日本語→●**	**自動**※
待受画面の時計表示を変える	**ディスプレイ設定→●→待受表示設定→●→時計/カレンダー表示→●→**時計の種類を選択**→●**	**大時計（中央上）**
待受画面に事業者名を表示する	**ディスプレイ設定→●→待受表示設定→●→事業者名表示→●→ON→●**	**OFF**（表示しない）
待受ウィンドウを手動表示にする／表示しない	**ディスプレイ設定→●→待受表示設定→●→待受ウィンドウ表示→●→手動表示／表示しない→●**	**常時表示**
待受ウィンドウに既読のS!速報ニュースを表示しない	**ディスプレイ設定→●→S!速報ニュース設定→●→未読・既読設定→●→未読→●**	**未読＋既読**
待受ウィンドウのテロップの速度を変える	**ディスプレイ設定→●→S!速報ニュース設定→●→マーキー速度→●→速い／遅い→●**	**標準**
待受ウィンドウに画像データを表示しない	**ディスプレイ設定→●→S!速報ニュース設定→●→画像取得表示設定→●→OFF→●**	**ON**（表示する）

※ USIMカードに設定されている言語が設定されます。

メインメニューに関する設定

共通操作▶ **メインメニューから 設定 ▶ ディスプレイ設定**

設定したい内容	操作	お買い上げ時
メインメニューのテーマを変える※1	**メニューテーマ切替**→●→**オリジナルメニュー**→●→メニューを選択→●→確認画面で●	−
他の携帯電話のメインメニューに変える※2	**メニューテーマ切替**→●→**S!おなじみ操作**→●→コンテンツを選択→✉**[決定]**→確認画面で●	−
メインメニューの背景を好きな画像に変える	**メインメニューアイコン**→●→**一括変更**→●→画像を選択→✉**[決定]**	−
メインメニューの各メニューのアイコンを好きな画像に変える	**メインメニューアイコン**→●→**個別変更**→●→（アイコンを選択→●→画像を選択→✉**[決定]**を繰返す）	−
好きな画像に変えたメインメニューをお買い上げ時の状態に戻す	**メインメニューアイコン**→●→**設定リセット**→●→確認画面で●	−

※1　登録中は他の機能を操作できません。完了後も30秒程度電話やメールが利用できない場合があります。
※2　あらかじめ、利用する機種のコンテンツをダウンロードしてください。(☞P.1-21)

設定 日時設定

共通操作 **メインメニューから 設定 ▶ 一般設定 ▶ 日時設定**

設定したい内容	操作	お買い上げ時
日時を変更する※1	**ホーム時計**→→**日時設定**→→日付を入力→→時刻を入力→	－
Yahoo!ケータイアクセス時に自動的に時刻を補正しない※2	**時刻補正**→→**自動補正**→→**OFF**→	**ON**（自動補正する）
手動で時刻を補正する	**時刻補正**→→**手動補正**→→確認画面で	－
普段お使いの都市を変える（ホーム時計）	**ホーム時計**→→**ホームエリア**→→都市を選択→	**東京**
ホーム時計をサマータイムに設定する	**ホーム時計**→→**サマータイム**→→**ON**→	**OFF**
時計を表示したいホーム以外の都市を選ぶ（海外時計）	**海外時計**→→**タイムゾーン**→→都市を選択→	**東京**
海外時計をサマータイムに設定する	**海外時計**→→**サマータイム**→→**ON**→	**OFF**
画面に海外時計を表示する	**表示時計選択**→→**海外時計**→	**ホーム時計**
時刻を12時間表示にする	**表示形式**→→**時刻**→→**12時間表示**→	**24時間表示**
日付（年月日）の順番を変える	**表示形式**→→**日付**→→日付の順番を選択→	**年／月／日**

※1 本機能で設定できるのは、2007年1月1日00時00分から2099年12月31日23時59分までです。
※2 時刻補正が行われた結果、アラームやスケジュール通知が過去の時刻になってしまった場合、そのアラームやスケジュール通知は無効になります。

設定 イルミネーション設定

共通操作 ▶ メインメニューから 設定 ▶ 一般設定 ▶ イルミネーション

設定したい内容	操作	お買い上げ時
音声着信中のイルミネーション点滅の色を変える／点滅させない※	**音声着信→**●**→**色を選択／**OFF→**●	**スカイブルー**
TVコール着信中のイルミネーション点滅の色を変える／点滅させない※	**TVコール着信→**●**→**色を選択／**OFF→**●	**スカイブルー**
メール着信中のイルミネーション点滅の色を変える／点滅させない※	**メール着信→**●**→**色を選択／**OFF→**●	**ライム**
音声電話の通話中のイルミネーション点滅の色を変える／点滅させない	**音声通話中→**●**→**色を選択／**OFF→**●	**マリンブルー**
S!速報ニュース着信中のイルミネーション点滅の色を変える／点滅させない	**S!速報ニュース着信→**●**→**色を選択／**OFF→**●	**ライム**
本機を閉じたときのイルミネーション点滅の色を変える／点滅させない	**フリップクローズ→**●**→**色を選択／**OFF→**●	**バイオレット**
データの送受信中にイルミネーションを点滅させない	**データ送受信中→**●**→OFF→**●	**ON**（レモン）

※ アドレス帳に登録されている相手やグループにイルミネーションが設定されている場合は（☞P.4-4、P.4-7）、アドレス帳の設定が優先されます。

設定 ボタン設定

共通操作 ▶ メインメニューから 設定 ▶ 一般設定 ▶ キー設定

設定したい内容	操作	お買い上げ時
ボタン照明の点灯時間を変える／点灯させない	**キーバックライト→**●**→**時間を選択／**OFF→**●	**15秒**

設定 通話設定

国際電話に関する設定

共通操作▶ **メインメニューから 設定 ▶ 通話設定 ▶ 通話サービス ▶ 国際設定**

設定したい内容	操作	お買い上げ時
国際コードを変える※1	**国際コード**→●→操作用暗証番号を入力→●→国際コードを入力→●	0046010
国番号リストの国番号を編集する	**国番号リスト**→●→国名を選択→●→国名を編集→●→国番号を編集→●	―
国番号リストに国番号を追加する	**国番号リスト**→●→✉**[メニュー]**→**追加**→●→国名を入力→●→国番号を入力→●	―
国番号リストから国番号を削除する	**国番号リスト**→●→国名を選択→✉**[メニュー]**→**削除**→●→確認画面で✉**[YES]**	―
使用する通信事業者を選択する	**事業者設定**→●→**自動・手動選択**→●→**手動**→●→通信事業者を選択→●	**自動**
通信事業者を自動で選択する場合の優先度を設定する※2	**事業者設定**→●→**優先度リスト**→●→✉**[メニュー]**→**追加**／**挿入**／**編集**／**削除**→● ● **追加**は一番下の通信事業者にカーソルを当てた状態で行ってください。 ● **挿入**を選択すると、カーソルのある通信事業者の上に挿入されます。	―

※1 ここで設定した国際コードは、待受画面で📞→0長押し（1秒以上）で自動的に入力され、「+」が表示されます。（「+」は国際コードを表す記号です。）

※2 ここで設定した通信事業者は常に最優先では使用されません。使用される通信事業者はネットワークの状態に依存します。

通話時間・料金に関する設定

共通操作▶ **メインメニューから 設定 ▶ 通話設定 ▶ 通話時間・料金**

設定したい内容	操作	お買い上げ時
本機から発信した累積料金の目安を確認する	**累積料金**→(→リセットするには→確認画面で→PIN2コードを入力→)	–
本機から発信した累積通話時間の目安を確認する※1	**累積発信通話時間**→(→リセットするには→確認画面で)	–
通話料金を表示する※2	**料金表示ON/OFF**→→**ON**→	**OFF**（表示しない）
通話料金の上限を設定する※3※4	**通話料金上限設定**→→**[メニュー]**→**編集**→→PIN2コードを入力→→限度額を入力→	–
設定した通話料金の上限の残課金を確認する	**残課金**→	–
通話料金の表示通貨／換算単位を設定する	**通話料金表示単位**→→→PIN2コードを入力→→通貨単位を入力→→表示単位を入力→	–

※1 多者通話サービスを利用した場合、本機から発信したすべての通話の通話時間が累積されます。
※2 通話料金表示機能は、ご契約の内容により利用できない場合があります。
※3 通話料金の上限を累積料金以下の値に設定すると、設定直後から発信ができなくなります。その場合、累積料金をリセットするか、通話料金の上限を累積料金より高い値に再設定してください。
※4 限度額を超えて発信ができなくなったら、累積料金をリセットすると発信できるようになります。限度額を超えたときでも緊急電話番号（110／119／118）への発信はできます。

発着信に関する設定

共通操作 **メインメニューから 設定 ▶ 通話設定**

設定したい内容	操作	お買い上げ時
いろいろなボタンで着信に応答できるようにする※1	**エニーキーアンサー→●→ON→●**	**OFF**
本機を開くだけで着信に応答する	**オープン／クローズ→●→オープン着信応答→●→ON→●**	**OFF**（応答しない）
本機を閉じるだけで通話や発着信を終了する※2	**オープン／クローズ→●→クローズ通話終了→●→ON→●**	**OFF**（終了しない）
不在着信があるときに本機を開くと着信履歴を直接表示する※3	**オープン／クローズ→●→オープン不在着信表示→●→ON→●**	**OFF**（表示しない）
ハンズフリー機器使用時に自動応答する※4	**自動応答→●→ON→●**	**OFF** （自動応答しない）

※1 応答できるボタン：、0～9、*、#、、、（応答保留中は無効）

※2 ここでの設定を**ON**にしても、Bluetooth®通話中またはイヤホンマイク接続中は、本機を閉じても通話を終了できません。また、インターネット閲覧中に本機を閉じてもインターネットは終了しません。

※3 複数のインフォメーションが表示されているときは、最初のお知らせが不在着信の場合のみ、着信履歴が直接表示されます。

※4 イヤホンとスピーカーから着信音が約7秒間鳴り、「ピーピ」と鳴ったあと電話がつながります。簡易留守録（☞P.2-6）を同時に設定している場合は、呼び出し時間の短い方が優先されます。留守番電話サービス（☞P.17-4）の**呼び出しなし**を同時に設定している場合は、留守番電話サービスが優先されます。

設定 モード設定

共通操作 ▶ メインメニューから **設定** ▶ **モード設定**

設定したい内容	操作	お買い上げ時
環境や状況に合ったモードに切り替える※	モードを選択→[決定] ● 通常モード以外は、各モードのアイコンが表示されます。(☞P.1-9)	**通常モード**
各モードの設定内容を変える	モードを選択→[メール]**[メニュー]**→**編集**→[決定]→項目を選択→[決定]→編集する→[決定]	−

※ マナーモードと運転中モードは、待受画面から設定／解除することもできます。(☞P.2-14、P.2-15)

■ 各モードのお買い上げ時の設定内容

設定内容		通常モード モードを設定していない通常の状態です。	マナーモード 音を出したくないときに設定します。	運転中モード 運転中に着信音を鳴らしたくないときに設定します。	ユーザーモード 用途に応じた設定ができます。
メロディ選択	**音声着信／TVコール着信**	ブザー .mmf	−	−	ブザー .mmf
	メール着信／S!速報ニュース着信	効果音（キラキラ）.mmf	−	−	効果音（キラキラ）.mmf
着信音量	**音声着信／TVコール着信／メール着信**	レベル3	−	−	レベル3
	S!速報ニュース着信	サイレント	−	−	サイレント
鳴動時間	**メール着信／S!速報ニュース着信**	5秒	5秒	5秒	5秒
キー確認音	**音選択**	サウンド1	−	サウンド1	サウンド1
	音量	レベル1	−	サイレント	レベル1
エラー音		ON	−	OFF	ON
バイブレーション	**音声着信／TVコール着信／メール着信**	OFF	パターン1	OFF	OFF
	S!速報ニュース着信	OFF	OFF	OFF	OFF
簡易留守録		OFF	ON	※	OFF

※ 運転中モードに設定すると自動的に簡易留守録も設定されます。OFFにすることはできません。

設定 アドレス帳設定

共通操作 メインメニューから アドレス帳 ▶ 設定

設定したい内容	操作	お買い上げ時
新規登録時の保存先を変える（USIM／本体かUSIMか毎回確認）	**保存先→●→USIM／毎回確認→●**	**本体**
USIMアドレス帳を表示させる※	**表示切替→●→USIM／本体とUSIM→●**	**本体**

※ **本体**または**USIM**を選択すると、保存先の設定（☞上記）によっては、保存先も同様に変更するかどうかの確認画面が表示されます。

設定 TVコール設定

共通操作 メインメニューから 設定 ▶ 通話設定 ▶ TVコール

設定したい内容	操作	お買い上げ時
相手に送信する画像と音声を変える※1	**画像/音声設定→●→代替画像／送話ミュート／代替画像&送話ミュート→●**	**カメラ画像**
TVコール中の画面の明るさを変える※1	**バックライト→●→明るさ→●→**レベルを選択**→●**	**レベル3**
TVコール中の画面照明の点灯時間を変える※1	**バックライト→●→バックライト点灯時間→●→通常設定連動**※2／**常時消灯→●**	**常時点灯**
受信画像の画質を変える※1	**受信画質→●→動き優先／画質優先→●**	**標準**
相手に送信する代替画像を変える	**代替画像→●→**ファイルを選択**→✉[決定]**	**TVコール代替画像.bmp**
相手の声が受話口から聞こえるようにする※1	**スピーカーホン→●→OFF→●**	**ON**（スピーカーから聞こえる）

※1 通話中に設定を変更することもできます。（☞P.5-5）
※2 通常のバックライト点灯時間の設定（☞P.16-3）に従います。

設定 Bluetooth®設定

共通操作▶ メインメニューから **外部接続** ▶ **Bluetooth** ▶ **設定**

設定したい内容	操作	お買い上げ時
Bluetooth®機能を有効にする	**ON/OFF**→●→**ON**→●	**OFF**（無効）
周辺機器に表示される本機のデバイス名を変える	**デバイス名**→●→デバイス名を入力→●	**821P**
周辺機器に対する本機の公開を制限する	**公開設定**→●→**5分間だけ公開**／**公開しない**→●	**常時公開**
ハンズフリー機器を接続していても、本機の操作で発信／着信応答した場合は本機を使って通話する※	**ハンズフリー設定**→●→**プライベートモード**→●	**ハンズフリーモード**

※ ハンズフリー機器の操作で通話を開始した場合は、設定内容にかかわらず、ハンズフリー機器での通話となります。

設定 **メール設定**

S!メール／SMS共通の設定

共通操作 **メインメニューから メール ▶ 設定 ▶ 共通設定**

設定したい内容	操作	お買い上げ時
新着メールがあるときに本機を開くと受信ボックスを直接表示する※1	**オープン新着表示**→●→**ON**→●	**OFF**（表示しない）
文字サイズを変える※2	**文字サイズ**→●→**大**／**小**→●	**標準**
常に配信確認をする（宛先がソフトバンク携帯電話の場合のみ）	**配信確認**→●→**ON**→●	**OFF**（確認しない）
受信メールを相手によって指定フォルダに振り分ける	**フォルダ振り分け**→●→フォルダを選択→●→✉**[メニュー]**→**宛先追加**→●→宛先選択方法を選択→●→宛先を選択／入力→●	－
受信メールを件名によって指定フォルダに振り分ける	**フォルダ振り分け**→●→フォルダを選択→●→✉**[メニュー]**→**件名追加**→●→件名を入力→●	－
返信／転送時に元の受信メールの単語を優先させない	**返信時自動学習**→●→**OFF**→●	**ON**（優先させる）
各メールボックスを開くときやサーバーメール操作時に操作用暗証番号を入力するように設定する	**メールセキュリティ設定**→●→操作用暗証番号を入力→●→（項目を選択→●を繰返す）※3→✉**[OK]**	**OFF**（設定しない）

※1 複数のインフォメーションが表示されているときは、最初のお知らせがメールの場合のみ、受信ボックスが直接表示されます。
※2 変更しても、作成中のS!メールの件名／本文入力画面の文字サイズは変わりません。プレビューすると、設定したサイズになります。
※3 もう一度●を押すと選択が解除されます。

S!メールに関する設定

共通操作▶ メインメニューから メール ▶ 設定 ▶ S!メール設定

設定したい内容	操作	お買い上げ時
国内ではS!メールを自動受信しない	**受信設定→●→ホームネットワーク自動受信→●→電話番号のみ自動受信／手動受信→●**	**自動受信**
海外でS!メールを自動受信する	**受信設定→●→ローミング自動受信→●→自動受信→●**	**手動受信**
返信時に本文を引用する	**本文引用→●→ON→●**	**OFF**（引用しない）
添付画像を自動的に表示しない	**添付ファイル自動再生設定→●→イメージ→●→OFF→●**	**ON**（表示する）
添付サウンドを自動的に再生する※	**添付ファイル自動再生設定→●→サウンド→●→ON→●**	**OFF**（再生しない）

※ 複数の音楽ファイルがある場合は1つ目が再生されます。

フィーリングメールに関する設定

共通操作▶ **メインメニューから メール ▶ 設定 ▶ S!メール設定 ▶ フィーリング設定**

設定したい内容	操作	お買い上げ時
インフォメーションを表示しない	**インフォメーション表示設定**→→**OFF**→	**ON**（表示する）
イルミネーションを点灯しない	**イルミネーション連動設定**→→**設定ON/OFF**→→**OFF**→	**ON**（点灯する）
イルミネーションの色を変える	**イルミネーション連動設定**→→感情の項目を選択→→色を選択→	－
バイブを動作させない	**バイブパターン連動設定**→→**設定ON/OFF**→→**OFF**→	**ON**（動作させる）
バイブパターンを変える	**バイブパターン連動設定**→→感情の項目を選択→→パターンを選択→	－
着信音を鳴らす	**メール着信音設定**→→**設定ON/OFF**→→**ON**→	**OFF**（鳴らさない）
着信音を変える	**メール着信音設定**→→感情の項目を選択→→着信音を選択→**[決定]**	－

■ 各感情のお買い上げ時の設定内容

感情	イルミネーション	バイブ	メール着信音
Happy/うれしい	バイオレット	パターン1	Happy/うれしい.mmf
OK/Good	ライム	パターン1	OK/Good.mmf
悲しい/ごめんなさい	マリンブルー	パターン2	悲しい/ごめんなさい.mmf
NG/Bad	ローズ	パターン2	NG/Bad.mmf
注目/重要	レモン	パターン3	注目/重要.mmf

- 送信側がアドレス帳に登録されていて下記の条件のいずれかにあてはまる場合は、フィーリングメール受信時のイルミネーション、バイブ、メール着信音の動作がすべて無効になり、アドレス帳の設定が優先されます。
  - ・アドレス帳登録のメール着信音が通常設定連動以外に設定されている（☞P.4-4）
  - ・アドレス帳登録のイルミネーションが通常設定連動以外に設定されている（☞P.4-4）

デルモジ表示に関する設定

共通操作▶ メインメニューから メール ▶ 設定 ▶ デルモジ表示設定

設定したい内容	操作	お買い上げ時
受信メールをデルモジ表示にする	**自動再生**→●→**常にデルモジ表示**／**未開封時のみデルモジ表示**→●	**通常表示**
文字色・背景色を変える	**文字色・背景色**→●→背景色を選択→●	**白**

SMSに関する設定

共通操作▶ メインメニューから メール ▶ 設定 ▶ SMS設定

設定したい内容	操作	お買い上げ時
送信したSMSを保存しない	**送信済みSMS保存**→●→**OFF**→●	**ON**（保存する）
送信するすべてのSMSがメールサーバーで保管される期間を設定する※1	**有効期限**→●→**指定なし**（サーバーの設定に従う）／期限を選択→●	**USIMの設定による**
SMSセンター番号を変える※2	**SMSセンター番号**→●→SMSセンター番号を入力→●	**+819066519300**
本文は常に半角英数で入力する	**本文入力設定**→●→**半角英数入力（160文字）**→●	**日本語入力（70文字）**

※1 相手が電源を切っていたり、電波の届かない所にいると、送信したSMSはサービスセンターに保管され、相手が受信するか、有効期限が切れるまで繰返し配信されます。
※2 設定を編集するとSMSが利用できなくなることがあります。

設定 インターネット設定

画面表示に関する設定

Yahoo!ケータイブラウザ 共通操作▶ メインメニューから Yahoo!ケータイ ▶ 設定

PCサイトブラウザ 共通操作▶ メインメニューから Yahoo!ケータイ ▶ PCサイトブラウザ ▶ PCサイトブラウザ設定

設定したい内容	操作	お買い上げ時
表示画面の文字サイズを変える	**文字サイズ→●→大／小→●**	**標準**
情報画面をスクロールする単位を変える	**スクロール単位→●→全画面スクロール／半画面スクロール→●**	**一行スクロール**
画像を表示しないようにする	**テキストブラウズ→●→イメージ→●→OFF→●**	**ON**（表示する）
サウンドを取得しないようにする	**テキストブラウズ→●→サウンド→●→OFF→●**	**ON**（取得する）
PCサイトブラウザ起動時やYahoo!ケータイブラウザとの切替時に警告画面を表示しない※	**警告画面表示設定→●→PCサイトブラウザ**(起動時)／**Yahoo!ケータイ**(切替時)**→●→OFF→●**	**ON**（表示する）

※ PCサイトブラウザの場合

情報メモリ／設定内容に関する設定

Yahoo!ケータイブラウザ 共通操作	メインメニューから Yahoo!ケータイ ▶ 設定
PCサイトブラウザ 共通操作	メインメニューから Yahoo!ケータイ ▶ PCサイトブラウザ ▶ PCサイトブラウザ設定

設定したい内容	操作	お買い上げ時
キャッシュメモリに一時保存された情報を消去する	**メモリ操作**→●→**キャッシュ消去**→●→確認画面で●	—
サーバー側でお客様を識別するための情報（Cookie）を消去する	**メモリ操作**→●→**Cookie消去**→●→確認画面で●	—
以前の認証要求時に入力したユーザーID／パスワードを消去する	**メモリ操作**→●→**認証情報消去**→●→確認画面で●	—
情報画面の文字入力欄に入力した文字情報を消去する	**メモリ操作**→●→**インプットメモリ消去**→●→確認画面で●	—
ブラウザを初期化する	**ブラウザ初期化**→●→確認画面で✉[YES]→操作用暗証番号を入力→●	—
各種設定内容をお買い上げ時の状態に戻す	**設定リセット**→●→確認画面で✉[YES]→操作用暗証番号を入力→●	—

セキュリティに関する設定

Yahoo!ケータイブラウザ 共通操作▶	**メインメニューから Yahoo!ケータイ ▶ 設定 ▶ セキュリティ**
PCサイトブラウザ 共通操作▶	**メインメニューから Yahoo!ケータイ ▶ PCサイトブラウザ ▶ PCサイトブラウザ設定 ▶ セキュリティ**

設定したい内容	操作	お買い上げ時
本機の製造番号を自動的に送信する	**製造番号通知→●→ON→●**	**OFF**（送信しない）
情報画面の移動時にリンク元のページ（Refererページ）を送出しない	**Referer送出→●→OFF→●**	**ON**（送信する）
Cookieを保存しない／毎回確認する	**Cookie設定→●→OFF／毎回確認→●**	**ON**（保存する）
Yahoo!ケータイの情報画面のスクリプトを実行するかどうか設定する※1	**スクリプト設定→●→ON／OFF／毎回確認→●**	**ネットワークアクセス時に確認**
PCサイトの情報画面のスクリプトを実行するかどうか設定する※2	**スクリプト設定→●→ネットワークアクセス時に確認／OFF／毎回確認→●**	**ON**（実行する）
ルート証明書（認証期間が発行した電子的な証明書）を確認する	**ルート証明書表示→●→**項目を選択**→●**	－
認証情報を常に保持するかどうかを設定する	**認証情報保持→●→常に保持／常に保持しない→●**	**ブラウザ終了まで保持**

※1　Yahoo!ケータイブラウザの場合
※2　PCサイトブラウザの場合

設定（カスタマイズ）
16

S!速報ニュースに関する設定

共通操作▶ **メインメニューから Yahoo!ケータイ ▶ S!速報ニュース ▶ 設定**

設定したい内容	操作	お買い上げ時
S!速報ニュースリストの速報を自動更新する※1※2	**自動更新設定**→→**S!速報ニュース**→→**速報**→→確認画面で→更新間隔を選択→	**OFF** （自動更新しない）
S!速報ニュースリストの一般を自動更新する（1日1回）※1※2	**自動更新設定**→→**S!速報ニュース**→→**一般**→→確認画面で→**ON**→	**OFF** （自動更新しない）
S!ループリストを自動更新する（1日4回）※1※2	**自動更新設定**→→**S!ループ**→→確認画面で→**ON**→	**OFF** （自動更新しない）
既読のS!速報ニュースを表示しない	**表示設定**→→**未読・既読設定**→→**未読**→	**未読＋既読**
テロップの速度を変える	**表示設定**→→**マーキー速度**→→**速い**／**遅い**→	**標準**
画像データを表示しない	**表示設定**→→**画像取得表示設定**→→**OFF**→	**ON**（表示する）

※1 通話中などに更新時刻になると、次回の更新時刻まで自動更新は行われません。
※2 自動更新中のTVコール着信は拒否されます。

設定 S!アプリ設定

共通操作 ▶ メインメニューから **S!アプリ** ▶ **S!アプリ設定**

設定したい内容	操作	お買い上げ時
効果音などの音量を変える	**音量**→●→音量を調節→●	**レベル4**
起動中はバックライトを常に点灯／消灯する	**バックライト**→●→**常時点灯**／**常時消灯**→●	**通常設定連動**※
S!アプリのバイブレーション動作を無効にする	**バイブレーション**→●→**OFF**→●	**ON**（有効）
操作を中断すると一時停止するように設定する	**自動中断時間**→●→一時停止するまでの時間を選択→●	**OFF** （一時停止しない）
他の携帯電話などで利用したメモリカードのS!アプリ情報を更新する	**メモリカードシンクロ**→●	－

※ 通常のバックライト点灯時間の設定（☞P.16-3）に従います。

付録

オプションサービス

オプションサービスの概要

本機では、次のオプションサービスが利用できます。

- お申し込み、一般電話からの操作、サービスの詳細については「サービスガイド（3G）」を参照してください。

転送電話サービス（☞右記）	電源を切っているときや電波の届かない場所にいるとき、電話に出られないときなどに、かかってきた電話を指定した電話番号に転送します。
留守番電話サービス（☞P.17-4）	電源を切っているときや電波の届かない場所にいるとき、通話中のため電話に出られないときなどに、留守番電話センターで伝言メッセージをお預かりします。 ● 着信お知らせ機能 電源を切っているときや圏外にいて受けられなかった着信、通話中の着信をインフォメーションでお知らせします。
割込通話サービス※（☞使いこなし読本）	通話中の相手を保留にして、別の相手からの電話を受けられます。また、通話相手を切り替えることもできます。
多者通話サービス※（☞使いこなし読本）	通話中に別の相手に電話をかけ、相手を切り替えながら通話したり、自分も含め最大で6人同時に通話できます。
発着信規制サービス（☞P.17-6）	電話の発着信を状況に合わせて制限できます。
発信者番号通知サービス（☞P.17-7）	お客様の電話番号を相手に通知したり、非通知にすることができます。

※ 別途お申し込みが必要です。

転送電話サービス

- 転送電話サービスと留守番電話サービスを同時に利用することはできません。
- TVコール着信を転送する場合は、3G-324M規格に準拠したTVコール対応機を転送先に設定してください。転送先が対応していない場合は、TVコールは転送されません。

転送電話サービスを開始する

- サービスを開始すると待受画面に「 」が表示されます。

メインメニューから 設定 ▶ 通話設定 ▶ 通話サービス ▶ 留守番・転送電話 ▶ 転送ON ▶ 音声・TVコール着信／音声着信／TVコール着信

1 **着信音を鳴らさずにすべての着信を転送する場合**

呼び出しなし→

呼び出し時間内に応答できなかった着信を転送する場合

呼び出しあり→

2 **アドレス帳から転送先を選ぶ場合**

アドレス帳→→転送先を選択→→電話番号を選択→

直接転送先の電話番号を入力する場合

直接入力→→電話番号を入力→

ネットワーク接続後、設定確認画面が表示されます。

付録 17

3 手順１で**呼び出しあり**を選択した場合、呼び出し時間を選択→[決定]

呼び出しありに設定している場合、着信音が鳴っている間（呼び出し時間内）に[通話]を押すと、そのまま通話できます。[メール]**[転送]**を押して転送することもできます。

転送電話サービスを停止する

メインメニューから 設定 ▶ 通話設定 ▶ 通話サービス ▶ 留守番・転送電話 ▶ 留守番・転送全てOFF

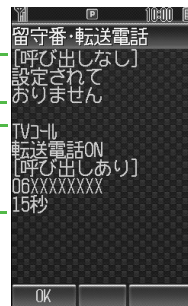
1 確認画面で[決定]

転送電話サービスの設定状況を確認する

メインメニューから 設定 ▶ 通話設定 ▶ 通話サービス ▶ 留守番・転送電話 ▶ 現在の設定確認

例）TVコール着信を呼び出しありに設定した場合

着信音を鳴らさずにすべての着信を転送するサービスは設定されておりません。

呼び出し時間（15秒）内に応答できなかったTVコール着信を、電話番号06XXXXXXXXに転送します。

- 転送先には、フリーダイヤルや国際電話など一般転送先として望ましくない番号は登録できません。
- 転送電話サービスを本体に設定した簡易留守録（☞P.2-6）と合わせてご利用になるときは、呼び出し時間の短い方が優先されますのでご注意ください。（ただし、電波状況により優先順位が変わることがあります。）

留守番電話サービス

- 留守番電話センターへの転送は、転送電話サービスを利用します。そのため、転送電話サービスと留守番電話サービスを同時に利用することはできません。
- TVコールの着信にはご利用になれません。

留守番電話サービスを開始する

- サービスを開始すると待受画面に「 」が表示されます。

メインメニューから 設定 ▶ 通話設定 ▶ 通話サービス ▶ 留守番・転送電話 ▶ 留守番電話ON

1 **着信音を鳴らさずにすべての着信を転送する場合**

呼び出しなし→

呼び出し時間内に応答できなかった着信を転送する場合

呼び出しあり→→呼び出し時間を選択→

ネットワーク接続後、設定確認画面が表示されます。

- 留守番電話サービスを本体に設定した簡易留守録（P.2-6）と合わせてご利用になるときは、呼び出し時間の短い方が優先されますのでご注意ください。（ただし、電波状況により優先順位が変わることがあります。）
- **呼び出しあり**に設定している場合、着信音が鳴っている間（呼び出し時間内）にを押すと、そのまま通話できます。**[転送]**を押して転送することもできます。

留守番電話サービスを停止する

メインメニューから 設定 ▶ 通話設定 ▶ 通話サービス ▶ 留守番・転送電話 ▶ 留守番・転送全てOFF

1 確認画面で

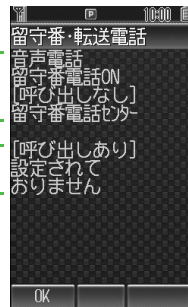
留守番電話サービスの設定状況を確認する

メインメニューから 設定 ▶ 通話設定 ▶ 通話サービス ▶ 留守番・転送電話 ▶ 現在の設定確認

例）留守番電話ONで呼び出しなしに設定した場合

着信音を鳴らさずにすべての音声着信を留守番電話センターに転送します。

呼び出し時間（15秒）内に応答できなかった着信を転送するサービスは設定されておりません。

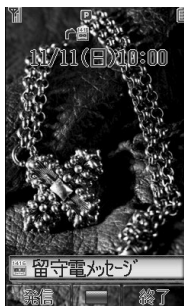
付録 17

伝言メッセージを再生する

留守番電話センターに新しい伝言メッセージが入ると、待受画面にインフォメーションと「」が表示されます。

- インフォメーション表示について（☞P.1-16）

1 インフォメーションの**留守電メッセージ**を選択→

- 以降の操作はアナウンスに従ってください。

再生が終わると、インフォメーションと「」は消えます。消えない場合は、未再生の伝言メッセージが留守番電話センターに残っています。

伝言メッセージの詳細を確認してから再生するには

着信履歴で伝言メッセージを入れた相手の電話番号や日時を確認したあと、再生できます。

で着信履歴を表示→留守電のお知らせを選択→で詳細を確認→[**メニュー**]→**留守番電話再生**→

メインメニューから 設定 ▶ 通話設定 ▶ 通話サービス ▶ 留守番・転送電話 ▶ 留守番再生 でも再生できます。

着信お知らせ機能を利用する

着信お知らせ機能をONにすると、電源を切っているときや圏外にいて受けられなかった着信、通話中の着信をインフォメーションでお知らせします。

- 留守番電話サービスを開始しているときだけ、利用できます。

メインメニューから 設定 ▶ 通話設定 ▶ 通話サービス ▶ 着信お知らせ機能

1 確認画面で

ネットワークに接続されます。

- 以降の操作はアナウンスに従ってください。

着信お知らせ機能設定中に着信があると

電源を入れたり圏内に入ると、**着信のお知らせ**のインフォメーションが表示されます。を押すと着信履歴が表示されます。

- 伝言メッセージが録音されている場合は**留守電メッセージ**のインフォメーション（☞左記）が表示されます。

発着信規制サービス

電話（音声電話／TVコール）の発着信やSMSの送受信を規制します。

- 転送電話サービスまたは留守番電話サービスを開始しているときは、「**全発信規制**」および「**全着信規制**」はご利用になれません（転送電話サービスまたは留守番電話サービスが優先されます）。

発信規制	全発信規制	緊急通話を除くすべての電話がかけられません。
	滞在国以外規制	滞在国以外への電話がかけられません。
	日本／滞在国以外規制	滞在国と日本以外への国際電話がかけられません。
着信規制	全着信規制	すべての電話が受けられません。
	国際着信規制	日本以外で電話が受けられません。

- サービスをご利用になるためには、発着信規制用暗証番号（☞P.1-24）が必要です。

お知らせ

- 発信規制設定中でも緊急電話番号（110／119／118）へは発信できます。
- 発信規制中に電話をかけようとすると、発信規制中である旨のメッセージが表示されますが、お客様がご利用になる地域によっては、表示されるまでに時間がかかることがあります。メッセージが表示されないときは、発着信規制サービスの設定状況をご確認ください。

こんなこともできます！

●特定の種類の着信を拒否する（☞P.10-5）●特定の電話番号からの着信を拒否する（☞P.10-6）

発信規制の設定

発信規制を発信の種類ごとに設定／解除します。設定を確認することもできます。

メインメニューから 設定 ▶ 通話設定 ▶ 通話サービス ▶ 発着信規制 ▶ 発信規制 ▶ 全発信規制／滞在国以外規制／日本/滞在国以外規制

1 **[メニュー]→ON／OFF／設定確認→**

設定確認を選択すると、ネットワーク接続後、設定確認画面が表示されます。

ONまたは**OFF**を選択した場合は手順2へ。

2 規制暗証番号（4桁）を入力→

ネットワーク接続後、設定確認画面が表示されます。

付録 17

着信規制の設定

着信規制を着信の種類ごとに設定／解除します。設定を確認することもできます。

メインメニューから 設定 ▶ 通話設定 ▶ 通話サービス ▶ 発着信規制 ▶ 着信規制 ▶ 全着信規制／国際着信規制

1 **[メニュー]→ON／OFF／設定確認→**

設定確認を選択すると、ネットワーク接続後、設定確認画面が表示されます。

ONまたは**OFF**を選択した場合は手順2へ。

2 規制暗証番号（4桁）を入力→

ネットワーク接続後、設定確認画面が表示されます。

発着信規制サービスをすべて停止する

メインメニューから 設定 ▶ 通話設定 ▶ 通話サービス ▶ 発着信規制 ▶ 規制全停止

1 規制暗証番号（4桁）を入力→

発着信規制サービスの設定状況を確認する

メインメニューから 設定 ▶ 通話設定 ▶ 通話サービス ▶ 発着信規制 ▶ 現在の設定確認

1 **全発信規制／滞在国以外規制／日本/滞在国以外規制／全着信規制／国際着信規制→**

規制暗証番号を変更する

メインメニューから 設定 ▶ 通話設定 ▶ 通話サービス ▶ 発着信規制 ▶ 規制暗証番号

1 現在の規制暗証番号（4桁）を入力→

2 新しい規制暗証番号（4桁）を入力→

3 もう一度新しい規制暗証番号を入力→

発信者番号通知サービス

《お買い上げ時》ネットワーク依存

- **ネットワーク依存**に設定すると、お申し込みいただいた設定になります。

メインメニューから 設定 ▶ 通話設定 ▶ 発信者番号通知

1 **通知する／通知しない／ネットワーク依存→**

ここでの設定にかかわらず、電話番号の前に次の数字を付けて入力すると、発信ごとに電話番号の通知／非通知を選べます。

通知	1 8 6 または * 3 1 #
非通知	1 8 4 または # 3 1 #

付録 17

機能一覧

各機能の左にある番号（1 など）のダイヤルボタンを押すと、その機能を直接選択できます。

例）メールの新規作成を選ぶには：1（メール）→2（新規作成）

1 メール

1	受信ボックス	☞P.12-9				
2	新規作成	☞P.12-4				
3	新着メール受信	☞P.12-17				
4	下書き	☞P.12-16、P.12-18				
5	テンプレート	☞P.12-6				
6	送信済みボックス	☞P.12-14				
7	未送信ボックス	☞P.12-14				
8	サーバーメール操作	▶	1	メールリスト	☞P.12-12
		▶	2	サーバーメール全削除	☞使いこなし読本
9	SMS新規作成	☞P.12-8				
0	設定	▶	1	メール・アドレス設定	☞P.12-4
		▶	2	共通設定	☞P.16-14
		▶	3	S!メール設定	☞P.16-15
		▶	4	デルモジ表示設定	☞P.16-17
		▶	5	SMS設定	☞P.16-17
＊	メモリ容量確認	▶	1	S!メール	☞使いこなし読本
		▶	2	SMS	☞使いこなし読本

4 コミュニケーション

1	S!タウン	☞P.15-2
2	S!ループ	☞P.15-3
3	ちかチャット	☞P.15-4

10:00
メインメニュー
メール
Yahoo!ケータイ
S!アプリ
コミュニケーション
カメラ
エンタテイメント
ツール
データフォルダ
バーコードリーダー
外部接続
アドレス帳
設定
メニューテーマ
戻る
2 Yahoo!ケータイ
1 Yahoo!ケータイ ☞P.13-3
2 ブックマーク ☞P.13-9
3 お気に入り ☞P.13-9
4 URL入力
▶ 1 直接入力 ☞P.13-4
▶ 2 URL履歴一覧 ☞P.13-4
5 アクセス履歴一覧 ☞P.13-4
6 S!速報ニュース
▶ 1 S!速報ニュースリスト ☞P.13-16
▶ 2 S!ループリスト ☞P.13-16
▶ 3 設定 ☞P.16-21
7 PCサイトブラウザ
▶ 1 ホームページ ☞P.13-5
▶ 2 ブックマーク ☞P.13-9
▶ 3 お気に入り ☞P.13-9
▶ 4 URL入力 ☞P.13-5
▶ 5 アクセス履歴一覧 ☞P.13-6
▶ 6 Yahoo!ケータイ ☞P.13-3
▶ 7 PCサイトブラウザ設定 ☞P.16-18～P.16-20
8 設定
▶ 1 文字サイズ ☞P.16-18
▶ 2 スクロール単位 ☞P.16-18
▶ 3 テキストブラウズ ☞P.16-18
▶ 4 メモリ操作 ☞P.16-19
▶ 5 セキュリティ ☞P.16-20
▶ 6 ブラウザ初期化 ☞P.16-19
▶ 7 設定リセット ☞P.16-19
5 カメラ
1 カメラ ☞P.6-4
2 ビデオカメラ ☞P.6-5

3 S!アプリ

1	S!アプリライブラリ	タブ1	本体		☞P.14-3
		タブ2	メモリカード		☞P.14-3
2	S!アプリ設定	▶ 1	音量		☞P.16-22
		▶ 2	バックライト		☞P.16-22
		▶ 3	バイブレーション		☞P.16-22
		▶ 4	自動中断時間		☞P.16-22
		▶ 5	メモリカードシンクロ		☞P.16-22
3	インフォメーション	☞P.14-2			

6 エンタテイメント

1	メディアプレイヤー	▶ 1	オーディオ	☞P.7-4
		▶ 2	ムービー	☞P.7-6
2	ブックサーフィン	☞P.7-10		
3	ケータイ書籍	☞P.7-10		

7 ツール

1	アラーム	☞P.11-6		
2	カレンダー	☞P.11-2		
3	簡易留守録	▶ 1	簡易留守録リスト	☞P.2-7
		▶ 2	設定	☞P.2-6
4	電卓	☞P.11-9		
5	テキストメモ	☞P.11-9		
6	ボイスレコーダー	☞P.11-10		
7	ソフトウェア更新	▶ 1	開始	☞P.17-18
		▶ 2	お知らせ	☞P.17-19

8 データフォルダ

1	ピクチャー	タブ1	本体※	☞P.8-2
		タブ2	メモリカード※	☞P.8-2
		タブ3	デジタルカメラ※	☞P.8-2
2	着うた・メロディ	タブ1	本体	☞P.8-2
		タブ2	メモリカード	☞P.8-2
3	S!アプリ	タブ1	本体	☞P.8-2
		タブ2	メモリカード	☞P.8-2
4	ミュージック	タブ1	本体	☞P.8-2
		タブ2	メモリカード	☞P.8-2
5	ムービー	タブ1	本体※	☞P.8-2
		タブ2	メモリカード※	☞P.8-2
		タブ3	ビデオカメラ※	☞P.8-2
6	ブック	タブ1	本体	☞P.8-3
		タブ2	メモリカード	☞P.8-3
7	S!おなじみ操作	タブ1	本体	☞P.8-3
		タブ2	メモリカード	☞P.8-3
8	テンプレート	☞P.8-3、P.12-6		
9	テキストメモ	☞P.8-3、P.11-9		
0	Flash(R)	タブ1	本体	☞P.8-3
		タブ2	メモリカード	☞P.8-3
✳	その他ファイル	タブ1	本体	☞P.8-3
		タブ2	メモリカード	☞P.8-3
#	メモリ容量確認	▶ 1	本体	☞使いこなし読本
		▶ 2	メモリカード	☞使いこなし読本

※ お買い上げ時はタブ表示ではなくサムネイル表示です。

9 バーコードリーダー

1	コード読取り	☞P.11-11
2	保存データ一覧	☞P.11-13

※ 外部接続

1	赤外線通信	☞P.9-2
2	Bluetooth	▶ 1 登録済みデバイス ☞P.9-8
		▶ 2 周辺デバイス検索 ☞P.9-7
		▶ 3 設定 ☞P.16-13
		▶ 4 詳細 ☞P.9-5
3	ネットワーク自動調整	☞P.1-16

アドレス帳

1	アドレス帳	☞P.4-8		
2	新規登録	☞P.4-4		
3	通話履歴	タブ1	全通話履歴	☞P.2-9
		タブ2	着信履歴	☞P.2-9
		タブ3	発信履歴	☞P.2-9
4	グループ設定	☞P.4-7		
5	オーナー情報	☞P.4-13		
6	スピードダイヤル設定	☞使いこなし読本		
7	S!電話帳バックアップ	▶ 1	同期開始	☞P.4-11
		▶ 2	自動同期設定	☞P.4-12
		▶ 3	同期ログ	☞P.4-12
8	設定	▶ 1	保存先	☞P.16-12
		▶ 2	表示切替	☞P.16-12
		▶ 3	検索方法	☞P.4-8
9	メモリ管理	▶ 1	メモリ容量確認	☞P.4-13
		▶ 2	USIM→本体へ全件コピー	☞使いこなし読本
		▶ 3	本体→USIMへ全件コピー	☞使いこなし読本
		▶ 4	本体全件削除	☞P.4-6
		▶ 5	USIM全件削除	☞P.4-6
		▶ 6	赤外線全件送信	☞P.9-4

設定			
1 音・バイブ設定	1	メロディ選択	☞P.16-2
	2	着信音量	☞P.16-2
	3	鳴動時間	☞P.16-2
	4	エラー音	☞P.16-3
	5	バイブレーション	☞P.16-2
	6	キー確認音	☞P.16-3
2 ディスプレイ設定	1	メインディスプレイ	☞P.16-3
	2	メニューテーマ切替	☞P.16-5
	3	バックライト点灯時間	☞P.16-3
	4	メインメニューアイコン	☞P.16-5
	5	配色パターン	☞P.16-3
	6	明るさ	☞P.16-3
	7	待受表示設定	☞P.16-4
	8	S!速報ニュース設定	☞P.16-4
3 一般設定	1	Language	☞P.16-4
	2	日時設定	☞P.16-6
	3	ユーザー辞書	☞P.3-9
	4	イルミネーション	☞P.16-7
	5	誤操作防止	☞P.10-4
	6	キー設定	☞P.16-7
	7	シンプルモード切替	☞P.1-22

\# 設定（つづき）

4	セキュリティ設定	1	キー操作ロック	☞P.10-4
		2	アドレス帳使用禁止	☞使いこなし読本
		3	メール使用禁止	☞使いこなし読本
		4	シークレットモード	☞P.10-7
		5	リセット	☞P.10-7
		6	PIN1 ON/OFF	☞P.10-2
		7	PIN1変更	☞P.10-3
		8	PIN2変更	☞P.10-3
		9	暗証番号変更	☞P.10-2
5	通話設定	1	通話サービス	☞P.2-12、P.17-2
		2	通話時間・料金	☞P.16-9
		3	TVコール	☞P.16-12
		4	着信拒否	☞P.10-5
		5	オフラインモード	☞P.2-14
		6	発信者番号通知	☞P.17-7
		7	エニーキーアンサー	☞P.16-10
		8	オープン／クローズ	☞P.16-10
		9	自動応答	☞P.16-10
6	モード設定	☞P.16-11		
7	簡易位置情報	1	測位機能ロック	☞使いこなし読本
		2	ブラウザ位置情報送信	☞使いこなし読本
8	メモリカード管理	1	メモリカードフォーマット	☞P.8-16
		2	メモリカードチェック	☞使いこなし読本
		3	メモリカードバックアップ	☞P.8-19

故障かな？と思ったら

症状	確認すること／処置
電源が入らない	・ を長く（3秒以上）押していますか？ ・ 電池切れになっていませんか？ ・ 電池パックは正しく取り付けられていますか？（☞P.1-13）
電源を入れたのに操作できない	・ PINコード入力画面が表示されていませんか？ PIN1設定が**ON**になっています。PIN1コードを入力してください。（☞P.10-2）
電源を入れたときや機能の操作時に「USIM未挿入です」、「有効なUSIMを挿入してください」と表示される	・ USIMカードを正しく取り付けていますか？（☞P.1-3） ・ 指定されたUSIMカードをお使いですか？（☞P.1-2） 使用できないカードが取り付けられている可能性があります。 ・ USIMカードのIC部分に指紋などの汚れがついていませんか？ 乾いたきれいな布で汚れを落として、正しく取り付けてください。
ボタン操作ができない	・「 」が表示されていませんか？ 誤操作防止が設定されています。（☞P.10-4） を押して誤操作防止を解除してください。 ・「 」が表示されていませんか？ キー操作ロックが設定されています。（☞P.10-4）操作用暗証番号（4桁）（☞P.1-24）を入力して、ボタン操作禁止を解除してください。
電話やTVコールがつながらない、またはメールやインターネットが利用できない	・「圏外」が表示されていませんか？サービスエリア外か電波の届きにくい場所にいませんか？ 電波の届く場所に移動してかけ直してください。 ・ 海外でご利用ではありませんか？ 海外でご利用になる場合は、事業者や海外設定の変更が必要です。（☞P.2-12） ・「 」が表示されていませんか？（☞P.2-14） ・「 （赤で表示）」が表示されていませんか？（☞P.1-8） ・「 」または「 」が表示されていませんか？ メール使用禁止が設定されています。（☞使いこなし読本）解除してください。
電話やTVコールがかけられない	・ 市外局番からかけていますか？ ・ 発信規制設定を**ON**に設定していませんか？（☞P.17-6）

付録

17

症状	確認すること／処置
電話をかけても話中音（プープー…）が鳴ってつながらない	・市外局番からかけていますか？
アドレス帳を使って電話がかけられない	・かけたい相手のアドレス帳のシークレット登録を**表示しない**にしていませんか？ シークレットモードを**ON**にしてください。（☞P.10-7） ・「 」または「 」が表示されていませんか？ アドレス帳使用禁止が設定されています。（☞使いこなし読本）解除してください。
アドレス帳に名前を登録しているのに、通話履歴や保存されているメールの宛先などに名前がでない	・電源を入れた直後は、アドレス帳が起動するまで少し時間がかかる場合があります。その間、通話履歴や保存されているメールの宛先などは、アドレス帳に名前を登録していても、電話番号やメールアドレスで表示されます。この場合は、一度待受画面に戻り、しばらくしてから再確認すると名前が表示されます。
アドレス帳に登録した相手から音声電話やTVコールを受けても、登録内容どおりの着信動作にならない	・電源を入れた直後は、アドレス帳が起動するまで少し時間がかかる場合があります。その間に音声電話やTVコールを受けると、アドレス帳に相手の名前、着信音、イルミネーション、画像を登録していても、電話番号で表示され、着信音とイルミネーションは通常設定連動となり、画像は表示されません。この場合、通話中も電話番号が継続して表示されます。
通話が途切れたり、切れたりする	・「圏外」が表示されていませんか？サービスエリア外か電波の届きにくい場所にいませんか？ 電波の届く場所に移動してください。
充電できない	・急速充電器（オプション品）の接続コネクターが本機または卓上ホルダー（オプション品）に確実に差し込まれていますか？（☞P.1-14） ・急速充電器のプラグがしっかりとコンセントに差し込まれていますか？ ・電池パックが本機に取り付けられていますか？（☞P.1-13） ・本機が卓上ホルダーに確実に装着されていますか？ ・本機、電池パック、卓上ホルダーの充電端子や急速充電器の接続コネクター、卓上ホルダーの接続端子、本機の外部機器端子が汚れていませんか？ 端子部をきれいにしてください。 ・周囲温度が5℃～35℃以外になると、充電できないことがあります。 ・電池パックの寿命、または電池パックの異常です。 新しい電池パックと交換してください。

症状	確認すること／処置
熱くなる	・ 充電中に、急速充電器や卓上ホルダーが発熱することがあります。 また、長時間利用すると、本機が熱くなることがあります。 手で触れることのできる温度であれば異常ではありません。ただし、本機を長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。
電池の消耗が早い	・ 使用環境（気温／充電状況／電波状態）、操作や設定状態によっては、電池パックの消耗が早くなります。 「充電時間と利用可能時間の目安」（☞P.1-11）、「電池パックの持ちについて」（☞P.1-12）を参照してください。

以上を確認して、それでも正常に戻らない場合は、お問い合わせ先（☞P.17-40）までご連絡ください。

こんなときはご利用になれません

症状	処置
「圏外」が表示されている	サービスエリア外か電波の届きにくい場所にいるためです。 受信電波の強さを示すバーが1本以上表示される場所へ移動してください。
「 」が表示されている	誤操作防止が設定されています。（☞P.10-4） ボタン操作をするためには、誤操作防止を解除してください。ただし、設定中でもかかってきた電話に出ることはできます。
「 」が表示されている	キー操作ロックが設定されています。（☞P.10-4） 本機を使用するためには、キー操作ロックを解除してください。ただし、設定中でもかかってきた電話に出ることはできます。
電池残量が不足している旨のメッセージが表示され、電池アラーム音が鳴っている	電池残量がなくなっています。（☞P.1-8） 電池パックを充電するか、充電されている予備の電池パックと交換してください。

ソフトウェア更新

本機のソフトウェアを更新する必要があるかどうかをチェックし、必要な場合にはインターネットに接続して更新を行います。更新方法には、更新したいときに手動で行う方法と、更新日時を予約して自動で行う方法（予約更新）があります。

- ソフトウェア更新には通信料はかかりません。
- ソフトウェア更新は、電池がフル充電の状態（充電しても充電ランプが点灯しない状態）で行ってください。なお、「▯」が表示されていても、電池残量が不十分な旨のメッセージが出る場合があります。この場合はフル充電の状態にしたあと、再度本機能を実行してください。
- ソフトウェア更新は、電波状態が良い場所で移動せずに行ってください。
- 更新中は絶対に電池パックを取り外さないでください。取り外すと、ソフトウェアの更新が正常に行われません。
- 更新中は他の機能を使用できません。
- 更新完了までに時間がかかることがあります。

メインメニューから **ツール ▶ ソフトウェア更新 ▶ 開始**

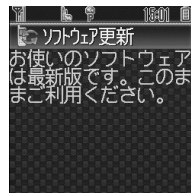
1 画面の指示に従い、操作する

更新に必要なデータのダウンロードが完了すると、自動的に電源が切れたあと再び電源が入り、ソフトウェア更新が開始されます。（この間、約20秒程度時間がかかります。）

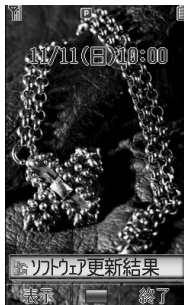
更新が完了すると、自動的に電源が切れたあと再び電源が入り、更新完了のインフォメーションが表示されます。（この間、約30秒程度時間がかかります。）

すでに最新のソフトウェアに更新済みのときは

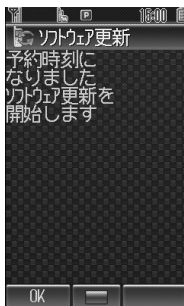
更新の必要がない旨のメッセージが表示されます。このままご利用ください。

付録 17

更新結果を確認するには

インフォメーションが表示されている場合は、**ソフトウェア更新結果**を選択して[キー]を押します。

- インフォメーションが表示されていない場合は、**メインメニューから ツール ▶ ソフトウェア更新 ▶ お知らせ** で確認できます。

予約更新を利用するには

ソフトウェア更新を画面に従って進めると、予約更新の設定ができます。
設定後、予約時刻になると、ソフトウェア更新開始の確認画面が表示されます。
[キー]を押すか、約10秒間そのままにしておくと、自動的にソフトウェア更新が実行されます。

- 他の機能を操作しているときは、ソフトウェア更新は実行されません。（10分以上他の機能を使用していると、ソフトウェア更新の予約が解除されます。）

- ソフトウェア更新に失敗すると、本機が使用できなくなる場合があります。この場合はお問い合わせ先（☞P.17-40）までご連絡ください。
- ソフトウェア更新は、アドレス帳やデータフォルダに保存されているデータを残したまま行えますが、携帯電話の状態（故障・破損・水漏れなど）によってはデータの保護ができない場合があります。更新を行う前に、必要なデータはバックアップをとることをおすすめします。（ダウンロードしたデータなど、バックアップをとれないデータもあります。）
- 本機に保存されているデータがソフトウェア更新によって消失した場合、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ソフトウェア更新を行うと、誤操作防止設定が一時的に解除される場合があります。
- ソフトウェア更新中は、アラーム音やスケジュール通知音は鳴りません。
- ソフトウェアの更新については、ソフトバンクのホームページ「http://www.softbank.jp」でもご案内しています。

区点コード一覧

区点1～3桁目	区点4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
010		(スペース)	、	。	，	．	・	：	；	？
011	！	゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ
012	ヾ	ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―
013	‐	／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’
014	“	”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝
015	〈	〉	《	》	「	」	『	』	【	】
016	＋	－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦
017	≧	∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥
018	＄	￠	￡	％	＃	＆	＊	＠	§	☆
019	★	○	●	◎	◇					
020		◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒
021	→	←	↑	↓	〓					
022							∈	∋	⊆	⊇
023	⊂	⊃	∪	∩						
024			∧	∨	￢	⇒	⇔	∀	∃	
026	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒	≪	≫	√
027	∽	∝	∵	∫	∬					
028			Å	‰	♯	♭	♪	†	‡	¶
029					◯					
031							0	1	2	3
032	4	5	6	7	8	9				
033				A	B	C	D	E	F	G
034	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q
035	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	
036						a	b	c	d	e
037	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o
038	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y
039	z									
040		ぁ	あ	ぃ	い	ぅ	う	ぇ	え	ぉ
041	お	か	が	き	ぎ	く	ぐ	け	げ	こ
042	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ
043	ぞ	た	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で

区点1～3桁目	区点4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
044	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ
045	ひ	び	ぴ	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ
046	ぼ	ぽ	ま	み	む	め	も	ゃ	や	ゅ
047	ゆ	ょ	よ	ら	り	る	れ	ろ	ゎ	わ
048	ゐ	ゑ	を	ん						
050		ァ	ア	ィ	イ	ゥ	ウ	ェ	エ	ォ
051	オ	カ	ガ	キ	ギ	ク	グ	ケ	ゲ	コ
052	ゴ	サ	ザ	シ	ジ	ス	ズ	セ	ゼ	ソ
053	ゾ	タ	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ
054	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ
055	ヒ	ビ	ピ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ
056	ボ	ポ	マ	ミ	ム	メ	モ	ャ	ヤ	ュ
057	ユ	ョ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ヮ	ワ
058	ヰ	ヱ	ヲ	ン	ヴ	ヵ	ヶ			
060		Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ	Η	Θ	Ι
061	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π	Ρ	Σ	Τ
062	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω					
063				α	β	γ	δ	ε	ζ	η
064	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ
065	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω			
070		А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж	З
071	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С
072	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы
073	Ь	Э	Ю	Я						
074										а
075	б	в	г	д	е	ё	ж	з	и	й
076	к	л	м	н	о	п	р	с	т	у
077	ф	х	ц	ч	ш	щ	ъ	ы	ь	э
078	ю	я								
080		─	│	┌	┐	┘	└	├	┬	┤

区点1～3桁目	区点4桁目 0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
081	┴	┼	━	┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳
082	┫	┻	╋	┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰
083	┥	┸	╂							
130		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
131	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲
132	⑳	Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ
133	Ⅹ		㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶
134	㍑	㍗	㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝
135	㎞	㎎	㎏	㏄	㎡					
136				㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤
137	㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
138	≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿
139	∵	∩	∪							
					【あ】					
160		亜	唖	娃	阿	哀	愛	挨	姶	逢
161	葵	茜	穐	悪	握	渥	旭	葦	芦	鯵
162	梓	圧	斡	扱	宛	姐	虻	飴	絢	綾
163	鮎	或	粟	袷	安	庵	按	暗	案	闇
164	鞍	杏								
					【い】					
164			以	伊	位	依	偉	囲	夷	委
165	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異
166	移	維	緯	胃	萎	衣	謂	違	遺	医
167	井	亥	域	育	郁	磯	一	壱	溢	逸
168	稲	茨	芋	鰯	允	印	咽	員	因	姻
169	引	飲	淫	胤	蔭					
170		院	陰	隠	韻	吋				
					【う】					
170							右	宇	烏	羽
171	迂	雨	卯	鵜	窺	丑	碓	臼	渦	嘘
172	唄	欝	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	噂
173	云	運	雲							
					【え】					
173				荏	餌	叡	営	嬰	影	映

区点1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
174	曳	栄	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頴	英
175	衛	詠	鋭	液	疫	益	駅	悦	謁	越
176	閲	榎	厭	円	園	堰	奄	宴	延	怨
177	掩	援	沿	演	炎	焔	煙	燕	猿	縁
178	艶	苑	薗	遠	鉛	鴛	塩			
					【お】					
178								於	汚	甥
179	凹	央	奥	往	応					
180		押	旺	横	欧	殴	王	翁	襖	鴬
181	鴎	黄	岡	沖	荻	億	屋	憶	臆	桶
182	牡	乙	俺	卸	恩	温	穏	音		
					【か】					
182									下	化
183	仮	何	伽	価	佳	加	可	嘉	夏	嫁
184	家	寡	科	暇	果	架	歌	河	火	珂
185	禍	禾	稼	箇	花	苛	茄	荷	華	菓
186	蝦	課	嘩	貨	迦	過	霞	蚊	俄	峨
187	我	牙	画	臥	芽	蛾	賀	雅	餓	駕
188	介	会	解	回	塊	壊	廻	快	怪	悔
189	恢	懐	戒	拐	改					
190		魁	晦	械	海	灰	界	皆	絵	芥
191	蟹	開	階	貝	凱	劾	外	咳	害	崖
192	慨	概	涯	碍	蓋	街	該	鎧	骸	浬
193	馨	蛙	垣	柿	蛎	鈎	劃	嚇	各	廓
194	拡	撹	格	核	殻	獲	確	穫	覚	角
195	赫	較	郭	閣	隔	革	学	岳	楽	額
196	顎	掛	笠	樫	橿	梶	鰍	潟	割	喝
197	恰	括	活	渇	滑	葛	褐	轄	且	鰹
198	叶	椛	樺	鞄	株	兜	竃	蒲	釜	鎌
199	噛	鴨	栢	茅	萱					
200		粥	刈	苅	瓦	乾	侃	冠	寒	刊
201	勘	勧	巻	喚	堪	姦	完	官	寛	干
202	幹	患	感	慣	憾	換	敢	柑	桓	棺
203	款	歓	汗	漢	澗	潅	環	甘	監	看
204	竿	管	簡	緩	缶	翰	肝	艦	莞	観
205	諌	貫	還	鑑	間	閑	関	陥	韓	館
206	舘	丸	含	岸	巌	玩	癌	眼	岩	翫

区点1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
207	贋	雁	頑	顔	願					
					【き】					
207						企	伎	危	喜	器
208	基	奇	嬉	寄	岐	希	幾	忌	揮	机
209	旗	既	期	棋	棄					
210		機	帰	毅	気	汽	畿	祈	季	稀
211	紀	徽	規	記	貴	起	軌	輝	飢	騎
212	鬼	亀	偽	儀	妓	宜	戯	技	擬	欺
213	犠	疑	祇	義	蟻	誼	議	掬	菊	鞠
214	吉	吃	喫	桔	橘	詰	砧	杵	黍	却
215	客	脚	虐	逆	丘	久	仇	休	及	吸
216	宮	弓	急	救	朽	求	汲	泣	灸	球
217	究	窮	笈	級	糾	給	旧	牛	去	居
218	巨	拒	拠	挙	渠	虚	許	距	鋸	漁
219	禦	魚	亨	享	京					
220		供	侠	僑	兇	競	共	凶	協	匡
221	卿	叫	喬	境	峡	強	彊	怯	恐	恭
222	挟	教	橋	況	狂	狭	矯	胸	脅	興
223	蕎	郷	鏡	響	饗	驚	仰	凝	尭	暁
224	業	局	曲	極	玉	桐	粁	僅	勤	均
225	巾	錦	斤	欣	欽	琴	禁	禽	筋	緊
226	芹	菌	衿	襟	謹	近	金	吟	銀	
					【く】					
226										九
227	倶	句	区	狗	玖	矩	苦	躯	駆	駈
228	駒	具	愚	虞	喰	空	偶	寓	遇	隅
229	串	櫛	釧	屑	屈					
230		掘	窟	沓	靴	轡	窪	熊	隈	粂
231	栗	繰	桑	鍬	勲	君	薫	訓	群	軍
232	郡									
					【け】					
232		卦	袈	祁	係	傾	刑	兄	啓	圭
233	珪	型	契	形	径	恵	慶	慧	憩	掲
234	携	敬	景	桂	渓	畦	稽	系	経	継
235	繋	罫	茎	荊	蛍	計	詣	警	軽	頚
236	鶏	芸	迎	鯨	劇	戟	撃	激	隙	桁
237	傑	欠	決	潔	穴	結	血	訣	月	件

区点1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
238	倹	倦	健	兼	券	剣	喧	圏	堅	嫌
239	建	憲	懸	拳	捲					
240		検	権	牽	犬	献	研	硯	絹	県
241	肩	見	謙	賢	軒	遣	鍵	険	顕	験
242	鹸	元	原	厳	幻	弦	減	源	玄	現
243	絃	舷	言	諺	限					
					【こ】					
243						乎	個	古	呼	固
244	姑	孤	己	庫	弧	戸	故	枯	湖	狐
245	糊	袴	股	胡	菰	虎	誇	跨	鈷	雇
246	顧	鼓	五	互	伍	午	呉	吾	娯	後
247	御	悟	梧	檎	瑚	碁	語	誤	護	醐
248	乞	鯉	交	佼	侯	候	倖	光	公	功
249	効	勾	厚	口	向					
250		后	喉	坑	垢	好	孔	孝	宏	工
251	巧	巷	幸	広	庚	康	弘	恒	慌	抗
252	拘	控	攻	昂	晃	更	杭	校	梗	構
253	江	洪	浩	港	溝	甲	皇	硬	稿	糠
254	紅	紘	絞	綱	耕	考	肯	肱	腔	膏
255	航	荒	行	衡	講	貢	購	郊	酵	鉱
256	砿	鋼	閤	降	項	香	高	鴻	剛	劫
257	号	合	壕	拷	濠	豪	轟	麹	克	刻
258	告	国	穀	酷	鵠	黒	獄	漉	腰	甑
259	忽	惚	骨	狛	込					
260		此	頃	今	困	坤	墾	婚	恨	懇
261	昏	昆	根	梱	混	痕	紺	艮	魂	
					【さ】					
261										些
262	佐	叉	唆	嵯	左	差	査	沙	瑳	砂
263	詐	鎖	裟	坐	座	挫	債	催	再	最
264	哉	塞	妻	宰	彩	才	採	栽	歳	済
265	災	采	犀	砕	砦	祭	斎	細	菜	裁
266	載	際	剤	在	材	罪	財	冴	坂	阪
267	堺	榊	肴	咲	崎	埼	碕	鷺	作	削
268	咋	搾	昨	朔	柵	窄	策	索	錯	桜
269	鮭	笹	匙	冊	刷					
270		察	拶	撮	擦	札	殺	薩	雑	皐

付録
17

区点1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	区点4桁目									
271	鯖	捌	錆	鮫	皿	晒	三	傘	参	山
272	惨	撒	散	桟	燦	珊	産	算	纂	蚕
273	讃	賛	酸	餐	斬	暫	残			
					【し】					
273								仕	仔	伺
274	使	刺	司	史	嗣	四	士	始	姉	姿
275	子	屍	市	師	志	思	指	支	孜	斯
276	施	旨	枝	止	死	氏	獅	祉	私	糸
277	紙	紫	肢	脂	至	視	詞	詩	試	誌
278	諮	資	賜	雌	飼	歯	事	似	侍	児
279	字	寺	慈	持	時					
280		次	滋	治	爾	璽	痔	磁	示	而
281	耳	自	蒔	辞	汐	鹿	式	識	鴫	竺
282	軸	宍	雫	七	叱	執	失	嫉	室	悉
283	湿	漆	疾	質	実	蔀	篠	偲	柴	芝
284	屡	蕊	縞	舎	写	射	捨	赦	斜	煮
285	社	紗	者	謝	車	遮	蛇	邪	借	勺
286	尺	杓	灼	爵	酌	釈	錫	若	寂	弱
287	惹	主	取	守	手	朱	殊	狩	珠	種
288	腫	趣	酒	首	儒	受	呪	寿	授	樹
289	綬	需	囚	収	周					
290		宗	就	州	修	愁	拾	洲	秀	秋
291	終	繍	習	臭	舟	蒐	衆	襲	讐	蹴
292	輯	週	酋	酬	集	醜	什	住	充	十
293	従	戎	柔	汁	渋	獣	縦	重	銃	叔
294	夙	宿	淑	祝	縮	粛	塾	熟	出	術
295	述	俊	峻	春	瞬	竣	舜	駿	准	循
296	旬	楯	殉	淳	準	潤	盾	純	巡	遵
297	醇	順	処	初	所	暑	曙	渚	庶	緒
298	署	書	薯	藷	諸	助	叙	女	序	徐
299	恕	鋤	除	傷	償					
300		勝	匠	升	召	哨	商	唱	嘗	奨
301	妾	娼	宵	将	小	少	尚	庄	床	廠
302	彰	承	抄	招	掌	捷	昇	昌	昭	晶
303	松	梢	樟	樵	沼	消	渉	湘	焼	焦
304	照	症	省	硝	礁	祥	称	章	笑	粧
305	紹	肖	菖	蒋	蕉	衝	裳	訟	証	詔

区点1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	区点4桁目									
306	詳	象	賞	醤	鉦	鍾	鐘	障	鞘	上
307	丈	丞	乗	冗	剰	城	場	壌	嬢	常
308	情	擾	条	杖	浄	状	畳	穣	蒸	譲
309	醸	錠	嘱	埴	飾					
310		拭	植	殖	燭	織	職	色	触	食
311	蝕	辱	尻	伸	信	侵	唇	娠	寝	審
312	心	慎	振	新	晋	森	榛	浸	深	申
313	疹	真	神	秦	紳	臣	芯	薪	親	診
314	身	辛	進	針	震	人	仁	刃	塵	壬
315	尋	甚	尽	腎	訊	迅	陣	靭		
					【す】					
315									笥	諏
316	須	酢	図	厨	逗	吹	垂	帥	推	水
317	炊	睡	粋	翠	衰	遂	酔	錐	錘	随
318	瑞	髄	崇	嵩	数	枢	趨	雛	据	杉
319	椙	菅	頗	雀	裾					
320		澄	摺	寸						
					【せ】					
320					世	瀬	畝	是	凄	制
321	勢	姓	征	性	成	政	整	星	晴	棲
322	栖	正	清	牲	生	盛	精	聖	声	製
323	西	誠	誓	請	逝	醒	青	静	斉	税
324	脆	隻	席	惜	戚	斥	昔	析	石	積
325	籍	績	脊	責	赤	跡	蹟	碩	切	拙
326	接	摂	折	設	窃	節	説	雪	絶	舌
327	蝉	仙	先	千	占	宣	専	尖	川	戦
328	扇	撰	栓	栴	泉	浅	洗	染	潜	煎
329	煽	旋	穿	箭	線					
330		繊	羨	腺	舛	船	薦	詮	賎	践
331	選	遷	銭	銑	閃	鮮	前	善	漸	然
332	全	禅	繕	膳	糎					
					【そ】					
332						噌	塑	岨	措	曾
333	曽	楚	狙	疏	疎	礎	祖	租	粗	素
334	組	蘇	訴	阻	遡	鼠	僧	創	双	叢
335	倉	喪	壮	奏	爽	宋	層	匝	惣	想
336	捜	掃	挿	掻	操	早	曹	巣	槍	槽

区点1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	区点4桁目									
337	漕	燥	争	痩	相	窓	糟	総	綜	聡
338	草	荘	葬	蒼	藻	装	走	送	遭	鎗
339	霜	騒	像	増	憎					
340		臓	蔵	贈	造	促	側	則	即	息
341	捉	束	測	足	速	俗	属	賊	族	続
342	卒	袖	其	揃	存	孫	尊	損	村	遜
					【た】					
343	他	多	太	汰	詑	唾	堕	妥	惰	打
344	柁	舵	楕	陀	駄	騨	体	堆	対	耐
345	岱	帯	待	怠	態	戴	替	泰	滞	胎
346	腿	苔	袋	貸	退	逮	隊	黛	鯛	代
347	台	大	第	醍	題	鷹	滝	瀧	卓	啄
348	宅	托	択	拓	沢	濯	琢	託	鐸	濁
349	諾	茸	凧	蛸	只					
350		叩	但	達	辰	奪	脱	巽	竪	辿
351	棚	谷	狸	鱈	樽	誰	丹	単	嘆	坦
352	担	探	旦	歎	淡	湛	炭	短	端	箪
353	綻	耽	胆	蛋	誕	鍛	団	壇	弾	断
354	暖	檀	段	男	談					
					【ち】					
354						値	知	地	弛	恥
355	智	池	痴	稚	置	致	蜘	遅	馳	築
356	畜	竹	筑	蓄	逐	秩	窒	茶	嫡	着
357	中	仲	宙	忠	抽	昼	柱	注	虫	衷
358	註	酎	鋳	駐	樗	瀦	猪	苧	著	貯
359	丁	兆	凋	喋	寵					
360		帖	帳	庁	弔	張	彫	徴	懲	挑
361	暢	朝	潮	牒	町	眺	聴	脹	腸	蝶
362	調	諜	超	跳	銚	長	頂	鳥	勅	捗
363	直	朕	沈	珍	賃	鎮	陳			
					【つ】					
363								津	墜	椎
364	槌	追	鎚	痛	通	塚	栂	掴	槻	佃
365	漬	柘	辻	蔦	綴	鍔	椿	潰	坪	壷
366	嬬	紬	爪	吊	釣	鶴				
					【て】					
366							亭	低	停	偵

区点1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
367	剃	貞	呈	堤	定	帝	底	庭	廷	弟
368	悌	抵	挺	提	梯	汀	碇	禎	程	締
369	艇	訂	諦	蹄	逓					
370		邸	鄭	釘	鼎	泥	摘	擢	敵	滴
371	的	笛	適	鏑	溺	哲	徹	撤	轍	迭
372	鉄	典	填	天	展	店	添	纏	甜	貼
373	転	顛	点	伝	殿	澱	田	電		
					【と】					
373									兎	吐
374	堵	塗	妬	屠	徒	斗	杜	渡	登	菟
375	賭	途	都	鍍	砥	砺	努	度	土	奴
376	怒	倒	党	冬	凍	刀	唐	塔	塘	套
377	宕	島	嶋	悼	投	搭	東	桃	梼	棟
378	盗	淘	湯	涛	灯	燈	当	痘	祷	等
379	答	筒	糖	統	到					
380		董	蕩	藤	討	謄	豆	踏	逃	透
381	鐙	陶	頭	騰	闘	働	動	同	堂	導
382	憧	撞	洞	瞳	童	胴	萄	道	銅	峠
383	鴇	匿	得	徳	涜	特	督	禿	篤	毒
384	独	読	栃	橡	凸	突	椴	届	鳶	苫
385	寅	酉	瀞	噸	屯	惇	敦	沌	豚	遁
386	頓	呑	曇	鈍						
					【な】					
386					奈	那	内	乍	凪	薙
387	謎	灘	捺	鍋	楢	馴	縄	畷	南	楠
388	軟	難	汝							
					【に】					
388				二	尼	弐	迩	匂	賑	肉
389	虹	廿	日	乳	入					
390		如	尿	韮	任	妊	忍	認		
					【ぬ】					
390									濡	
					【ね】					
390										禰
391	祢	寧	葱	猫	熱	年	念	捻	撚	燃
392	粘									

区点1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
					【の】					
392		乃	廼	之	埜	嚢	悩	濃	納	能
393	脳	膿	農	覗	蚤					
					【は】					
393						巴	把	播	覇	杷
394	波	派	琶	破	婆	罵	芭	馬	俳	廃
395	拝	排	敗	杯	盃	牌	背	肺	輩	配
396	倍	培	媒	梅	楳	煤	狽	買	売	賠
397	陪	這	蝿	秤	矧	萩	伯	剥	博	拍
398	柏	泊	白	箔	粕	舶	薄	迫	曝	漠
399	爆	縛	莫	駁	麦					
400		函	箱	硲	箸	肇	筈	櫨	幡	肌
401	畑	畠	八	鉢	溌	発	醗	髪	伐	罰
402	抜	筏	閥	鳩	噺	塙	蛤	隼	伴	判
403	半	反	叛	帆	搬	斑	板	氾	汎	版
404	犯	班	畔	繁	般	藩	販	範	釆	煩
405	頒	飯	挽	晩	番	盤	磐	蕃	蛮	
					【ひ】					
405										匪
406	卑	否	妃	庇	彼	悲	扉	批	披	斐
407	比	泌	疲	皮	碑	秘	緋	罷	肥	被
408	誹	費	避	非	飛	樋	簸	備	尾	微
409	枇	毘	琵	眉	美					
410		鼻	柊	稗	匹	疋	髭	彦	膝	菱
411	肘	弼	必	畢	筆	逼	桧	姫	媛	紐
412	百	謬	俵	彪	標	氷	漂	瓢	票	表
413	評	豹	廟	描	病	秒	苗	錨	鋲	蒜
414	蛭	鰭	品	彬	斌	浜	瀕	貧	賓	頻
415	敏	瓶								
					【ふ】					
415			不	付	埠	夫	婦	富	冨	布
416	府	怖	扶	敷	斧	普	浮	父	符	腐
417	膚	芙	譜	負	賦	赴	阜	附	侮	撫
418	武	舞	葡	蕪	部	封	楓	風	葺	蕗
419	伏	副	復	幅	服					
420		福	腹	複	覆	淵	弗	払	沸	仏
421	物	鮒	分	吻	噴	墳	憤	扮	焚	奮

区点1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
422	粉	糞	紛	雰	文	聞				
					【へ】					
422							丙	併	兵	塀
423	幣	平	弊	柄	並	蔽	閉	陛	米	頁
424	僻	壁	癖	碧	別	瞥	蔑	箆	偏	変
425	片	篇	編	辺	返	遍	便	勉	娩	弁
426	鞭									
					【ほ】					
426		保	舗	鋪	圃	捕	歩	甫	補	輔
427	穂	募	墓	慕	戊	暮	母	簿	菩	倣
428	俸	包	呆	報	奉	宝	峰	峯	崩	庖
429	抱	捧	放	方	朋					
430		法	泡	烹	砲	縫	胞	芳	萌	蓬
431	蜂	褒	訪	豊	邦	鋒	飽	鳳	鵬	乏
432	亡	傍	剖	坊	妨	帽	忘	忙	房	暴
433	望	某	棒	冒	紡	肪	膨	謀	貌	貿
434	鉾	防	吠	頬	北	僕	卜	墨	撲	朴
435	牧	睦	穆	釦	勃	没	殆	堀	幌	奔
436	本	翻	凡	盆						
					【ま】					
436					摩	磨	魔	麻	埋	妹
437	昧	枚	毎	哩	槙	幕	膜	枕	鮪	柾
438	鱒	桝	亦	俣	又	抹	末	沫	迄	侭
439	繭	麿	万	慢	満					
440		漫	蔓							
					【み】					
440				味	未	魅	巳	箕	岬	密
441	蜜	湊	蓑	稔	脈	妙	粍	民	眠	
					【む】					
441										務
442	夢	無	牟	矛	霧	鵡	椋	婿	娘	
					【め】					
442										冥
443	名	命	明	盟	迷	銘	鳴	姪	牝	滅
444	免	棉	綿	緬	面	麺				
					【も】					
444							摸	模	茂	妄

付録
17

付録
17

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
445	孟	毛	猛	盲	網	耗	蒙	儲	木	黙
446	目	杢	勿	餅	尤	戻	籾	貰	問	悶
447	紋	門	匁							
					【や】					
447				也	冶	夜	爺	耶	野	弥
448	矢	厄	役	約	薬	訳	躍	靖	柳	薮
449	鑓									
					【ゆ】					
449		愉	愈	油	癒					
450		諭	輸	唯	佑	優	勇	友	宥	幽
451	悠	憂	揖	有	柚	湧	涌	猶	猷	由
452	祐	裕	誘	遊	邑	郵	雄	融	夕	
					【よ】					
452										予
453	余	与	誉	輿	預	傭	幼	妖	容	庸
454	揚	揺	擁	曜	楊	様	洋	溶	熔	用
455	窯	羊	耀	葉	蓉	要	謡	踊	遥	陽
456	養	慾	抑	欲	沃	浴	翌	翼	淀	
					【ら】					
456										羅
457	螺	裸	来	莱	頼	雷	洛	絡	落	酪
458	乱	卵	嵐	欄	濫	藍	蘭	覧		
					【り】					
458									利	吏
459	履	李	梨	理	璃					
460		痢	裏	裡	里	離	陸	律	率	立
461	葎	掠	略	劉	流	溜	琉	留	硫	粒
462	隆	竜	龍	侶	慮	旅	虜	了	亮	僚
463	両	凌	寮	料	梁	涼	猟	療	瞭	稜
464	糧	良	諒	遼	量	陵	領	力	緑	倫
465	厘	林	淋	燐	琳	臨	輪	隣	鱗	麟
					【る】					
466	瑠	塁	涙	累	類					
					【れ】					
466						令	伶	例	冷	励
467	嶺	怜	玲	礼	苓	鈴	隷	零	霊	麗
468	齢	暦	歴	列	劣	烈	裂	廉	恋	憐

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
469	漣	煉	簾	練	聯					
470		蓮	連	錬						
					【ろ】					
470					呂	魯	櫓	炉	賂	路
471	露	労	婁	廊	弄	朗	楼	榔	浪	漏
472	牢	狼	篭	老	聾	蝋	郎	六	麓	禄
473	肋	録	論							
					【わ】					
473				倭	和	話	歪	賄	脇	惑
474	枠	鷲	亙	亘	鰐	詫	藁	蕨	椀	湾
475	碗	腕								
476										
477										
478										
479										
480		弌	丐	丕	个	丱	丶	丼	丿	乂
481	乖	乘	亂	亅	豫	亊	舒	弍	于	亞
482	亟	亠	亢	亰	亳	亶	从	仍	仄	仆
483	仂	仗	仞	仭	仟	价	伉	佚	估	佛
484	佝	佗	佇	佶	侈	侏	侘	佻	佩	佰
485	侑	佯	來	侖	儘	俔	俟	俎	俘	俛
486	俑	俚	俐	俤	俥	倚	倨	倔	倪	倥
487	倅	伜	俶	倡	倩	倬	俾	俯	們	倆
488	偃	假	會	偕	偐	偈	做	偖	偬	偸
489	傀	傚	傅	傴	傲					
490		僉	僊	傳	僂	僖	僞	僥	僭	僣
491	僮	價	僵	儉	儁	儂	儖	儕	儔	儚
492	儡	儺	儷	儼	儻	儿	兀	兒	兌	兔
493	兢	竸	兩	兪	兮	冀	冂	囘	册	冉
494	冏	冑	冓	冕	冖	冤	冦	冢	冩	冪
495	冫	决	冱	冲	冰	况	冽	凅	凉	凛
496	几	處	凩	凭	凰	凵	凾	刄	刋	刔
497	刎	刧	刪	刮	刳	刹	剏	剄	剋	剌
498	剞	剔	剪	剴	剩	剳	剿	剽	劍	劔
499	劒	剱	劈	劑	辨					
500		辧	劬	劭	劼	劵	勁	勍	勗	勞
501	勣	勦	飭	勠	勳	勵	勸	勹	匆	匈

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
502	甸	匍	匐	匏	匕	匚	匣	匯	匱	匳
503	匸	區	卆	卅	丗	卉	卍	凖	卞	卩
504	卮	夘	卻	卷	厂	厖	厠	厦	厥	厮
505	厰	厶	參	簒	雙	叟	曼	燮	叮	叨
506	叭	叺	吁	吽	呀	听	吭	吼	吮	吶
507	吩	吝	呎	咏	呵	咎	呟	呱	呷	呰
508	咒	呻	咀	呶	咄	咐	咆	哇	咢	咸
509	咥	咬	哄	哈	咨					
510		咫	哂	咤	咾	咼	哘	哥	哦	唏
511	唔	哽	哮	哭	哺	哢	唹	啀	啣	啌
512	售	啜	啅	啖	啗	唸	唳	啝	喙	喀
513	咯	喊	喟	啻	啾	喘	喞	單	啼	喃
514	喩	喇	喨	嗚	嗅	嗟	嗄	嗜	嗤	嗔
515	嘔	嗷	嘖	嗾	嗽	嘛	嗹	噎	噐	營
516	嘴	嘶	嘲	嘸	噫	噤	嘯	噬	噪	嚆
517	嚀	嚊	嚠	嚔	嚏	嚥	嚮	嚶	嚴	囂
518	嚼	囁	囃	囀	囈	囎	囑	囓	囗	囮
519	囹	圀	囿	圄	圉					
520		圈	國	圍	圓	團	圖	嗇	圜	圦
521	圷	圸	坎	圻	址	坏	坩	埀	垈	坡
522	坿	垉	垓	垠	垳	垤	垪	垰	埃	埆
523	埔	埒	埓	堊	埖	埣	堋	堙	堝	塲
524	堡	塢	塋	塰	毀	塒	堽	塹	墅	墹
525	墟	墫	墺	壞	墻	墸	墮	壅	壓	壑
526	壗	壙	壘	壥	壜	壤	壟	壯	壺	壹
527	壻	壼	壽	夂	夊	夐	夛	梦	夥	夬
528	夭	夲	夸	夾	竒	奕	奐	奎	奚	奘
529	奢	奠	奧	奬	奩					
530		奸	妁	妝	佞	侫	妣	妲	姆	姨
531	姜	妍	姙	姚	娥	娟	娑	娜	娉	娚
532	婀	婬	婉	娵	娶	婢	婪	媚	媼	媾
533	嫋	嫂	媽	嫣	嫗	嫦	嫩	嫖	嫺	嫻
534	嬌	嬋	嬖	嬲	嫐	嬪	嬶	嬾	孃	孅
535	孀	孑	孕	孚	孛	孥	孩	孰	孳	孵
536	學	斈	孺	宀	它	宦	宸	寃	寇	寉
537	寔	寐	寤	實	寢	寞	寥	寫	寰	寶
538	寳	尅	將	專	對	尓	尠	尢	尨	尸

区点1～3桁目	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
539	尹	屁	屆	屎	屓					
540		屐	屏	孱	屬	屮	乢	屶	屹	岌
541	岑	岔	妛	岫	岻	岶	岼	岷	峅	岾
542	峇	峙	峩	峽	峺	峭	嶌	峪	崋	崕
543	崗	嵜	崟	崛	崑	崔	崢	崚	崙	崘
544	嵌	嵒	嵎	嵋	嵬	嵳	嵶	嶇	嶄	嶂
545	嶢	嶝	嶬	嶮	嶽	嶐	嶷	嶼	巉	巍
546	巓	巒	巖	巛	巫	已	巵	帋	帚	帙
547	帑	帛	帶	帷	幄	幃	幀	幎	幗	幔
548	幟	幢	幤	幇	幵	并	幺	麼	广	庠
549	廁	廂	廈	廐	廏					
550		廖	廣	廝	廚	廛	廢	廡	廨	廩
551	廬	廱	廳	廰	廴	廸	廾	弃	弉	彝
552	彜	弋	弑	弖	弩	弭	弸	彁	彈	彌
553	彎	弯	彑	彖	彗	彙	彡	彭	彳	彷
554	徃	徂	彿	徊	很	徑	徇	從	徙	徘
555	徠	徨	徭	徼	忖	忻	忤	忸	忱	忝
556	悳	忿	怡	恠	怙	怐	怩	怎	怱	怛
557	怕	怫	怦	怏	怺	恚	恁	恪	恷	恟
558	恊	恆	恍	恣	恃	恤	恂	恬	恫	恙
559	悁	悍	惧	悃	悚					
560		悄	悛	悖	悗	悒	悧	悋	惡	悸
561	惠	惓	悴	忰	悽	惆	悵	惘	慍	愕
562	愆	惶	惷	愀	惴	惺	愃	愡	惻	惱
563	愍	愎	慇	愾	愨	愧	慊	愿	愼	愬
564	愴	愽	慂	慄	慳	慷	慘	慙	慚	慫
565	慴	慯	慥	慱	慟	慝	慓	慵	憙	憖
566	憇	憬	憔	憚	憊	憑	憫	憮	懌	懊
567	應	懷	懈	懃	懆	憺	懋	罹	懍	懦
568	懣	懶	懺	懴	懿	懽	懼	懾	戀	戈
569	戉	戍	戌	戔	戛					
570		戞	戡	截	戮	戰	戲	戳	扁	扎
571	扞	扣	扛	扠	扨	扼	抂	抉	找	抒
572	抓	抖	拔	抃	抔	拗	拑	抻	拏	拿
573	拆	擔	拈	拜	拌	拊	拂	拇	抛	拉
574	挌	拮	拱	挧	挂	挈	拯	拵	捐	挾
575	捍	搜	捏	掖	掎	掀	掫	捶	掣	掏
576	掉	掟	掵	捫	捩	掾	揩	揀	揆	揣
577	揉	插	揶	揄	搖	搴	搆	搓	搦	搶
578	攝	搗	搨	搏	摧	摯	摶	摎	攪	撕
579	撓	撥	撩	撈	撼					
580		據	擒	擅	擇	撻	擘	擂	擱	擧
581	舉	擠	擡	抬	擣	擯	攬	擶	擴	擲
582	擺	攀	擽	攘	攜	攅	攤	攣	攫	攴
583	攵	攷	收	攸	畋	效	敖	敕	敍	敘
584	敞	敝	敲	數	斂	斃	變	斛	斟	斫
585	斷	旃	旆	旁	旄	旌	旒	旛	旙	无
586	旡	旱	杲	昊	昃	旻	杳	昵	昶	昴
587	昜	晏	晄	晉	晁	晞	晝	晤	晧	晨
588	晟	晢	晰	暃	暈	暎	暉	暄	暘	暝
589	曁	暹	曉	暾	暼					
590		曄	暸	曖	曚	曠	昿	曦	曩	曰
591	曵	曷	朏	朖	朞	朦	朧	霸	朮	朿
592	朶	杁	朸	朷	杆	杞	杠	杙	杣	杤
593	枉	杰	枩	杼	杪	枌	枋	枦	枡	枅
594	枷	柯	枴	柬	枳	柩	枸	柤	柞	柝
595	柢	柮	枹	柎	柆	柧	檜	栞	框	栩
596	桀	桍	栲	桎	梳	栫	桙	档	桷	桿
597	梟	梏	梭	梔	條	梛	梃	檮	梹	桴
598	梵	梠	梺	椏	梍	桾	椁	棊	椈	棘
599	椢	椦	棡	椌	棍					
600		棔	棧	棕	椶	椒	椄	棗	棣	椥
601	棹	棠	棯	椨	椪	椚	椣	椡	棆	楹
602	楷	楜	楸	楫	楔	楾	楮	椹	楴	椽
603	楙	椰	楡	楞	楝	榁	楪	榲	榮	槐
604	榿	槁	槓	榾	槎	寨	槊	槝	榻	槃
605	榧	樮	榑	榠	榜	榕	榴	槞	槨	樂
606	樛	槿	權	槹	槲	槧	樅	榱	樞	槭
607	樔	槫	樊	樒	櫁	樣	樓	橄	樌	橲
608	樶	橸	橇	橢	橙	橦	橈	樸	樢	檐
609	檍	檠	檄	檢	檣					
610		檗	蘗	檻	櫃	櫂	檸	檳	檬	櫞
611	櫑	櫟	檪	櫚	櫪	櫻	欅	蘖	櫺	欒
612	欖	鬱	欟	欸	欷	盜	欹	飮	歇	歃
613	歉	歐	歙	歔	歛	歟	歡	歸	歹	歿
614	殀	殄	殃	殍	殘	殕	殞	殤	殪	殫
615	殯	殲	殱	殳	殷	殼	毆	毋	毓	毟
616	毬	毫	毳	毯	麾	氈	氓	气	氛	氤
617	氣	汞	汕	汢	汪	沂	沍	沚	沁	沛
618	汾	汨	汳	沒	沐	泄	泱	泓	沽	泗
619	泅	泝	沮	沱	沾					
620		沺	泛	泯	泙	泪	洟	衍	洶	洫
621	洽	洸	洙	洵	洳	洒	洌	浣	涓	浤
622	浚	浹	浙	涎	涕	濤	涅	淹	渕	渊
623	涵	淇	淦	涸	淆	淬	淞	淌	淨	淒
624	淅	淺	淙	淤	淕	淪	淮	渭	湮	渮
625	渙	湲	湟	渾	渣	湫	渫	湶	湍	渟
626	湃	渺	湎	渤	滿	渝	游	溂	溪	溘
627	滉	溷	滓	溽	溯	滄	溲	滔	滕	溏
628	溥	滂	溟	潁	漑	灌	滬	滸	滾	漿
629	滲	漱	滯	漲	滌					
630		漾	漓	滷	澆	潺	潸	澁	澀	潯
631	潛	濳	潭	澂	潼	潘	澎	澑	濂	潦
632	澳	澣	澡	澤	澹	濆	澪	濟	濕	濬
633	濔	濘	濱	濮	濛	瀉	瀋	濺	瀑	瀁
634	瀏	濾	瀛	瀚	潴	瀝	瀘	瀟	瀰	瀾
635	瀲	灑	灣	炙	炒	炯	烱	炬	炸	炳
636	炮	烟	烋	烝	烙	焉	烽	焜	焙	煥
637	煕	熈	煦	煢	煌	煖	煬	熏	燻	熄
638	熕	熨	熬	燗	熹	熾	燒	燉	燔	燎
639	燠	燬	燧	燵	燼					
640		燹	燿	爍	爐	爛	爨	爭	爬	爰
641	爲	爻	爼	爿	牀	牆	牋	牘	牴	牾
642	犂	犁	犇	犒	犖	犢	犧	犹	犲	狃
643	狆	狄	狎	狒	狢	狠	狡	狹	狷	倏
644	猗	猊	猜	猖	猝	猴	猯	猩	猥	猾
645	獎	獏	默	獗	獪	獨	獰	獸	獵	獻
646	獺	珈	玳	珎	玻	珀	珥	珮	珞	璢
647	琅	瑯	琥	珸	琲	琺	瑕	琿	瑟	瑙
648	瑁	瑜	瑩	瑰	瑣	瑪	瑶	瑾	璋	璞
649	璧	瓊	瓏	瓔	珱					

区点1〜3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
650		瓠	瓣	瓧	瓩	瓮	瓲	瓰	瓱	瓸
651	瓷	甄	甃	甅	甌	甎	甍	甕	甓	甞
652	甦	甬	甼	畄	畍	畊	畉	畛	畆	畚
653	畩	畤	畧	畫	畭	畸	當	疆	疇	畴
654	疊	疉	疂	疔	疚	疝	疥	疣	痂	疳
655	痃	疵	疽	疸	疼	疱	痍	痊	痒	痙
656	痣	痞	痾	痿	痼	瘁	痰	痺	痲	痳
657	瘋	瘍	瘉	瘟	瘧	瘠	瘡	瘢	瘤	瘴
658	瘰	瘻	癇	癈	癆	癜	癘	癡	癢	癨
659	癩	癪	癧	癬	癰					
660		癲	癶	癸	發	皀	皃	皈	皋	皎
661	皖	皓	皙	皚	皰	皴	皸	皹	皺	盂
662	盍	盖	盒	盞	盡	盥	盧	盪	蘯	盻
663	眈	眇	眄	眩	眤	眞	眥	眦	眛	眷
664	眸	睇	睚	睨	睫	睛	睥	睿	睾	睹
665	瞎	瞋	瞑	瞠	瞞	瞰	瞶	瞹	瞿	瞼
666	瞽	瞻	矇	矍	矗	矚	矜	矣	矮	矼
667	砌	砒	礦	砠	礪	硅	碎	硴	碆	硼
668	碚	碌	碣	碵	碪	碯	磑	磆	磋	磔
669	碾	碼	磅	磊	磬					
670		磧	磚	磽	磴	礇	礒	礑	礙	礬
671	礫	祀	祠	祗	祟	祚	祕	祓	祺	祿
672	禊	禝	禧	齋	禪	禮	禳	禹	禺	秉
673	秕	秧	秬	秡	秣	稈	稍	稘	稙	稠
674	稟	禀	稱	稻	稾	稷	穃	穗	穉	穡
675	穢	穩	龝	穰	穹	穽	窈	窗	窕	窘
676	窖	窩	竈	窰	窶	竅	竄	窿	邃	竇
677	竊	竍	竏	竕	竓	站	竚	竝	竡	竢
678	竦	竭	竰	笂	笏	笊	笆	笳	笘	笙
679	笞	笵	笨	笶	筐					
680		筺	笄	筍	笋	筌	筅	筵	筥	筴
681	筧	筰	筱	筬	筮	箝	箘	箟	箍	箜
682	箚	箋	箒	箏	筝	箙	篋	篁	篌	篏
683	箴	篆	篝	篩	簑	簔	篦	篥	籠	簀
684	簇	簓	篳	篷	簗	簍	篶	簣	簧	簪
685	簟	簷	簫	簽	籌	籃	籔	籏	籀	籐
686	籘	籟	籤	籖	籥	籬	籵	粃	粐	粤

区点1〜3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
687	粭	粢	粫	粡	粨	粳	粲	粱	粮	粹
688	粽	糀	糅	糂	糘	糒	糜	糢	鬻	糯
689	糲	糴	糶	糺	紆					
690		紂	紜	紕	紊	絅	絋	紮	紲	紿
691	紵	絆	絳	絖	絎	絲	絨	絮	絏	絣
692	經	綉	絛	綏	絽	綛	綺	綮	綣	綵
693	緇	綽	綫	總	綢	綯	緜	綸	綟	綰
694	緘	緝	緤	緞	緻	緲	緡	縅	縊	縣
695	縡	縒	縱	縟	縉	縋	縢	繆	繦	縻
696	縵	縹	繃	縷	縲	縺	繧	繝	繖	繞
697	繙	繚	繹	繪	繩	繼	繻	纃	緕	繽
698	辮	繿	纈	纉	續	纒	纐	纓	纔	纖
699	纎	纛	纜	缸	缺					
700		罅	罌	罍	罎	罐	网	罕	罔	罘
701	罟	罠	罨	罩	罧	罸	羂	羆	羃	羈
702	羇	羌	羔	羞	羝	羚	羣	羯	羲	羹
703	羮	羶	羸	譱	翅	翆	翊	翕	翔	翡
704	翦	翩	翳	翹	飜	耆	耄	耋	耒	耘
705	耙	耜	耡	耨	耿	耻	聊	聆	聒	聘
706	聚	聟	聢	聨	聳	聲	聰	聶	聹	聽
707	聿	肄	肆	肅	肛	肓	肚	肭	冐	肬
708	胛	胥	胙	胝	胄	胚	胖	脉	胯	胱
709	脛	脩	脣	脯	腋					
710		隋	腆	脾	腓	腑	胼	腱	腮	腥
711	腦	腴	膃	膈	膊	膀	膂	膠	膕	膤
712	膣	腟	膓	膩	膰	膵	膾	膸	膽	臀
713	臂	膺	臉	臍	臑	臙	臘	臈	臚	臟
714	臠	臧	臺	臻	臾	舁	舂	舅	與	舊
715	舍	舐	舖	舩	舫	舸	舳	艀	艙	艘
716	艝	艚	艟	艤	艢	艨	艪	艫	舮	艱
717	艷	艸	艾	芍	芒	芫	芟	芻	芬	苡
718	苣	苟	苒	苴	苳	苺	莓	范	苻	苹
719	苞	茆	苜	茉	苙					
720		茵	茴	茖	茲	茱	荀	茹	荐	荅
721	茯	茫	茗	茘	莅	莚	莪	莟	莢	莖
722	茣	莎	莇	莊	荼	莵	荳	荵	莠	莉
723	莨	菴	萓	菫	菎	菽	萃	菘	萋	菁

区点1〜3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
724	菷	萇	菠	菲	萍	萢	萠	莽	萸	蔆
725	菻	葭	萪	萼	蕚	蒄	葷	葫	蒭	葮
726	蒂	葩	葆	萬	葯	葹	萵	蓊	葢	蒹
727	蒿	蒟	蓙	蓍	蒻	蓚	蓐	蓁	蓆	蓖
728	蒡	蔡	蓿	蓴	蔗	蔘	蔬	蔟	蔕	蔔
729	蓼	蕀	蕣	蕘	蕈					
730		蕁	蘂	蕋	蕕	薀	薤	薈	薑	薊
731	薨	蕭	薔	薛	藪	薇	薜	蕷	蕾	薐
732	藉	薺	藏	薹	藐	藕	藝	藥	藜	藹
733	蘊	蘓	蘋	藾	藺	蘆	蘢	蘚	蘰	蘿
734	虍	乕	虔	號	虧	虱	蚓	蚣	蚩	蚪
735	蚋	蚌	蚶	蚯	蛄	蛆	蚰	蛉	蠣	蚫
736	蛔	蛞	蛩	蛬	蛟	蛛	蛯	蜒	蜆	蜈
737	蜀	蜃	蛻	蜑	蜉	蜍	蛹	蜊	蜴	蜿
738	蜷	蜻	蜥	蜩	蜚	蝠	蝟	蝸	蝌	蝎
739	蝴	蝗	蝨	蝮	蝙					
740		蝓	蝣	蝪	蠅	螢	螟	螂	螯	蟋
741	螽	蟀	蟐	雖	螫	蟄	螳	蟇	蟆	螻
742	蟯	蟲	蟠	蠏	蠍	蟾	蟶	蟷	蠎	蟒
743	蠑	蠖	蠕	蠢	蠡	蠱	蠶	蠹	蠧	蠻
744	衄	衂	衒	衙	衞	衢	衫	袁	衾	袞
745	衵	衽	袵	衲	袂	袗	袒	袮	袙	袢
746	袍	袤	袰	袿	袱	裃	裄	裔	裘	裙
747	裝	裹	褂	裼	裴	裨	裲	褄	褌	褊
748	褓	襃	褞	褥	褪	褫	襁	襄	褻	褶
749	褸	襌	褝	襠	襞					
750		襦	襤	襭	襪	襯	襴	襷	襾	覃
751	覈	覊	覓	覘	覡	覩	覦	覬	覯	覲
752	覺	覽	覿	觀	觚	觜	觝	觧	觴	觸
753	訃	訖	訐	訌	訛	訝	訥	訶	詁	詛
754	詒	詆	詈	詼	詭	詬	詢	誅	誂	誄
755	誨	誡	誑	誥	誦	誚	誣	諄	諍	諂
756	諚	諫	諳	諧	諤	諱	謔	諠	諢	諷
757	諞	諛	謌	謇	謚	諡	謖	謐	謗	謠
758	謳	鞫	謦	謫	謾	謨	譁	譌	譏	譎
759	證	譖	譛	譚	譫					
760		譟	譬	譯	譴	譽	讀	讌	讎	讒

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
761	讓	讖	讙	讚	谺	豁	谿	豈	豌	豎
762	豐	豕	豢	豬	豸	豺	貂	貉	貅	貊
763	貍	貎	貔	豼	貘	戝	貭	貪	貽	貲
764	貳	貮	貶	賈	賁	賤	賣	賚	賽	賺
765	賻	贄	贅	贊	贇	贏	贍	贐	齎	贓
766	賍	贔	贖	赧	赭	赱	赳	趁	趙	跂
767	趾	趺	跏	跚	跖	跌	跛	跋	跪	跫
768	跟	跣	跼	踈	踉	跿	踝	踞	踐	踟
769	蹂	踵	踰	踴	蹊					
770		蹇	蹉	蹌	蹐	蹈	蹙	蹤	蹠	踪
771	蹣	蹕	蹶	蹲	蹼	躁	躇	躅	躄	躋
772	躊	躓	躑	躔	躙	躪	躡	躬	躰	軆
773	躱	躾	軅	軈	軋	軛	軣	軼	軻	軫
774	軾	輊	輅	輕	輒	輙	輓	輜	輟	輛
775	輌	輦	輳	輻	輹	轅	轂	輾	轌	轉
776	轆	轎	轗	轜	轢	轣	轤	辜	辟	辣
777	辭	辯	辷	迚	迥	迢	迪	迯	邇	迴
778	逅	迹	迺	逑	逕	逡	逍	逞	逖	逋
779	逧	逶	逵	逹	迸					
780		遏	遐	遑	遒	逎	遉	逾	遖	遘
781	遞	遨	遯	遶	隨	遲	邂	遽	邁	邀
782	邊	邉	邏	邨	邯	邱	邵	郢	郤	扈
783	郛	鄂	鄒	鄙	鄲	鄰	酊	酖	酘	酣
784	酥	酩	酳	酲	醋	醉	醂	醢	醫	醯
785	醪	醵	醴	醺	釀	釁	釉	釋	釐	釖
786	釟	釡	釛	釼	釵	釶	鈞	釿	鈔	鈬
787	鈕	鈑	鉞	鉗	鉅	鉉	鉤	鉈	銕	鈿
788	鉋	鉐	銜	銖	銓	銛	鉚	鋏	銹	銷
789	鋩	錏	鋺	鍄	錮					
790		錙	錢	錚	錣	錺	錵	錻	鍜	鍠
791	鍼	鍮	鍖	鎰	鎬	鎭	鎔	鎹	鏖	鏗
792	鏨	鏥	鏘	鏃	鏝	鏐	鏈	鏤	鐚	鐔
793	鐓	鐃	鐇	鐐	鐶	鐫	鐵	鐡	鐺	鑁
794	鑒	鑄	鑛	鑠	鑢	鑞	鑪	鈩	鑰	鑵
795	鑷	鑽	鑚	鑼	鑾	钁	鑿	閂	閇	閊
796	閔	閖	閘	閙	閠	閨	閧	閭	閼	閻
797	閹	閾	闊	濶	闃	闍	闌	闕	闔	闖

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
798	關	闡	闥	闢	阡	阨	阮	阯	陂	陌
799	陏	陋	陷	陜	陞					
800		陝	陟	陦	陲	陬	隍	隘	隕	隗
801	險	隧	隱	隲	隰	隴	隶	隸	隹	雎
802	雋	雉	雍	襍	雜	霍	雕	雹	霄	霆
803	霈	霓	霎	霑	霏	霖	霙	霤	霪	霰
804	霹	霽	霾	靄	靆	靈	靂	靉	靜	靠
805	靤	靦	靨	勒	靫	靱	靹	鞅	靼	鞁
806	靺	鞆	鞋	鞏	鞐	鞜	鞨	鞦	鞣	鞳
807	鞴	韃	韆	韈	韋	韜	韭	齏	韲	竟
808	韶	韵	頏	頌	頸	頤	頡	頷	頽	顆
809	顏	顋	顫	顯	顰					
810		顱	顴	顳	颪	颯	颱	颶	飄	飃
811	飆	飩	飫	餃	餉	餒	餔	餘	餡	餝
812	餞	餤	餠	餬	餮	餽	餾	饂	饉	饅
813	饐	饋	饑	饒	饌	饕	馗	馘	馥	馭
814	馮	馼	駟	駛	駝	駘	駑	駭	駮	駱
815	駲	駻	駸	騁	騏	騅	駢	騙	騫	騷
816	驅	驂	驀	驃	騾	驕	驍	驛	驗	驟
817	驢	驥	驤	驩	驫	驪	骭	骰	骼	髀
818	髏	髑	髓	體	髞	髟	髢	髣	髦	髯
819	髫	髮	髴	髱	髷					
820		髻	鬆	鬘	鬚	鬟	鬢	鬣	鬥	鬧
821	鬨	鬩	鬪	鬮	鬯	鬲	魄	魃	魏	魍
822	魎	魑	魘	魴	鮓	鮃	鮑	鮖	鮗	鮟
823	鮠	鮨	鮴	鯀	鯊	鮹	鯆	鯏	鯑	鯒
824	鯣	鯢	鯤	鯔	鯡	鰺	鯲	鯱	鯰	鰕
825	鰔	鰉	鰓	鰌	鰆	鰈	鰒	鰊	鰄	鰮
826	鰛	鰥	鰤	鰡	鰰	鱇	鰲	鱆	鰾	鱚
827	鱠	鱧	鱶	鱸	鳧	鳬	鳰	鴉	鴈	鳫
828	鴃	鴆	鴪	鴦	鶯	鴣	鴟	鵄	鴕	鴒
829	鵁	鴿	鴾	鵆	鵈					
830		鵝	鵞	鵤	鵑	鵐	鵙	鵲	鶉	鶇
831	鶫	鵯	鵺	鶚	鶤	鶩	鶲	鷄	鷁	鶻
832	鶸	鶺	鷆	鷏	鷂	鷙	鷓	鷸	鷦	鷭
833	鷯	鷽	鸚	鸛	鸞	鹵	鹹	鹽	麁	麈
834	麋	麌	麒	麕	麑	麝	麥	麩	麸	麪

区点1～3桁目	区点4桁目									
	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
835	麭	靡	黌	黎	黏	黐	黔	黜	點	黝
836	黠	黥	黨	黯	黴	黶	黷	黹	黻	黼
837	黽	鼇	鼈	皷	鼕	鼡	鼬	鼾	齊	齒
838	齔	齣	齟	齠	齡	齦	齧	齬	齪	齷
839	齲	齶	龕	龜	龠					
840		堯	槇	遙	瑤	凜	熙			

付録

17

絵文字一覧

- ソフトバンク携帯電話対応の絵文字一覧です。
- 　部分は動く絵文字です。
- 絵文字を入力したメールなどを送信した場合、絵文字非対応のソフトバンク携帯電話やEメールでは表示されません。
- 一部の絵文字および動く絵文字は、相手のソフトバンク携帯電話の機種により正しく表示されない場合があります。
- 一部の絵文字および動く絵文字は、サブディスプレイに正しく表示されません。

記号一覧

全角

	、	。	，	．	・	：	；	？	！
゛	゜	´	｀	¨	＾	￣	＿	ヽ	ヾ
ゝ	ゞ	〃	仝	々	〆	〇	ー	―	‐
／	＼	～	∥	｜	…	‥	‘	’	“
”	（	）	〔	〕	［	］	｛	｝	〈
〉	《	》	「	」	『	』	【	】	＋
－	±	×	÷	＝	≠	＜	＞	≦	≧
∞	∴	♂	♀	°	′	″	℃	￥	＄
¢	£	％	＃	＆	＊	＠	§	☆	★
○	●	◎	◇	◆	□	■	△	▲	▽
▼	※	〒	→	←	↑	↓	〓	∈	∋
⊆	⊇	⊂	⊃	∪	∩	∧	∨	￢	⇒
⇔	∀	∃	∠	⊥	⌒	∂	∇	≡	≒
≪	≫	√	∽	∝	∵	∫	∬	Å	‰
♯	♭	♪	†	‡	¶	◯	ゐ	ゑ	ヰ
ヱ	ヴ	ヵ	ヶ	Α	Β	Γ	Δ	Ε	Ζ
Η	Θ	Ι	Κ	Λ	Μ	Ν	Ξ	Ο	Π
Ρ	Σ	Τ	Υ	Φ	Χ	Ψ	Ω	α	β

γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ
ν	ξ	ο	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ
ψ	ω	А	Б	В	Г	Д	Е	Ё	Ж
З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р
С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ
Ы	Ь	Э	Ю	Я	а	б	в	г	д
е	ё	ж	з	и	й	к	л	м	н
о	п	р	с	т	у	ф	х	ц	ч
ш	щ	ъ	ы	ь	э	ю	я	─	│
┌	┐	┘	└	├	┬	┤	┴	┼	━
┃	┏	┓	┛	┗	┣	┳	┫	┻	╋
┠	┯	┨	┷	┿	┝	┰	┥	┸	╂
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳
Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ	Ⅷ	Ⅸ	Ⅹ
㍉	㌔	㌢	㍍	㌘	㌧	㌃	㌶	㍑	㍗
㌍	㌦	㌣	㌫	㍊	㌻	㎜	㎝	㎞	㎎
㎏	㏄	㎡	㍻	〝	〟	№	㏍	℡	㊤

㊥	㊦	㊧	㊨	㈱	㈲	㈹	㍾	㍽	㍼
≒	≡	∫	∮	∑	√	⊥	∠	∟	⊿
∵	∩	∪							

半角

<table>
<tr><td> </td><td>!</td><td>"</td><td>#</td><td>$</td><td>%</td><td>&</td><td>'</td><td>(</td><td>)</td></tr>
<tr><td>*</td><td>+</td><td>,</td><td>-</td><td>.</td><td>/</td><td>:</td><td>;</td><td><</td><td>=</td></tr>
<tr><td>></td><td>?</td><td>@</td><td>[</td><td>¥</td><td>]</td><td>^</td><td>_</td><td>`</td><td>{</td></tr>
<tr><td>|</td><td>}</td><td>~</td><td>｡</td><td>｢</td><td>｣</td><td>､</td><td>･</td><td>‾</td><td>"</td></tr>
<tr><td>°</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr>
</table>

付録
17

メモリ容量一覧

データフォルダ	最大1000件／約37MB （S!アプリは1つのアプリにつき3～6件分を消費します。）

- S!アプリライブラリはデータフォルダとメモリを共有しています。

スケジュール	最大100件

アドレス帳	最大1000件

メール	受信ボックス	S!メール：最大700件／5MB SMS：最大300件
	下書き／ 送信済みボックス／ 未送信ボックス	S!メール：最大300件／5MB SMS：最大200件

Yahoo!ケータイ	お気に入り	[Yahoo!ケータイ] 最大20件／750KB [PCサイト] 最大20件／1150KB
	ブックマーク	[Yahoo!ケータイ] 最大100件 [PCサイト] 最大100件
	履歴（URL）	[Yahoo!ケータイ] URL入力履歴：最大20件／ アクセス履歴：最大100件※ [PCサイト] URL入力履歴：最大20件／ アクセス履歴：最大100件※
	キャッシュ	[Yahoo!ケータイ] 750KB [PCサイト] 1150KB

※ アクセス履歴への保存可能件数はURLの長さにより変動します。

付録

17

主な仕様

821P

質量（電池パック装着時）		約113g
サイズ（閉じた状態）		約50 X 104 X 15.9mm
連続待受時間（閉じた状態）	3G	約400時間
	GSM	約300時間
連続通話時間	3G	約200分
	TVコール	約100分
	GSM	約200分
充電時間	急速充電器	約130分
	シガーライター充電器	約130分
最大出力	3G	0.25W
	GSM	2.0W

- 上記は、電池パック装着時の数値です。
- 連続通話時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、電波を正常に送受信できる状態で算出した、通話に使用できる時間の目安です。
- 連続待受時間とは、充電を満たした新品の電池パックを装着し、本機を閉じた状態で通話や操作をせず、電波を正常に受信できる状態で算出した、時間の目安です。
- 電池の充電状態、機能設定状況、気温などの使用環境や利用場所の電波状態などにより、ご利用可能時間が変動します。
- S!アプリを起動させた状態での通話時間および待受時間は著しく短くなることがあります。

電池パック

電圧	3.7V
使用電池	リチウムイオン電池
容量	815mAh
サイズ	約36 X 4.5 X 46mm

- 定格／仕様および外観は、性能向上のため予告なく変更することがあります。

索引

英数字

あ

い

う

さ

し

す

せ

そ

付録

17

ほ

ま

み

む

め

も

ゆ

よ

り

る

れ

ろ

わ

保証とアフターサービス

保証について

SoftBank 821P本体をお買い上げいただいた場合は保証書が付いております。

- お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
- 内容をよくお読みの上、大切に保管してください。
- 保証期間は、保証書をご覧ください。

本製品の故障、または不具合などにより、通話などの機会を逸したためにお客様または第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

修理を依頼される場合

「故障かな？と思ったら」（☞P.17-15）をお読みの上、もう一度お確かめください。
それでも異常がある場合はご契約いただいた各地域の故障受付（☞P.17-40）または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。その際できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

ソフトバンクお客さまセンター

総合案内　ソフトバンク携帯電話から　157（無料）
紛失・故障受付　ソフトバンク携帯電話から　113（無料）

ソフトバンク国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失のご連絡
＋81-3-5351-3491（有料）

■ 一般電話からおかけの場合

ご契約地域	お問い合わせ内容	電話番号
北海道・青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県・新潟県・東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県・栃木県・群馬県・山梨県・長野県・富山県・石川県・福井県	総合案内	0088-240-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-240-113（無料）
愛知県・岐阜県・三重県・静岡県	総合案内	0088-241-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-241-113（無料）
大阪府・兵庫県・京都府・奈良県・滋賀県・和歌山県	総合案内	0088-242-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-242-113（無料）
広島県・岡山県・山口県・鳥取県・島根県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県・福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県	総合案内	0088-250-157（無料）
	紛失・故障受付	0088-250-113（無料）

SoftBank 821P取扱説明書

2012年3月　第3版発行
ソフトバンクモバイル株式会社

※ ご不明な点はお求めになられたソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：SoftBank 821P
製造元：パナソニック モバイルコミュニケーションズ株式会社

携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず左記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

※　回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。
※　プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報（アドレス帳、通話履歴、メール等）は、事前に消去願います。

この印刷物は、植物性大豆油インキで印刷しています。